

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

設 計 図
(橋 梁 工)
中トマム鵠川橋
下部工

令和 7 年 3 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

＜目 次＞
(橋梁工)
中トマム鷺川橋（下り線）
下部工(1/2)

図面番号	図面名称	縮尺	備考
1	数量総括表	—	
2～4	全体一般図（その１）～（その３）	図示	
5	下部工座標図	1:500	
6～7	A 1 橋台構造一般図（その１）～（その２）	図示	
8	P 1 橋脚構造一般図	図示	
9	P 2 橋脚構造一般図	図示	
10～11	A 2 橋台構造一般図（その１）～（その２）	図示	
12～22	A 1 橋台配筋図（その１）～（その１１）	図示	
23～27	P 1 橋脚配筋図（その１）～（その５）	図示	
28～32	P 2 橋脚配筋図（その１）～（その５）	図示	
33～47	A 2 橋台配筋図（その１）～（その１５）	図示	
48～49	P 1 橋脚大口径深礎杭配筋図（その１）～（その２）	図示	
50～51	P 2 橋脚大口径深礎杭配筋図（その１）～（その２）	図示	
52	P 1 橋脚ガイドウォール配筋図	1:125	
53	P 2 橋脚ガイドウォール配筋図	1:125	
54	A 2 橋台場所打ち杭配筋図	図示	
55	A 1 橋台裏込め工詳細図	図示	
56	A 2 橋台裏込め工詳細図	図示	
57	P 1 橋脚深礎杭土留め工詳細図	図示	
58	P 2 橋脚深礎杭土留め工詳細図	図示	

＜目 次＞
（橋梁工）
中トマム鵜川橋（下り線）
下部工(2/2)

[illegible]

中トマム鵲川橋 数量総括表

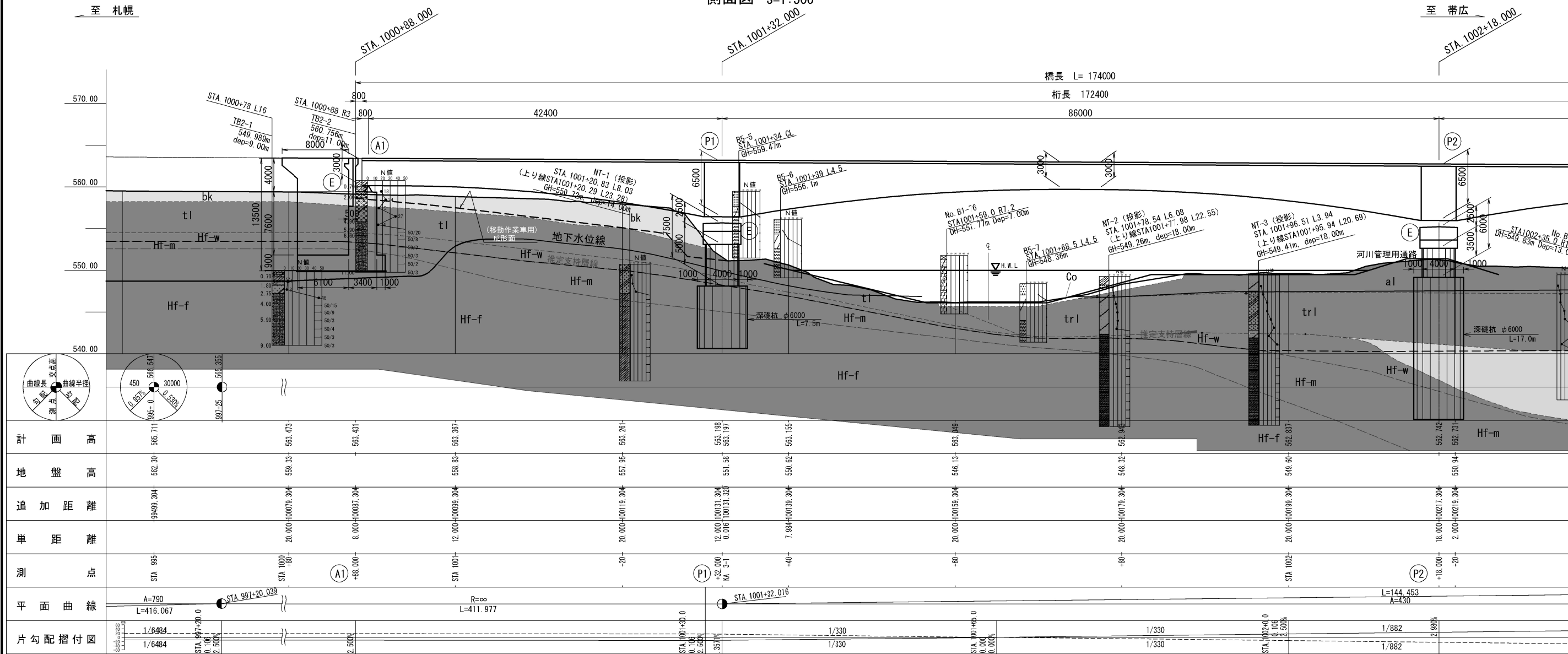
下部工数量総括表(下部工施工分)

項目	種 別		単位	A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	A2橋台	合計	摘 要	
構造物掘削	特 殊 部 A		m ³			122. 2	1562. 8	1685. 0	土砂B	
			m ³	1855. 2	1023. 4			2878. 6	土砂E	
			m ³	495. 3	87. 6			582. 9	軟岩C	
			m ³	419. 9				419. 9	硬岩A	
		合計	m ³	2770. 4	1111. 0	122. 2	1562. 8	5566. 4		
	埋戻し	m ³	377. 2			756. 9	1134. 1			
構造物裏込め工	裏込め工A	m ³					0. 0			
	裏込め工B	m ³	867. 3			1348. 8	2216. 1			
基礎材		B1	m ³				23. 3	23. 3	RC-40	
コン ク リ ー ト	A1-3	躯体	m ³	327. 2			409. 3	736. 5	σ ck=30N/mm2	
		合計	m ³	327. 2			409. 3	736. 5	〃	
	B2-1	フォーテング	〃	213. 5			323. 1	536. 6	σ ck=24N/mm2	
		深礎杭	〃		212. 1	480. 7		692. 8	〃	
		合計	〃	213. 5	212. 1	480. 7	323. 1	1229. 4	〃	
	D1-1	均しコンクリート	〃	11. 7			11. 6	23. 3	σ ck=18N/mm2	
		合計	〃	11. 7			11. 6	23. 3	〃	
	C	躯体・底版	m ²	387. 0			528. 6	915. 6		
	D	均しコンクリート	m ²	4. 3			4. 6	8. 9		
	鉄 筋 工	A	躯体 底版	D13	t				0. 000	SD345
D16～D25				〃	9. 151	2. 866	2. 637	4. 009	18. 663	〃
D29～D32				〃	4. 239			4. 042	8. 281	〃
D35				〃	15. 399			7. 412	22. 811	〃
D38				〃				8. 728	8. 728	〃
計				〃	28. 789	2. 866	2. 637	24. 191	58. 483	〃
B		躯体	D13	〃					0. 000	〃
			D16～D25	〃					0. 000	〃
			D29～D32	〃					0. 000	〃
			D35	〃					0. 000	〃
			D38	〃				15. 619	15. 619	〃
			D51	〃					0. 000	〃
C		躯体 底版	計	〃				15. 619	15. 619	〃
			D13	〃					0. 000	〃
			D16～D25	〃	1. 512			0. 877	2. 389	〃
			D29～D32	〃					0. 000	〃
			計	〃				0. 877	2. 389	〃
			D13	t	0. 046			0. 065	0. 111	SD345(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
A(E)		躯体 底版	D16～D25	〃	6. 065			8. 360	14. 425	〃
			D29～D32	〃				8. 069	8. 069	〃
			D35	〃					0. 000	〃
			D38	〃	5. 380				5. 380	〃
			計	〃	11. 491			16. 494	27. 985	〃
			D13	〃					0. 000	〃
B(E)		躯体	D16～D25	〃	0. 390			0. 391	0. 781	〃
			D29～D32	〃					0. 000	〃
			D35	〃					0. 000	〃
			D38	〃	3. 109			2. 633	5. 742	〃
			D51	〃					0. 000	〃
			計	〃	3. 499			3. 024	6. 523	〃
C(E)		躯体 底版	D13	〃					0. 000	〃
			D16～D25	〃	1. 568			2. 852	4. 420	〃
			D29～D32	〃					0. 000	〃
			計	〃	1. 568			2. 852	4. 420	〃
(SD345) 鉄筋質量		躯体・底版	〃	46. 859	2. 866	2. 637	63. 057	115. 419		
A(H)(E)		躯体	D13	〃					0. 000	SD490(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
			D16～D25	〃					0. 000	〃
			D29～D32	〃					0. 000	〃
			D35	〃					0. 000	〃
			D38	〃					0. 000	〃
	D41		〃			12. 408		12. 408	〃	
B(H)(E)	躯体	計	〃				12. 408	12. 408	〃	
		D13	〃					0. 000	〃	
		D16～D25	〃					0. 000	〃	
		D29～D32	〃					0. 000	〃	
		D35	〃					0. 000	〃	
		D38	〃					0. 000	〃	
場所打ち杭	φ1200 杭長（全長）	本数	本				16	16	1本あたり	
		N<20 土砂 掘削長	m/本				3. 667	3. 667	1本あたり	
		N<50 土砂 掘削長	m/本				5. 204	5. 204	〃	
		50<N 土砂 掘削長	m/本				2. 770	2. 770	〃	
		計	m/本				11. 641	11. 641	〃	
		掘削土量	m ³				210. 480	210. 480	1基あたり	
場所打ち杭	杭埋戻し土量	m ³				34. 800	34. 800	〃		
		残土	m ³				175. 680	175. 680	〃	
		合計	m ³							

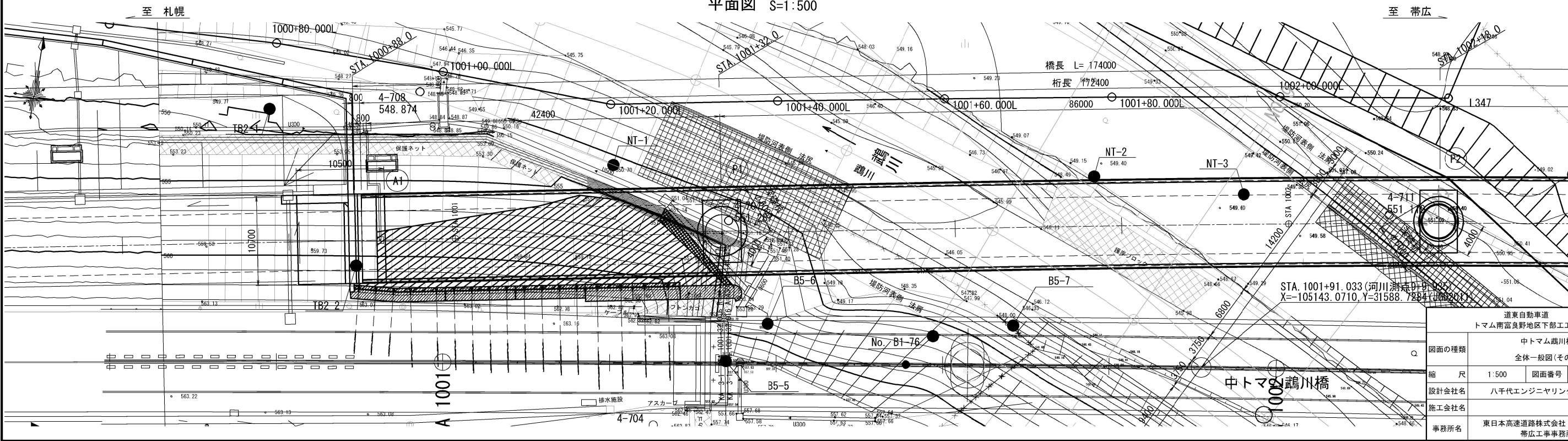
項目		種 別			単位	A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	A2橋台	合計	摘 要	
大口径深礎	φ6000 杭長				m		7. 5	17. 0		24. 5	1基あたり	
	φ6000 本数				本		1	1		2	1基あたり	
	埋設ライナープレート	φ6000(補強リング有)	t=2. 7mm		m			15. 5		15. 5	1基あたり L=3134mm H=150x150x7x10 66基	
	裏込めグラウト				m ³			41. 7		41. 7	1基あたり	
	吹付コンクリート	t=175mm			m ²		97. 0			97. 0	1基あたり	
	鋼製リング支保	φ6000, H=125			基		5			5	1基あたり L=3134mm H=125x125x6. 5x9 30基	
	土砂Ⅰ 掘削長				m			12. 328			1基あたり	
	軟岩 掘削長				m		3. 077	4. 672			1基あたり	
	硬岩 掘削長				m		4. 423				1基あたり	
	計				m		7. 500	17. 000			1基あたり	
	土砂Ⅰ 掘削土量				m ³			372. 191		372. 191	1基あたり	
	軟岩 掘削土量				m ³		100. 540	138. 177		238. 717	1基あたり	
	硬岩 掘削土量				m ³		137. 919			137. 919	1基あたり	
	残土				m ³		238. 459	510. 368		748. 827	1基あたり	
	ガイドウォール	コンクリート C2-1			m ³		16. 1	16. 1		32. 2	σ ck=18N/mm2	
型枠		D		m ²		18. 9	18. 9		37. 8			
掘削		土砂Ⅰ		m ³		16. 1	16. 1		32. 2			
鉄筋		A D16		t		1. 008	1. 008		2. 016	SD345		
鉄筋工	杭	A	D13		t					0. 000	SD345(1基あたり)	
			D16～D25		〃		2. 223	1. 746	1. 616	5. 585	〃	
			D29～D32		〃		15. 119	24. 758		39. 877	〃	
			D35		〃					0. 000	〃	
			D38		〃					0. 000	〃	
			D41		〃					0. 000	〃	
			D51		〃		13. 920			13. 920	〃	
		計		〃		31. 262	26. 504	1. 616	59. 382	〃		
		B	D13		t						0. 000	SD345(1基あたり)
			D16～D25		〃						0. 000	〃
			D29～D32		〃						0. 000	〃
			D35		〃						0. 000	〃
			D38		〃						0. 000	〃
			D41		〃						0. 000	〃
			D51		〃			42. 720		42. 720	〃	
		計		〃			42. 720		42. 720	〃		
		C	D13		t						0. 000	SD345(1基あたり)
			D16～D25		〃						0. 000	〃
			D29～D32		〃						0. 000	〃
			D35		〃						0. 000	〃
			D38		〃						0. 000	〃
			D41		〃						0. 000	〃
			D51		〃						0. 000	〃
		計		〃						0. 000	〃	
		Y	D13		〃					0. 208	0. 208	〃
			D16～D25		〃					5. 664	5. 664	〃
			D29～D32		〃						0. 000	〃
			D35		〃					27. 616	27. 616	〃
			D38		〃						0. 000	〃
			計		〃					33. 488	33. 488	〃
					〃							〃
		(SD345)鉄筋質量		基礎	〃		0. 000	31. 262	69. 224	35. 104	135. 590	
		機械式継手	D38		箇所					155	155	SD345
			計		〃					155	155	〃
			D16～D25		〃					0	0	SD345(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
計			〃					0	0	〃		
機械式鉄筋定着工法	D16		箇所	12				70	82	SD345		
	D25		〃	180				60	240	〃		
	計		〃	192				130	322	〃		
	D16		〃	131				203	334	SD345(エポキシ樹脂塗装鉄筋)		
	D19		〃	144					144	〃		
	D22		〃					220	220	〃		
	計		〃	275	0		423	698	〃			
			〃							〃		
機械式継手 (大口径深礎杭)		D51	箇所			160			SD345			
計		箇所	0	0	160	0	160	〃				
アンカーキャップ		SGP65A	個			8		8	0. 017 t/基			

中トマム鵡川橋 全体一般図(その1)

側面図 S=1:500

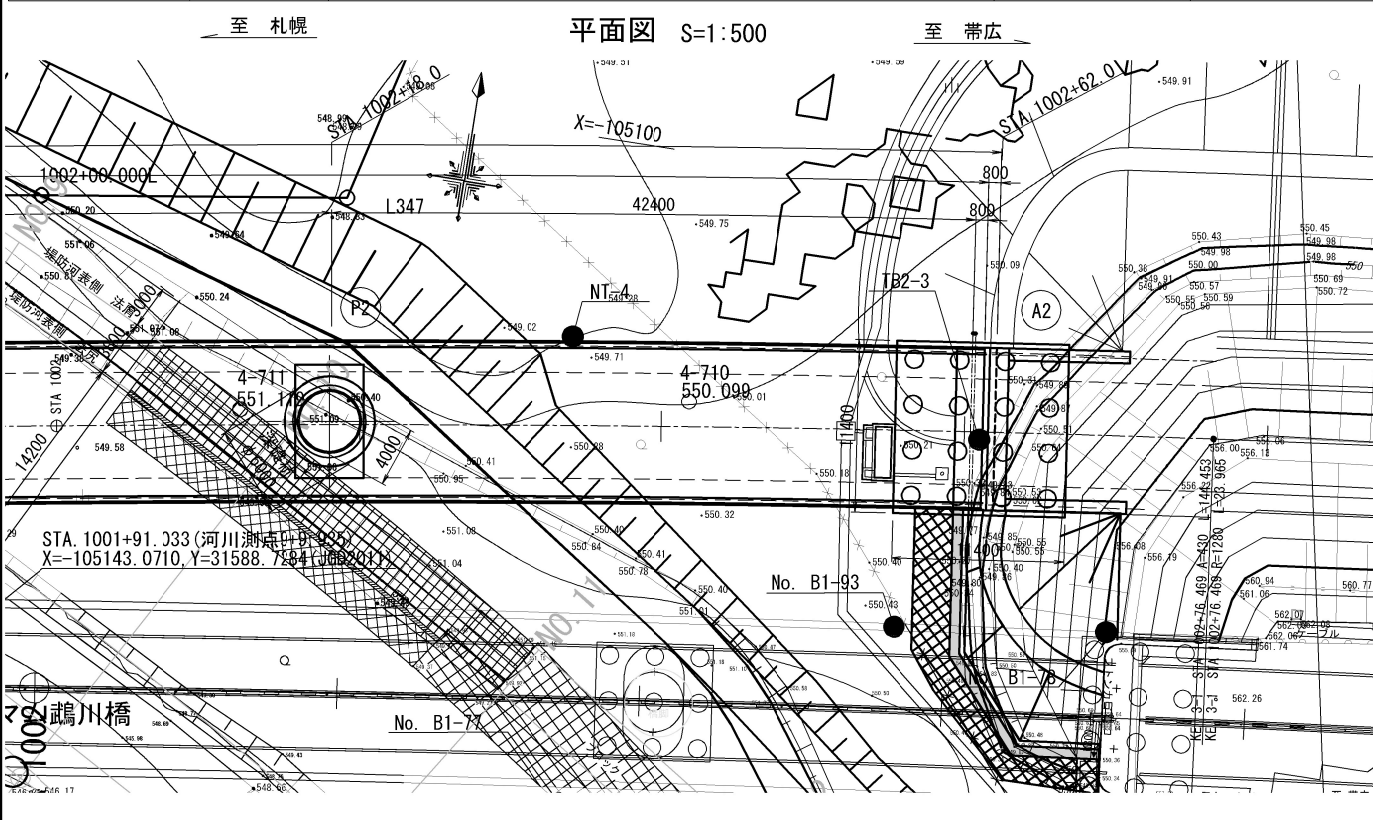
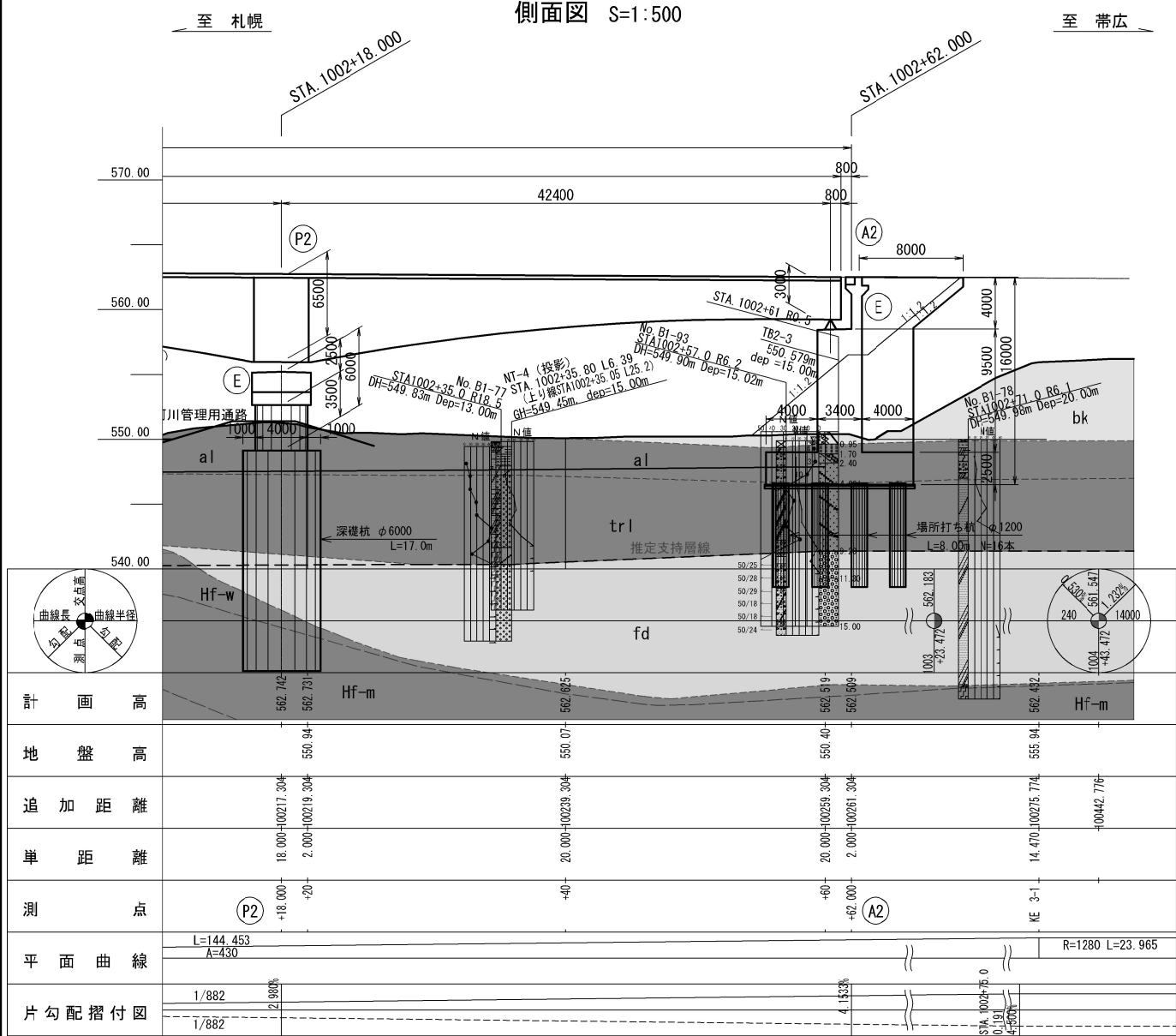


平面図 S=1:500



図面の種類	道東自動車道	
	トマム南富良野地区下部工工事	
	中トマム鵡川橋	
	全体一般図(その1)	
	縮尺 1:500 図面番号 2 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社	
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社	
事務所名	帯広工事事務所	

中トマム鵡川橋 全体一般図(その2)



設 計 条 件

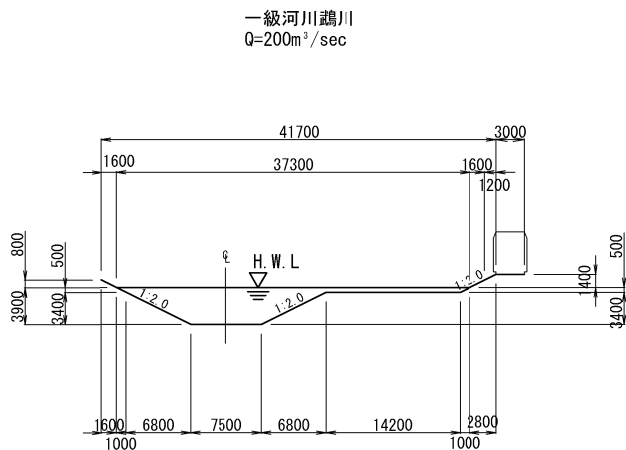
設 計 条 件				
橋 長	174.000 m	桁 長	172.400 m	
道 路 規 格	第1種 2 級 B 規格 設計速度 V =100 km/h			
荷 重	B 活 荷 重			
形 式	P C 3径間連続箱桁橋			
支 間	42.400+86.000+42.400 m			
有 効 幅 員	9.810 m			
斜 角	A1 90° 00' 00" A2 90° 00' 00"			
平 面 線 形	R= ∞ ~ A= 430			
横 断 勾 配	<u>2.500%</u> ~ <u>4.153%</u>			
縦 断 勾 配	<u>0.530%</u>			
設 計 震 度	Ⅰ 種地盤 kh = Cz・lho = 0.85 × 0.20 = 0.17 Ⅱ 種地盤 kh = Cz・lho = 0.85 × 0.25 = 0.21			
設計基準強度	上 部 工	コンクリート	σck= 40 N/mm2 σck= 30 N/mm2 (壁高欄)	
		鉄 筋	SD345・SD490	
		P C 鋼 材	12S15.2 SWPR7BL	
			19S15.2 SWPR7BL	
	下 部 工	コンクリート	σck= 30 N/mm2 [躯体] σck= 24 N/mm2 [底板]	
		鉄 筋	SD345・SD490	
		基 礎 工	コンクリート	σck= 24 N/mm2
			鉄 筋	SD345
			基礎構造	A1:直接基礎 P1:深礎杭 φ6000 P2:深礎杭 φ6000 A2:場所打ち杭 φ1200 16本
適用示方書 道路橋示方書・同解説(平成29年11月) 設計要領第二集(平成28年8月)				

凡 例

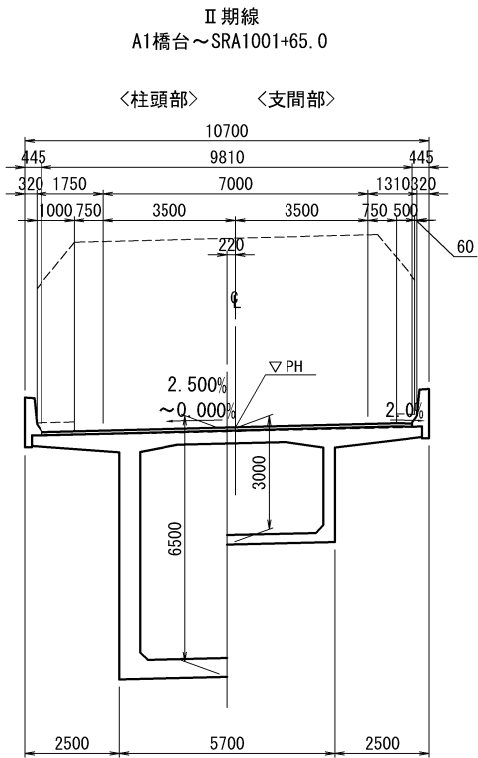
地層名	記号	地質構成
盛土	bk	礫・砂・シルト・粘土
現河床堆積物・ 氾濫原堆積物	al	円礫・砂
崖錐堆積物	tl	礫質土、礫混り粘土
低位(沖積) 段丘堆積物	trl	礫・砂・粘性土
古期扇状地堆積物	fd	角礫・砂・粘性土
日高類層群 ホルンフェルス	Hf-w	ホルンフェルス(強風化)
	Hf-m	ホルンフェルス(中風化)
	Hf-f	ホルンフェルス(弱～未風化)

交 差 条 件

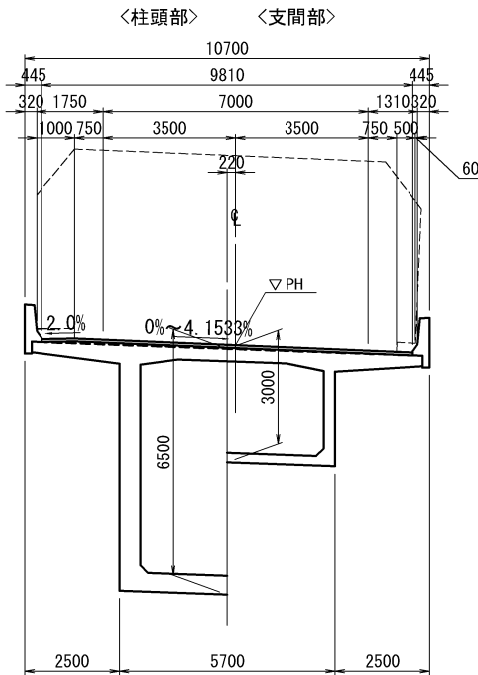
計画河川断面 S=1:800



上部工断面図 S=1:200

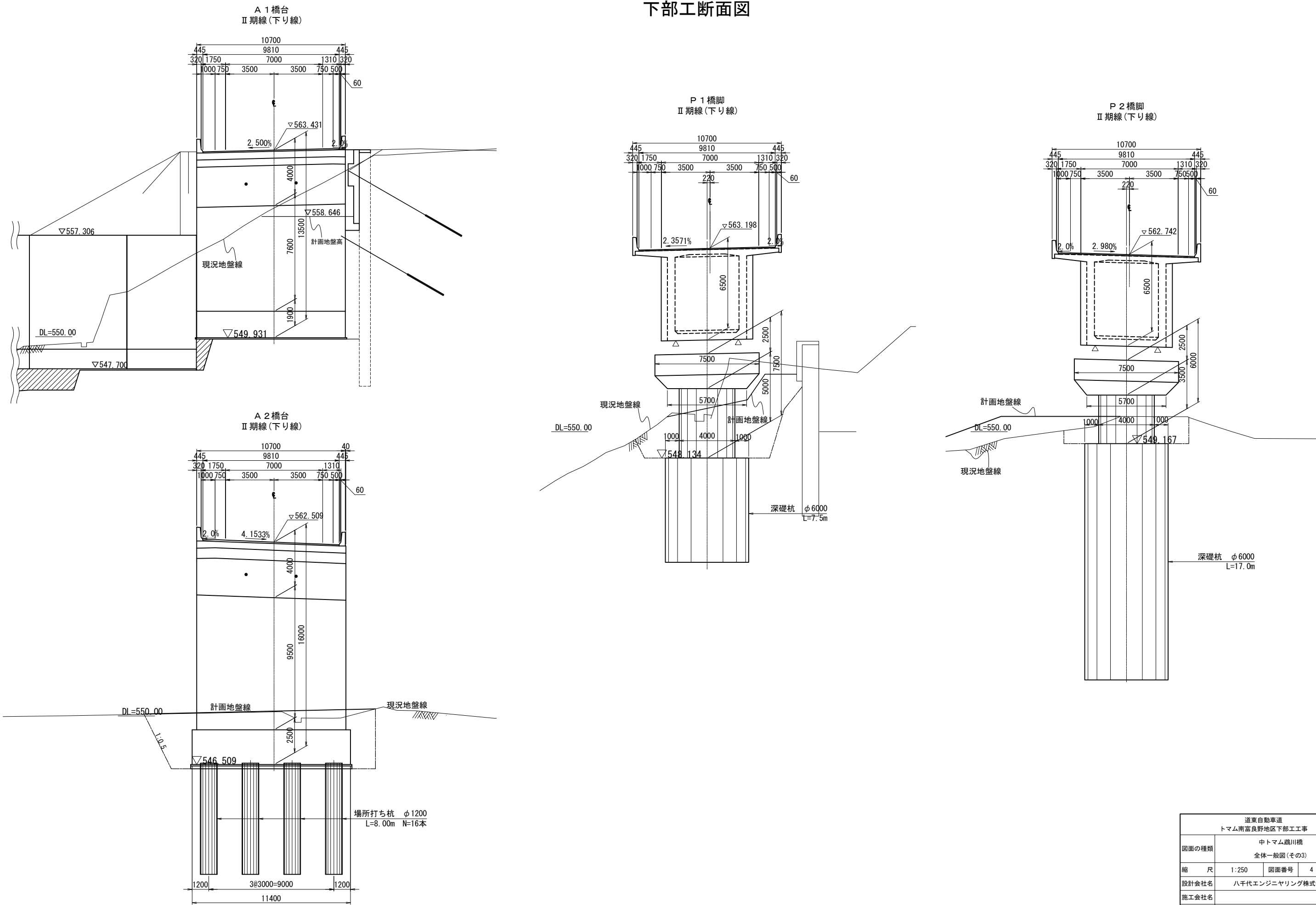


STA1001+65～A2橋台

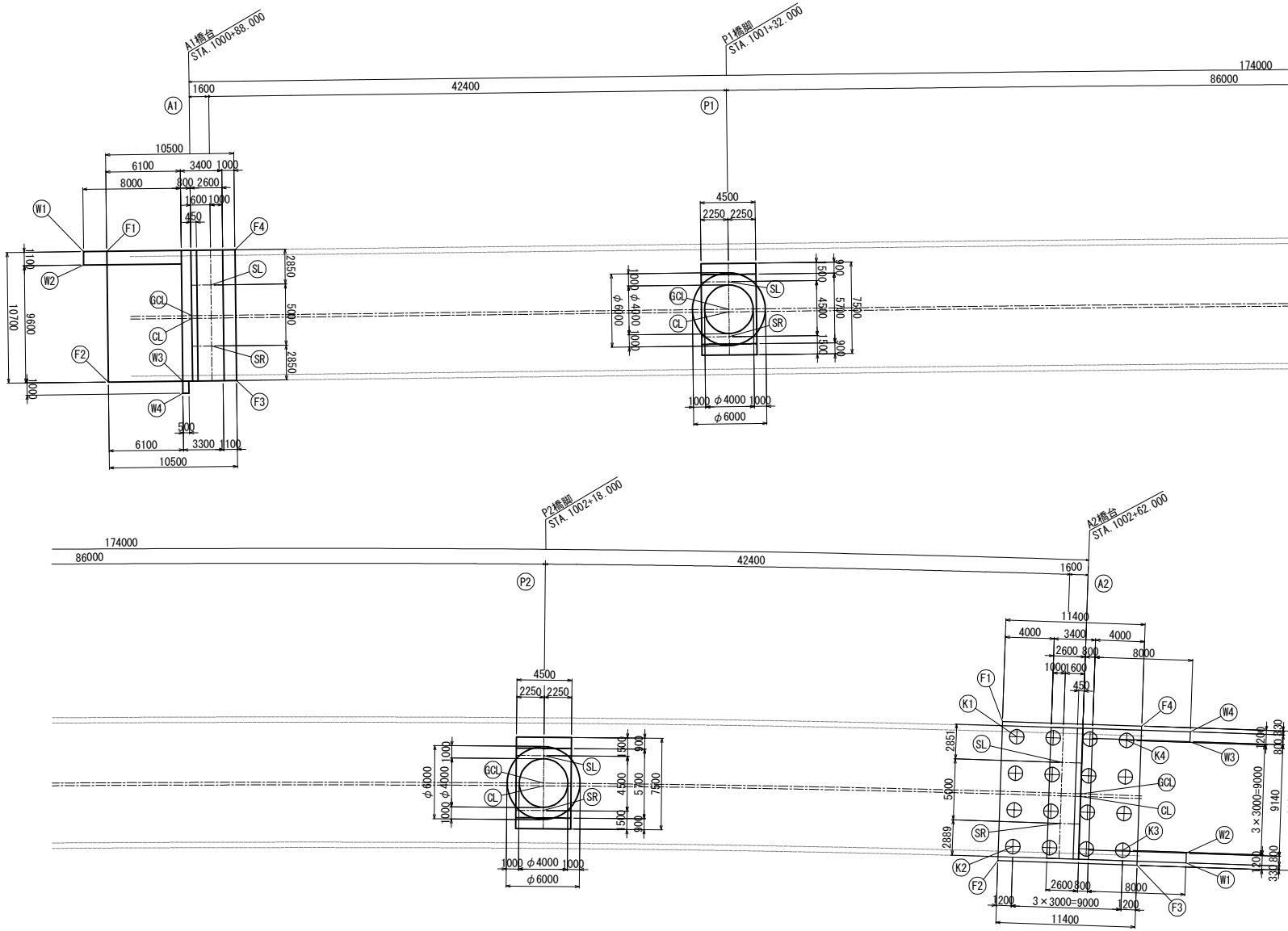


道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鵡川橋 全体一般図(その2)			
縮 尺	図示	図面番号	3 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

下部工断面図



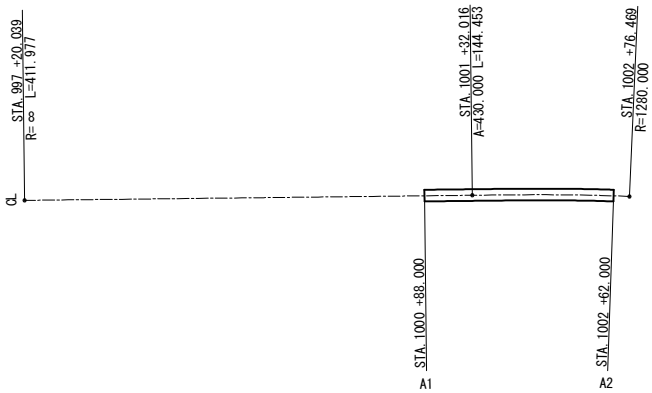
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	全体一般図(その3)		
縮 尺	1:250	図面番号	4 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



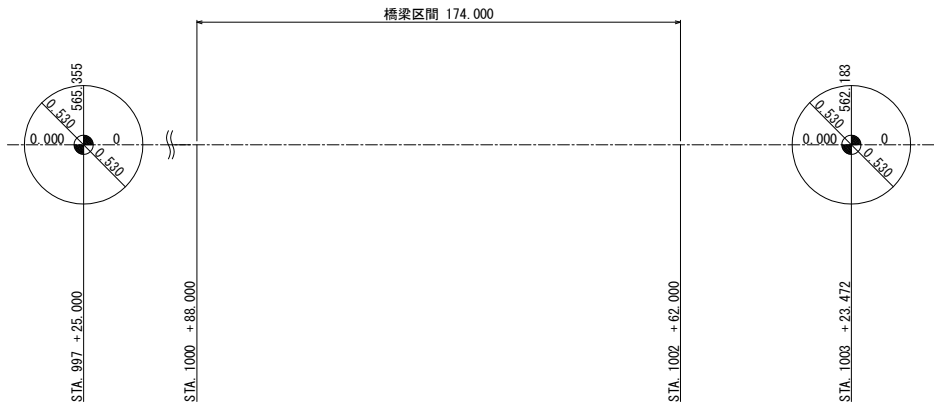
下部工座標値

位置	番号	A1		P1		P2		A2	
		X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
道路中心	CL	-105143.9241	31486.0893	-105136.1627	31529.3994	-105121.5573	31614.1486	-105115.1844	31657.6833
構造物中心	GCL	-105143.7076	31486.0505	-105135.9462	31529.3606	-105121.3401	31614.1141	-105114.9663	31657.6545
	SL	-105140.9646	31487.1845	-105133.7315	31528.9637	-105119.1178	31613.7615	-105112.6988	31655.7403
支承中心	SR	-105145.8862	31488.0664	-105138.1609	31529.7575	-105123.5623	31614.4666	-105117.6556	31656.3966
	F1	-105139.6586	31478.3150	-	-	-	-	-105110.2017	31650.3660
フーチング	F2	-105150.1908	31480.2024	-	-	-	-	-105121.5031	31651.8623
	F3	-105148.3387	31490.5378	-	-	-	-	-105120.0068	31663.1637
	F4	-105137.8065	31488.6504	-	-	-	-	-105108.7054	31661.6674
	W1	-105139.9938	31476.4448	-	-	-	-	-105119.1546	31667.0858
ウィング	W2	-105141.0765	31476.6388	-	-	-	-	-105118.3615	31666.9808
	W3	-105149.0266	31486.6990	-	-	-	-	-105109.3006	31665.7811
	W4	-105150.0109	31486.8754	-	-	-	-	-105108.5075	31665.6761
杭中心	K1	-	-	-	-	-	-	-105111.2338	31651.7132
	K2	-	-	-	-	-	-	-105120.1560	31652.8945
	K3	-	-	-	-	-	-	-105118.9747	31661.8166
	K4	-	-	-	-	-	-	-105110.0525	31660.6353

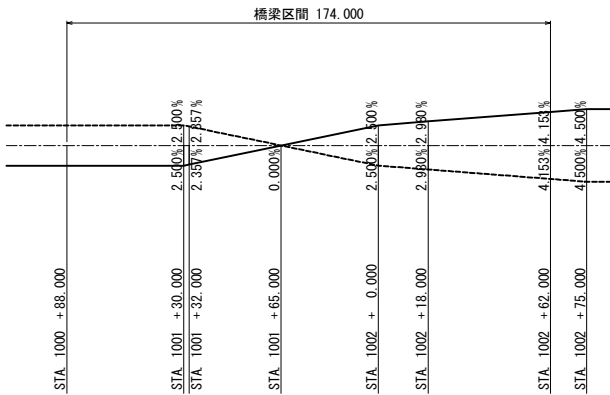
平面線形



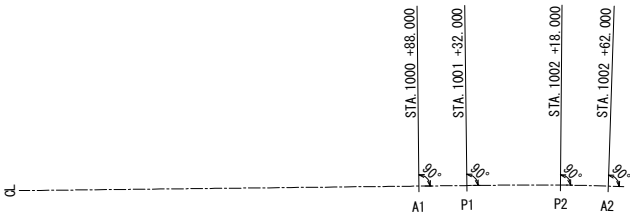
縦断線形



横断線形



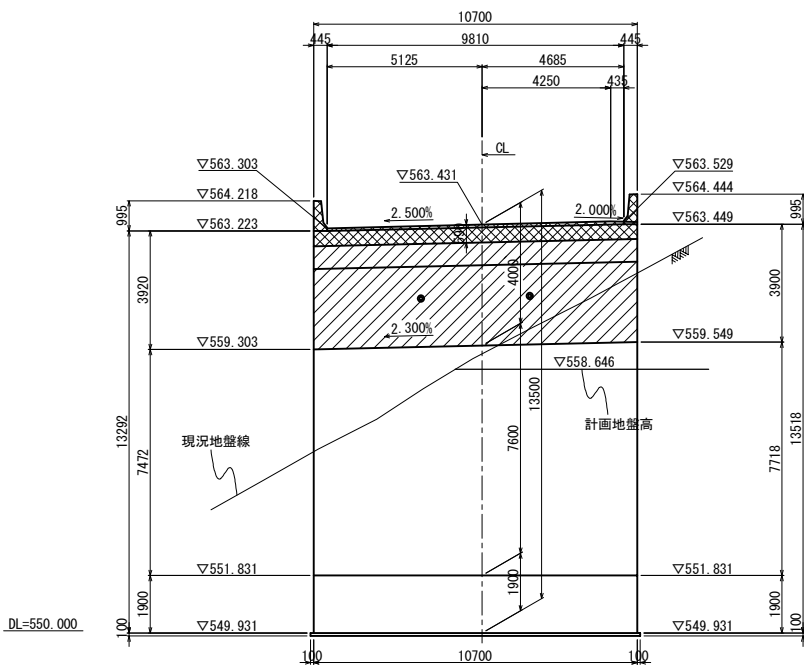
ピア設定方法



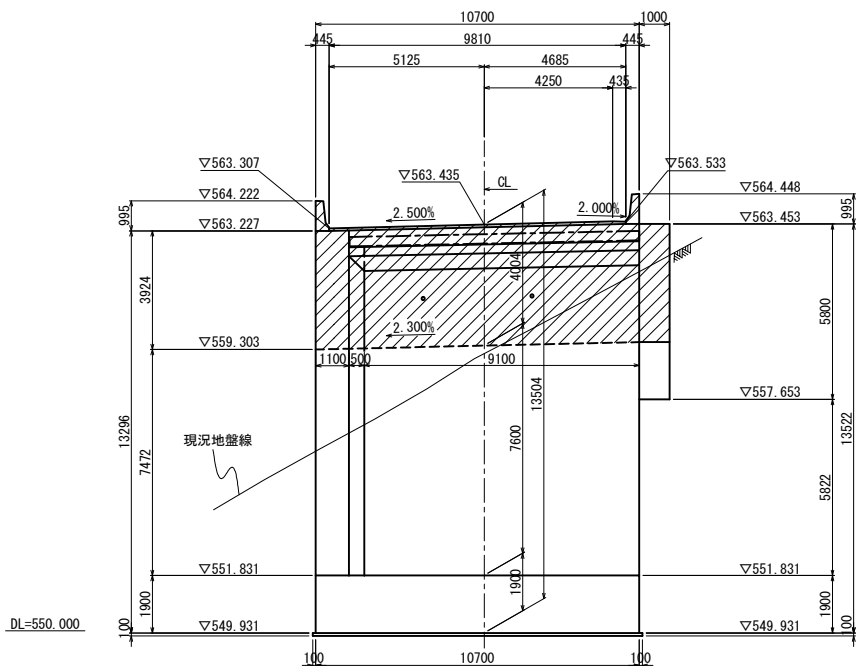
※ 全ての下部工設置方向は、CLに対し90°とする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷓川橋 下部工座標図		
縮尺	1:500	図面番号	5 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

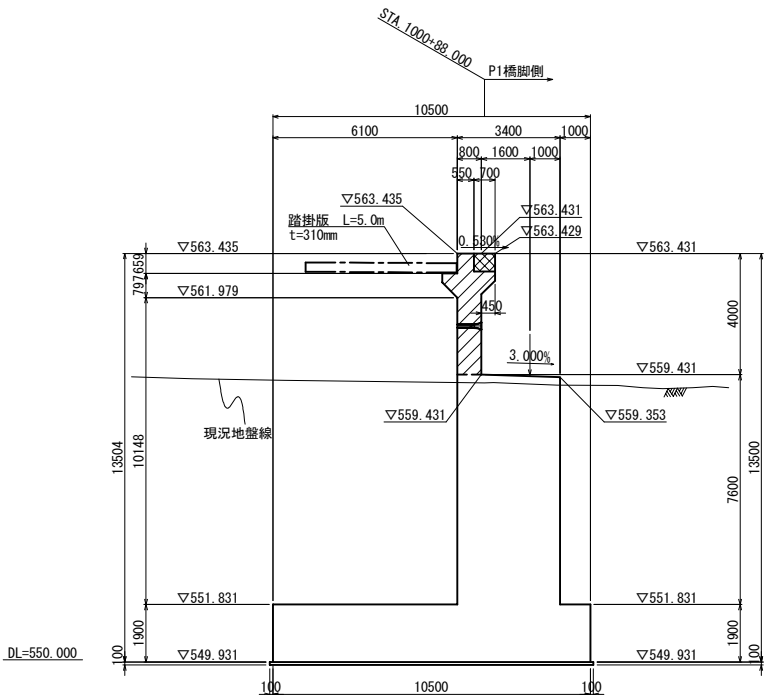
正面図
1-1



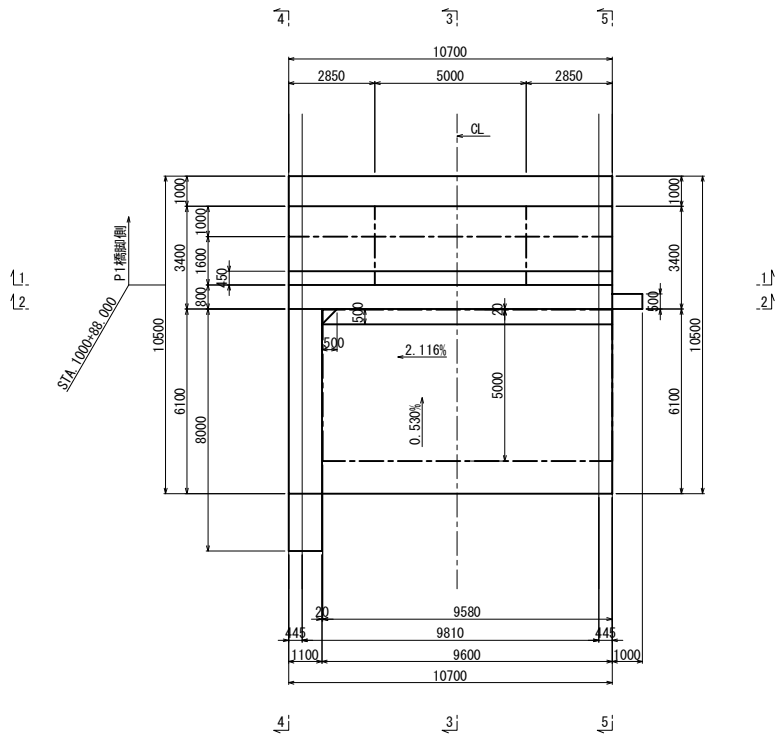
背面図
2-2



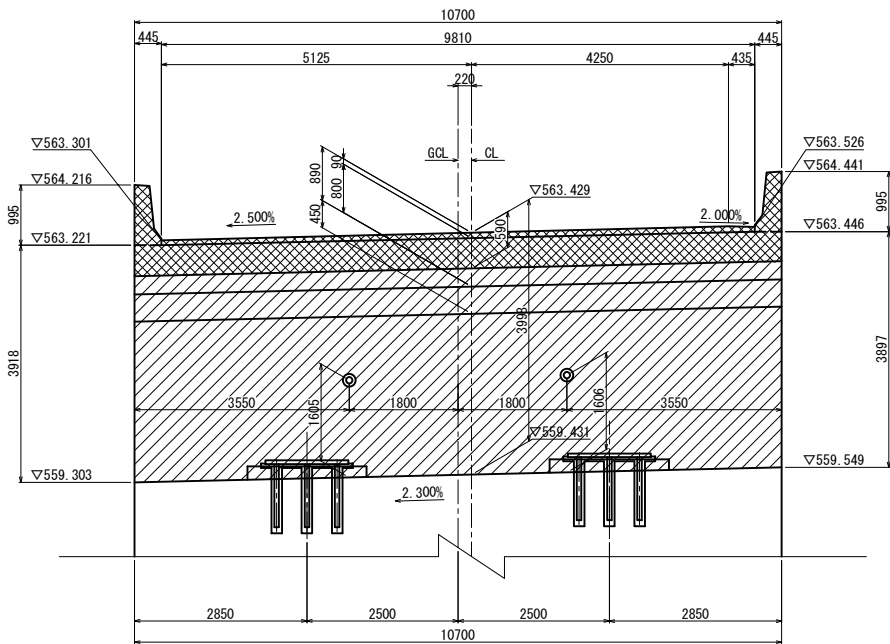
側面図
3-3



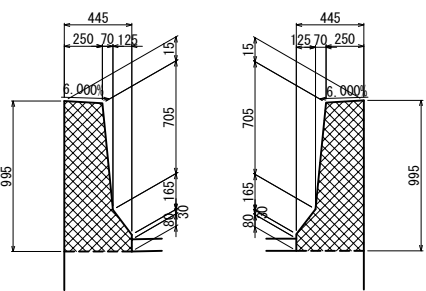
平面図



アゴ部前面図 S=1:125





壁高欄詳細図 S=1:50



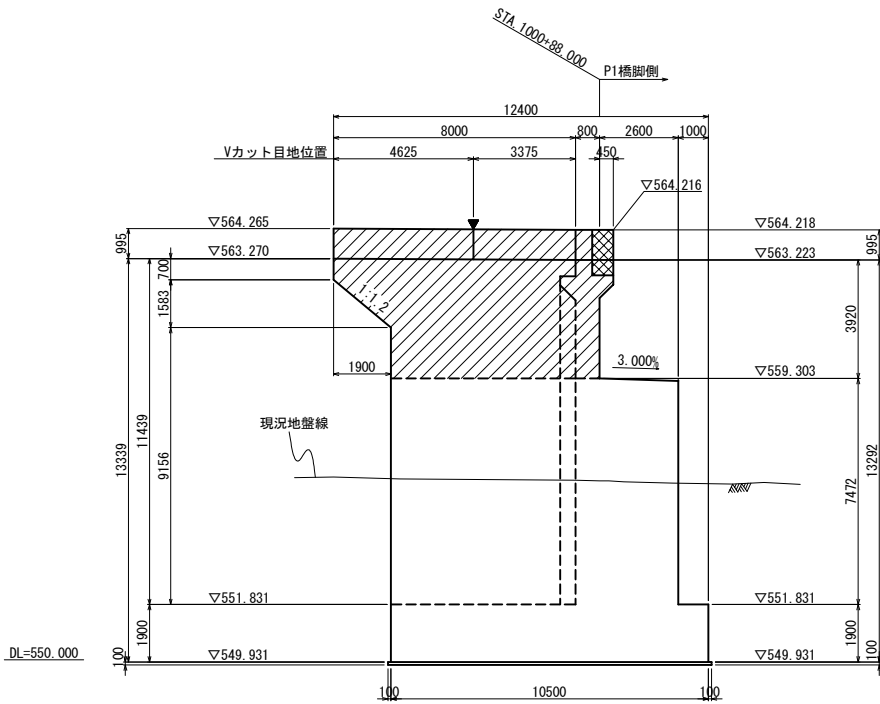
下部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄筋
躯体	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	-

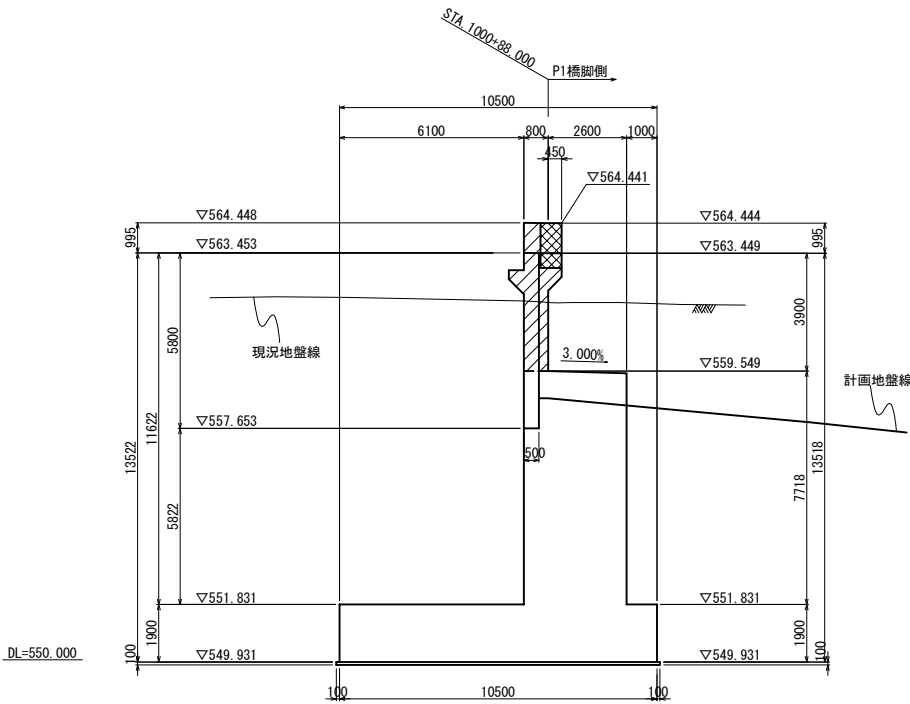
※ ハッチング部  は伸縮装置後打ち部を示す。(上部工施工)
※ ハッチング部  は上部工施工を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A1橋台構造一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	6 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

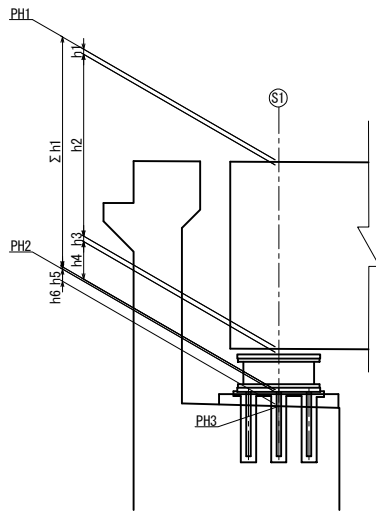
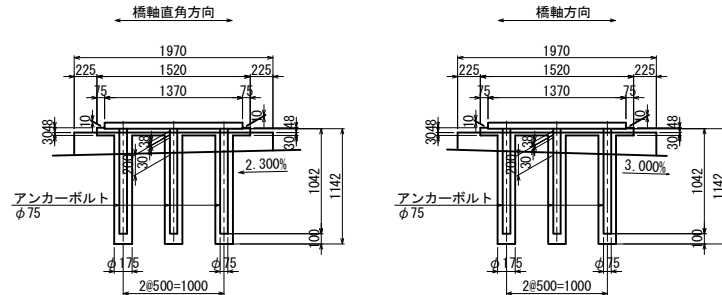
左側ウイング側面図
4-4



右側ウイング側面図
5-5



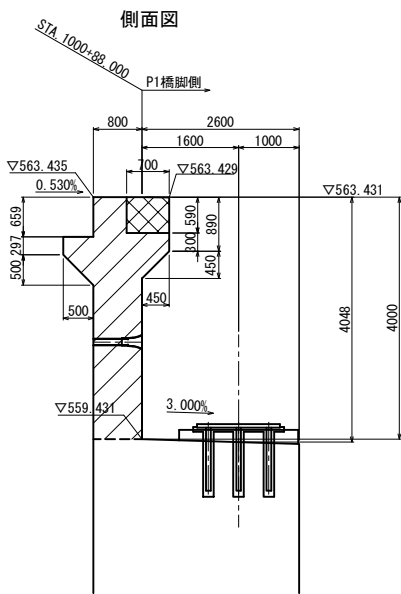
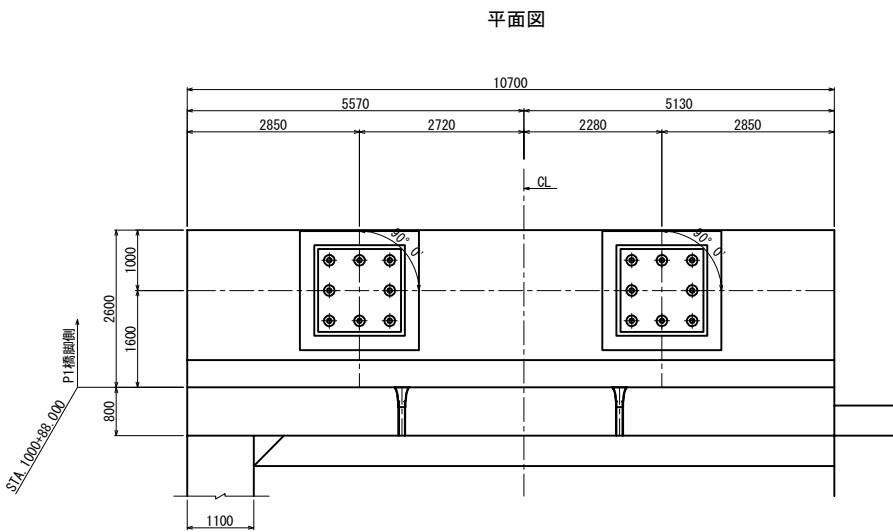
支承詳細図 S=1:75



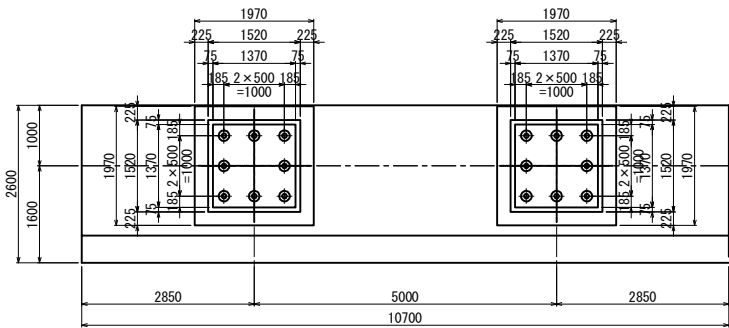
構造高表 (支承ライン)

		S1 (A1 支承横断ライン)			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	563.355	563.417	563.423	563.480
舗 装 厚	h1	0.085			0.095
桁 高	h2	3.000			3.000
レ ア ー 厚	h3	0.090			0.090
支 承 高	h4	0.622			0.622
小 計	Σh1	3.797			3.807
モルタル天端高	PH2	559.558			559.673
寄座モルタル高	h5	0.038			0.038
台 座 高	h6	0.200			0.200
橋 座 高	PH3	559.320	559.377	559.383	559.435
横 断 勾 配(%)	i	2.300%			
構 造 高 合 計	Σh	4.035	4.040	4.040	4.045

橋座面詳細図 S=1:125

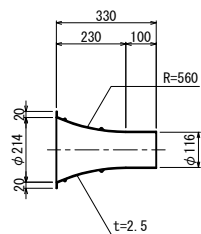


橋座面詳細平面図 S=1:125

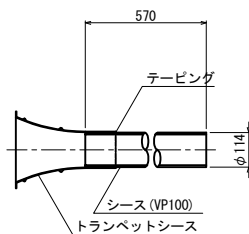


トランペットシース及び箱抜き詳細図 S=1:25

トランペットシース
(ポリエチレン)



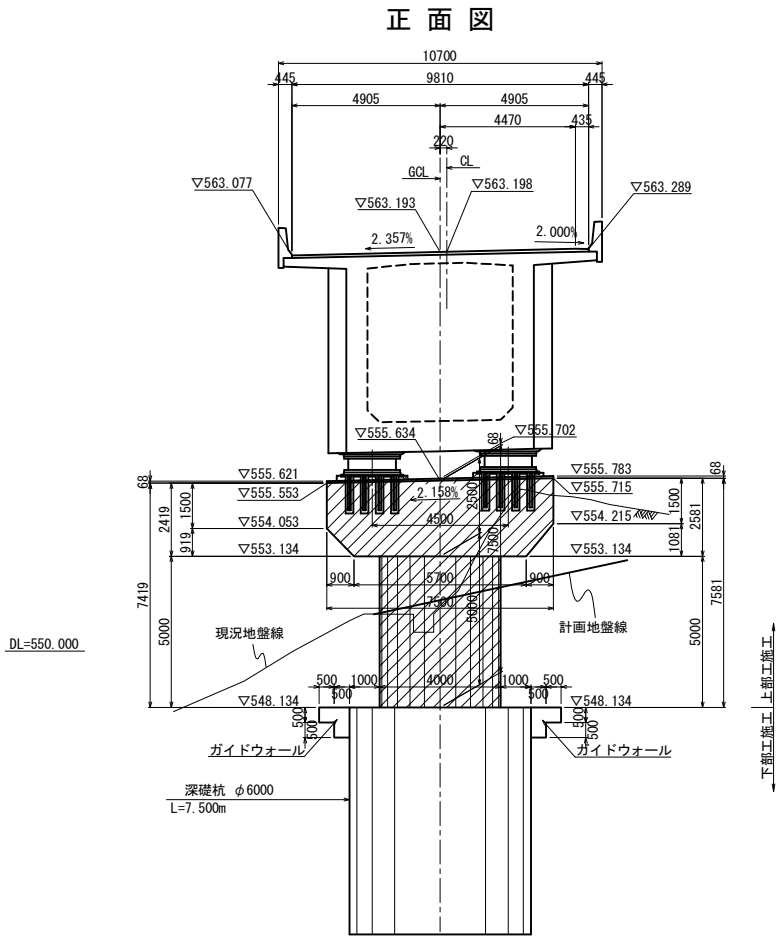
箱抜き詳細図



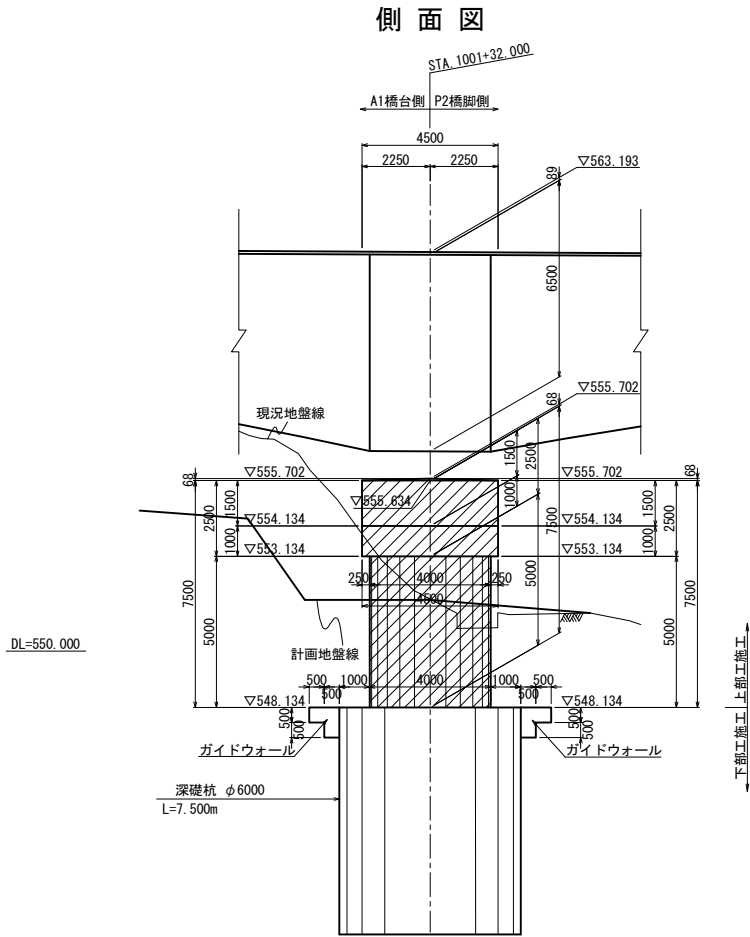
※ ハッチング部 は伸縮装置後打ち部を示す。(上部工施工)
※ ハッチング部 は上部工施工を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鷲川橋 A1橋台構造一般図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	7 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

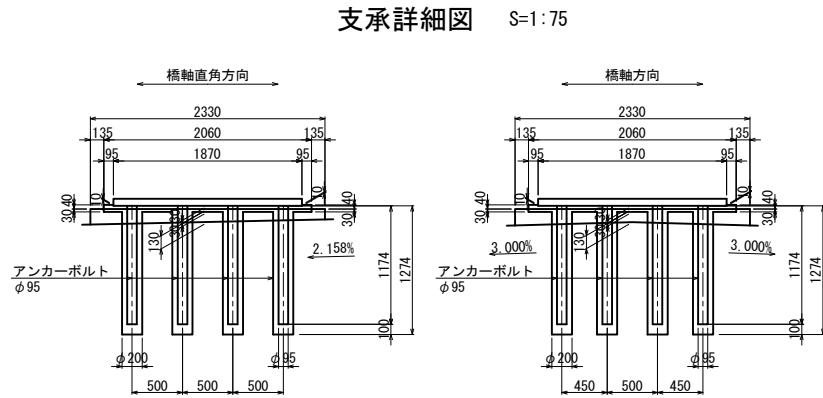
正面図



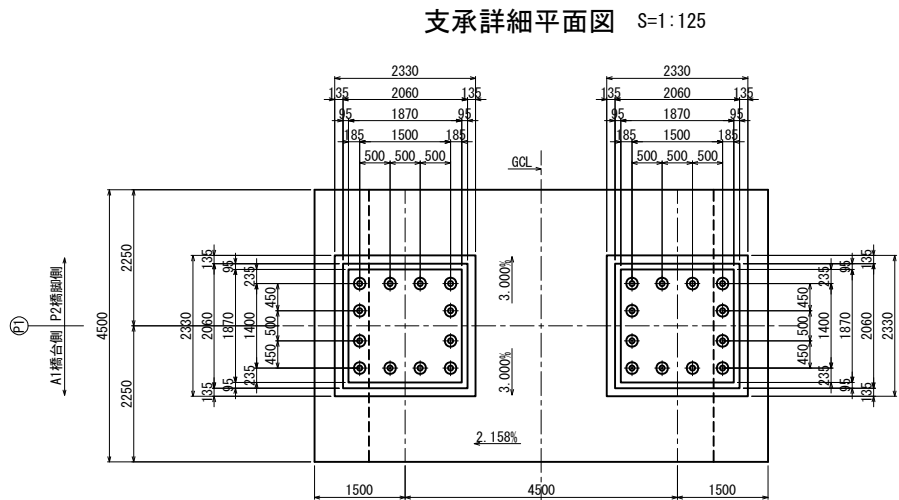
側面図



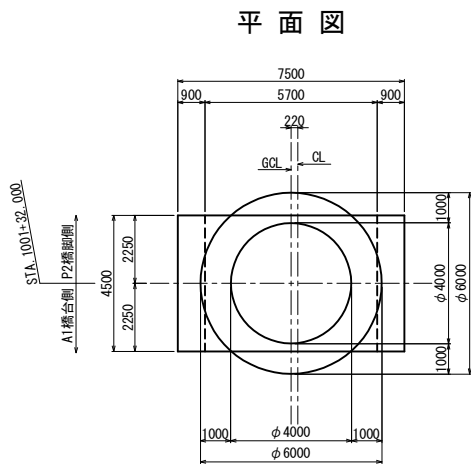
支承詳細図 S=1:75



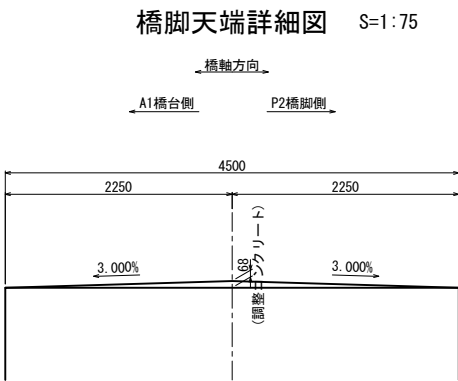
支承詳細平面図 S=1:125



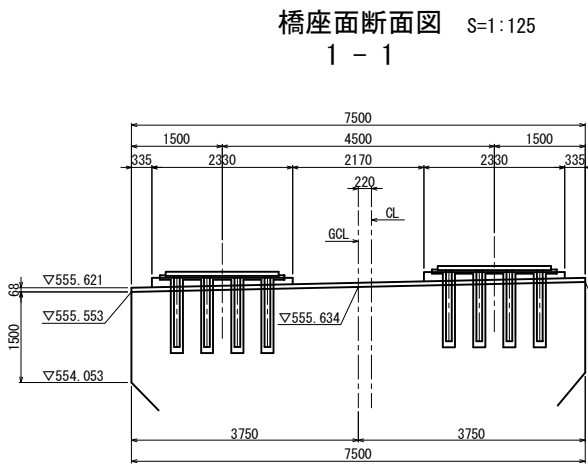
平面図



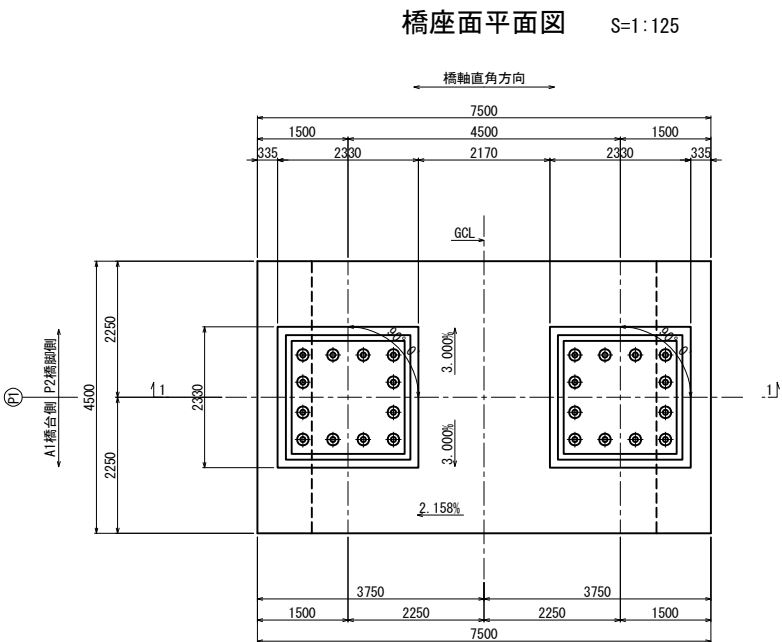
橋脚天端詳細図 S=1:75



橋座面断面図 S=1:125



橋座面平面図 S=1:125



構造高表 (支承ライン)

		P1			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	563.140	563.193	563.198	563.246
舗 装 厚	h1	0.085			0.094
桁 高	h2	6.500			6.500
レ ア ー 厚	h3	0.060			0.060
支 承 高	h4	0.681			0.681
小 計	Σh1	7.326			7.335
モルタル天端高	PH2	555.814			555.911
寄座モルタル高	h5	0.030			0.030
台 座 高	h6	0.130			0.130
調整コンクリート	h7	0.068			0.068
橋 座 高	PH3	555.586	555.634	555.639	555.683
橋 断 勾 配 (%)	i		2.158%		
構 造 高 合 計	Σh	7.554	7.559	7.559	7.563

上部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
梁	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
柱	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	主鉄筋: SD490 帯鉄筋: SD345

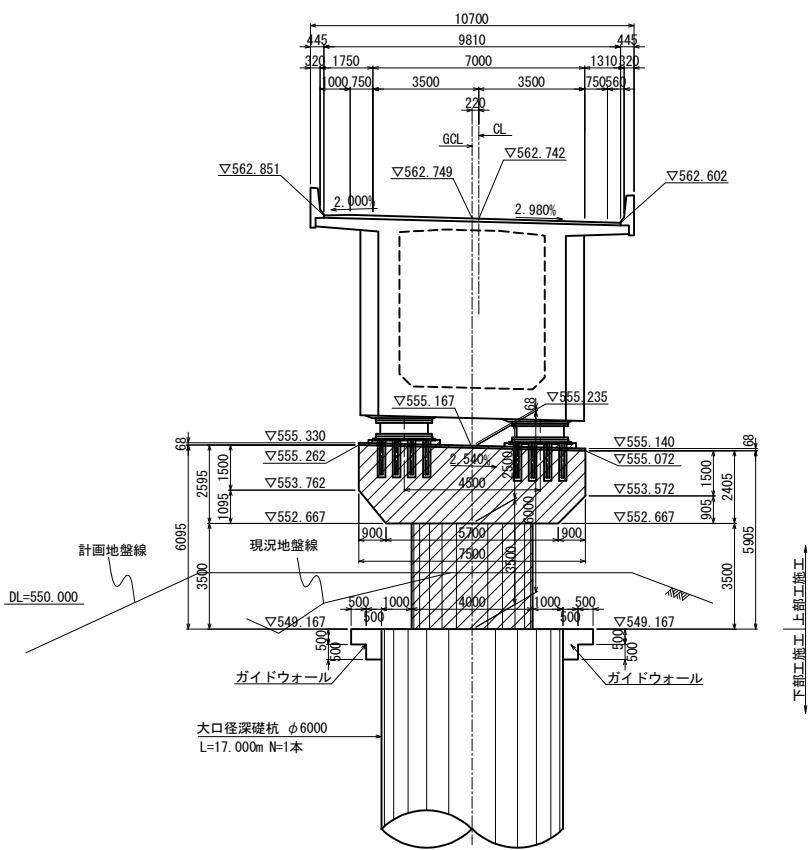
下部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
深礎杭	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
ガイドウォール	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	SD345

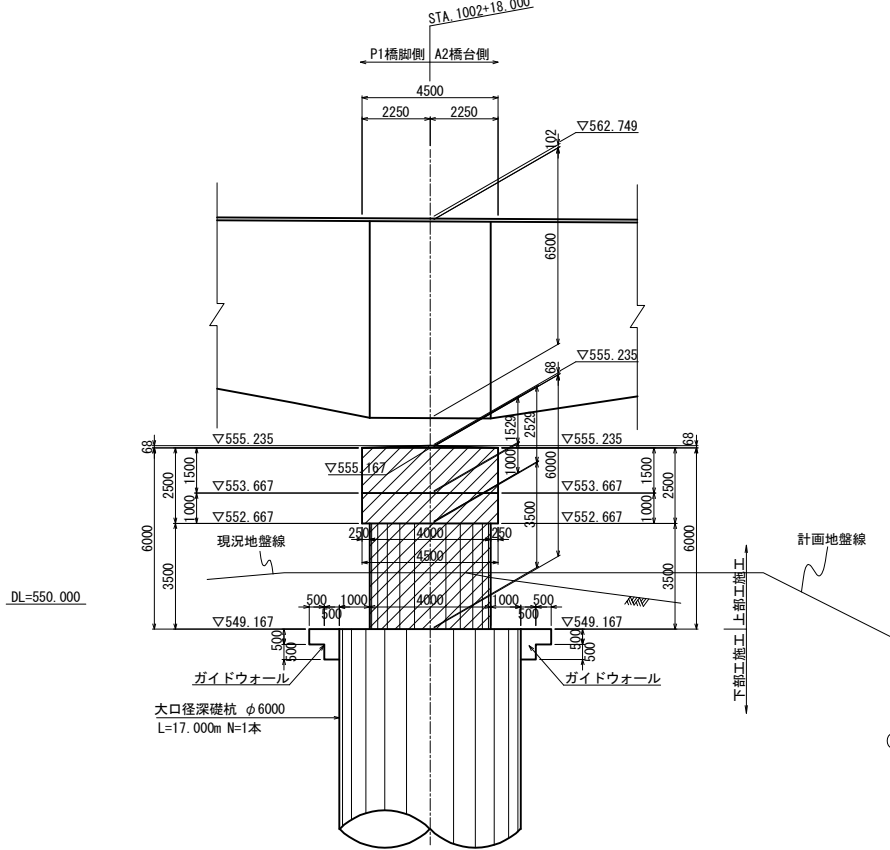
※ ハッチング部は上部工施工を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 P1橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

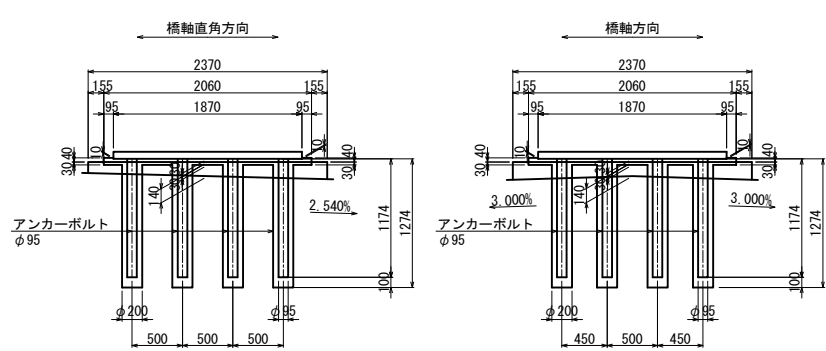
正面図



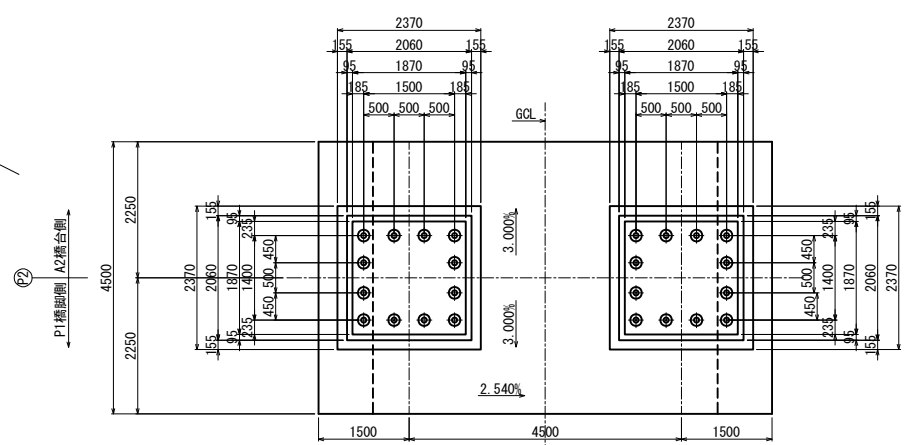
側面図



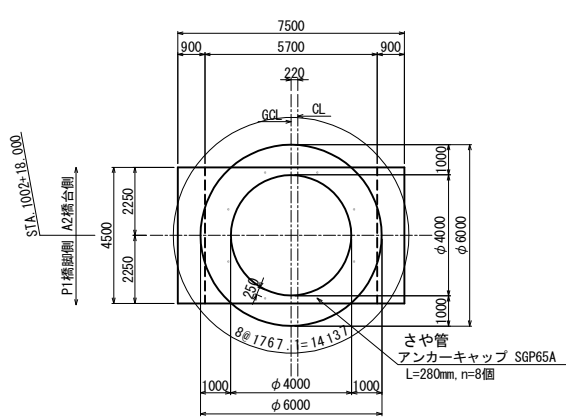
支承詳細図 S=1:75



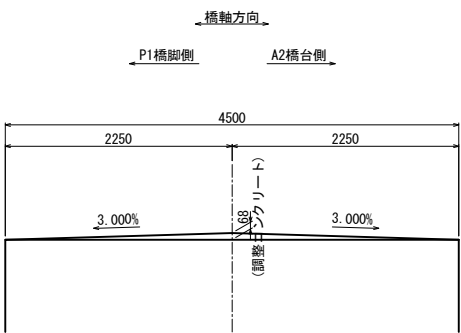
支承詳細平面図 S=1:125



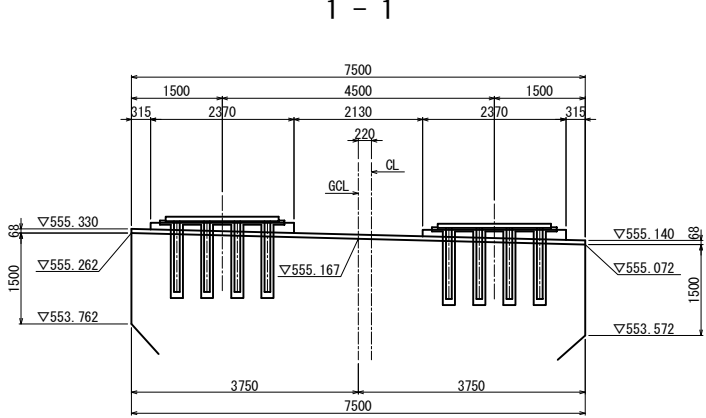
平面図



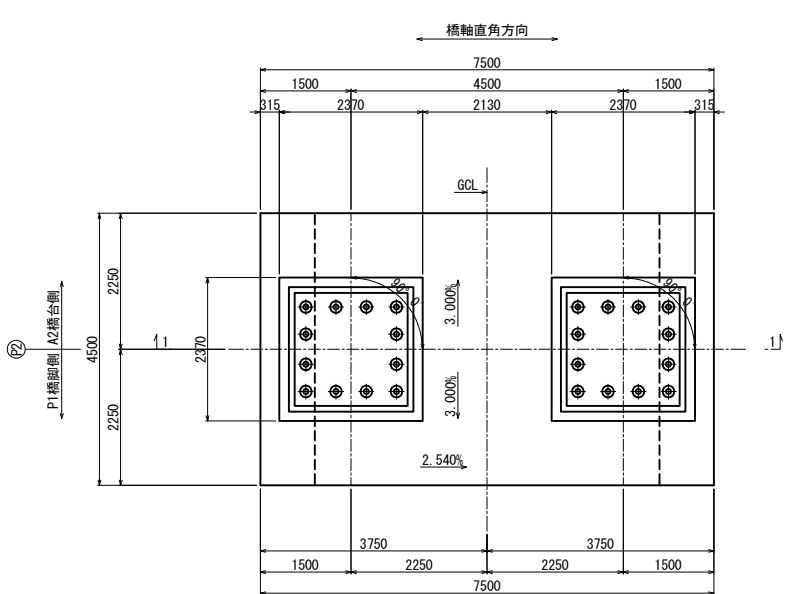
橋脚天端詳細図 S=1:75



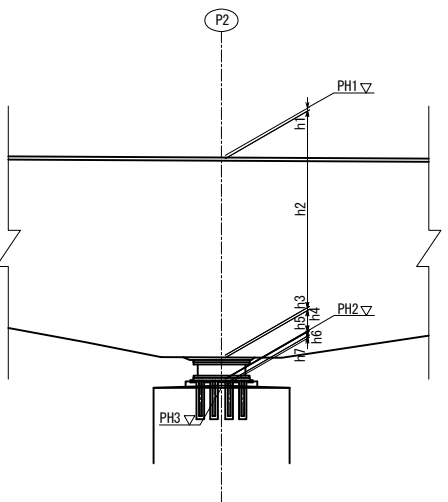
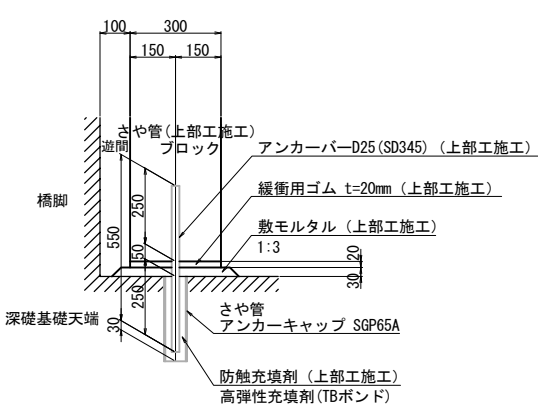
橋座面断面図 S=1:125



橋座面平面図 S=1:125



さや管接合部 詳細図 S = 1:25



構造高表 (支承ライン)

		P2			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	562.816	562.749	562.742	562.682
舗 装 厚	h1	0.112			0.092
桁 高	h2	6.500			6.500
レ ア ー 厚	h3	0.060			0.060
支 承 高	h4	0.681			0.681
小 計	Σh1	7.353			7.333
モルタル天端高	PH2	555.463			555.349
寄座モルタル高	h5	0.030			0.030
台 座 高	h6	0.140			0.140
調整コンクリート	h7	0.068			0.068
橋 座 高	PH3	555.225	555.167	555.161	555.111
横 断 勾 配 (%)	i	-2.540%			
構 造 高 合 計	Σh	7.591	7.582	7.581	7.571

上部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
梁	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
柱	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	主鉄筋: SD490 帯鉄筋: SD345

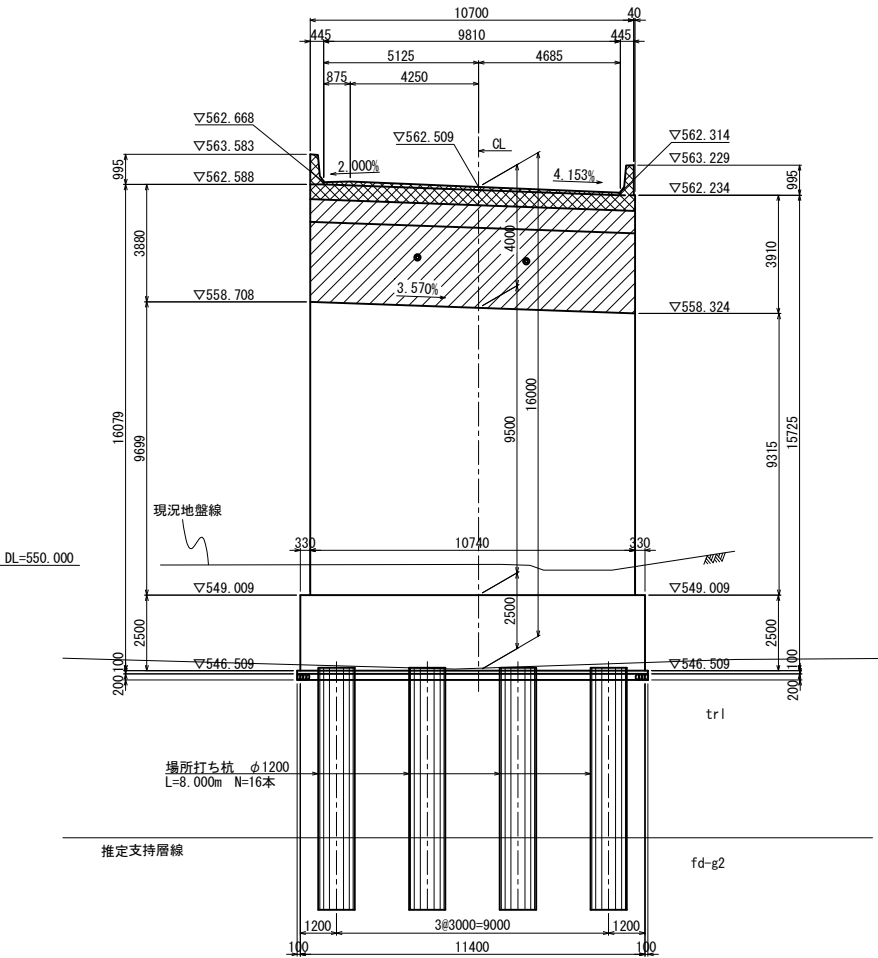
下部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
深礎杭	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
ガイドウォール	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	SD345

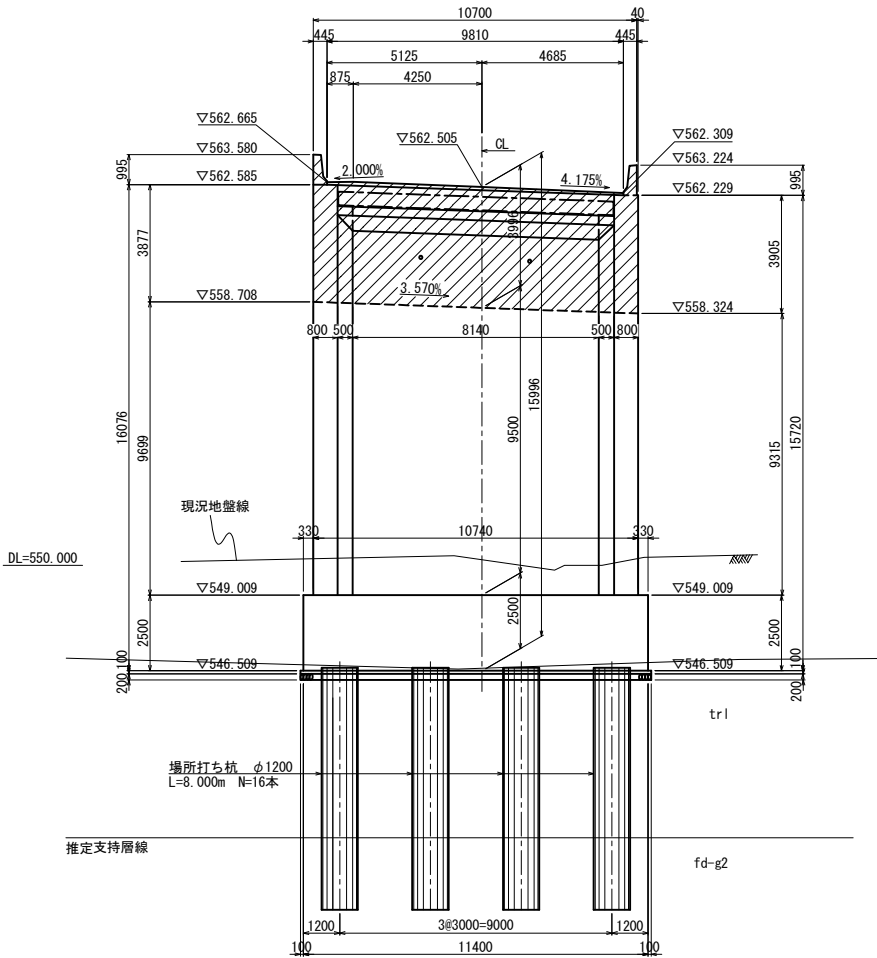
※ ハッチング部は上部工施工を示す。
※ さや管接合部は、アンカーキャップのみ下部工施工とし、その他は上部工施工とする。
※ 堤防道路から4m以下の範囲となるため、下部工の剥落防止は不要

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 P2橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

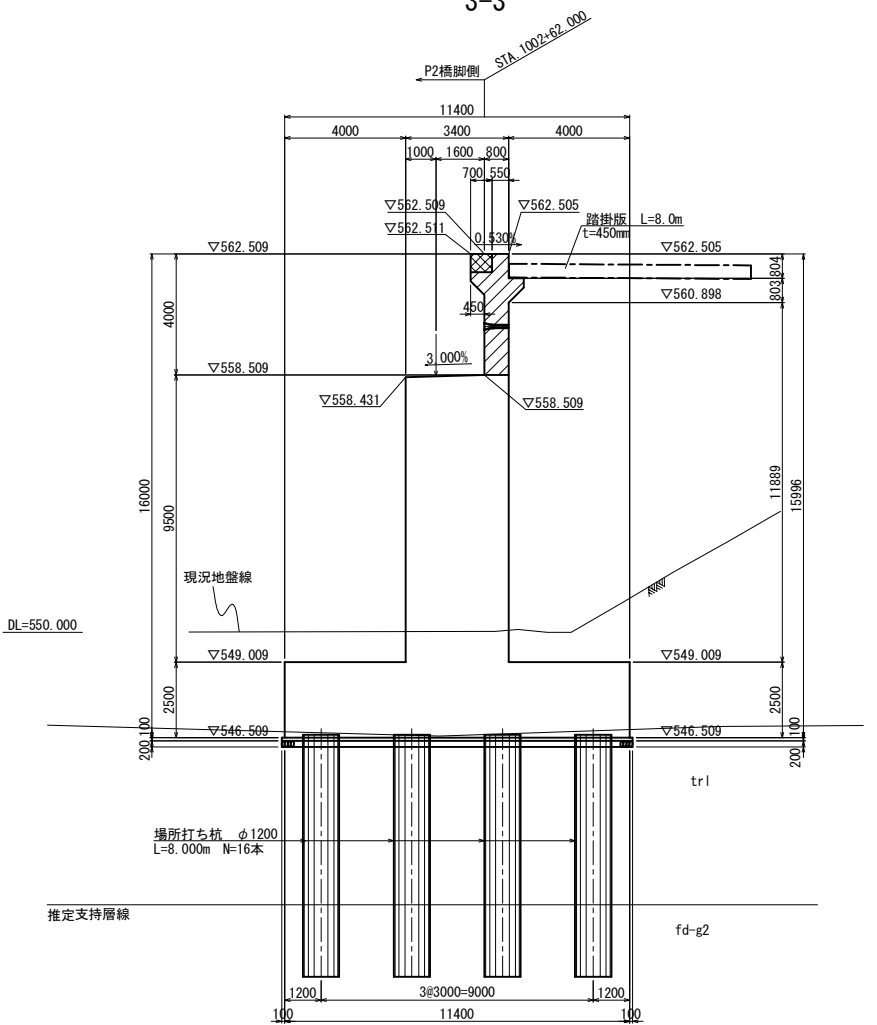
正面図
1-1



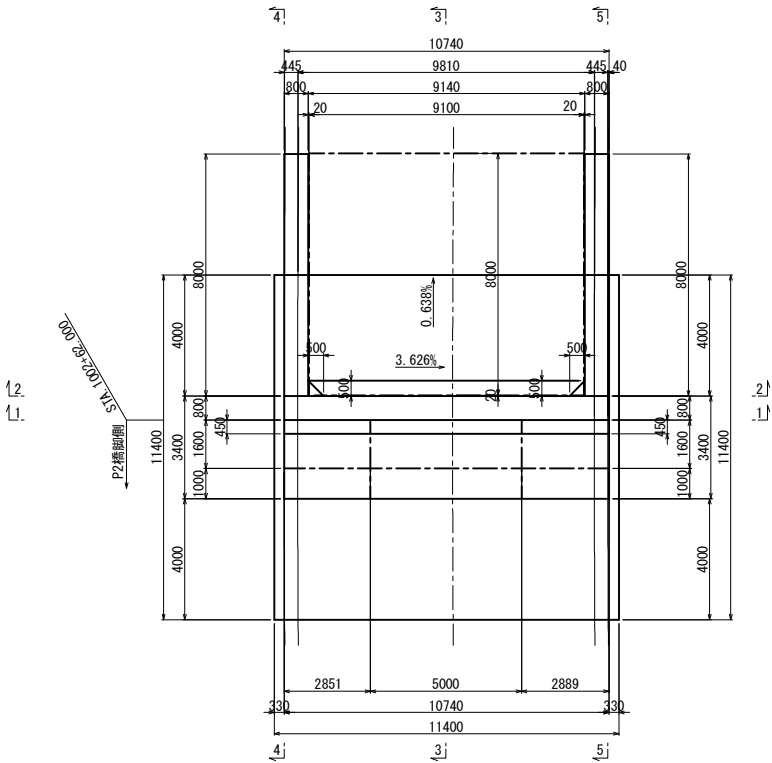
背面図
2-2



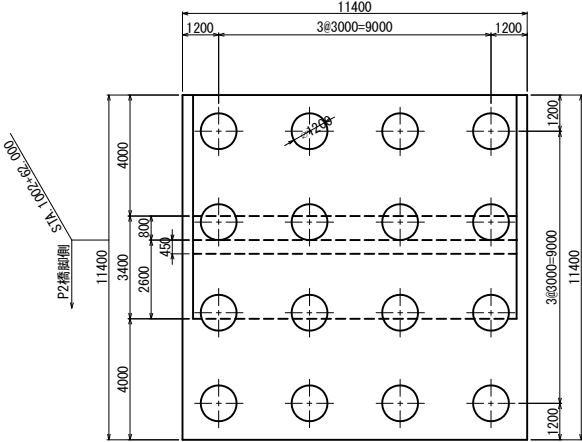
側面図
3-3



平面図

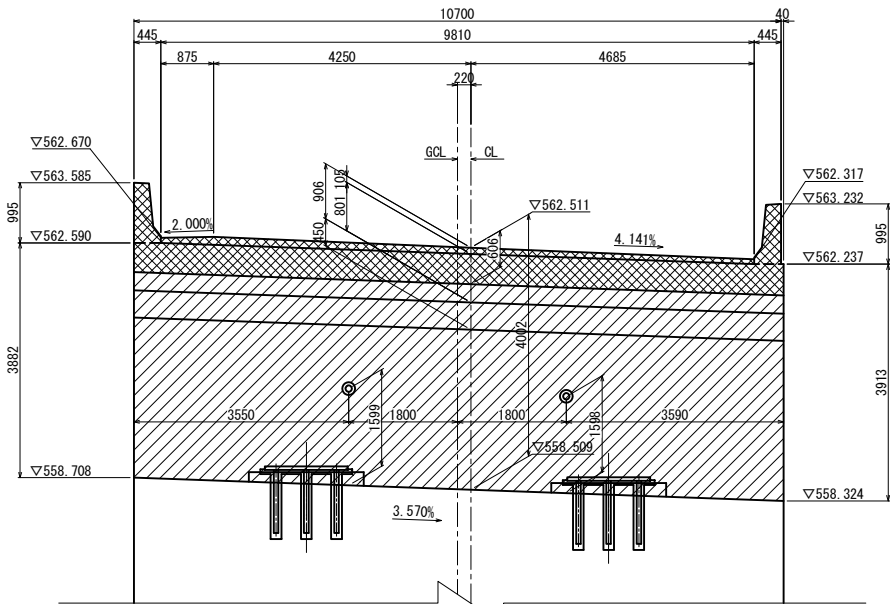


杭配置図

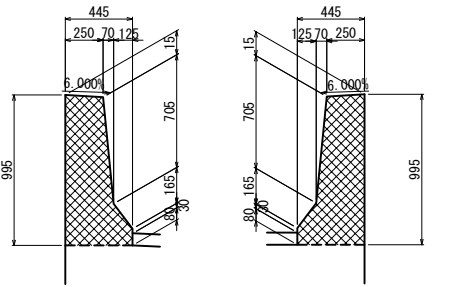




アゴ部前面図

S=1:125



壁高欄詳細図 S=1:50



※ ハッチング部  は伸縮装置後打ち部を示す。(上部施工)
※ ハッチング部  は上部施工を示す。

下部工施工材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	-

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A2橋台構造一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

4-4



5-5



S=1:75



構造高表（支承ライン）

		S2 (A2支承横断ライン)			
		SL	GCL	CL	SR
計 画 高	PH1	562.629	562.526	562.517	562.424
舗 装 厚	h1	0.120			0.093
析 高	h2	3.000			3.000
レ ア ー 厚	h3	0.100			0.100
支 承 高	h4	0.622			0.622
小 計	Σ h1	3.842			3.815
モルタル天端高	PH2	558.787			558.609
音座モルタル高	h5	0.038			0.038
台 座 高	h6	0.190			0.190
橋 座 高	PH3	558.559	558.470	558.461	558.381
横断勾配(%)	i	-3.570%			
構造高合計	Σ h	4.070	4.056	4.056	4.043

S=1 : 125

S=1:125



側面図




S=1 : 25

トランペットシース
(ポリエチレン)

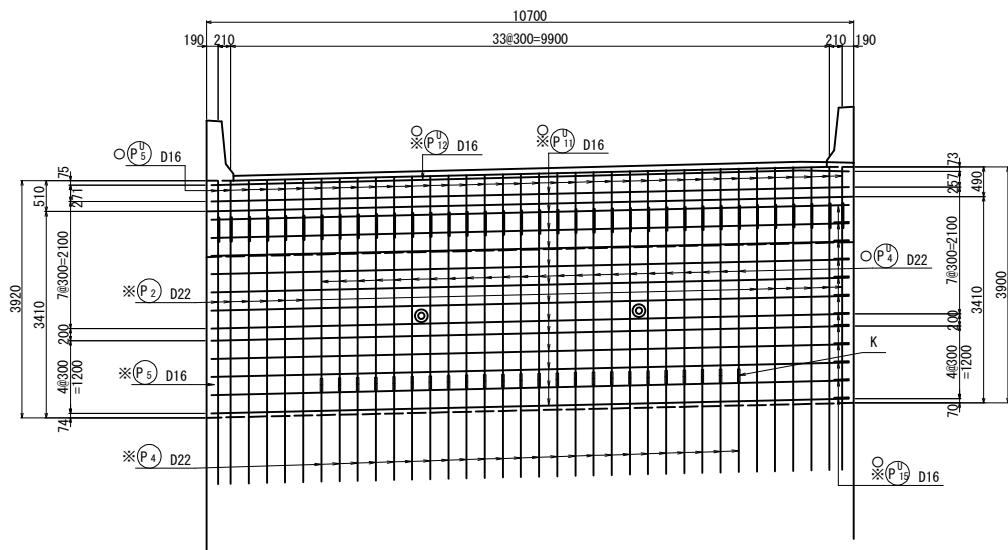


箱抜き詳細図

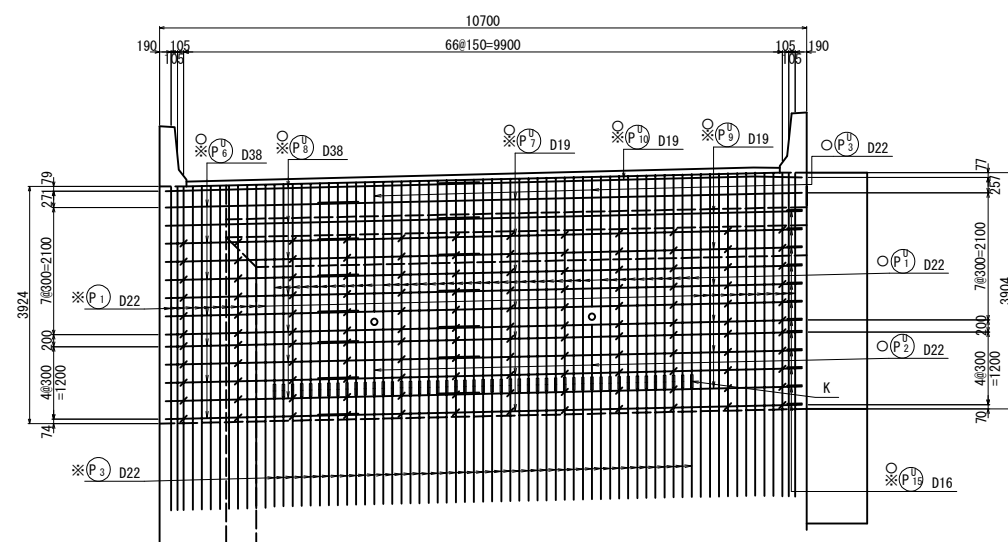
※ ハッチング部  は上部工施工を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下郷工工事			
図面の種類		中トマム鶴川橋 A2橋台構造一般図(その2)	
縮	尺	図 示	図面番号 11 / 70
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社	
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所	

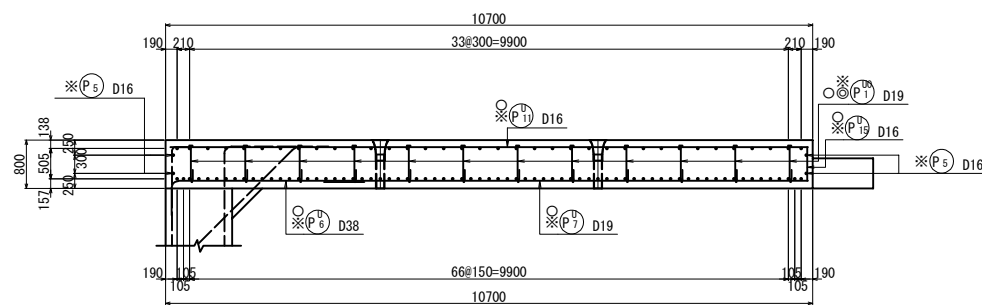
パラペット正面図
1 - 1



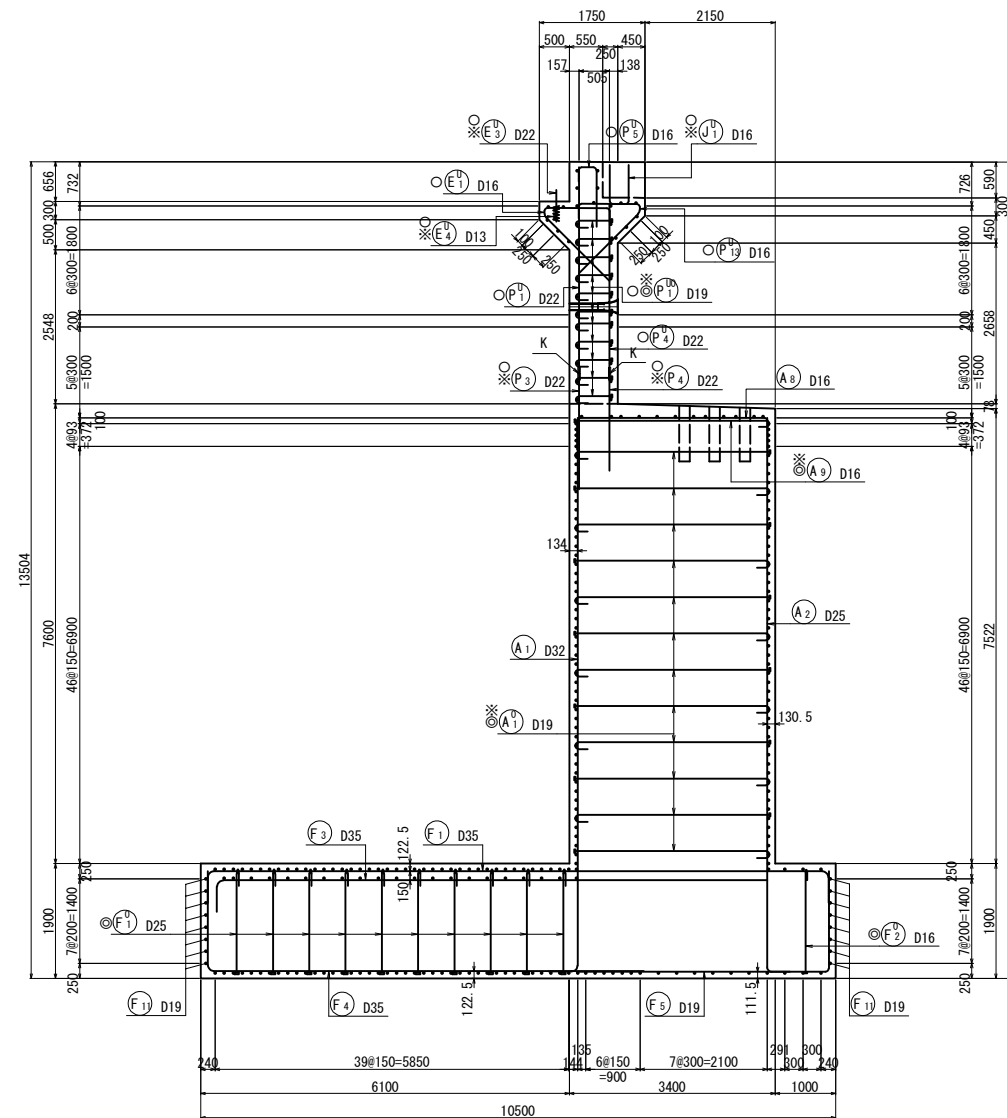
パラペット背面図
2 - 2



パラペット平面図
3 - 3

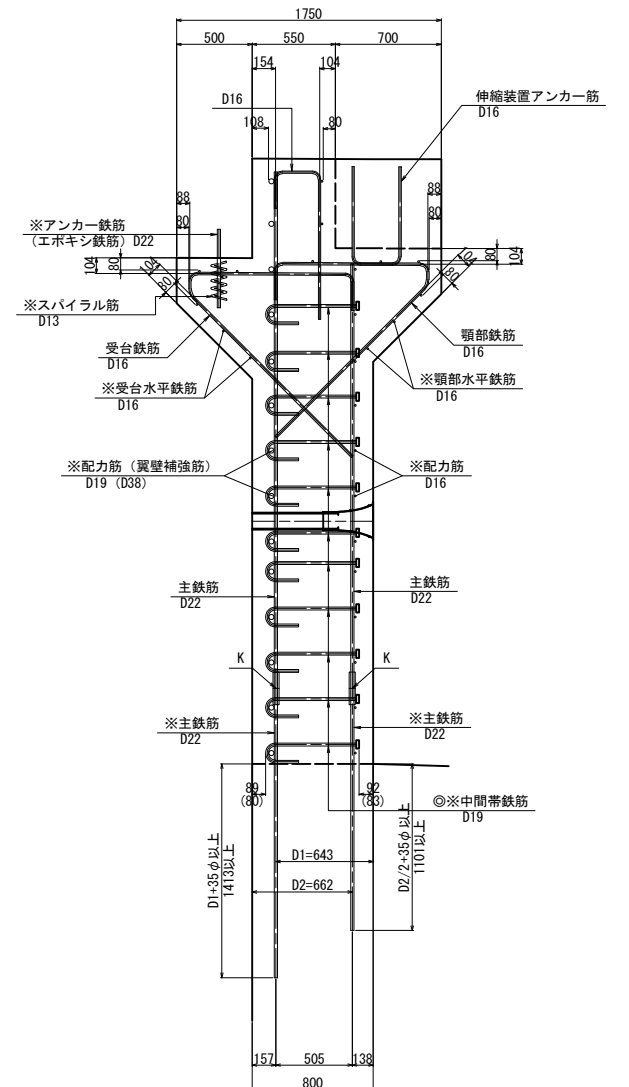


側面図
4 - 4



かぶり詳細図

S=1 : 50

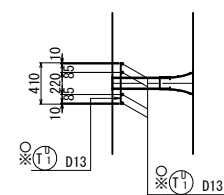


注) ()内数値は機械式継手による数値を表す。

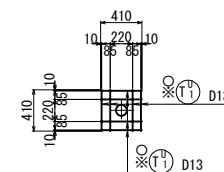
落橋防止装置用心鉄筋 S=1:75
(2箇所)

S=1 : 75

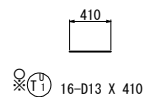
断面図



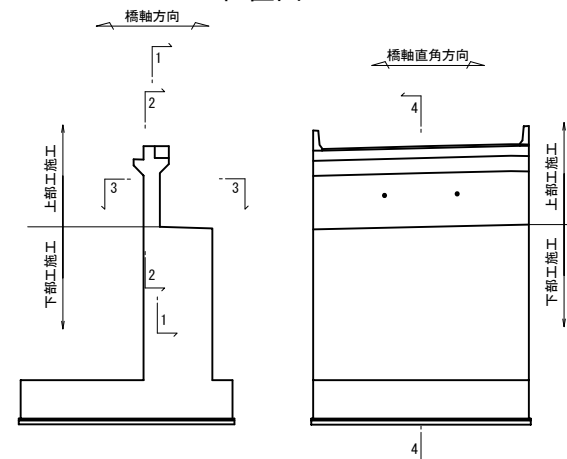
正面図



注) 用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。



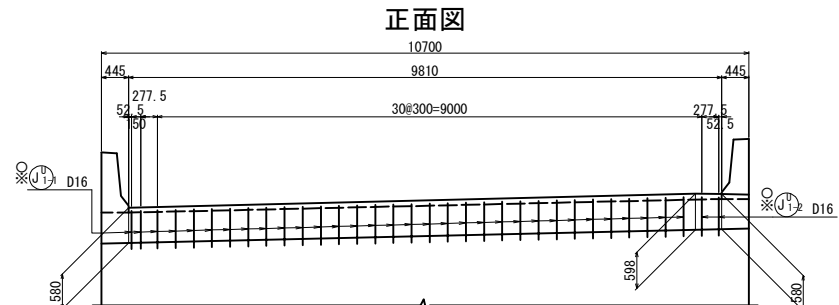
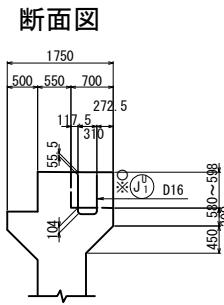
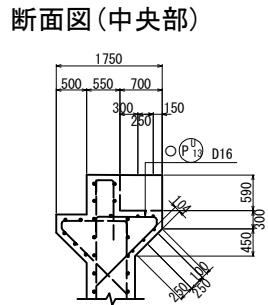
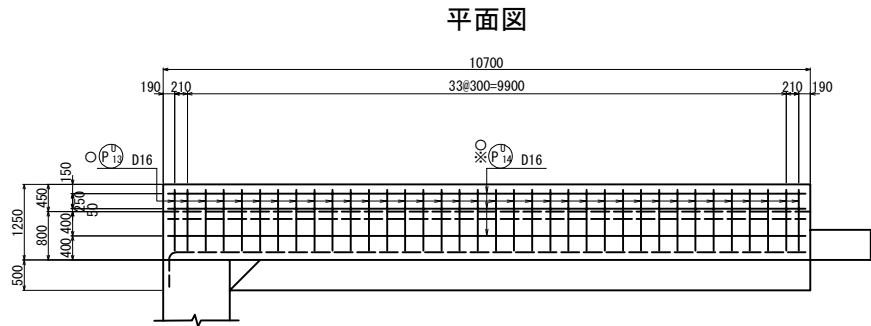
位置図



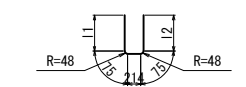
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
 注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
 注5) $\frac{K}{\quad}$ 印は機械式継手位置を表す。


道東自動車道 トナム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トナム蕨川橋 A1橋台配筋図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

伸縮装置部補強鉄筋

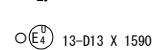
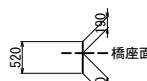
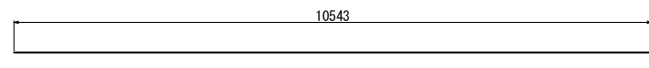
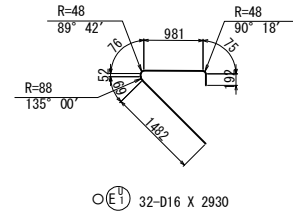
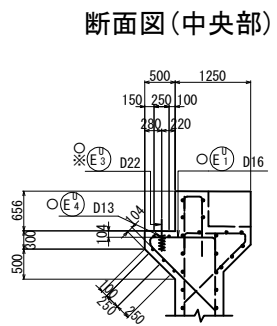
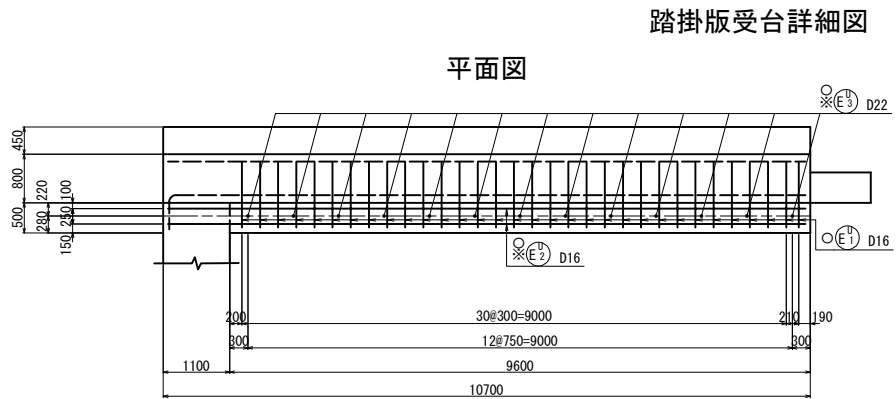


变化鉄筋表

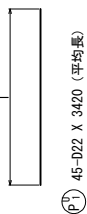


※ 32-D16 X 1540 (平均長)

種別	径	本数	I1	I2	L
J _U 1-1	D16	3	581	581	1530
-2	D16	1	582	582	1530
-3	D16	2	583	583	1530
-4	D16	2	584	584	1530
-5	D16	2	585	585	1530
-6	D16	1	586	586	1540
-7	D16	2	587	587	1540
-8	D16	2	588	588	1540
-9	D16	1	589	589	1540
-10	D16	2	590	590	1540
-11	D16	2	591	591	1550
-12	D16	2	592	592	1550
-13	D16	1	593	593	1550
-14	D16	2	594	594	1550
-15	D16	2	595	595	1550
-16	D16	1	596	596	1560
-17	D16	2	597	597	1560
-18	D16	2	598	598	1560
平均表		32			1540

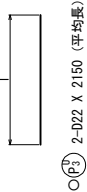


变化鉄筋表

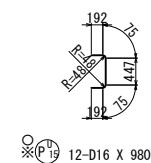
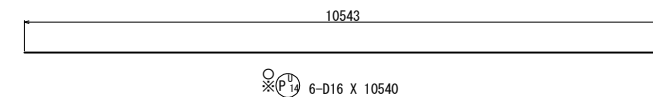
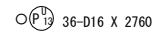
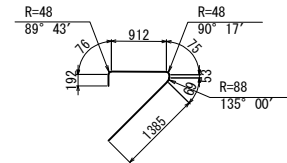
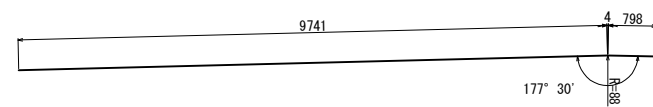
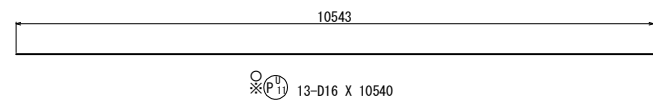
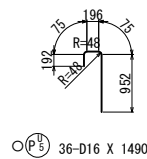
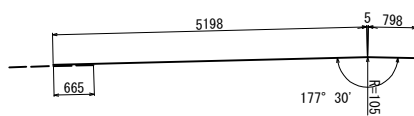
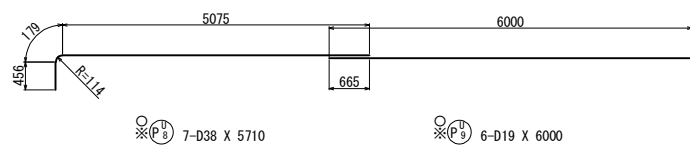
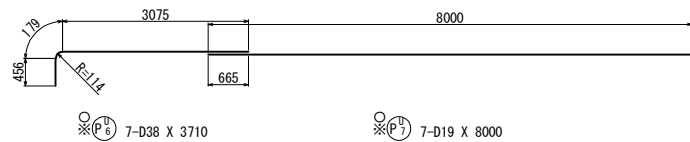
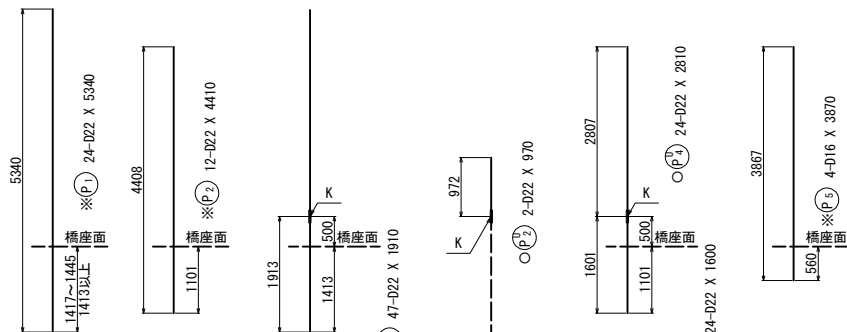


種 別	徑	本数	I	L
P _{U-1}	D22	2	3408	3410
-2	D22	4	3409	3410
-3	D22	3	3410	3410
-4	D22	2	3411	3410
-5	D22	4	3412	3410
-6	D22	3	3413	3410
-7	D22	4	3414	3410
-8	D22	3	3415	3420
-9	D22	3	3416	3420
-10	D22	4	3417	3420
-11	D22	2	3418	3420
-12	D22	3	3419	3420
-13	D22	4	3420	3420
-14	D22	3	3421	3420
-15	D22	1	3422	3420
平均		45		3420

变化鉄筋表

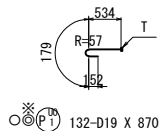


種 別	径	本数	I	L
P ₃₋₁ ^U	D22	1	2146	2150
-2	D22	1	2139	2140
平均長		2		2150




背面側

前面側

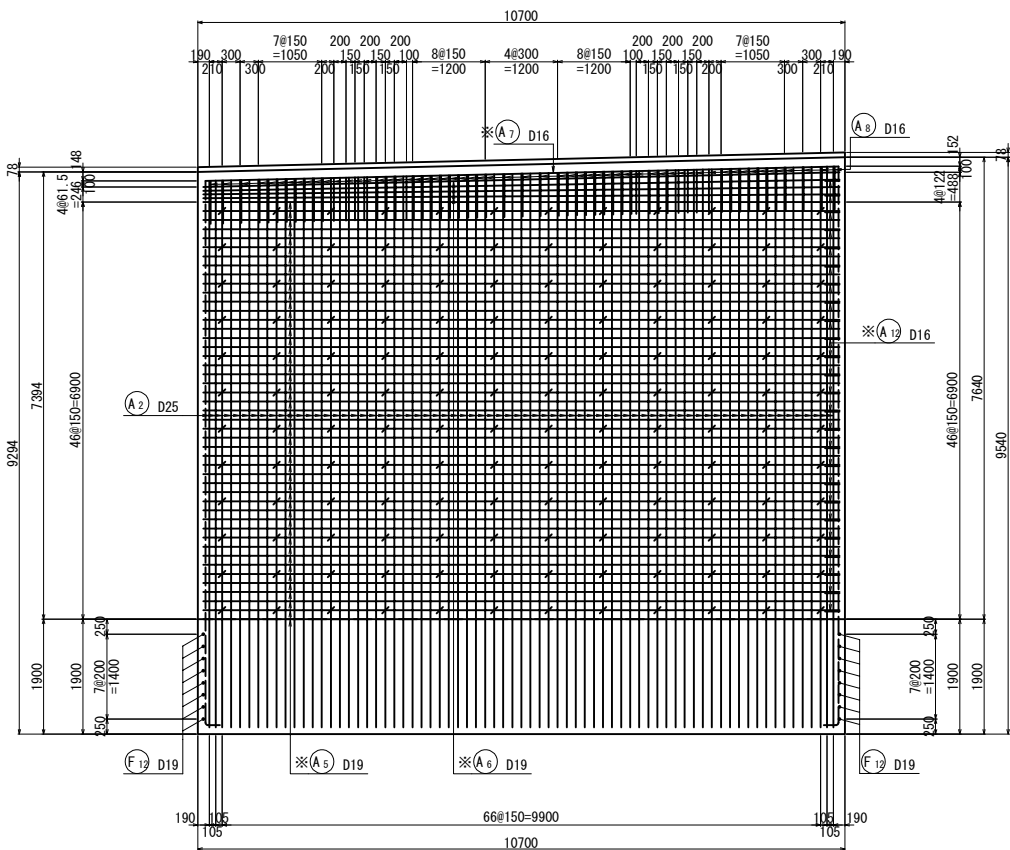


T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。

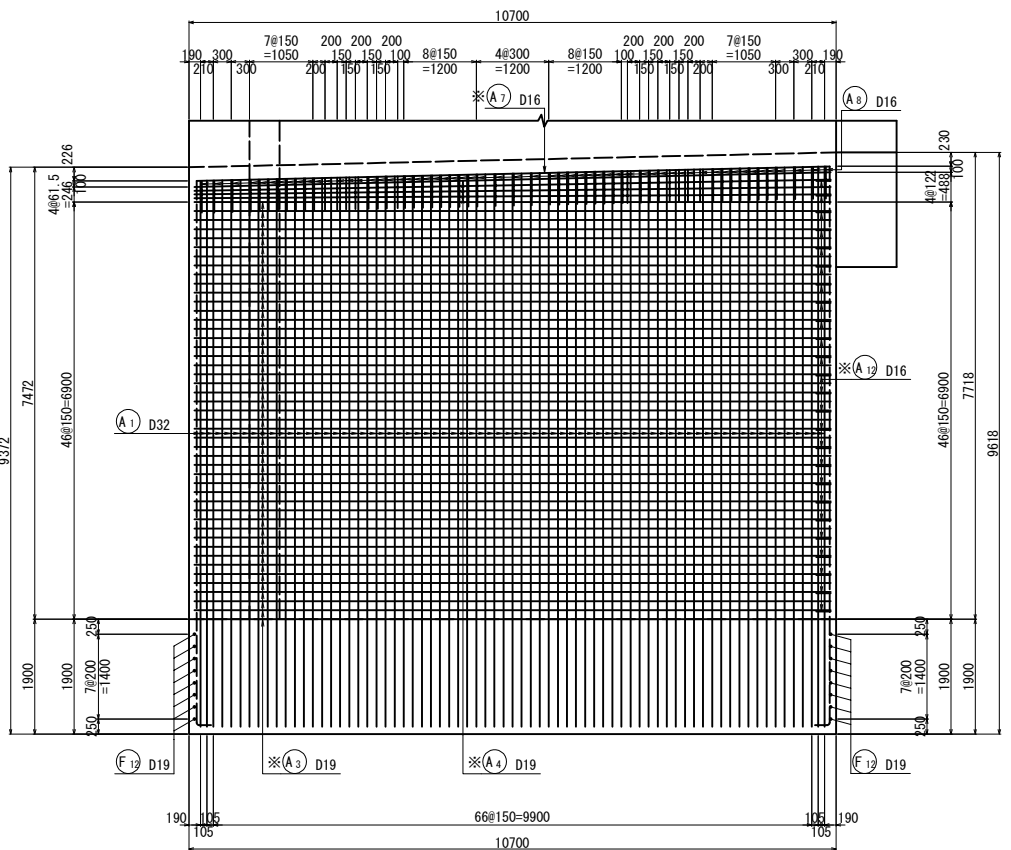
- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注3) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
 注5)  印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマ南富良野地区下館工事				
図面の種類	中トマ満川橋 A1橋台配筋図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

縦壁正面図
5 - 5

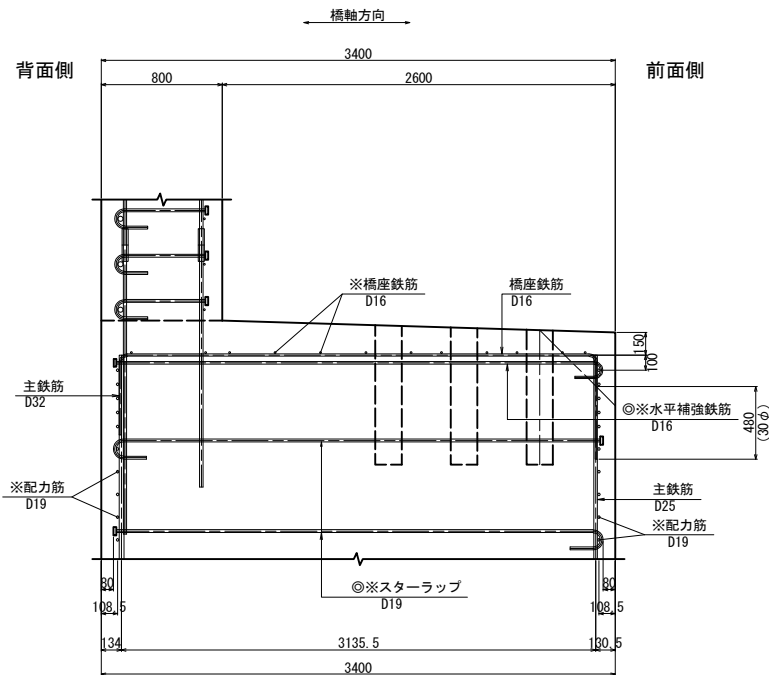


縦壁背面図
6 - 6

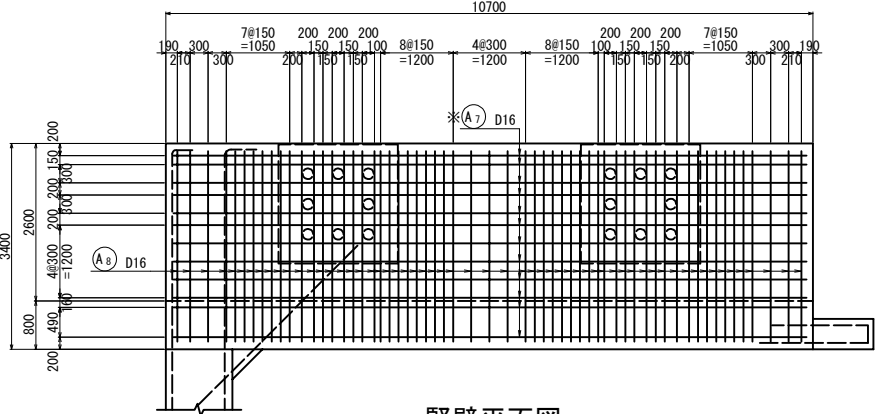


かぶり詳細図

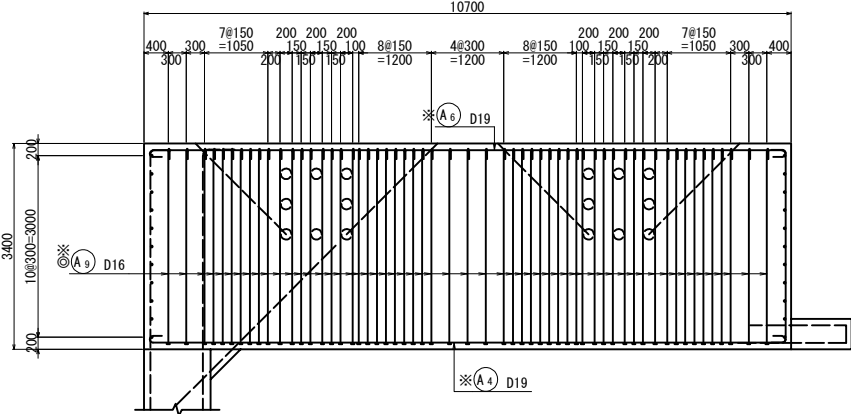
S=1:50



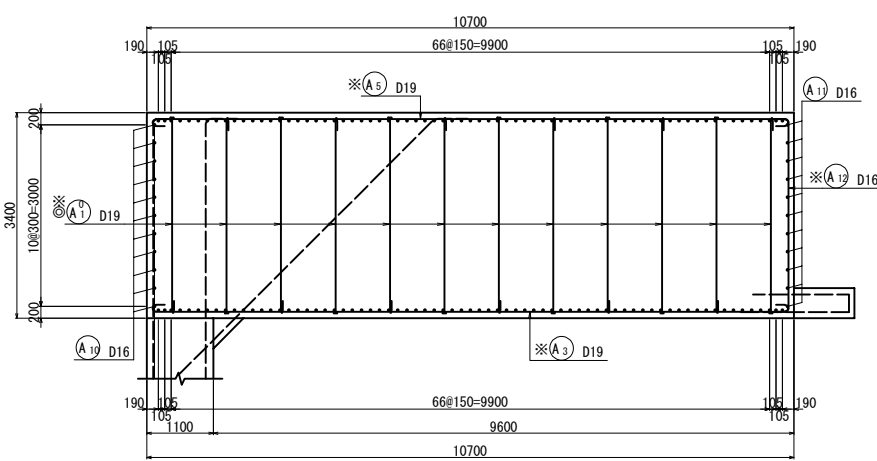
橋座平面図
7 - 7



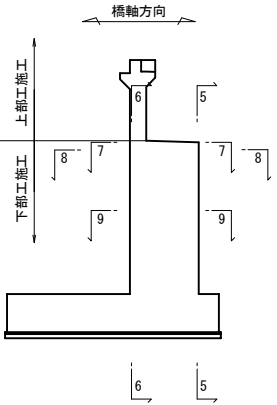
水平補強筋平面図
8 - 8



縦壁平面図
9 - 9



位置図



注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	14 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

変化鉄筋表

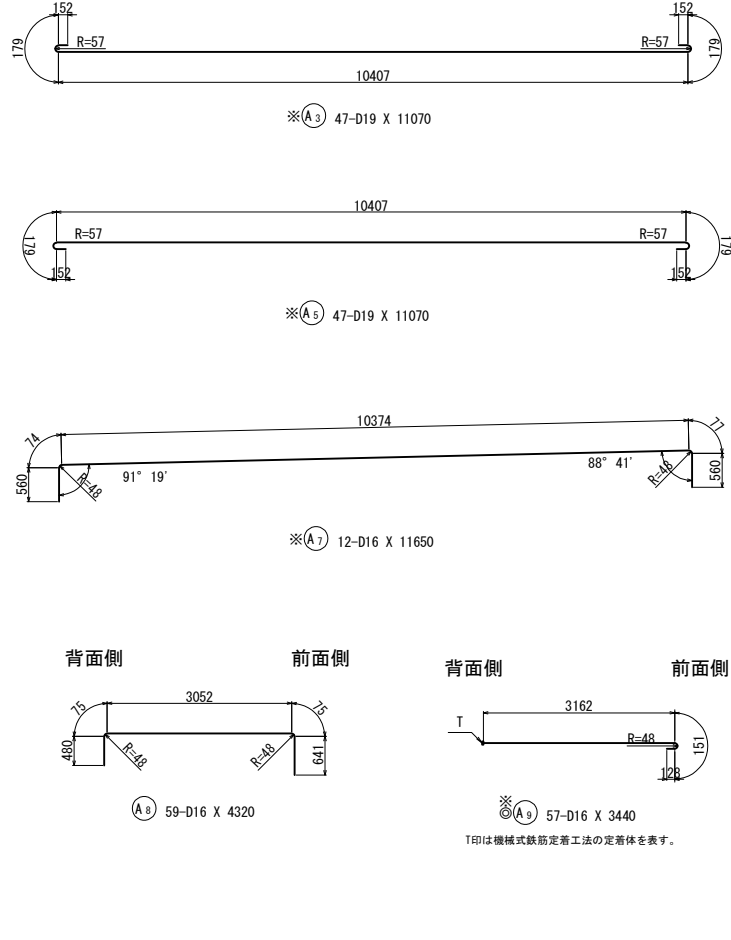
種 別	径	本数	l	L
A 1-1	D32	1	8931	9470
- 2	D32	1	8934	9470
- 3	D32	1	8936	9470
- 4	D32	1	8940	9480
- 5	D32	1	8943	9480
- 6	D32	1	8946	9480
- 7	D32	1	8950	9490
- 8	D32	1	8953	9490
- 9	D32	1	8957	9490
-10	D32	1	8960	9500
-11	D32	1	8964	9500
-12	D32	1	8967	9500
-13	D32	1	8971	9510
-14	D32	1	8974	9510
-15	D32	1	8977	9510
-16	D32	1	8981	9520
-17	D32	1	8984	9520
-18	D32	1	8988	9520
-19	D32	1	8991	9530
-20	D32	1	8995	9530
-21	D32	1	8998	9530
-22	D32	1	9002	9540
-23	D32	1	9005	9540
-24	D32	1	9009	9540
-25	D32	1	9012	9550
-26	D32	1	9015	9550
-27	D32	1	9019	9550
-28	D32	1	9022	9560
-29	D32	1	9026	9560

種 別	径	本数	l	L
A 1-30	D32	1	9029	9560
-31	D32	1	9033	9570
-32	D32	1	9036	9570
-33	D32	1	9040	9580
-34	D32	1	9043	9580
-35	D32	1	9046	9580
-36	D32	1	9050	9590
-37	D32	1	9053	9590
-38	D32	1	9057	9590
-39	D32	1	9060	9600
-40	D32	1	9064	9600
-41	D32	1	9067	9600
-42	D32	1	9071	9610
-43	D32	1	9074	9610
-44	D32	1	9078	9610
-45	D32	1	9081	9620
-46	D32	1	9084	9620
-47	D32	1	9088	9620
-48	D32	1	9091	9630
-49	D32	1	9095	9630
-50	D32	1	9098	9630
-51	D32	1	9102	9640
-52	D32	1	9105	9640
-53	D32	1	9109	9640
-54	D32	1	9112	9650
-55	D32	1	9115	9650
-56	D32	1	9119	9650
-57	D32	1	9122	9660
-58	D32	1	9126	9660
-59	D32	1	9129	9660
-60	D32	1	9133	9670
-61	D32	1	9136	9670
-62	D32	1	9140	9680
-63	D32	1	9143	9680
-64	D32	1	9147	9680
-65	D32	1	9150	9690
-66	D32	1	9153	9690
-67	D32	1	9157	9690
-68	D32	1	9160	9700
-69	D32	1	9164	9700
-70	D32	1	9166	9700
-71	D32	1	9169	9700
平均長		71		9590

変化鉄筋表

種 別	径	本数	l	L
A 2-1	D25	1	8959	9380
- 2	D25	1	8961	9380
- 3	D25	1	8964	9380
- 4	D25	1	8967	9390
- 5	D25	1	8970	9390
- 6	D25	1	8974	9390
- 7	D25	1	8977	9400
- 8	D25	1	8981	9400
- 9	D25	1	8984	9400
-10	D25	1	8988	9410
-11	D25	1	8991	9410
-12	D25	1	8995	9410
-13	D25	1	8998	9420
-14	D25	1	9002	9420
-15	D25	1	9005	9420
-16	D25	1	9008	9430
-17	D25	1	9012	9430
-18	D25	1	9015	9430
-19	D25	1	9019	9440
-20	D25	1	9022	9440
-21	D25	1	9026	9440
-22	D25	1	9029	9450
-23	D25	1	9033	9450
-24	D25	1	9036	9450
-25	D25	1	9039	9460
-26	D25	1	9043	9460
-27	D25	1	9046	9460
-28	D25	1	9050	9470
-29	D25	1	9053	9470

種 別	径	本数	l	L
A 2-30	D25	1	9057	9480
-31	D25	1	9060	9480
-32	D25	1	9064	9480
-33	D25	1	9067	9490
-34	D25	1	9071	9490
-35	D25	1	9074	9490
-36	D25	1	9077	9500
-37	D25	1	9081	9500
-38	D25	1	9084	9500
-39	D25	1	9088	9510
-40	D25	1	9091	9510
-41	D25	1	9095	9510
-42	D25	1	9098	9520
-43	D25	1	9102	9520
-44	D25	1	9105	9520
-45	D25	1	9108	9530
-46	D25	1	9112	9530
-47	D25	1	9115	9530
-48	D25	1	9119	9540
-49	D25	1	9122	9540
-50	D25	1	9126	9540
-51	D25	1	9129	9550
-52	D25	1	9133	9550
-53	D25	1	9136	9550
-54	D25	1	9140	9560
-55	D25	1	9143	9560
-56	D25	1	9146	9560
-57	D25	1	9150	9570
-58	D25	1	9153	9570
-59	D25	1	9157	9580
-60	D25	1	9160	9580
-61	D25	1	9164	9580
-62	D25	1	9167	9590
-63	D25	1	9171	9590
-64	D25	1	9174	9590
-65	D25	1	9177	9600
-66	D25	1	9181	9600
-67	D25	1	9184	9600
-68	D25	1	9188	9610
-69	D25	1	9191	9610
-70	D25	1	9194	9610
-71	D25	1	9196	9610
平均長		71		9500



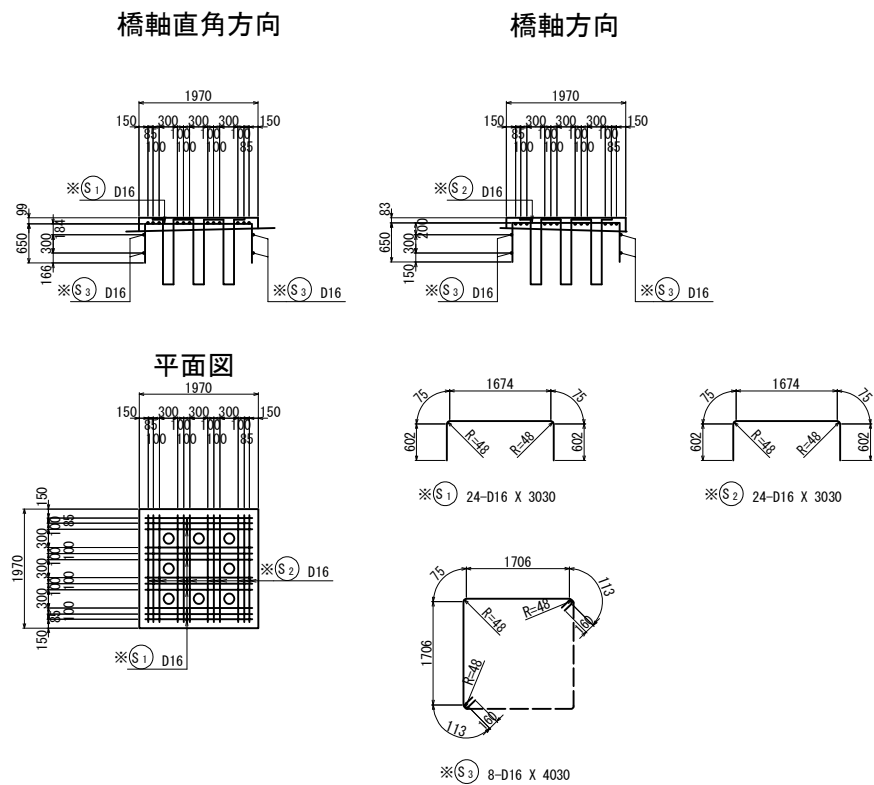
変化鉄筋表

種 別	径	本数	l	L
A 4-1	D19	1	10407	11070
-2	D19	1	10408	11070
-3	D19	1	10409	11070
-4	D19	1	10410	11070
平均長		4		11070

変化鉄筋表

種 別	径	本数	l	L
A 6-1	D19	1	10407	11070
-2	D19	1	10408	11070
-3	D19	1	10409	11070
-4	D19	1	10410	11070
平均長		4		11070

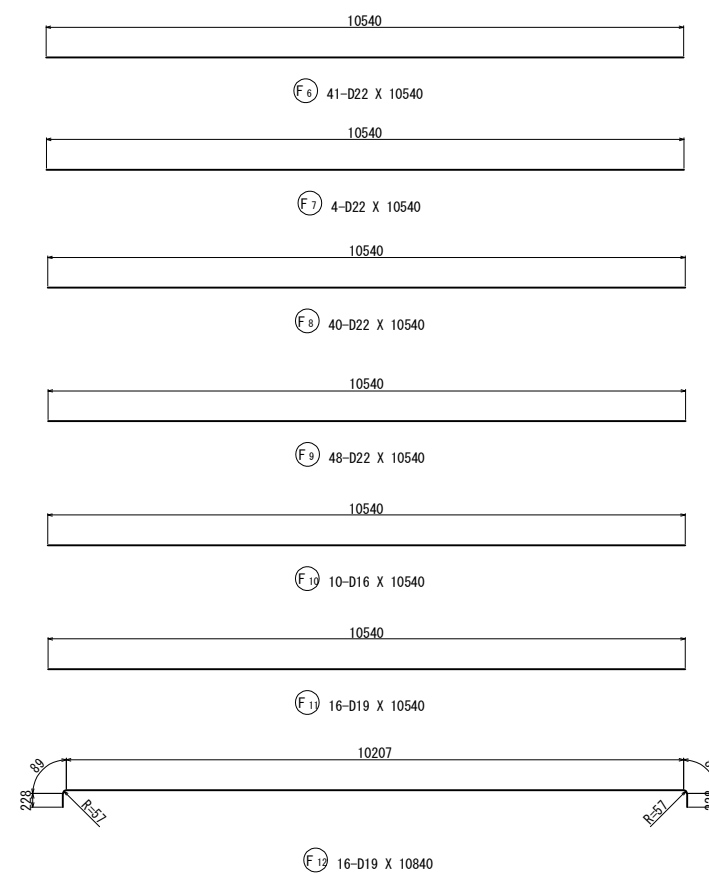
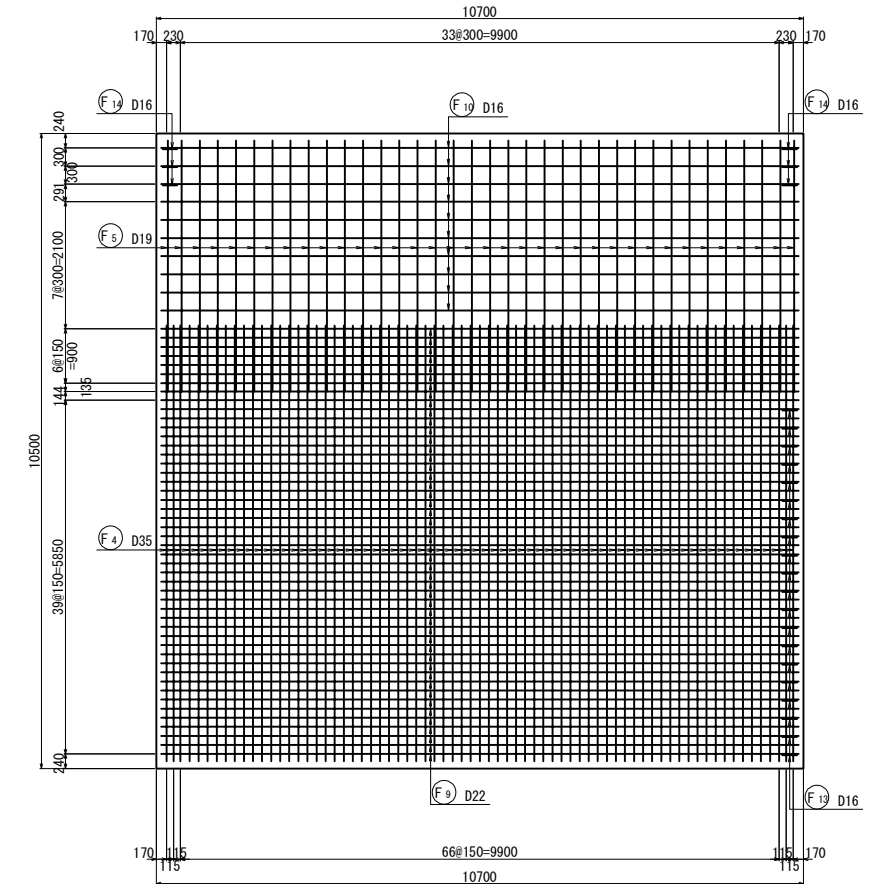
台座コンクリート配筋図
(2箇所)



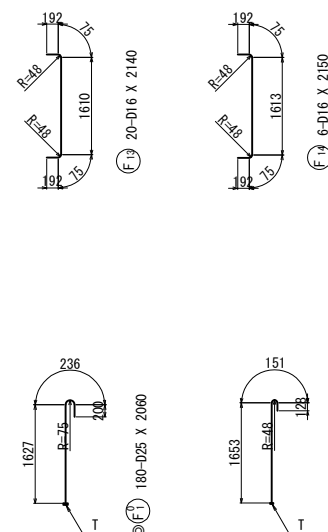
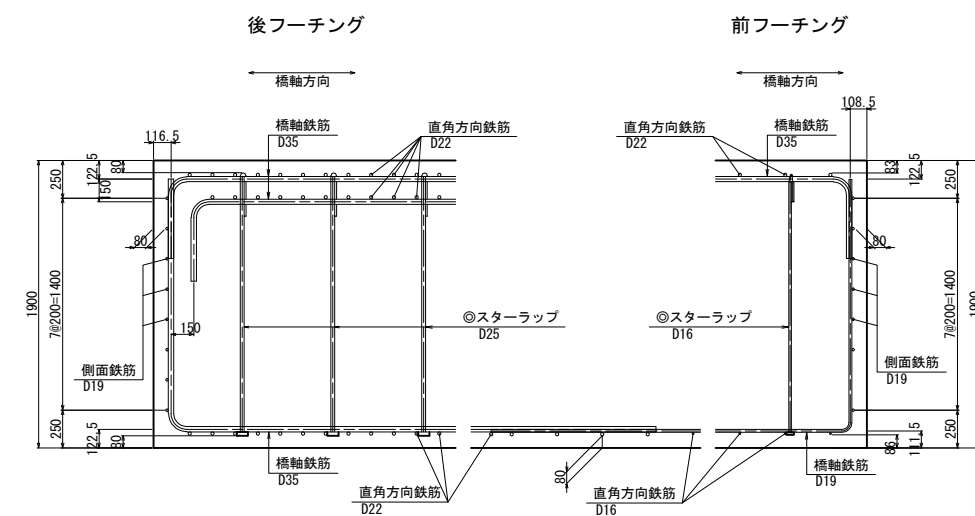
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鵜川橋 A1橋台配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	15 / 70	
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

12 - 12



S=1 : 50



T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。

- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注3) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
 注5) $\frac{K}{\square}$ 印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トナム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トナム蕨川橋 A1橋台配筋図(その5)			
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

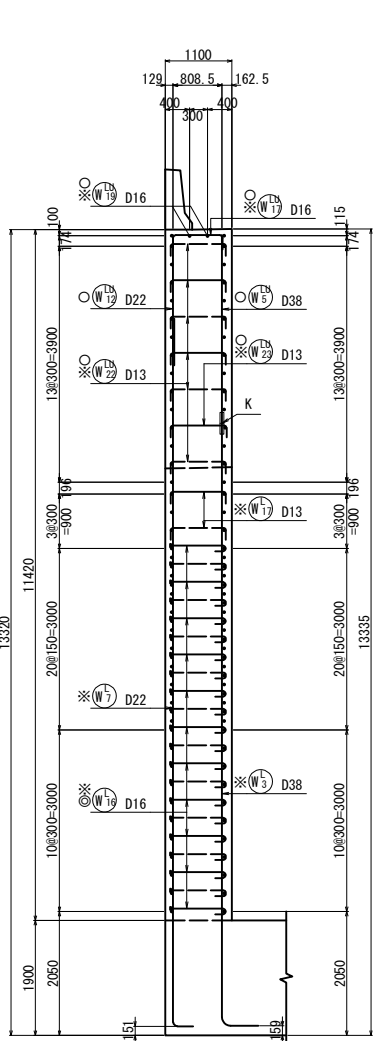
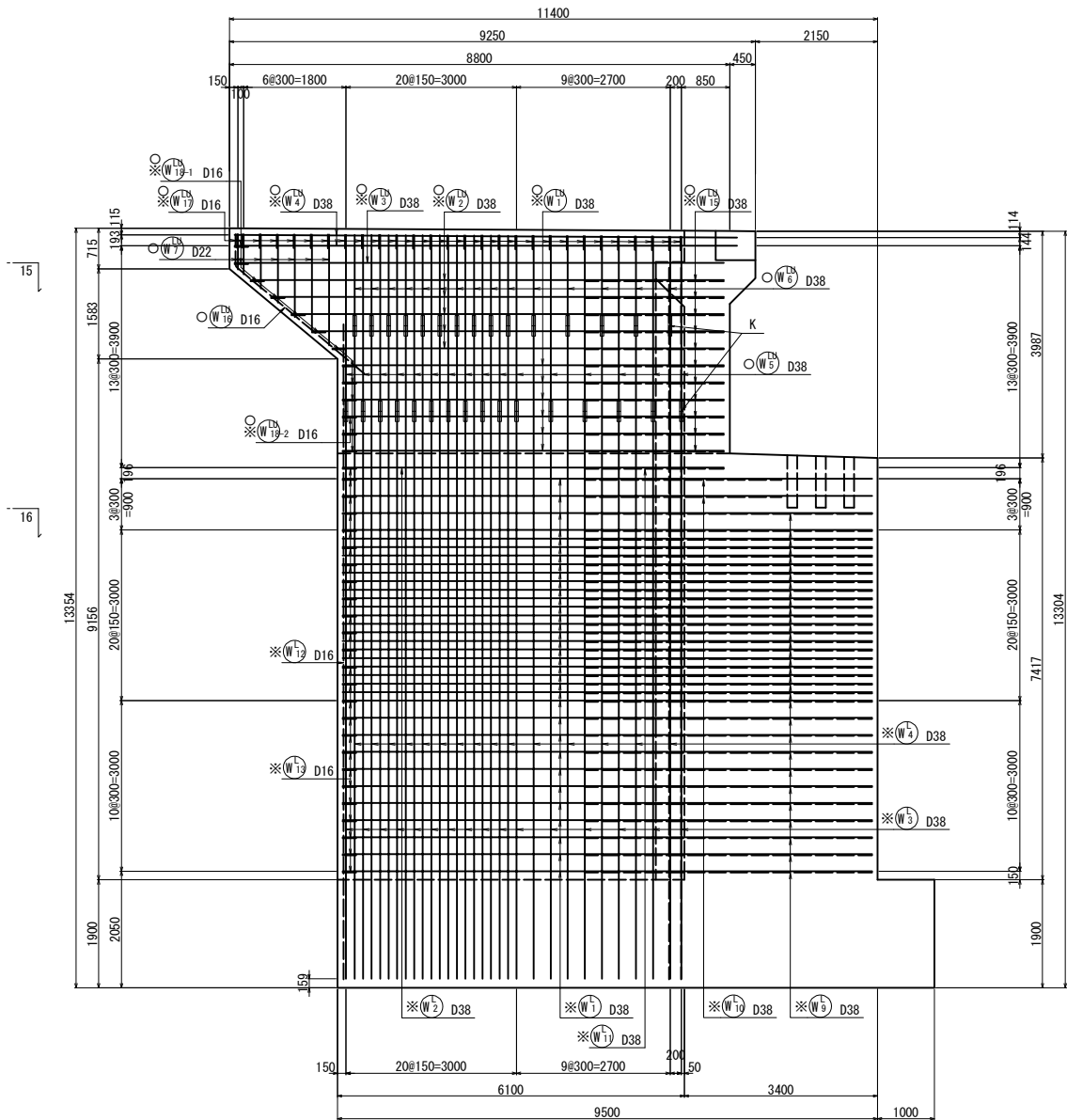
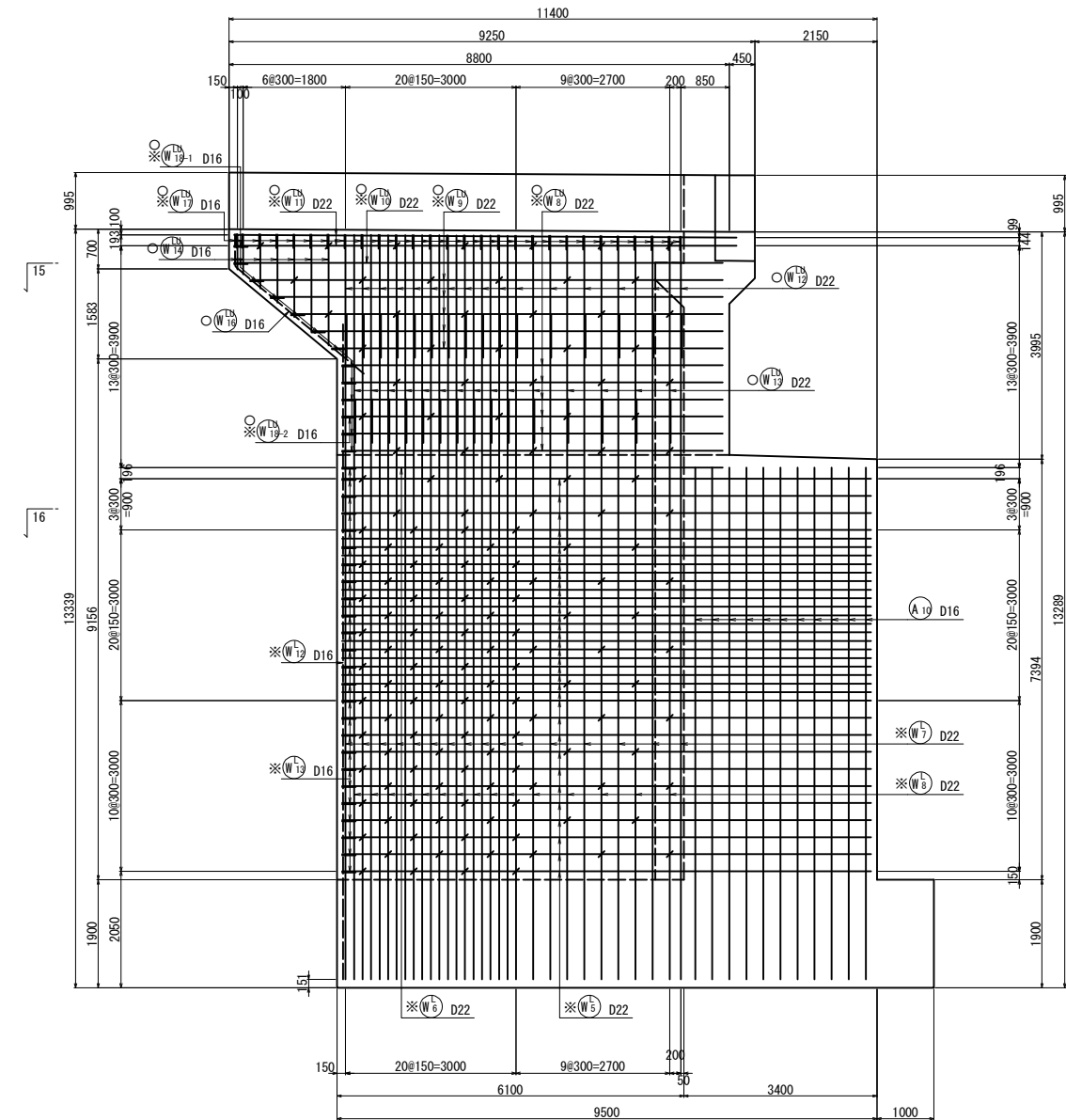
13 - 13

外側

14 - 14

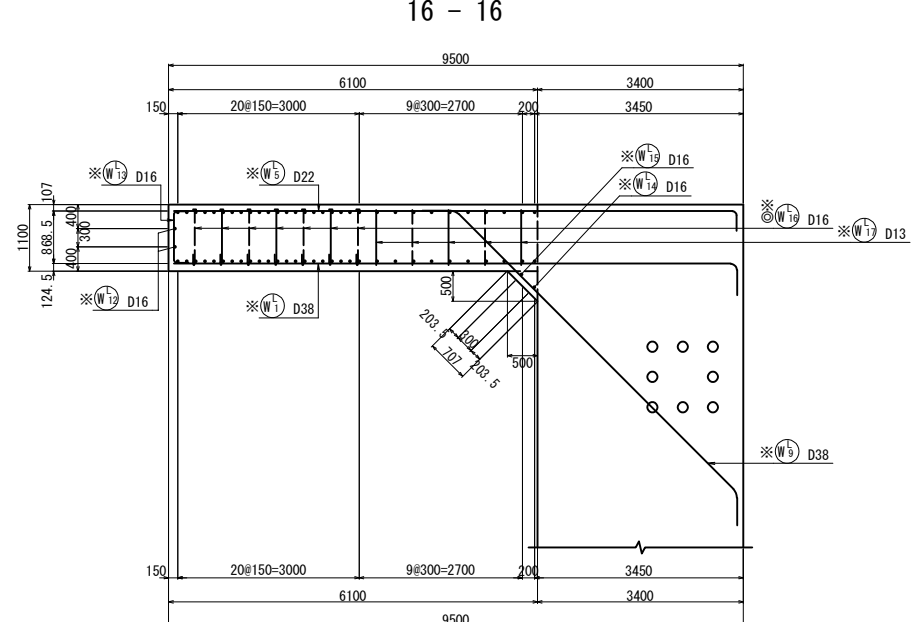
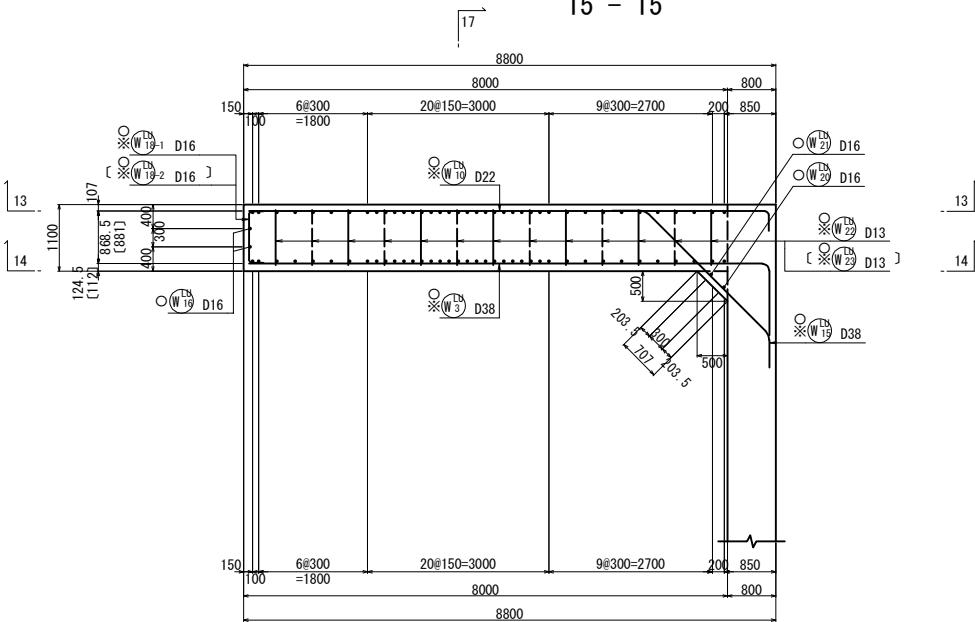
内側

17 - 17



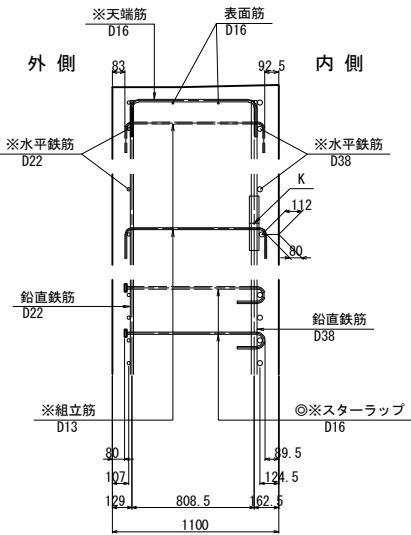
15 - 15

16 - 16



かぶり詳細図

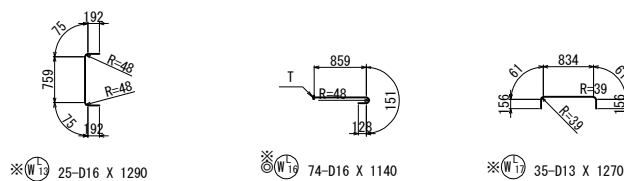
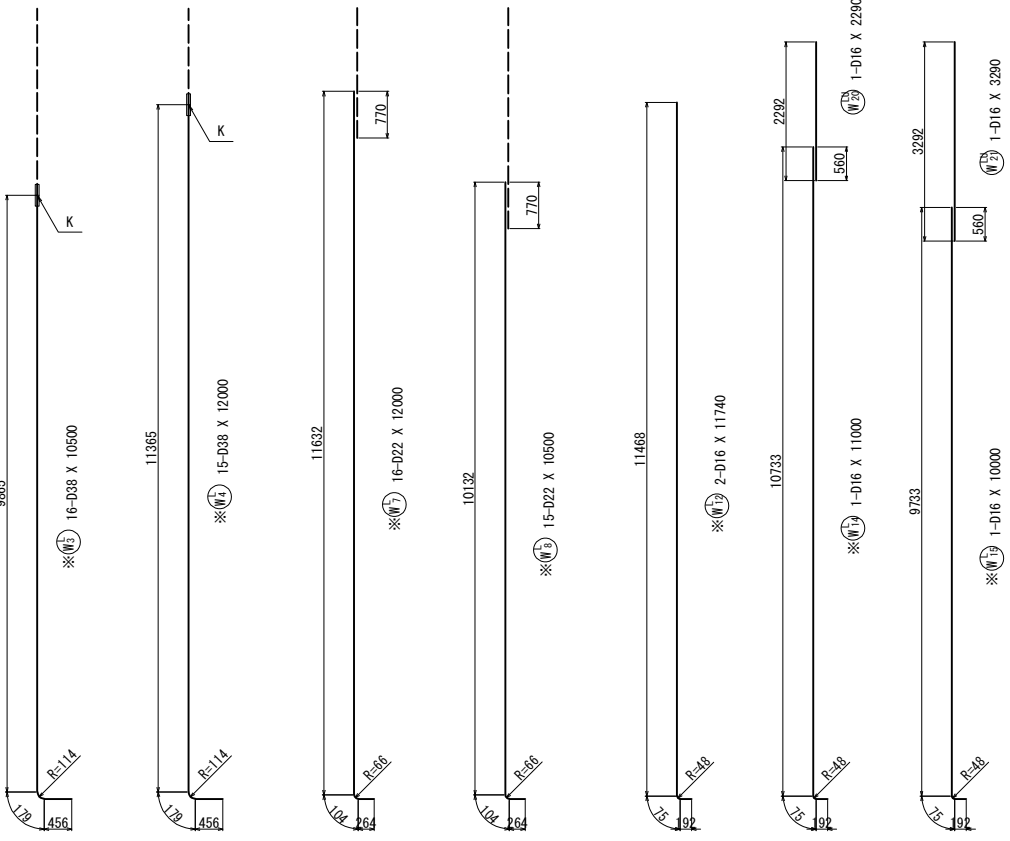
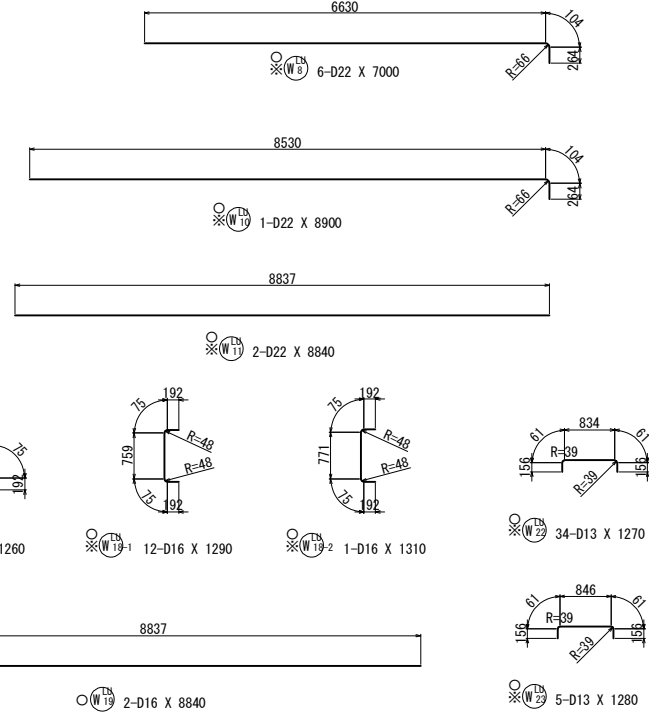
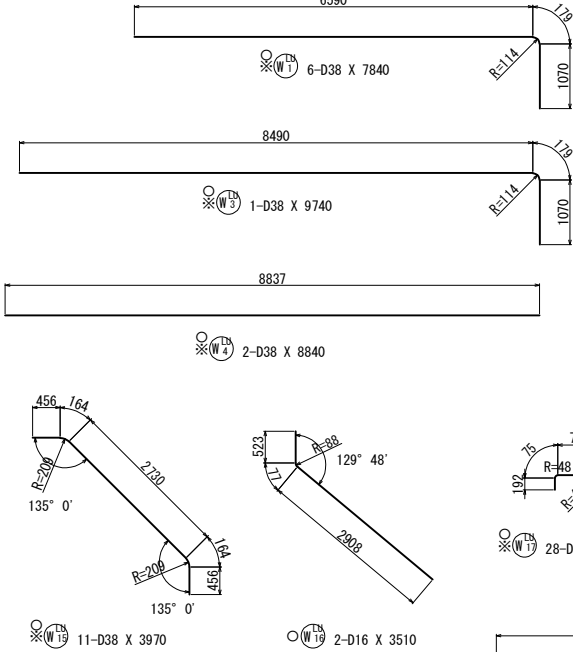
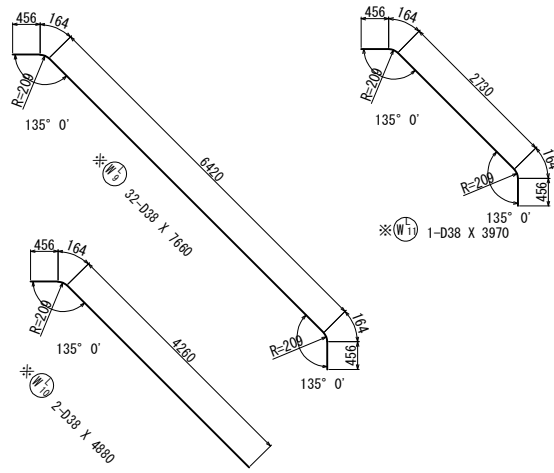
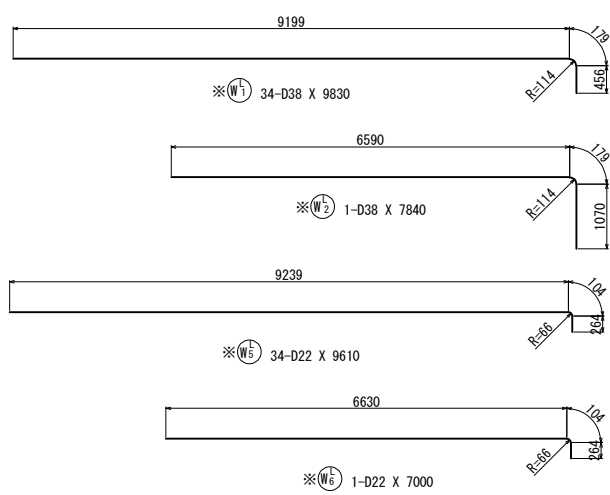
S=1:50



注) [] 内記号は機械式継手部を示す。

- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 A1橋台配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 2-1	D38	1	6769	8020
-2	D38	1	7129	8380
-3	D38	1	7489	8740
-4	D38	1	7849	9100
-5	D38	1	8209	9460
平均長		5		8740

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 5-1	D38	1	3070	3070
-2	D38	1	3073	3070
-3	D38	1	3076	3080
-4	D38	1	3079	3080
-5	D38	1	3083	3080
-6	D38	1	3086	3090
-7	D38	1	3087	3090
-8	D38	1	3089	3090
-9	D38	1	3091	3090
-10	D38	1	3092	3090
-11	D38	1	3094	3090
-12	D38	1	3096	3100
-13	D38	1	3097	3100
-14	D38	1	3099	3100
-15	D38	1	3100	3100
-16	D38	1	3102	3100
平均長		16		3090

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 6-1	D38	1	1571	1570
-2	D38	1	1575	1580
-3	D38	1	1578	1580
-4	D38	1	1581	1580
-5	D38	1	1584	1580
-6	D38	1	1587	1590
-7	D38	1	1588	1590
-8	D38	1	1590	1590
-9	D38	1	1591	1590
-10	D38	1	1593	1590
-11	D38	1	1595	1600
-12	D38	1	1596	1600
-13	D38	1	1598	1600
-14	D38	1	1600	1600
-15	D38	1	1601	1600
平均長		15		1590

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 7-1	D22	1	622	620
-2	D22	1	704	700
-3	D22	1	953	950
-4	D22	1	1201	1200
-5	D22	1	1450	1450
-6	D22	1	1698	1700
-7	D22	1	1946	1950
平均長		7		1220

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 9-1	D22	1	6909	7180
-2	D22	1	7169	7540
-3	D22	1	7529	7900
-4	D22	1	7889	8260
-5	D22	1	8249	8620
平均長		5		7900

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 10-1	D22	1	2129	2130
-2	D22	1	2132	2130
-3	D22	1	2135	2140
-4	D22	1	2138	2140
-5	D22	1	2142	2140
-6	D22	1	2145	2150
-7	D22	1	2146	2150
-8	D22	1	2148	2150
-9	D22	1	2150	2150
-10	D22	1	2151	2150
-11	D22	1	2153	2150
-12	D22	1	2155	2160
-13	D22	1	2156	2160
-14	D22	1	2158	2160
-15	D22	1	2159	2160
-16	D22	1	2161	2160
平均長		16		2150

变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 13-1	D22	1	3630	3630
-2	D22	1	3634	3630
-3	D22	1	3637	3640
-4	D22	1	3640	3640
-5	D22	1	3643	3640
-6	D22	1	3646	3650
-7	D22	1	3647	3650
-8	D22	1	3649	3650
-9	D22	1	3650	3650
-10	D22	1	3652	3650
-11	D22	1	3654	3650
-12	D22	1	3655	3660
-13	D22	1	3657	3660
-14	D22	1	3659	3660
-15	D22	1	3660	3660
平均長		15		3650

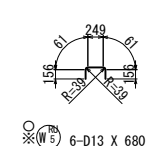
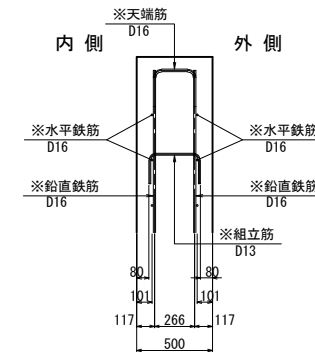
变化鉄筋表

種別	径	本数	l	L
W 14-1	D16	1	622	620
-2	D16	1	704	700
-3	D16	1	953	950
-4	D16	1	1201	1200
-5	D16	1	1450	1450
-6	D16	1	1698	1700
-7	D16	1	1946	1950
平均長		7		1220

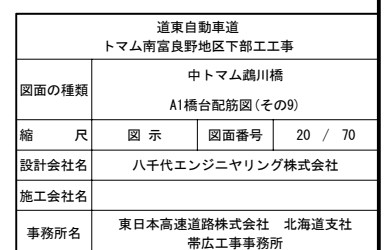
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部土工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鵜川橋 A1橋台配筋図(その7)		
縮	尺	図 示	図面番号	18 / 70
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

S=1 : 50



道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鶴川橋		
		A1橋台配筋図(その8)		
縮	尺	図 示	図面番号	19 / 70
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



鉄筋質量表							(下部工施工, エポキシ樹脂塗装鉄筋)	
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要	
P 1	D22	5340	24	3.04	16.2	389		
P 2	D22	4410	12	〃	13.4	161		
P 3	D22	1910	47	〃	5.81	273	⌈	B
P 4	D22	1600	24	〃	4.86	117	⌈	B
P 5	D16	3870	4	1.56	6.04	24		
964 kg								
S 1	D16	3030	24	1.56	4.73	114	┌	
S 2	D16	3030	24	〃	4.73	114	┌	
S 3	D16	4030	8	〃	6.29	50	┐	
278 kg								
A 3	D19	11070	47	2.25	24.9	1170	————	
A 4	D19	11070	4	〃	24.9	100	———— (平均長)	
A 5	D19	11070	47	〃	24.9	1170	————	
A 6	D19	11070	4	〃	24.9	100	———— (平均長)	
A 7	D16	11650	12	1.56	18.2	218	┌	
A 9	D16	3440	57	〃	5.37	306	┌	(57) C
A 12	D16	3620	25	〃	5.65	141		
3205 kg								
A 1 ⁰	D19	3490	144	2.25	7.85	1130	←	(144) C
1130 kg								
W 1	D38	9830	34	8.95	88.0	2992	┌	
W 2	D38	7840	1	〃	70.2	70	┌	
W 3	D38	10500	16	〃	94.0	1504	⌈	
W 4	D38	12000	15	〃	107	1605	⌈	
W 5	D22	9610	34	3.04	29.2	993	┌	
W 6	D22	7000	1	〃	21.3	21	┌	
W 7	D22	12000	16	〃	36.5	584		
W 8	D22	10500	15	〃	31.9	479		
W 9	D38	7660	32	8.95	68.6	2195	＼	
W 10	D38	4880	2	〃	43.7	87	＼	
W 11	D38	3970	1	〃	35.5	36	＼	
W 12	D16	11740	2	1.56	18.3	37		
W 13	D16	1290	25	〃	2.01	50	[
W 14	D16	11000	1	〃	17.2	17		
W 15	D16	10000	1	〃	15.6	16		
W 16	D16	1140	74	〃	1.78	132	┌	(74) C
W 17	D13	1270	35	0.995	1.26	44	┌	
10862 kg								
W 1 ^R	D16	1870	7	1.56	2.92	20	┌	
W 2 ^R	D16	5620	4	〃	8.77	35		
W 3 ^R	D16	1470	7	〃	2.29	16	┌	
W 4 ^R	D16	5620	4	〃	8.77	35		
W 5 ^R	D16	700	4	〃	1.09	4	┐	
W 6 ^R	D16	740	6	〃	1.15	7	┐	
W 7 ^R	D13	680	3	0.995	0.677	2	┐	
119 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
			鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C (機械定着箇所)			
合 計 D38			5380 kg	3109 kg	-			
D22			2627 kg	390 kg	-			
D19			2540 kg	-	1130 kg	(144)		
D16			898 kg	-	438 kg	(131)		
D13			46 kg	-	-			
総質量			11491 kg	3499 kg	1568 kg	(275)		

鉄筋質量表								(下部工施工, 普通鉄筋)
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要	
A 1	D32	9590	71	6.23	59.7	4239	(平均長)	
A 2	D25	9500	71	3.98	37.8	2684	(平均長)	
A 8	D16	4320	59	1.56	6.74	398	┌┐	
A10	D16	9220	11	〃	14.4	158		
A11	D16	9460	11	〃	14.8	163		
7642 kg								
F 1	D35	11230	36	7.51	84.3	3035	┌┐	
F 2	D35	9730	35	〃	73.1	2559	┌┐	
F 3	D35	9580	71	〃	71.9	5105	┌┐	
F 4	D35	8820	71	〃	66.2	4700	┌┐	
F 5	D19	5800	36	2.25	13.1	472	┐	
F 6	D22	10540	41	3.04	32.0	1312	┐┐	
F 7	D22	10540	4	〃	32.0	128	┐┐	
F 8	D22	10540	40	〃	32.0	1280	┐┐	
F 9	D22	10540	48	〃	32.0	1536	┐┐	
F10	D16	10540	10	1.56	16.4	164	┐┐	
F11	D19	10540	16	2.25	23.7	379	┐┐	
F12	D19	10840	16	〃	24.4	390	┐┐	
F13	D16	2140	20	1.56	3.34	67]	
F14	D16	2150	6	〃	3.35	20]	
21147 kg								
◎ F ⁰ ₁	D25	2060	180	3.98	8.20	1476	(180) C	
◎ F ⁰ ₂	D16	1930	12	1.56	3.01	36	(12) C	
1512 kg								
鉄筋質量 (SD345)								
				鉄筋A	鉄筋C (機械定着箇所)			
合 計 D35			15399 kg	-				
D32			4239 kg	-				
D25			2684 kg	1476 kg	(180)			
D22			4256 kg	-				
D19			1241 kg	-				
D16			970 kg	36 kg	(12)			
総質量			28789 kg	1512 kg	(192)			

注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) _K 印は機械式継手位置を表す。
注6) ()内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) []内は機械継手継手箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵠川橋		
	A1橋台配筋図(その10)		
縮 尺	-	図面番号	21 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

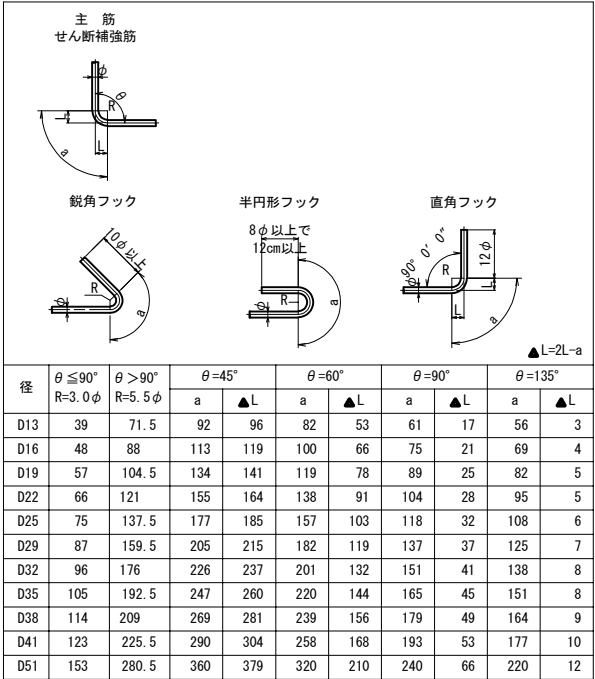
鉄筋集計表

種 別		普通鉄筋			エポキシ樹脂塗装鉄筋		
		下部工施工			下部工施工		
		躯体	底版	小計	躯体	底版	小計
A (SD345)	D13	—	—	—	46	—	46
	D16	719	251	970	898	—	898
		—	1241	1241	2540	—	2540
	D22	—	4256	4256	2627	—	2627
	D25	2684	—	2684	—	—	—
		計	3403	5748	9151	6065	6065
	D29	—	—	—	—	—	—
	D32	4239	—	4239	—	—	—
		計	4239	—	—	—	—
	D35	—	15399	15399	—	—	—
	D38	—	—	—	5380	—	5380
	D41	—	—	—	—	—	—
	D51	—	—	—	—	—	—
	Aの合計	7642	21147	28789	11491	—	11491
B (SD345)	D13	—	—	—	—	—	—
	D16	—	—	—	—	—	—
	D22	—	—	—	390	—	390
	D25	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	390	—	390
	D29	—	—	—	—	—	—
	D32	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—
	D35	—	—	—	—	—	—
	D38	—	—	—	3109	—	3109
	D41	—	—	—	—	—	—
	D51	—	—	—	—	—	—
	Bの合計	—	—	—	3499	—	3499
C (SD345)	D13	—	—	—	—	—	—
	D16	—	36	36	438	—	438
					1130	—	1130
	D22	—	—	—	—	—	—
	D25	—	1476	1476	—	—	—
		計	1512	1512	1568	—	1568
	D29	—	—	—	—	—	—
	D32	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—
	D35	—	—	—	—	—	—
	D38	—	—	—	—	—	—
	D41	—	—	—	—	—	—
	D51	—	—	—	—	—	—
	Cの合計	—	1512	1512	1568	—	1568
合 計 (SD345)		7642	22659	30301	16558	—	16558

機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇所数					
	L ≤ 1m	1m < L ≤ 2m	2m < L ≤ 3m	3m < L ≤ 4m	4m < L ≤ 5m	5m < L ≤ 6m
D16	—	12	—	—	—	—
D25	—	—	180	—	—	—
192						
D16(エポキシ樹脂塗装鉄筋)	—	74	—	57	—	—
D19(エポキシ樹脂塗装鉄筋)	—	—	—	144	—	—
D22(エポキシ樹脂塗装鉄筋)	—	—	—	—	—	—
合 計	275					

鉄筋加工寸法表 (SD345)



機械式継手箇所数 (普通鉄筋)

鉄筋径	箇所数
	下部工施工
D16	—
D19	—
D22	—
D25	—
D29	—
D32	—
D35	—
D38	—
D41	—
D51	—
合 計	—

※機械式継手は上部工施工で計上する

注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トママ南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トママ鷗川橋 A1橋台配筋図(その11)		
	縮 尺	—	図面番号 22 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

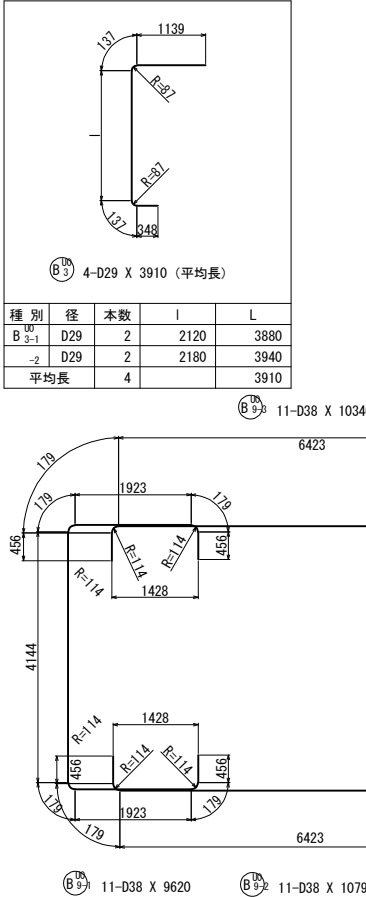
変化鉄筋表



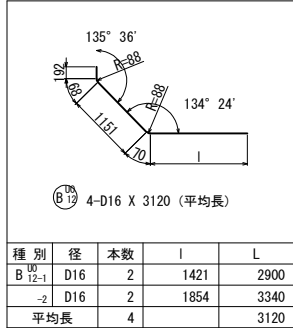
変化鉄筋表



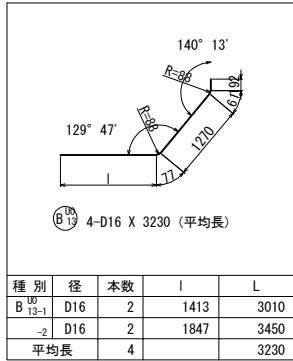
変化鉄筋表



変化鉄筋表

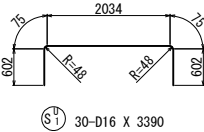
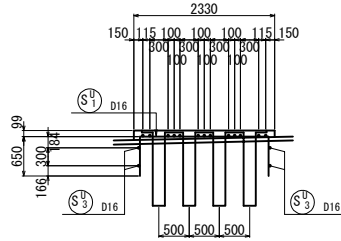


変化鉄筋表

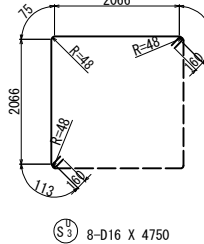
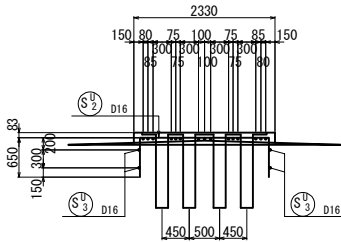


台座コンクリート配筋図
(2箇所)

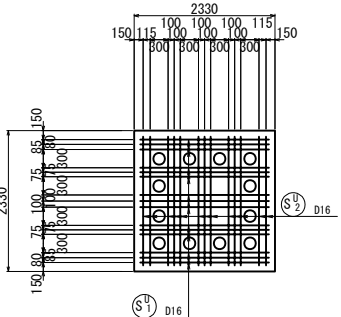
橋軸直角方向



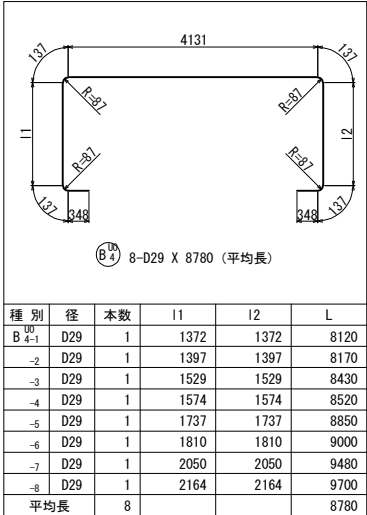
橋軸方向



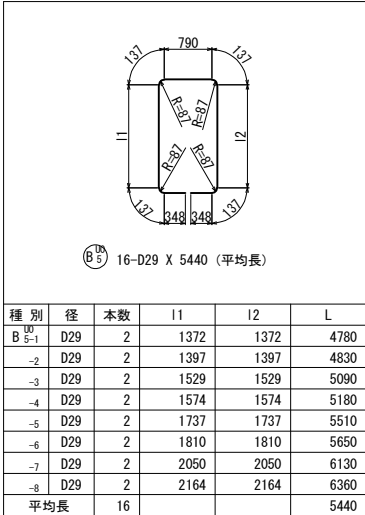
平面図



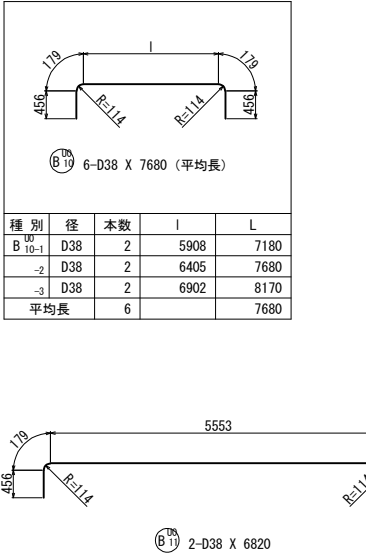
変化鉄筋表



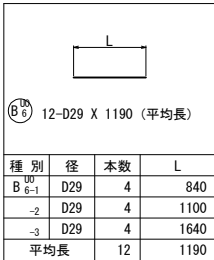
変化鉄筋表



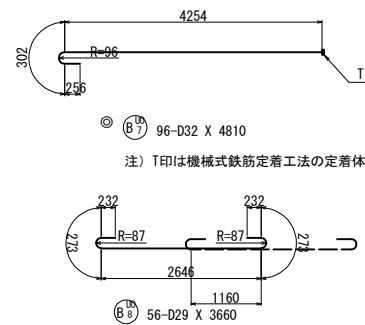
変化鉄筋表



変化鉄筋表

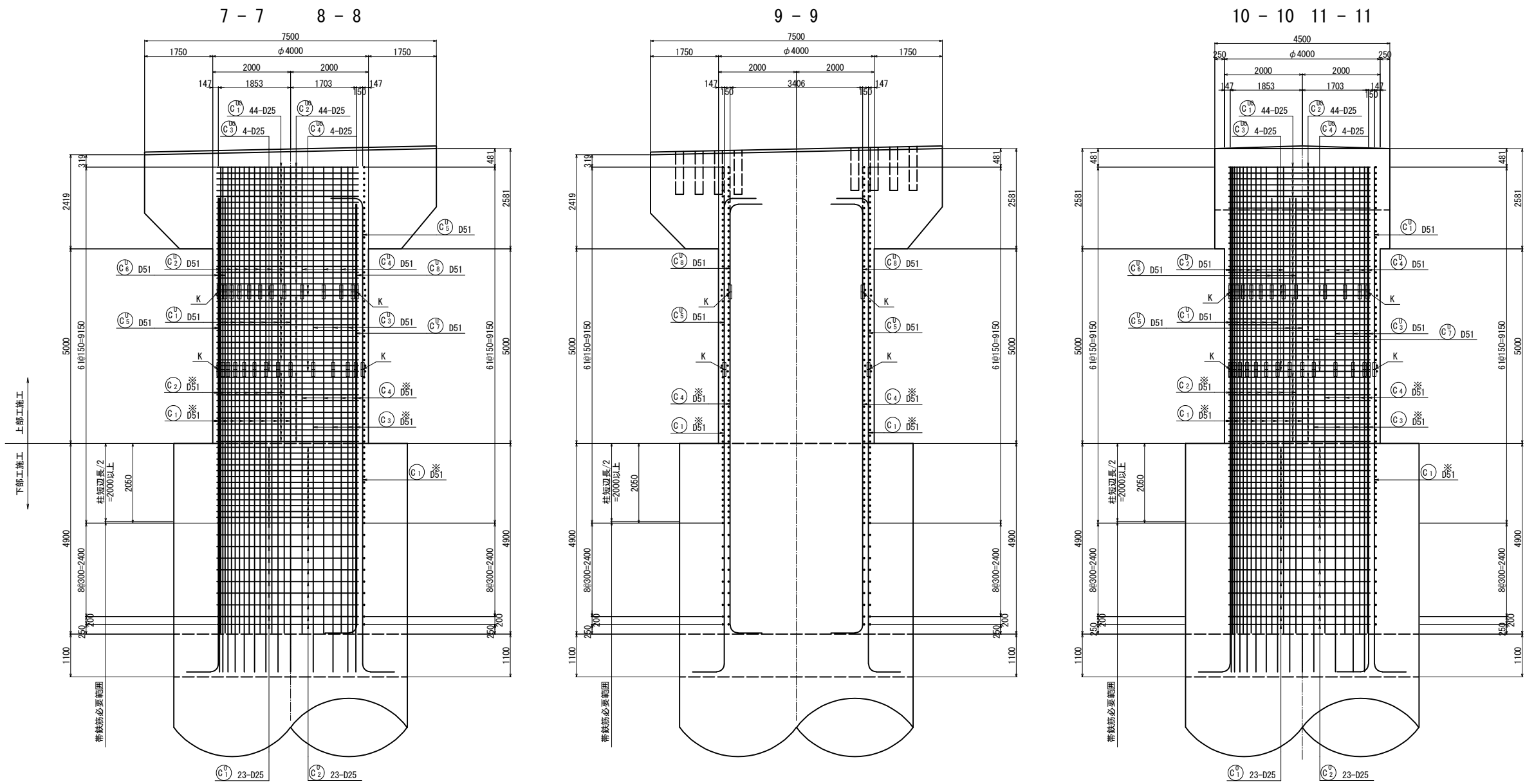


変化鉄筋表

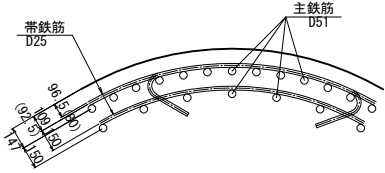


- 注 1) K 印は機械式継手位置を表す。
注 2) 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
注 3) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
注 4) U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

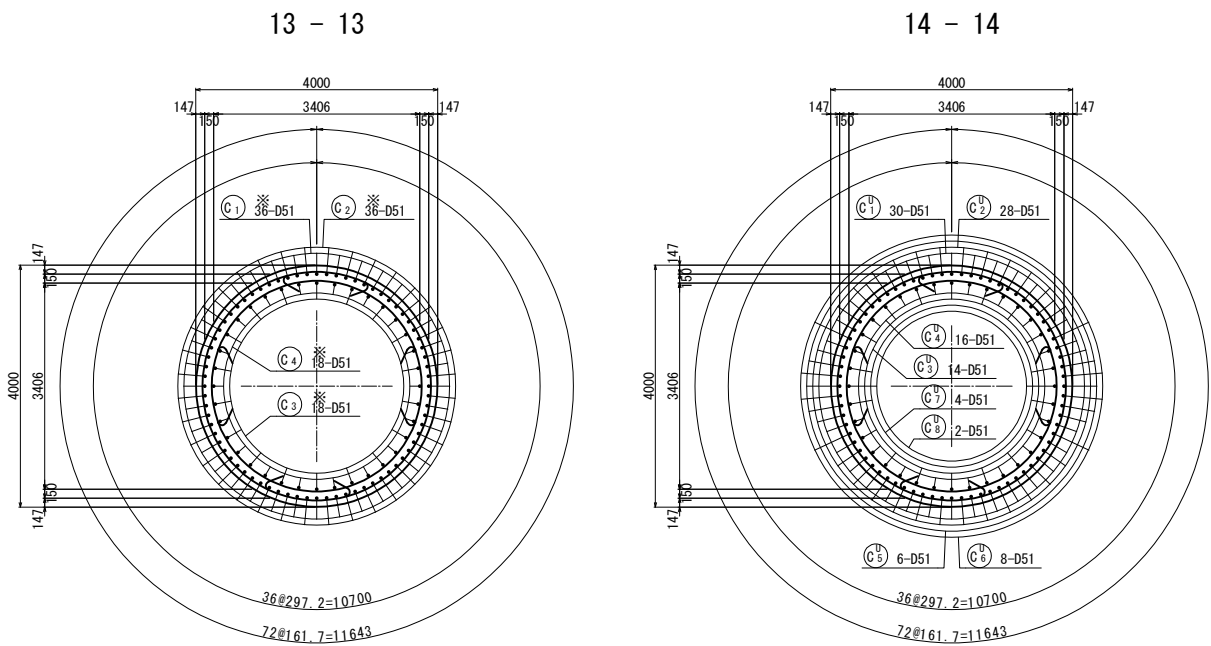
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鵜川橋 P1橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	24 / 70	
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



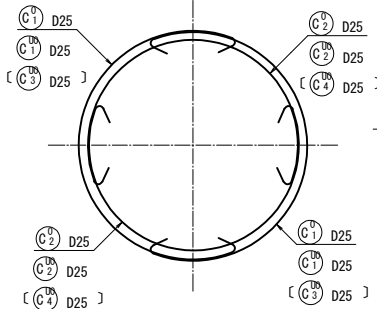
柱部かぶり詳細図 S=1:50



注1) 帯鉄筋の継手位置は、各々90°程度ずらして配置する。
注2) ()内数値は機械式継手φ84(D51)による数値を表す。

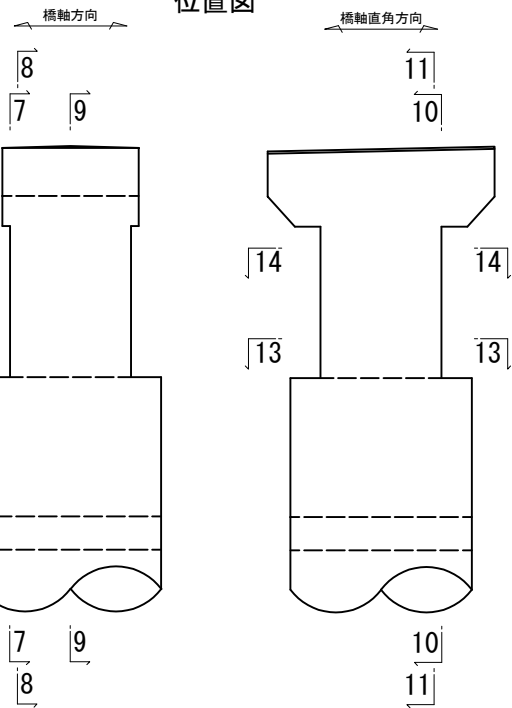


帯鉄筋組立図



注) () 内記号は機械式継手部を示す。

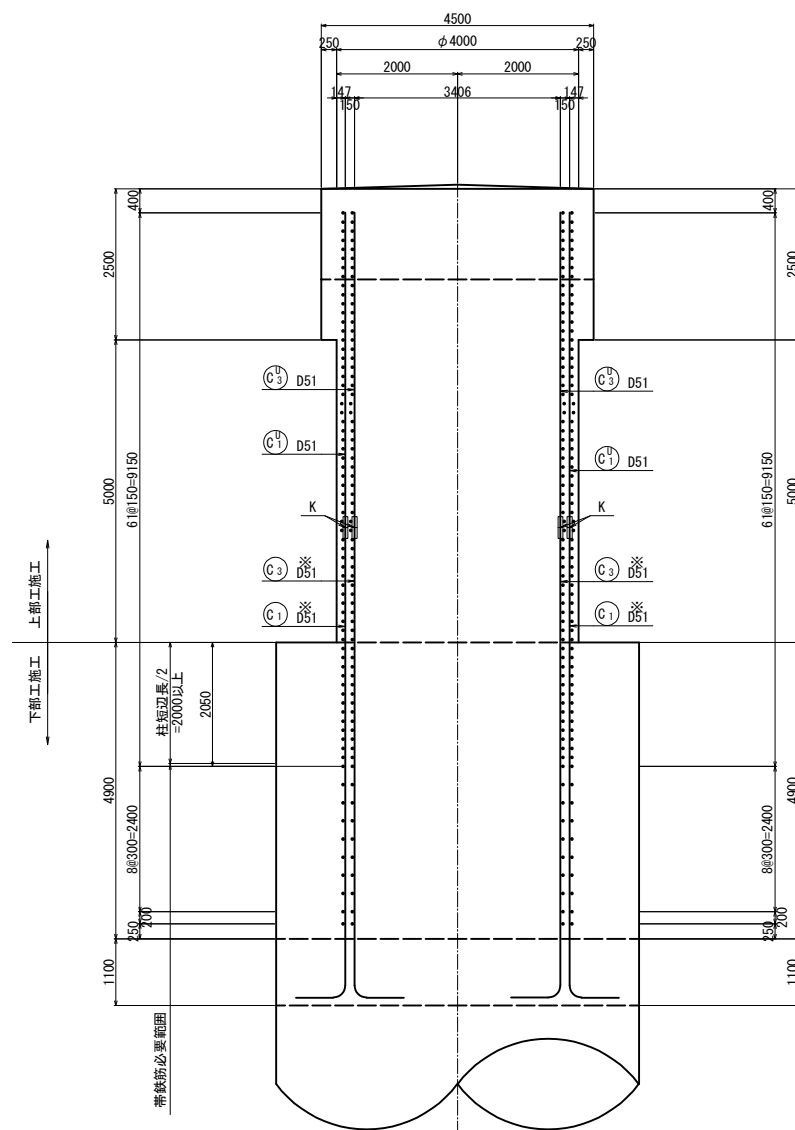
位置図



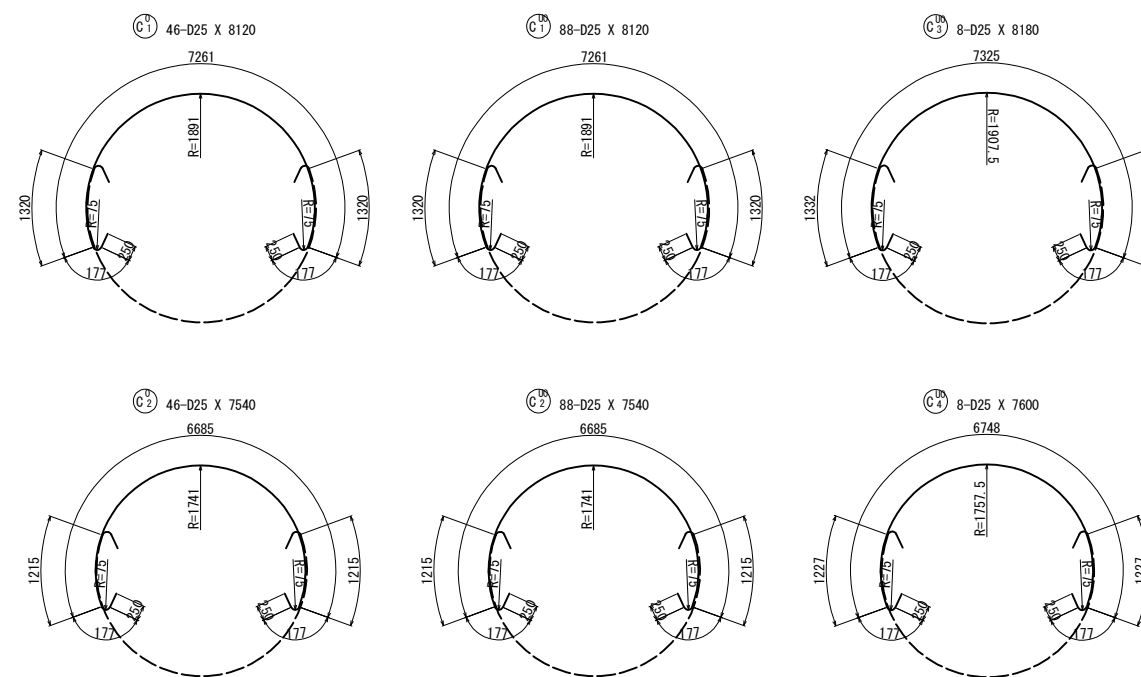
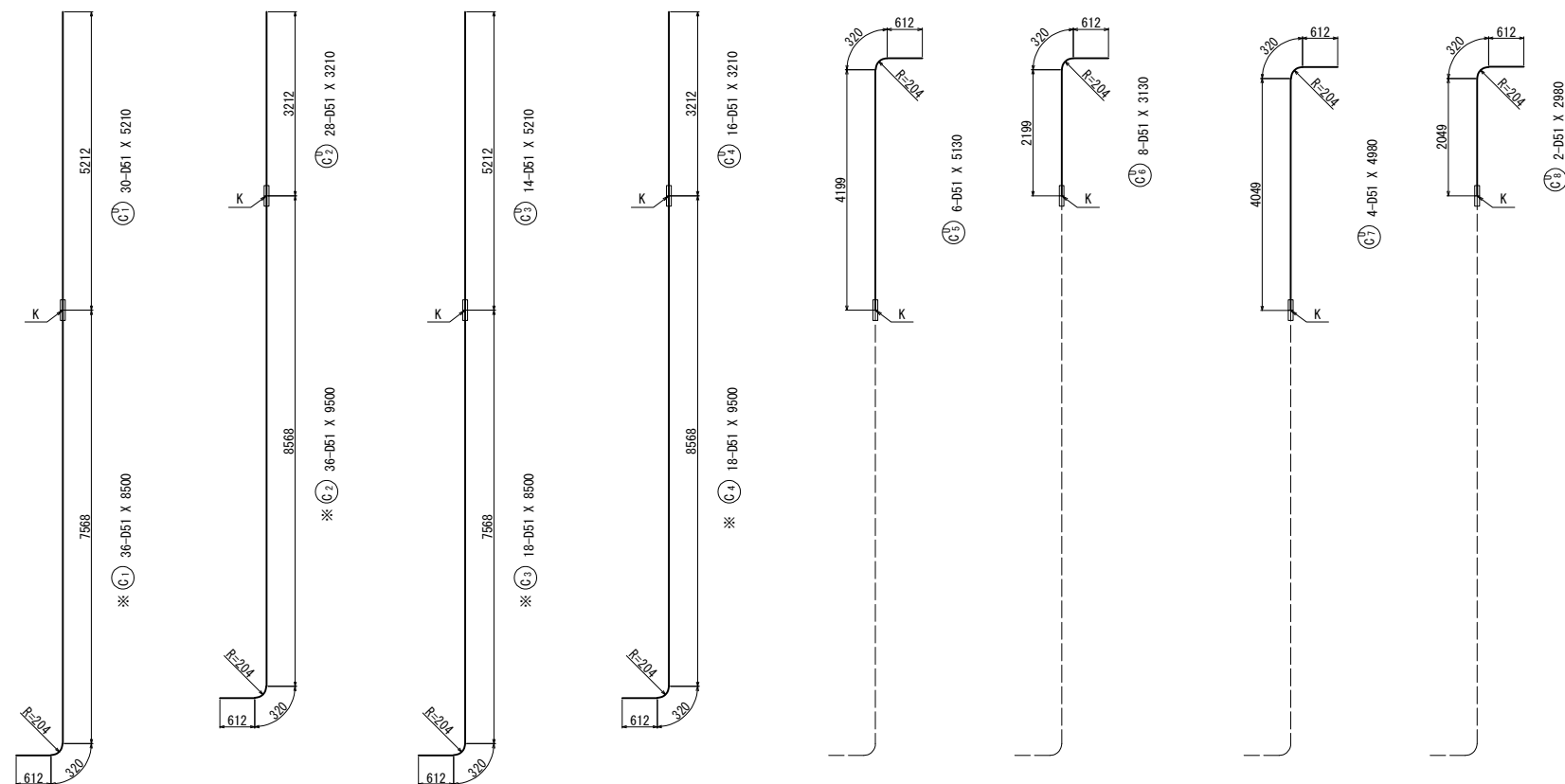
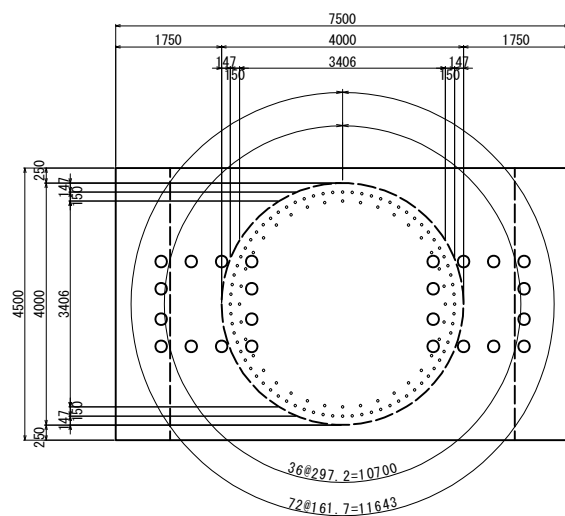
注1) K 印は機械式継手位置を表す。
注2) 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
注3) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
注4) U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵲川橋 P1橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	25 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

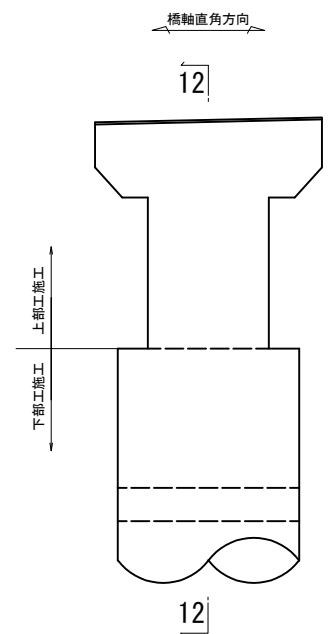
12 - 12




柱主鉄筋と支承アンカー一箱抜きの取合図



位置図



- 注 1) K 印は機械式継手位置を表す。

 注 2) 鉄筋径D51の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
 注 3) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
 注 4) U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム越川橋 PI橋脚配筋図 (その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	26 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

鉄筋質量表

鉄筋質量表							(下部工施工, エポキシ樹脂塗装鉄筋)	
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要	
C 1	D51	8500	36	15.9	135	4860	kg	B
C 2	D51	9500	36	〃	151	5436	kg	B
C 3	D51	8500	18	〃	135	2430	kg	B
C 4	D51	9500	18	〃	151	2718	kg	B
							15444 kg	
鉄筋質量 (SD490)								
鉄筋B								
合 計 D51			15444 kg					
総質量			15444 kg					

鉄筋質量表

鉄筋質量表							(下部工施工)
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
C ⁰ ₁	D25	8120	46	3.98	32.3	1486	⌒
C ⁰ ₂	D25	7540	46	〃	30.0	1380	⌒
						2866 kg	
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A							
合 計 D25			2866 kg				
総質量			2866 kg				

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div><div>主筋 せん断補強筋</div><div>鋭角フック</div><div>半円形フック</div><div>直角フック</div><div>▲L=2L-a</div></div>										
径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ		$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$	
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

鉄筋集計表

鉄筋集計表				(単位 : kg)
種 別		普通鉄筋		环氧樹脂 塗装鉄筋
		下部工施工		下部工施工
		柱		柱
A (SD345)	D13	-		-
		D16	-	-
	D16	D19	-	-
		∟	D22	-
	D25	D25	2866	-
		計	2866	-
	D29	D29	-	-
		∟	D32	-
	D32	計	-	-
		D35	-	-
	D38	-	-	
	D41	-	-	
	D51	-	-	
Aの合計		2866		
C (SD345)	D29	D29	-	-
		∟	D32	-
	D32	計	-	-
		D35	-	-
	D38	-	-	
	D41	-	-	
	D51	-	-	
	Cの合計			
合 計 (SD345)		2866		
B (H) (SD490)	D29	D29	-	-
		∟	D32	-
	D32	計	-	-
		D35	-	-
	D38	-	-	
	D41	-	-	
	D51	-	15444	
Bの合計			15444	
合 計 (SD490)			15444	

機械式継手箇所数

鉄筋径	箇所数
	下部工施工
D29	-
D32	-
D35	-
D38	-
D41	-
D51	-
合 計	-

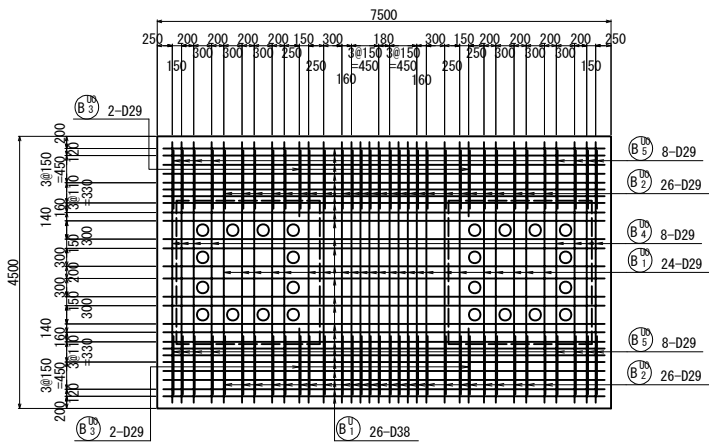
※機械式継手は上部工施工で計上する

注 1) ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、< >内は鉄筋定着工法箇所数を示す。

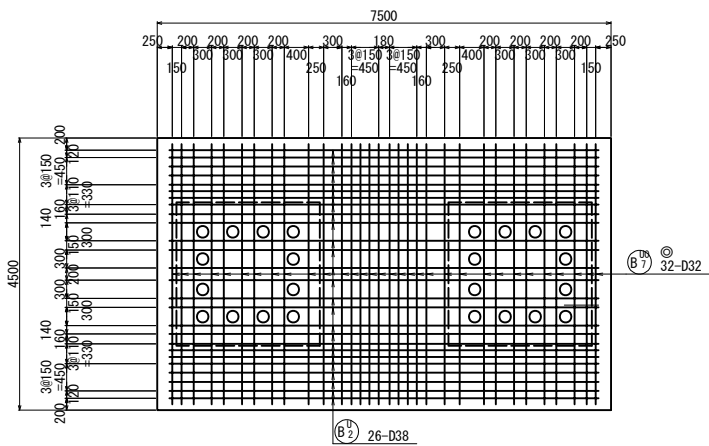
注 2) K は機械式継手を表わし、()内は機械式継手箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 P1橋脚配筋図(その5)		
	縮 尺	-	図面番号 27 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

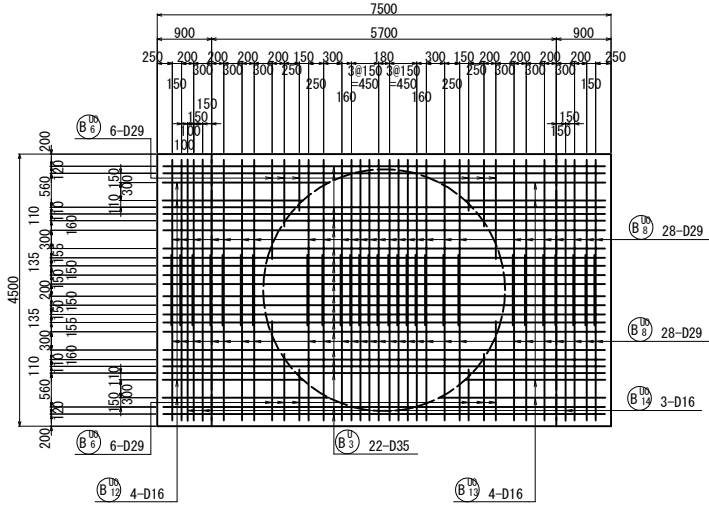
1 - 1



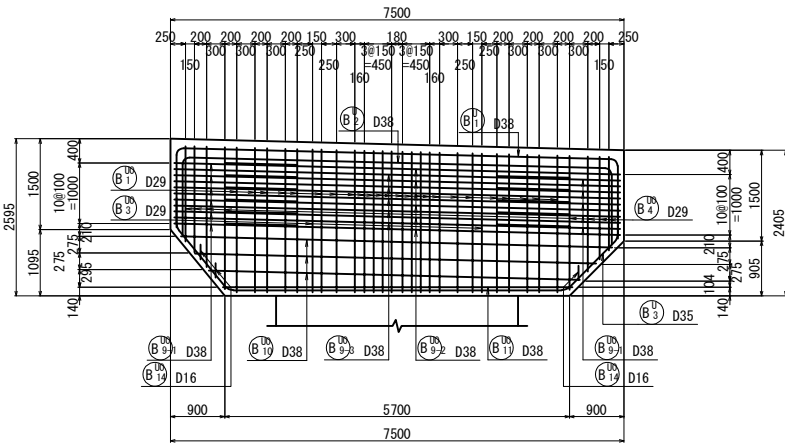
2 - 2



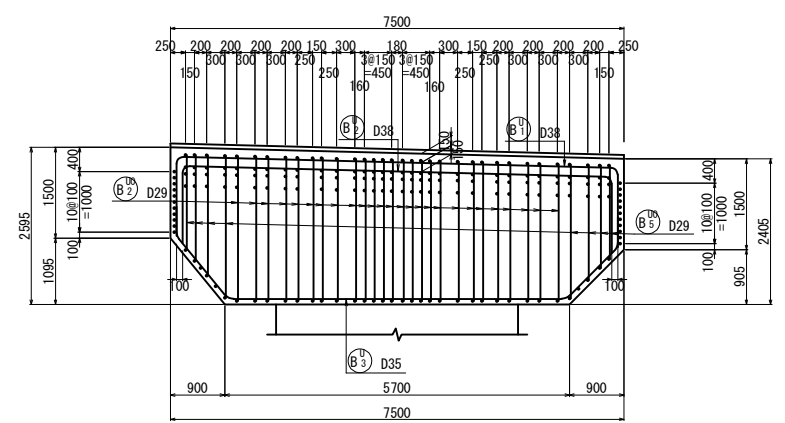
3 - 3



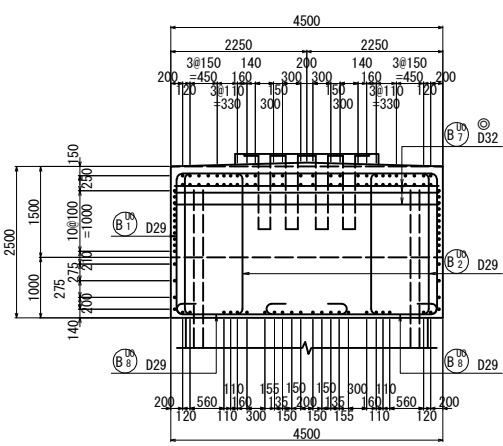
4 - 4



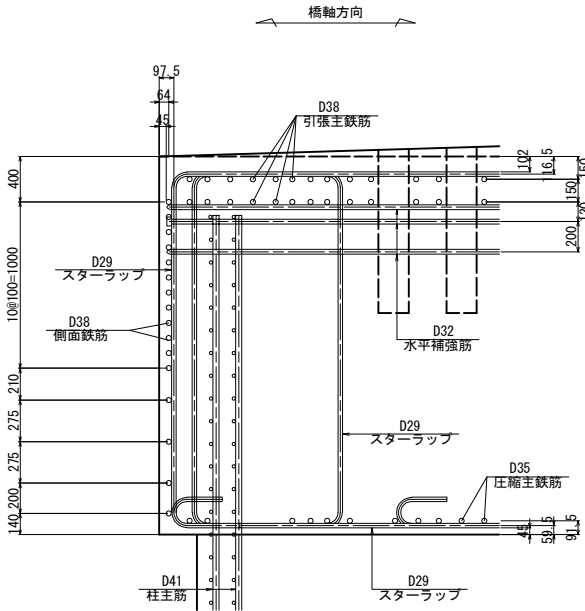
5 - 5



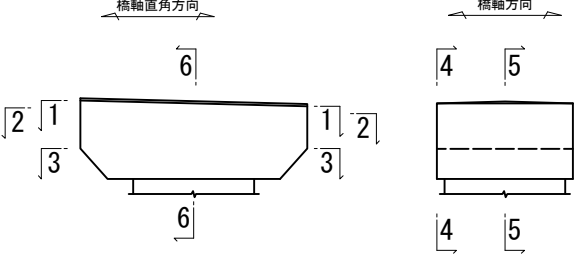
6 - 6



梁部かぶり詳細図 S=1:50



位置図



注1) 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
注2) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
中トマム鷗川橋 P2橋脚配筋図(その1)				
図面の種類	縮尺	図示	図面番号	28 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

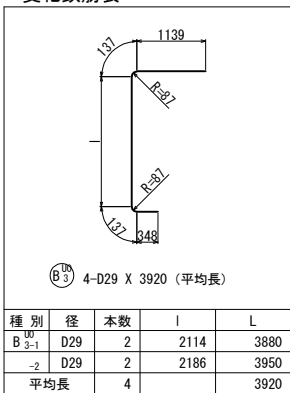
変化鉄筋表



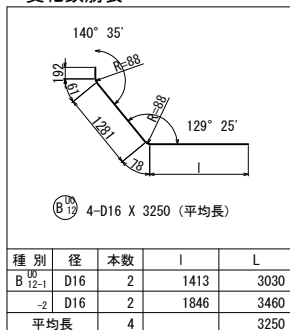
変化鉄筋表



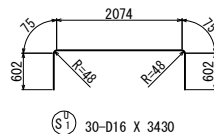
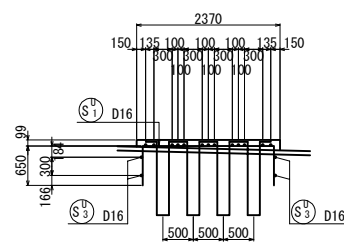
変化鉄筋表



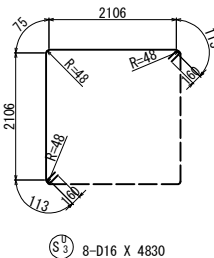
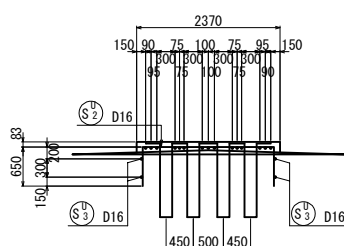
変化鉄筋表

台座コンクリート配筋図
(2箇所)

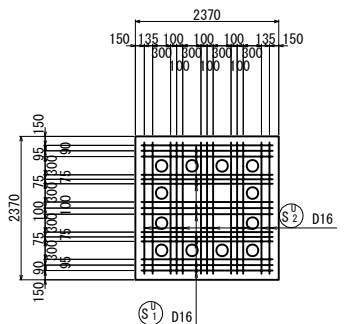
橋軸直角方向



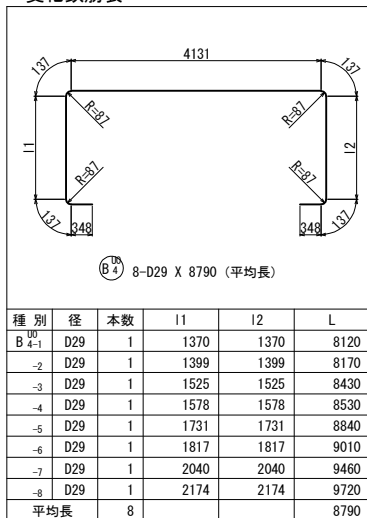
橋軸方向



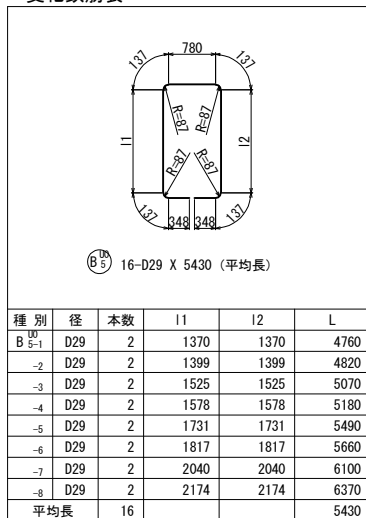
平面図



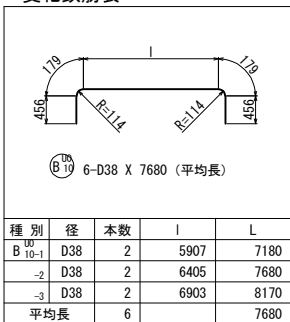
変化鉄筋表



変化鉄筋表

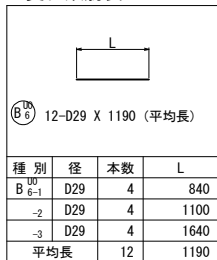


変化鉄筋表

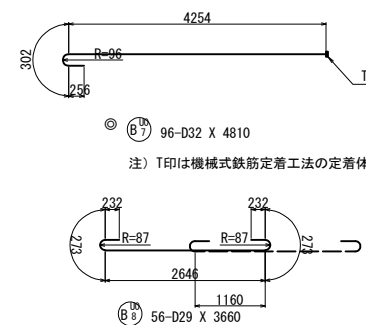


変化鉄筋表

変化鉄筋表



変化鉄筋表



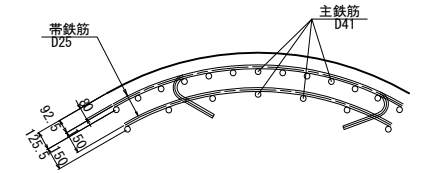
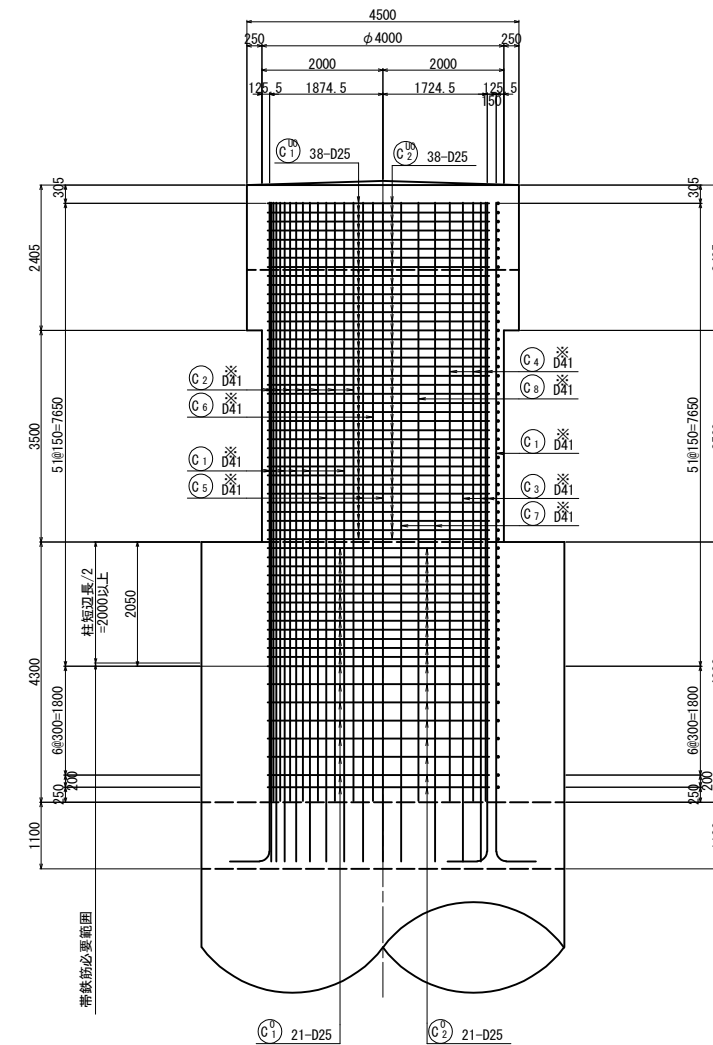
変化鉄筋表

変化鉄筋表

注1) 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
注2) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) U印鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 P2橋脚配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	29 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

柱部かぶり詳細図 S=1:50

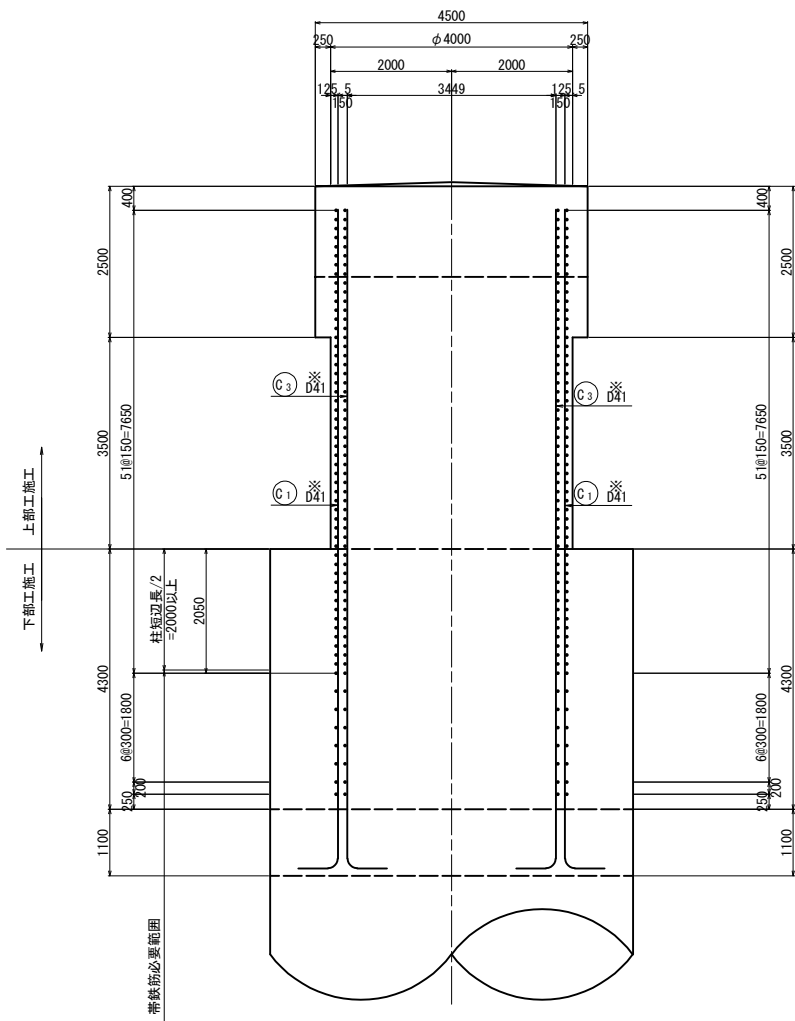


Technical drawing of a circular building plan. The drawing shows concentric circles and a grid pattern. Dimensions are provided in millimeters (mm) and meters (m). The outer diameter is 4000 mm. The inner diameter is 3449 mm. The thickness of the walls is 125.5 mm. The drawing includes labels for various components, such as C1, C2, C3, C4, C5, C6, C7, C8, C9, C10, and C11, and their corresponding diameters (D41, D41, D41, D41, D41, D41, D41, D41, D41, D41, D41). The drawing also includes a scale bar and a north arrow.

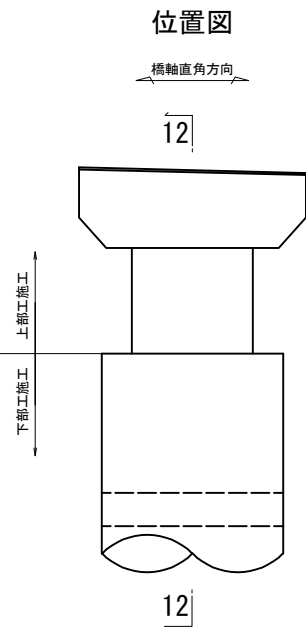
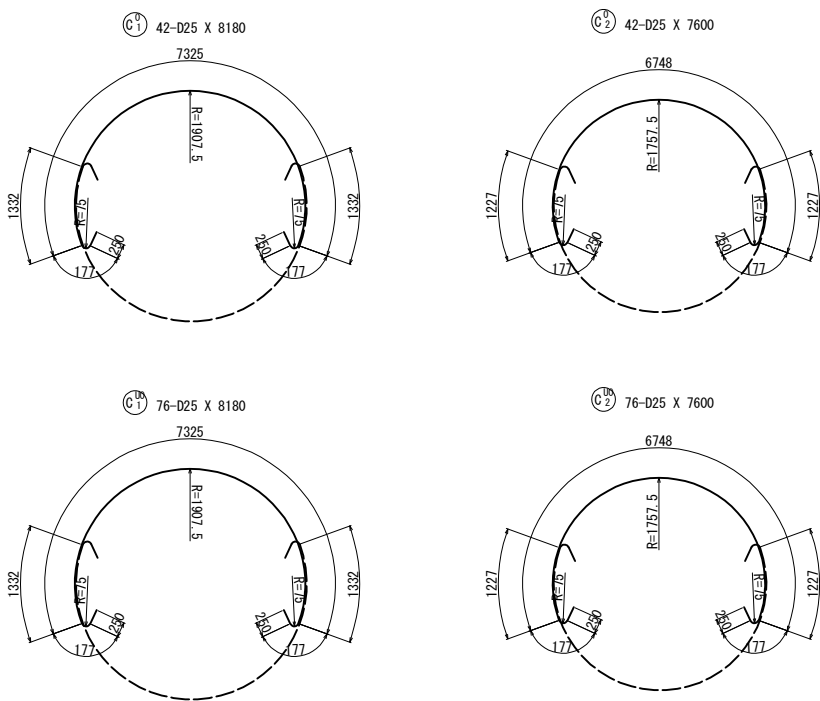
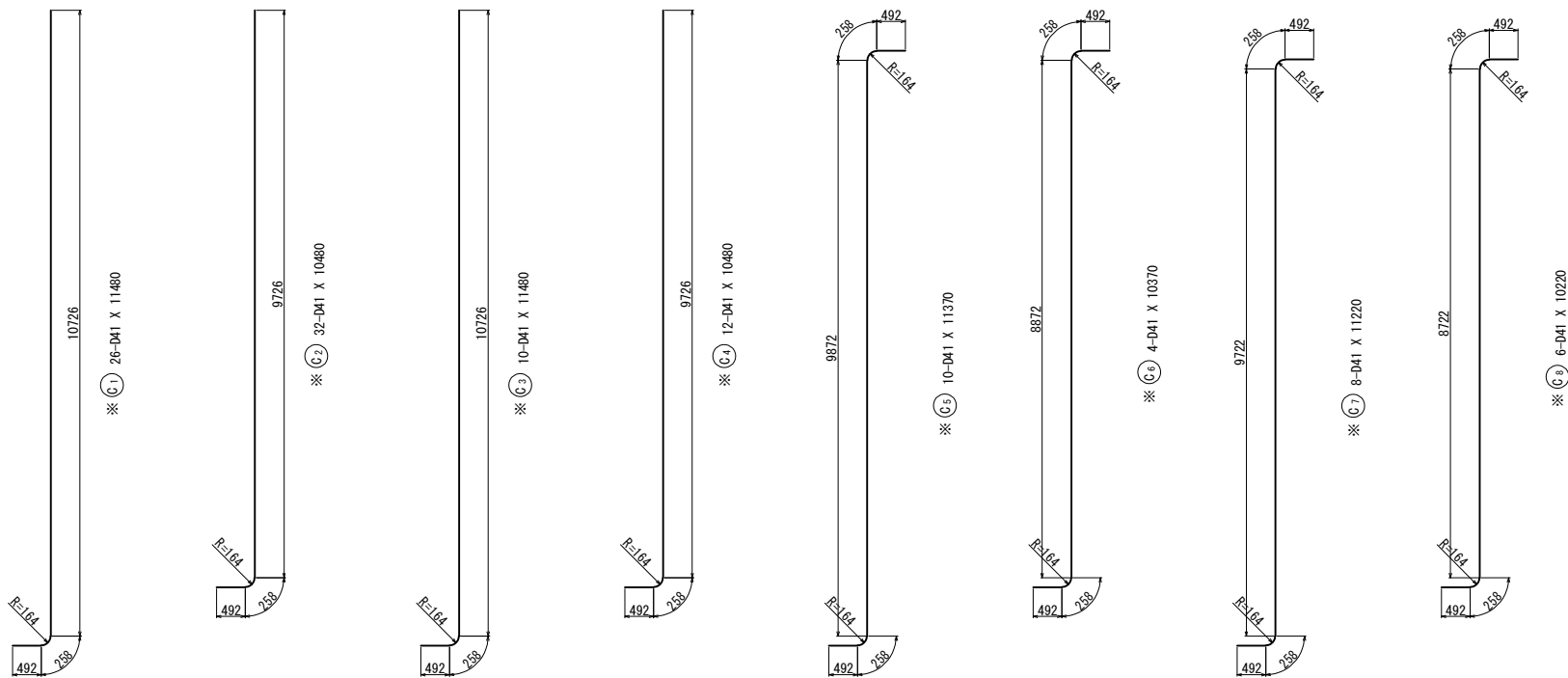
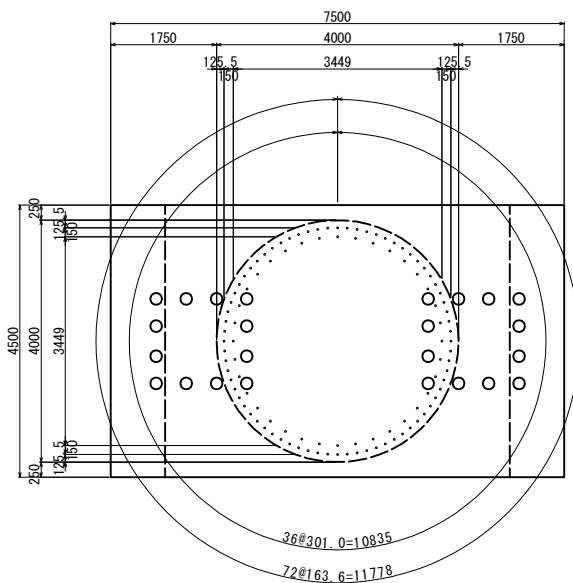
Figure 1: Positioning diagram for the bridge girder. The diagram shows two views of a bridge girder cross-section. The left view shows the girder with a central vertical axis and a horizontal axis. The right view shows the girder with a central vertical axis and a horizontal axis. The diagram includes dimension lines and labels for the bridge axis direction and the bridge axis perpendicular direction.

道東自動車道 トマム南富良野地区下部土工				
図面の種類	中トマム鷯川橋 P2橋脚配筋図(その3)			
縮 尺	図 示	図面番号	30 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

12 - 12



柱主鉄筋と支承アンカー箱抜きの取合図



注1) 鉄筋径D41の鉄筋はSD490を表し、その他の鉄筋はSD345を表す。
注2) ※印鉄筋は、エポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) U印鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鷲川橋 P2橋脚配筋図(その4)			
	縮 尺	図 示	図面番号	31 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

鉄筋質量表

鉄筋質量表							
(下部工施工, エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
C 1	D41	11480	26	10.5	121	3146	┘
C 2	D41	10480	32	〃	110	3520	┘
C 3	D41	11480	10	〃	121	1210	┘
C 4	D41	10480	12	〃	110	1320	┘
C 5	D41	11370	10	〃	119	1190	┘
C 6	D41	10370	4	〃	109	436	┘
C 7	D41	11220	8	〃	118	944	┘
C 8	D41	10220	6	〃	107	642	┘
12408 kg							
鉄筋質量 (SD490)							
鉄筋A							
合 計 D41			12408 kg				
総質量			12408 kg				

鉄筋質量表

鉄筋質量表							(下部工施工)
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
C ⁰ ₁	D25	8180	42	3.98	32.6	1369	┐
C ⁰ ₂	D25	7600	42	〃	30.2	1268	┐
2637 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A							
合 計 D25			2637 kg				
総質量			2637 kg				

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋
せん断補強筋

鋭角フック

半円形フック

直角フック

▲ L=2L-a

径	θ ≤ 90° R=3.0φ		θ > 90° R=5.5φ		θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°	
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3		
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4		
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5		
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5		
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6		
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7		
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8		
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8		
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9		
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10		
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12		

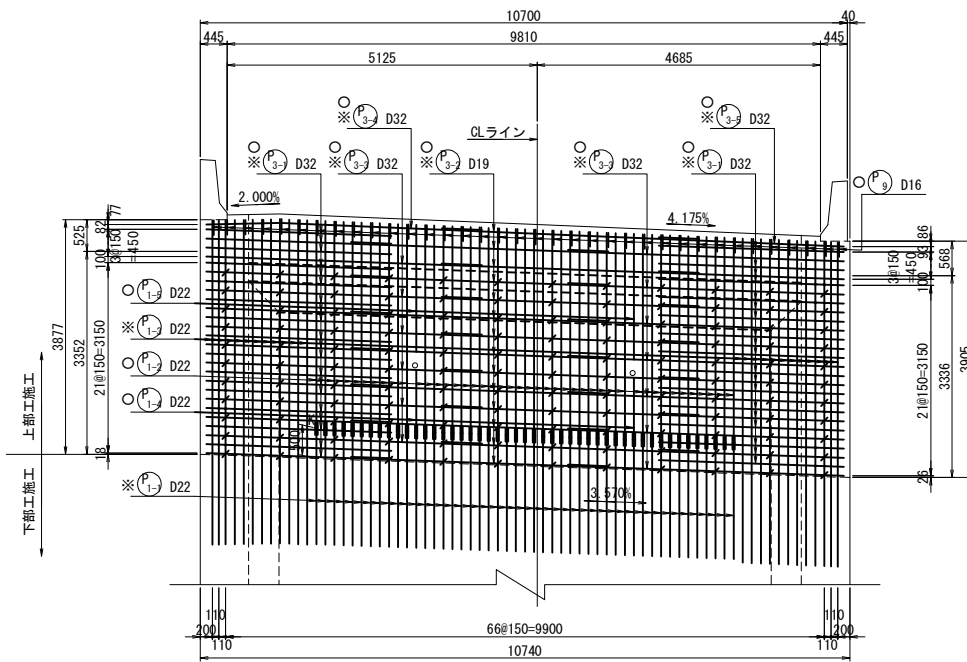
鉄筋集計表

種 別			普通鉄筋	环氧樹脂 塗装鉄筋
			下部工施工	下部工施工
			柱	柱
A (SD345)	D13		-	-
	D16	D16	-	-
		D19	-	-
	D22		-	-
	D25	D25	2637	
		計	2637	-
	D29	D29	-	-
		D32	-	-
	D32	計		-
	D35	-	-	
	D38	-	-	
D41	-	-		
D51	-	-		
Aの合計		2637	-	
C (SD345)	D29	D29	-	-
		D32	-	-
		計	-	-
	D35	-	-	
	D38	-	-	
	D41	-	-	
	D51	-	-	
	Cの合計			-
合 計 (SD345)		2637	-	
A (H) (SD490)	D29	D29	-	-
		D32	-	-
		計	-	-
	D35	-	-	
	D38	-	-	
	D41	-	12408	
	D51	-	-	
	Aの合計		-	12408
合 計 (SD490)		-	12408	

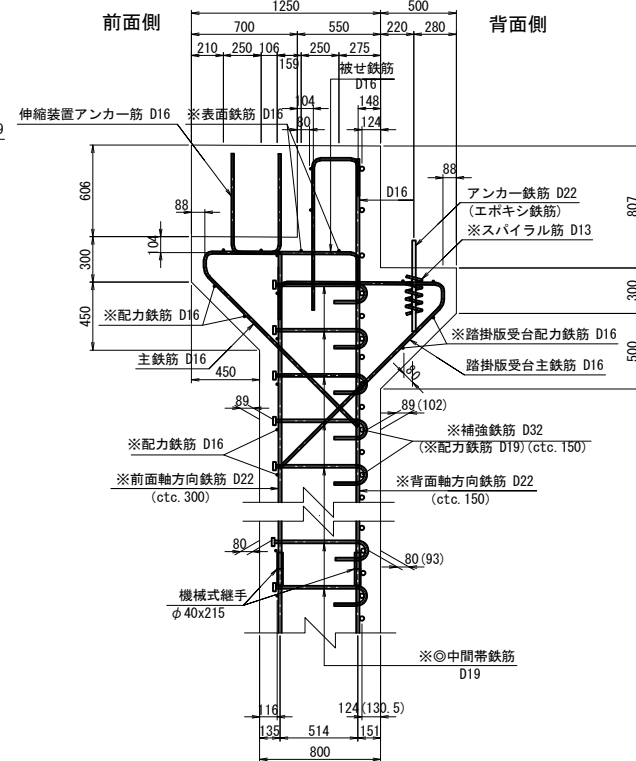
注 1) ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、< >内は鉄筋定着工法箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 P2橋脚配筋図(その5)		
	縮 尺	—	図面番号 32 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

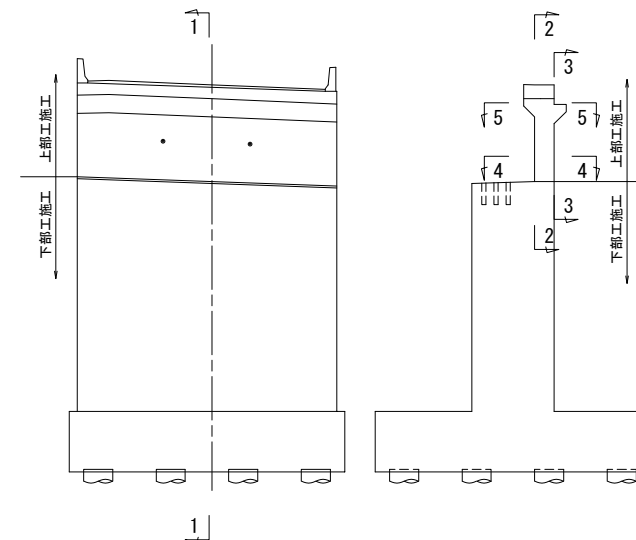
側面図
1 - 1



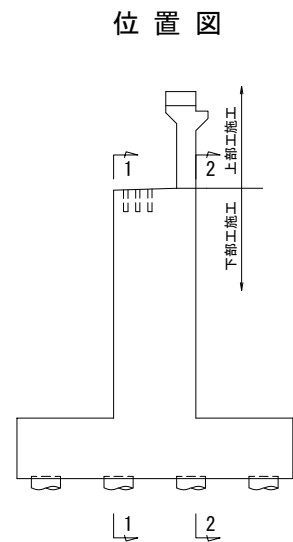
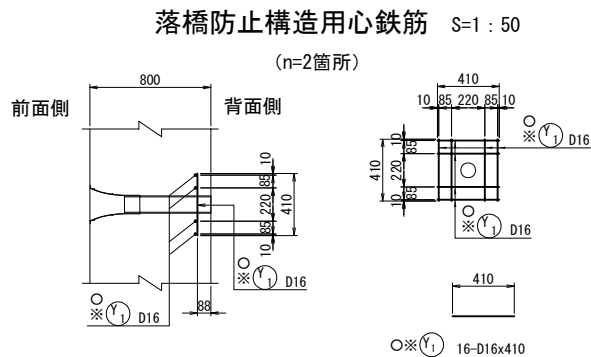
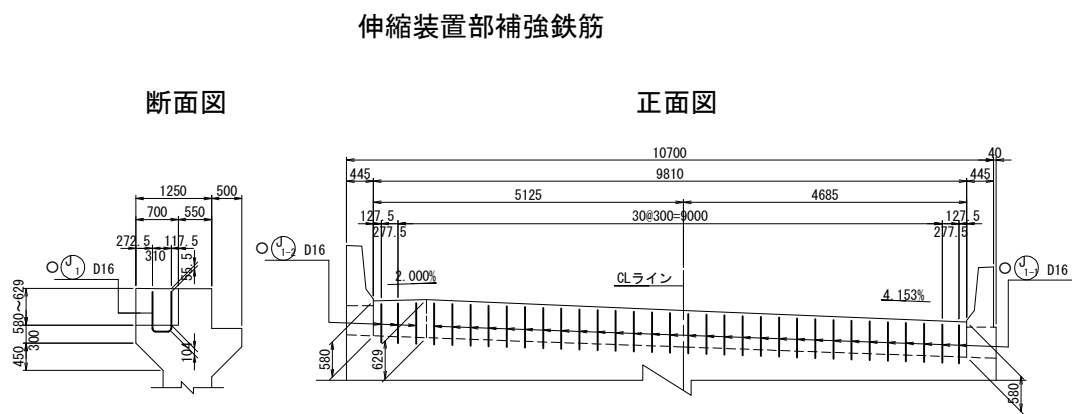
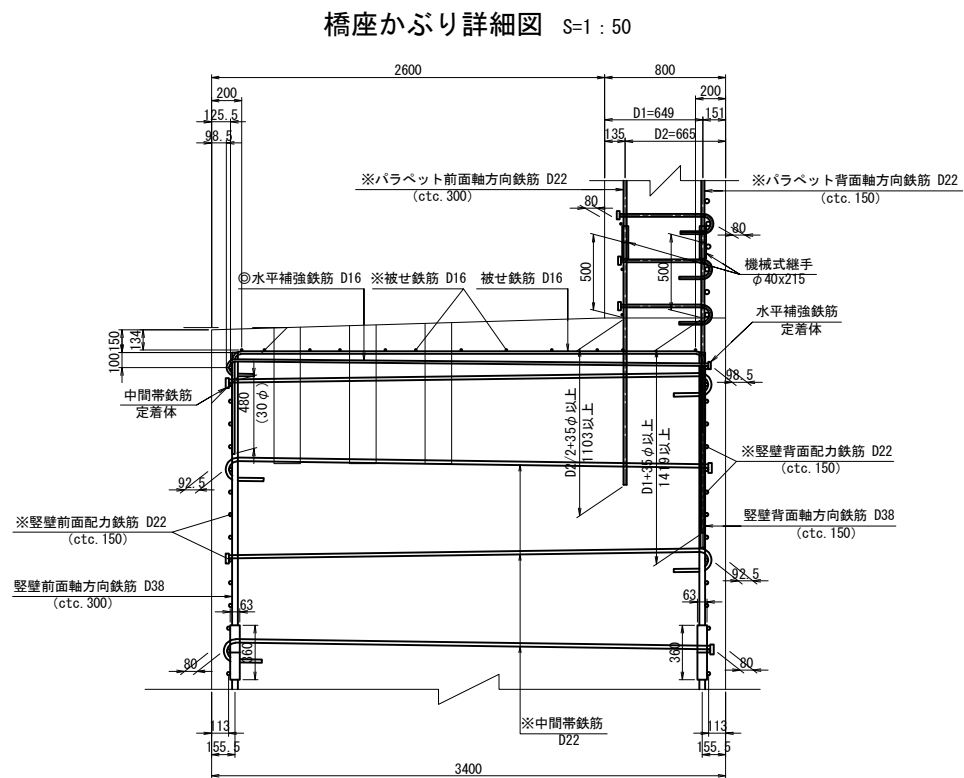
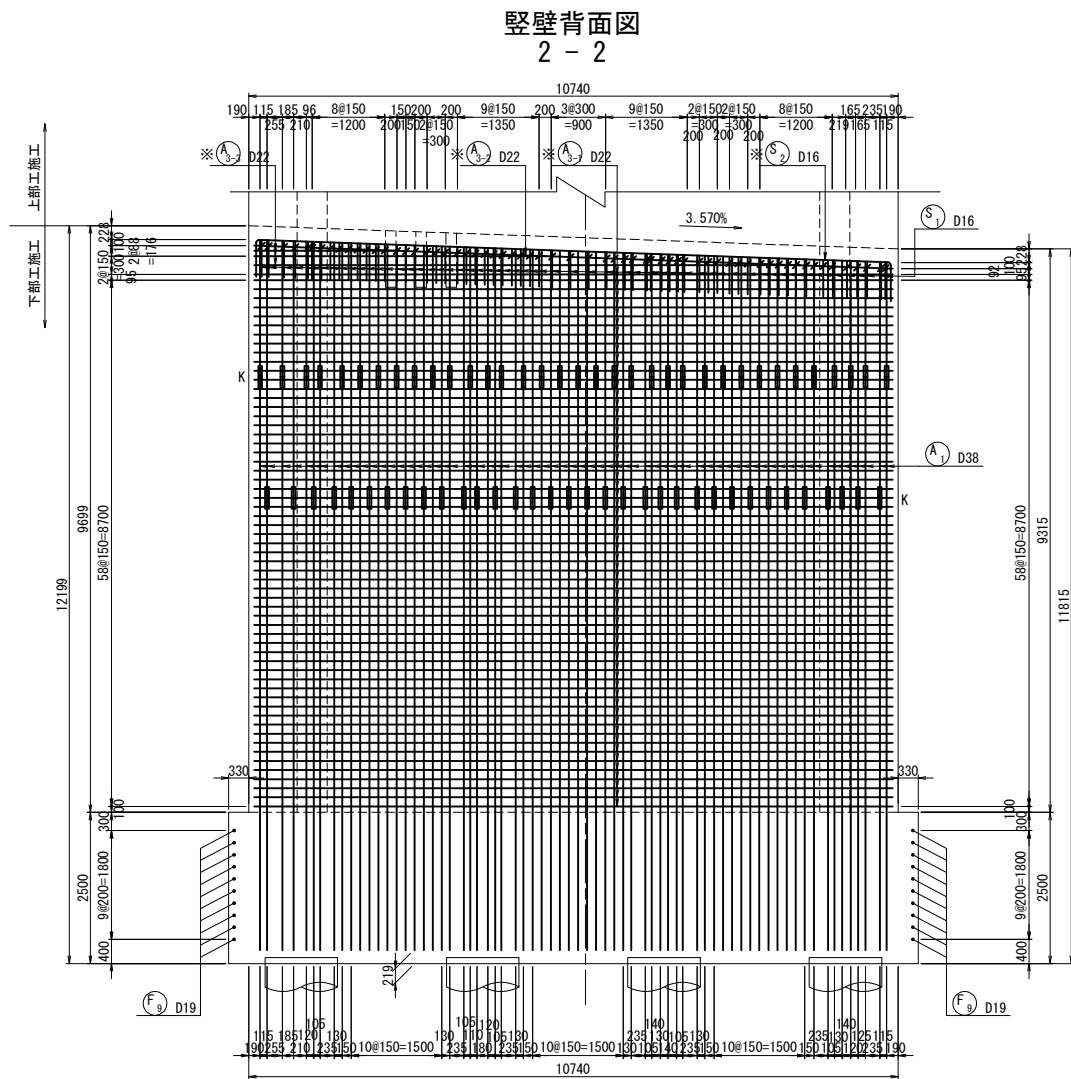
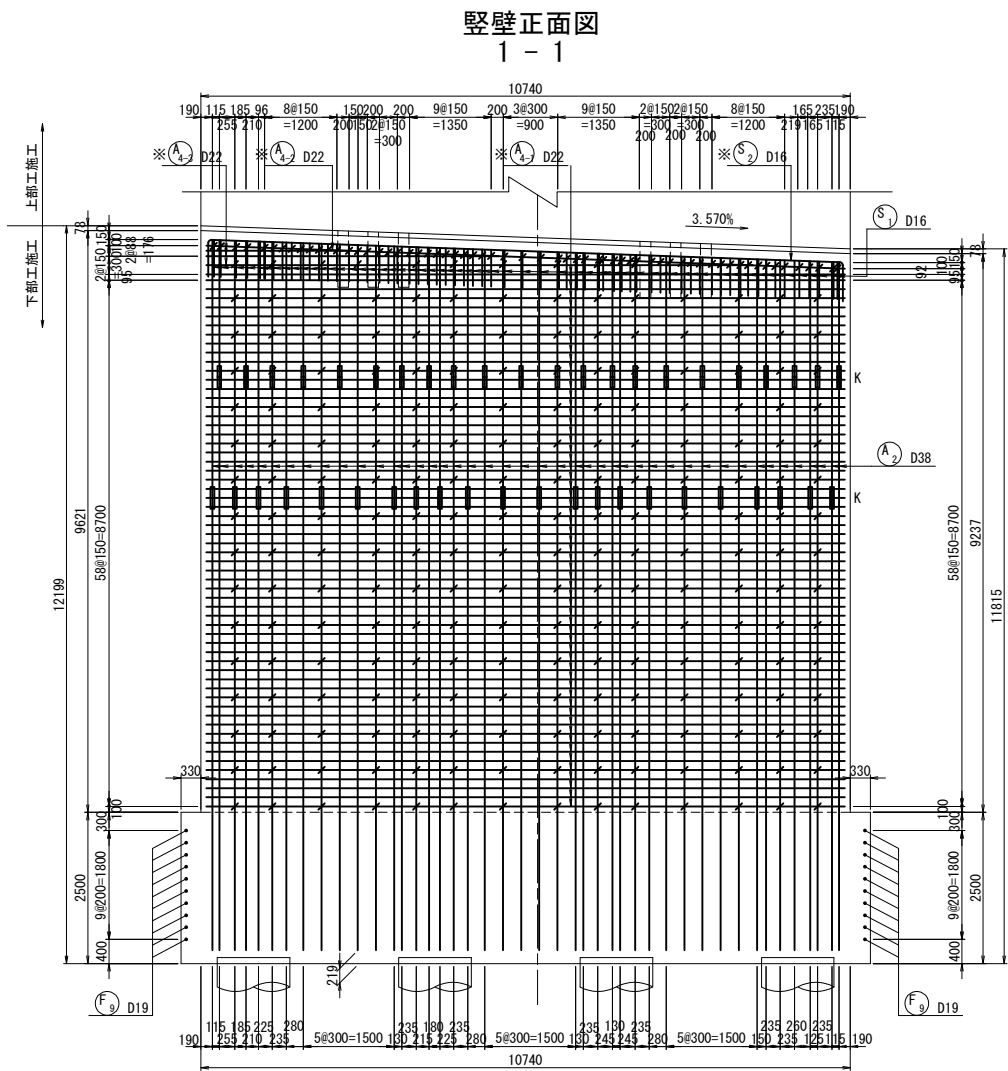
パラペットかぶり詳細図 S=1 : 50



位置図



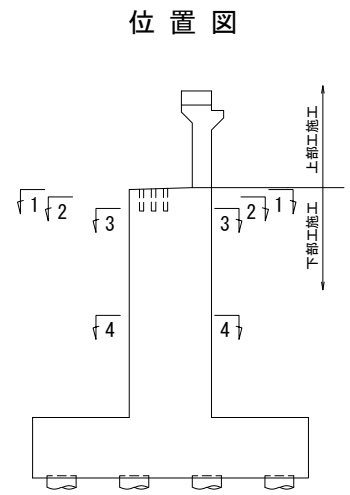
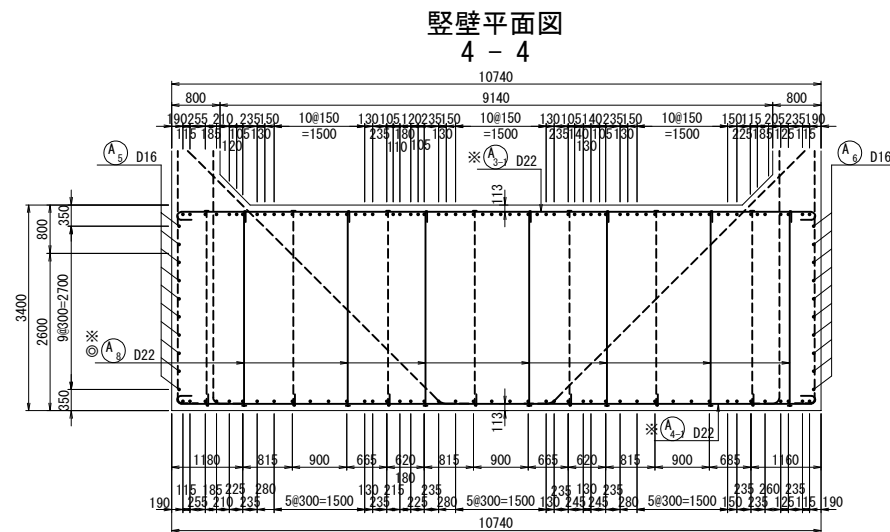
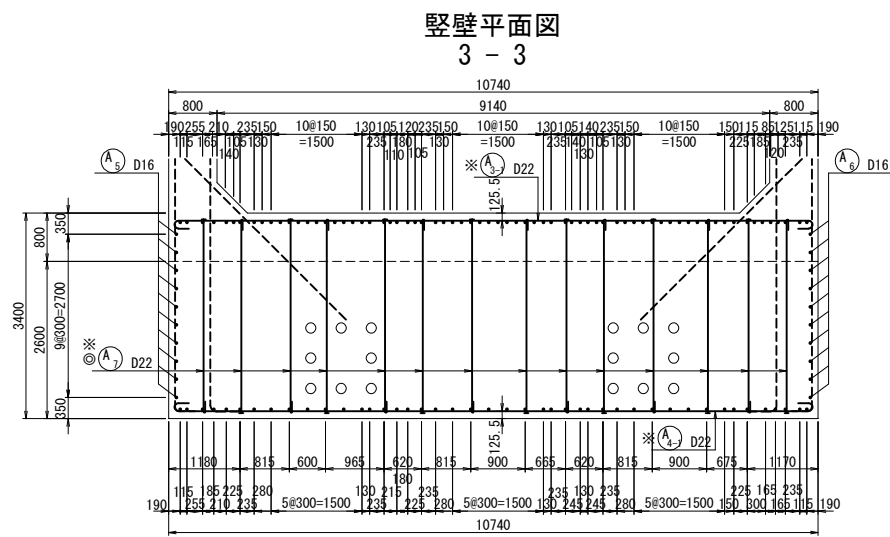
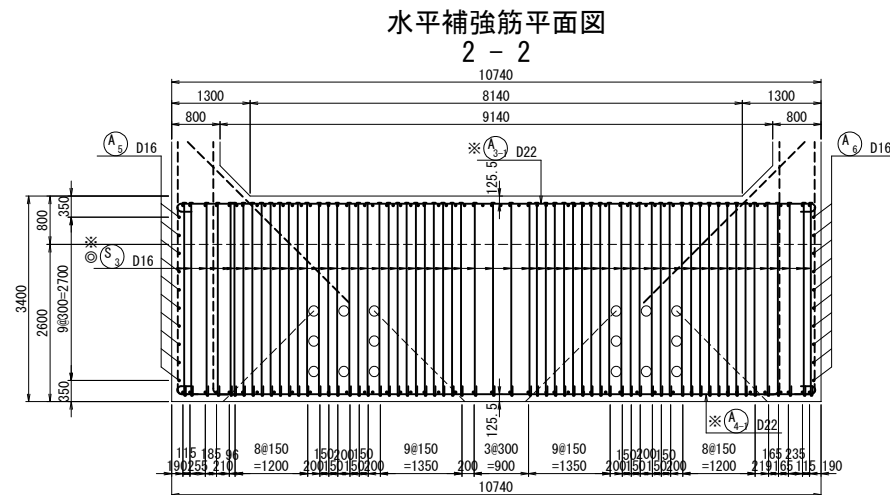
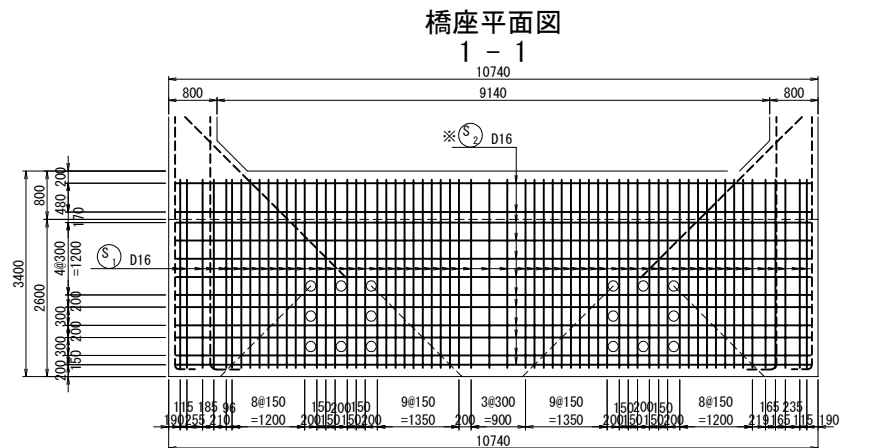
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷲川橋 A2橋台配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A2橋台配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

注) 用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

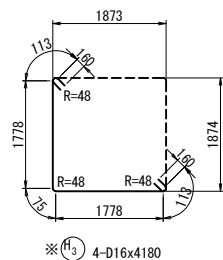
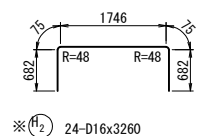
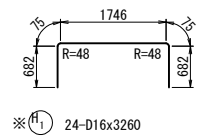
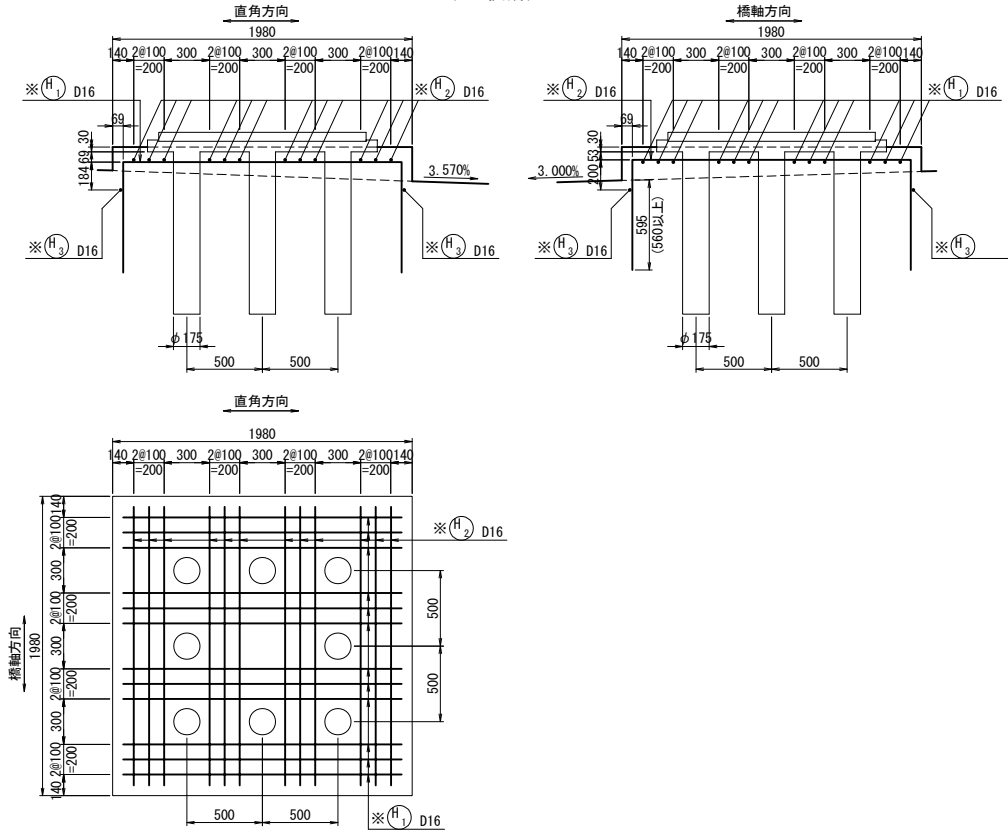


注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トナム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トナム鷗川橋		
	A2橋台配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

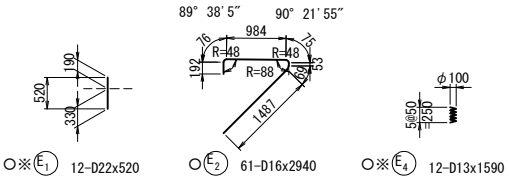
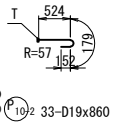
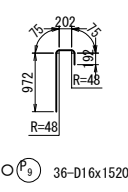
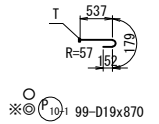
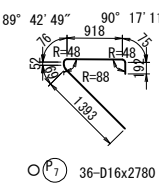
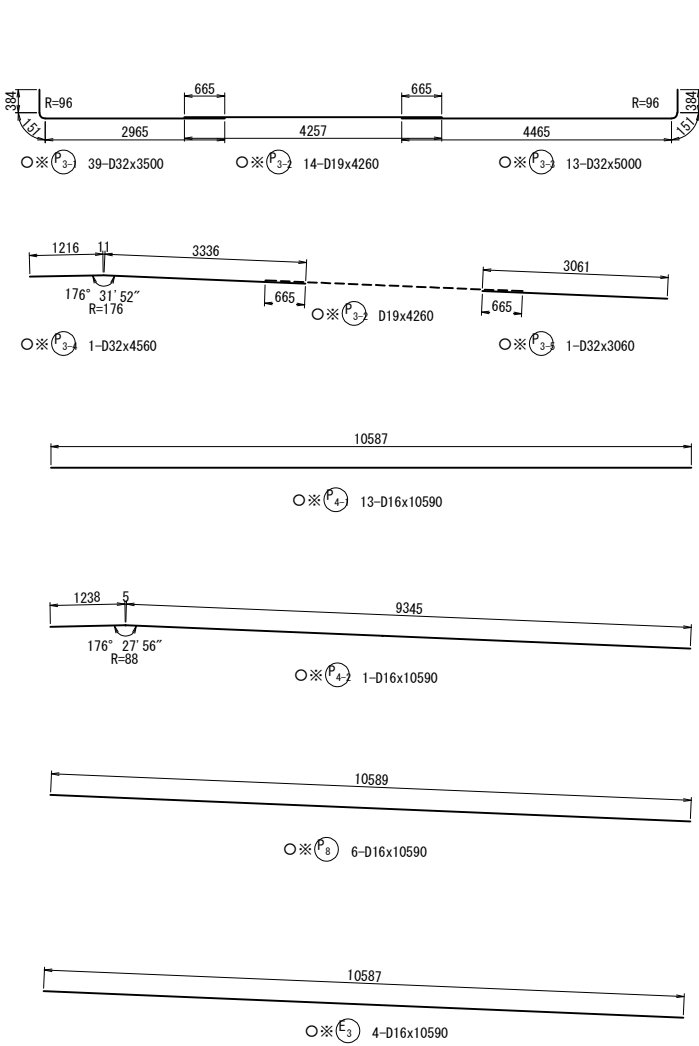
上部工施工鉄筋

支承補強鉄筋 S=1:50
(n=2箇所)



記号	径	本数	a	L
1	D16	1	581	1530
2	D16	1	583	1530
3	D16	1	584	1530
4	D16	1	586	1540
5	D16	1	588	1540
6	D16	1	589	1540
7	D16	1	591	1550
8	D16	1	593	1550
9	D16	1	594	1550
10	D16	1	596	1560
11	D16	1	598	1560
12	D16	1	599	1560
13	D16	1	601	1570
14	D16	1	603	1570
15	D16	1	604	1570
16	D16	1	606	1580
17	D16	1	608	1580
18	D16	1	609	1580
19	D16	1	611	1590
20	D16	1	613	1590
21	D16	1	614	1590
22	D16	1	616	1600
23	D16	1	617	1600
24	D16	1	619	1600
25	D16	1	621	1610
26	D16	1	622	1610
27	D16	1	624	1610
28	D16	1	626	1620
29	D16	1	627	1620
30	D16	1	629	1620
平均長		30		1580

記号	径	本数	a	L
1	D16	1	588	1540
2	D16	1	603	1570
3	D16	1	620	1600
平均長		3		1570



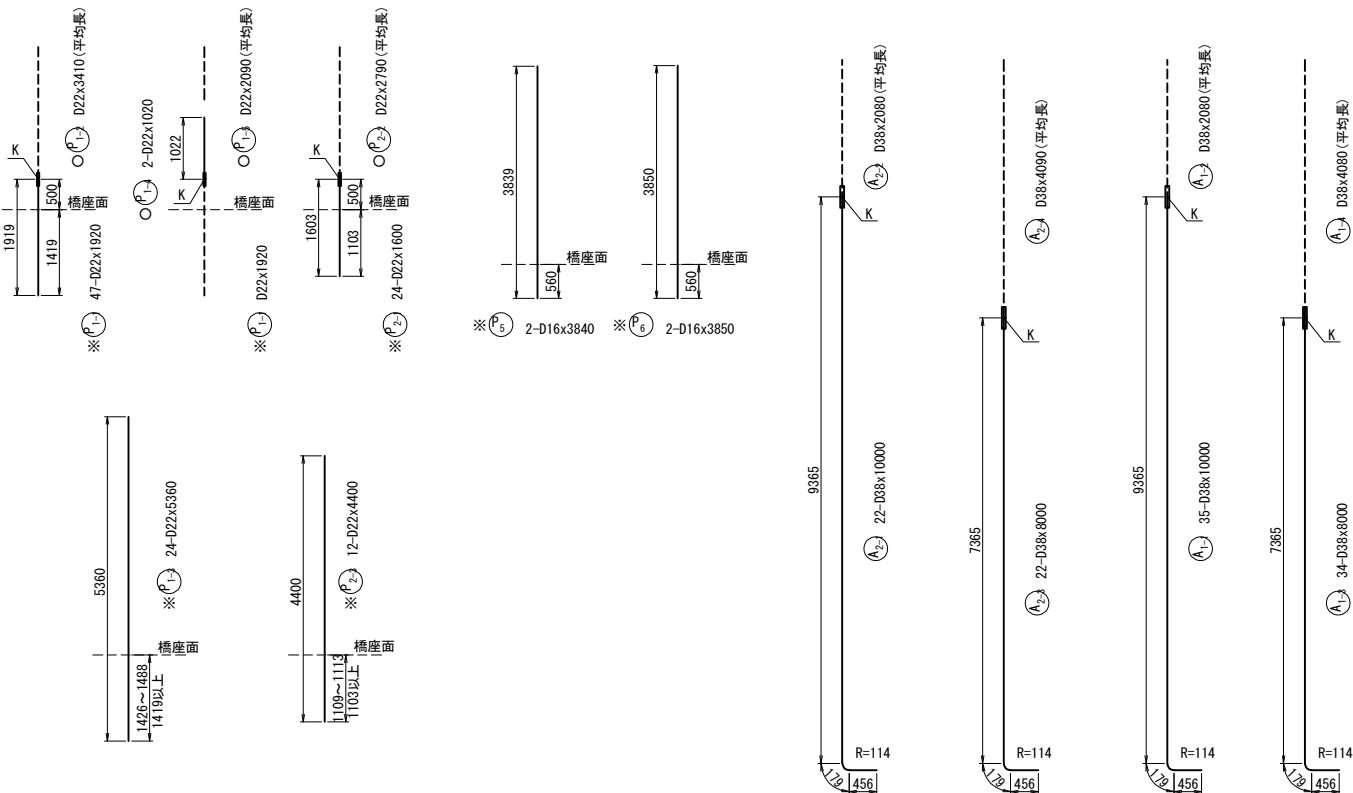
記号	径	本数	a	L
1	D22	1	3389	3390
2	D22	1	3390	3390
3	D22	1	3391	3390
4	D22	1	3392	3390
5	D22	1	3393	3390
6	D22	1	3393	3390
7	D22	1	3394	3390
8	D22	1	3395	3400
9	D22	1	3396	3400
10	D22	1	3397	3400
11	D22	1	3398	3400
12	D22	1	3400	3400
13	D22	1	3401	3400
14	D22	1	3402	3400
15	D22	1	3403	3400
16	D22	1	3404	3400
17	D22	1	3404	3400
18	D22	1	3405	3410
19	D22	1	3406	3410
20	D22	1	3407	3410
21	D22	1	3408	3410
22	D22	1	3409	3410
23	D22	1	3410	3410
24	D22	1	3411	3410
25	D22	1	3412	3410
26	D22	1	3413	3410
27	D22	1	3413	3410
28	D22	1	3414	3410
29	D22	1	3415	3420
30	D22	1	3416	3420
31	D22	1	3417	3420
32	D22	1	3418	3420
33	D22	1	3419	3420
34	D22	1	3420	3420
35	D22	1	3421	3420
36	D22	1	3422	3420
37	D22	1	3423	3420
38	D22	1	3424	3420
39	D22	1	3425	3430
40	D22	1	3426	3430
41	D22	1	3427	3430
42	D22	1	3428	3430
43	D22	1	3428	3430
44	D22	1	3429	3430
45	D22	1	3430	3430
平均長		45		3410

記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2788	2790
2	D22	1	2788	2790
3	D22	1	2788	2790
4	D22	1	2788	2790
5	D22	1	2789	2790
6	D22	1	2789	2790
7	D22	1	2789	2790
8	D22	1	2789	2790
9	D22	1	2789	2790
10	D22	1	2789	2790
11	D22	1	2789	2790
12	D22	1	2789	2790
13	D22	1	2789	2790
14	D22	1	2790	2790
15	D22	1	2790	2790
16	D22	1	2790	2790
17	D22	1	2790	2790
18	D22	1	2790	2790
19	D22	1	2790	2790
20	D22	1	2790	2790
21	D22	1	2790	2790
22	D22	1	2791	2790
23	D22	1	2791	2790
24	D22	1	2791	2790
平均長		24		2790

記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2077	2080
2	D22	1	2098	2100
平均長		2		2090

注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その4)			
縮尺	図示	図面番号	36 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

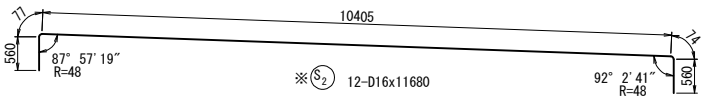
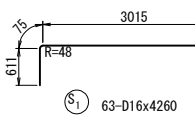
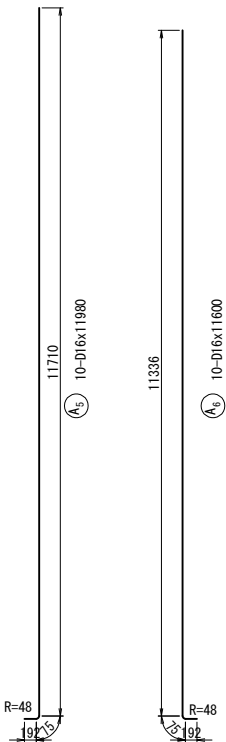
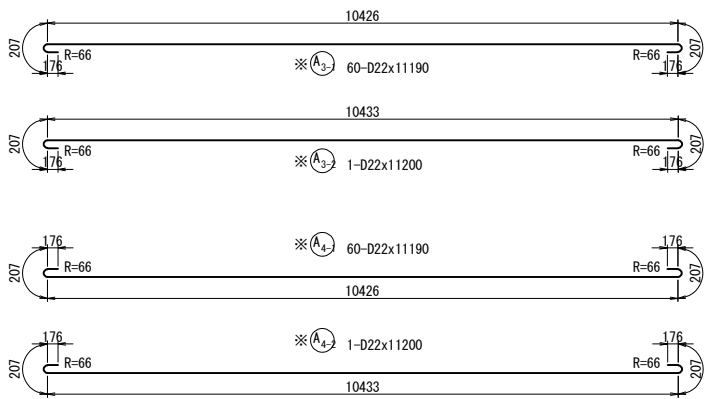
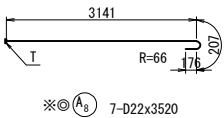
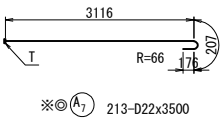


記号	径	本数	a	L
1	D38	1	1896	1900
2	D38	1	1909	1910
3	D38	1	1917	1920
4	D38	1	1927	1930
5	D38	1	1939	1940
6	D38	1	1950	1950
7	D38	1	1961	1960
8	D38	1	1971	1970
9	D38	1	1982	1980
10	D38	1	1993	1990
11	D38	1	2003	2000
12	D38	1	2017	2020
13	D38	1	2025	2030
14	D38	1	2035	2040
15	D38	1	2047	2050
16	D38	1	2057	2060
17	D38	1	2068	2070
18	D38	1	2078	2080
19	D38	1	2089	2090
20	D38	1	2100	2100
21	D38	1	2111	2110
22	D38	1	2124	2120
23	D38	1	2132	2130
24	D38	1	2142	2140
25	D38	1	2154	2150
26	D38	1	2164	2160
27	D38	1	2175	2180
28	D38	1	2186	2190
29	D38	1	2196	2200
30	D38	1	2207	2210
31	D38	1	2218	2220
32	D38	1	2231	2230
33	D38	1	2239	2240
34	D38	1	2253	2250
35	D38	1	2266	2270
平均長		35		2080

記号	径	本数	a	L
1	D38	1	3900	3900
2	D38	1	3913	3910
3	D38	1	3922	3920
4	D38	1	3931	3930
5	D38	1	3945	3950
6	D38	1	3955	3960
7	D38	1	3966	3970
8	D38	1	3977	3980
9	D38	1	3987	3990
10	D38	1	3998	4000
11	D38	1	4008	4010
12	D38	1	4020	4020
13	D38	1	4030	4030
14	D38	1	4039	4040
15	D38	1	4052	4050
16	D38	1	4062	4060
17	D38	1	4073	4070
18	D38	1	4084	4080
19	D38	1	4095	4100
20	D38	1	4105	4110
21	D38	1	4115	4120
22	D38	1	4127	4130
23	D38	1	4137	4140
24	D38	1	4146	4150
25	D38	1	4159	4160
26	D38	1	4169	4170
27	D38	1	4180	4180
28	D38	1	4191	4190
29	D38	1	4202	4200
30	D38	1	4212	4210
31	D38	1	4222	4220
32	D38	1	4234	4230
33	D38	1	4246	4250
34	D38	1	4262	4260
平均長		34		4080

記号	径	本数	a	L
1	D38	1	1896	1900
2	D38	1	1909	1910
3	D38	1	1920	1920
4	D38	1	1940	1940
5	D38	1	1955	1960
6	D38	1	1977	1980
7	D38	1	1998	2000
8	D38	1	2017	2020
9	D38	1	2030	2030
10	D38	1	2047	2050
11	D38	1	2062	2060
12	D38	1	2084	2080
13	D38	1	2105	2110
14	D38	1	2124	2120
15	D38	1	2137	2140
16	D38	1	2154	2150
17	D38	1	2169	2170
18	D38	1	2191	2190
19	D38	1	2212	2210
20	D38	1	2231	2230
21	D38	1	2246	2250
22	D38	1	2262	2260
平均長		22		2080

記号	径	本数	a	L
1	D38	1	3900	3900
2	D38	1	3915	3920
3	D38	1	3931	3930
4	D38	1	3945	3950
5	D38	1	3966	3970
6	D38	1	3987	3990
7	D38	1	4008	4010
8	D38	1	4025	4030
9	D38	1	4039	4040
10	D38	1	4052	4050
11	D38	1	4073	4070
12	D38	1	4095	4100
13	D38	1	4115	4120
14	D38	1	4132	4130
15	D38	1	4146	4150
16	D38	1	4159	4160
17	D38	1	4180	4180
18	D38	1	4202	4200
19	D38	1	4222	4220
20	D38	1	4239	4240
21	D38	1	4253	4250
22	D38	1	4266	4270
平均長		22		4090

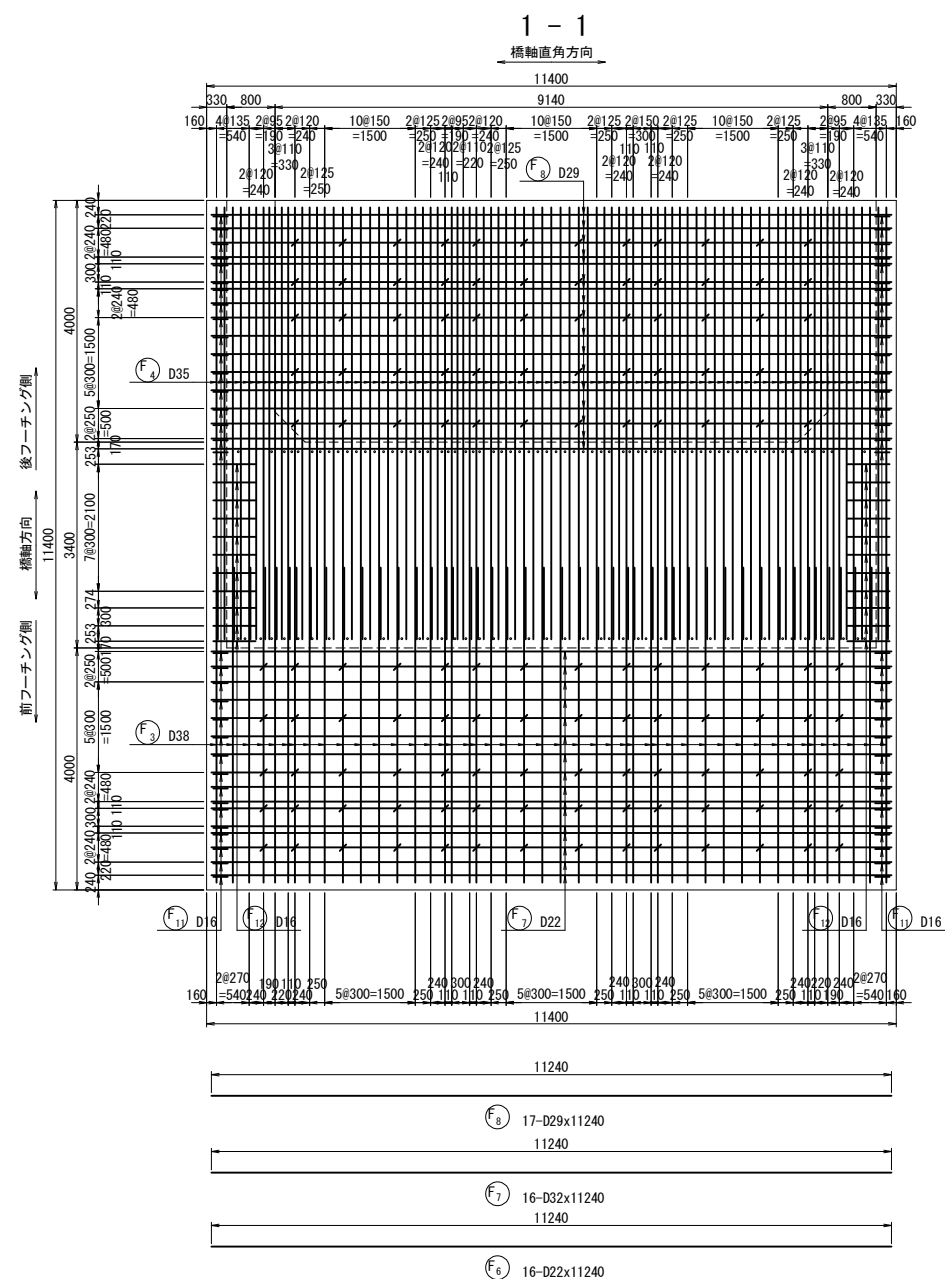


記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2304	2690
2	D22	1	4769	5150
3	D22	1	8970	9350
平均長		3		5730

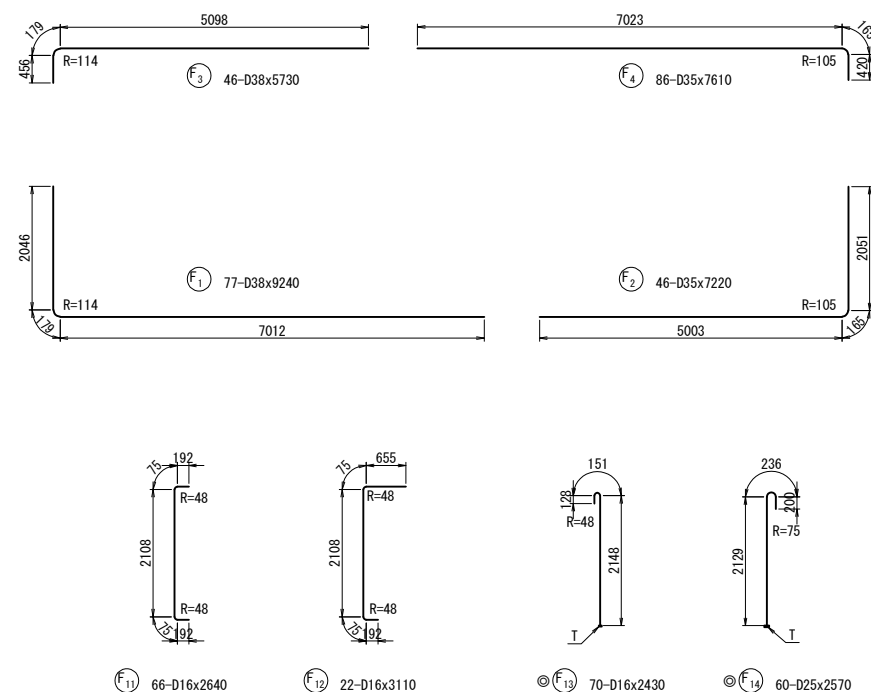
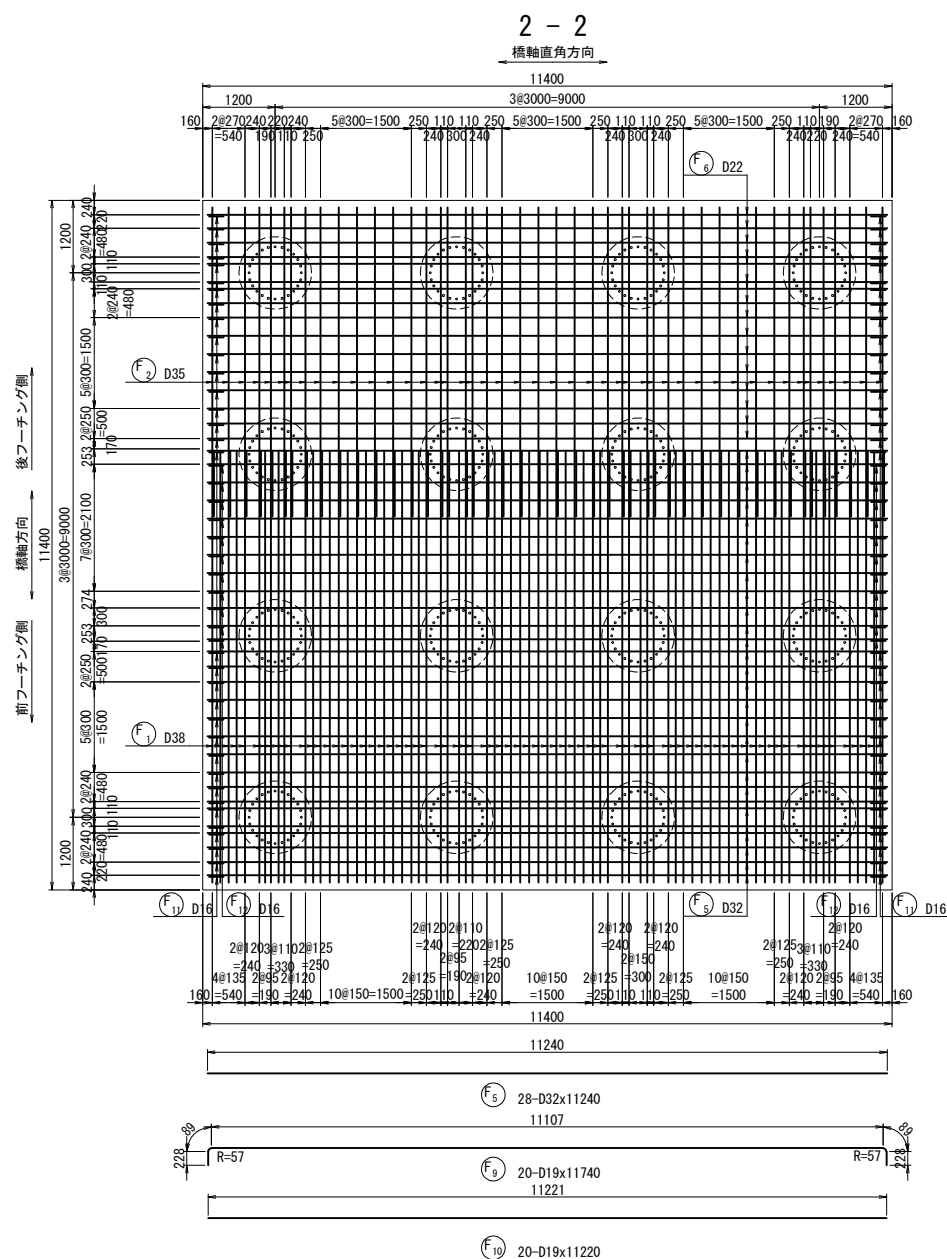
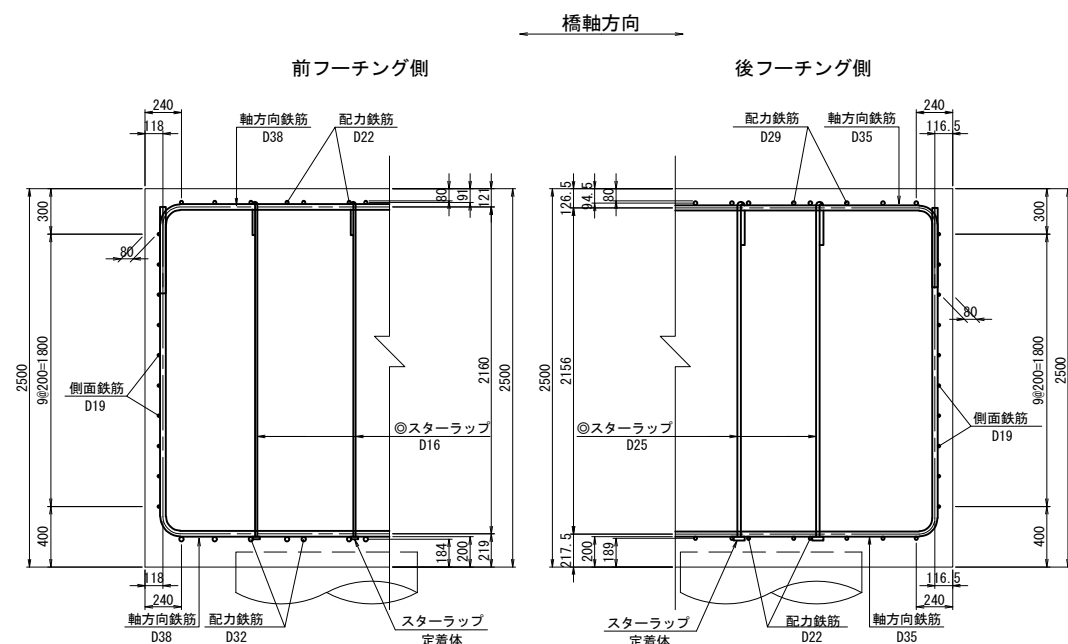
記号	径	本数	a	L
1	D22	1	2298	2680
2	D22	1	4763	5150
3	D22	1	8964	9350
平均長		3		5730

注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

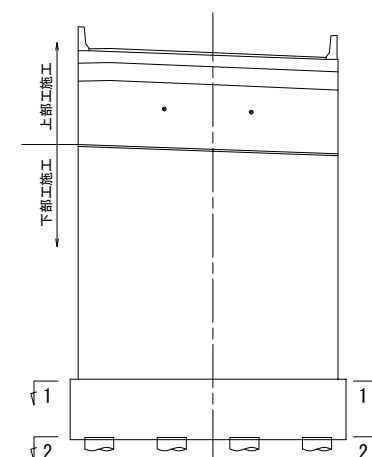
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
中トマム鷗川橋 A2橋台配筋図(その5)				
図面の種類		縮 尺		
縮 尺		図 示	図面番号	37 / 70
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		




フーティングかぶり詳細図 S=1 : 50



位置図



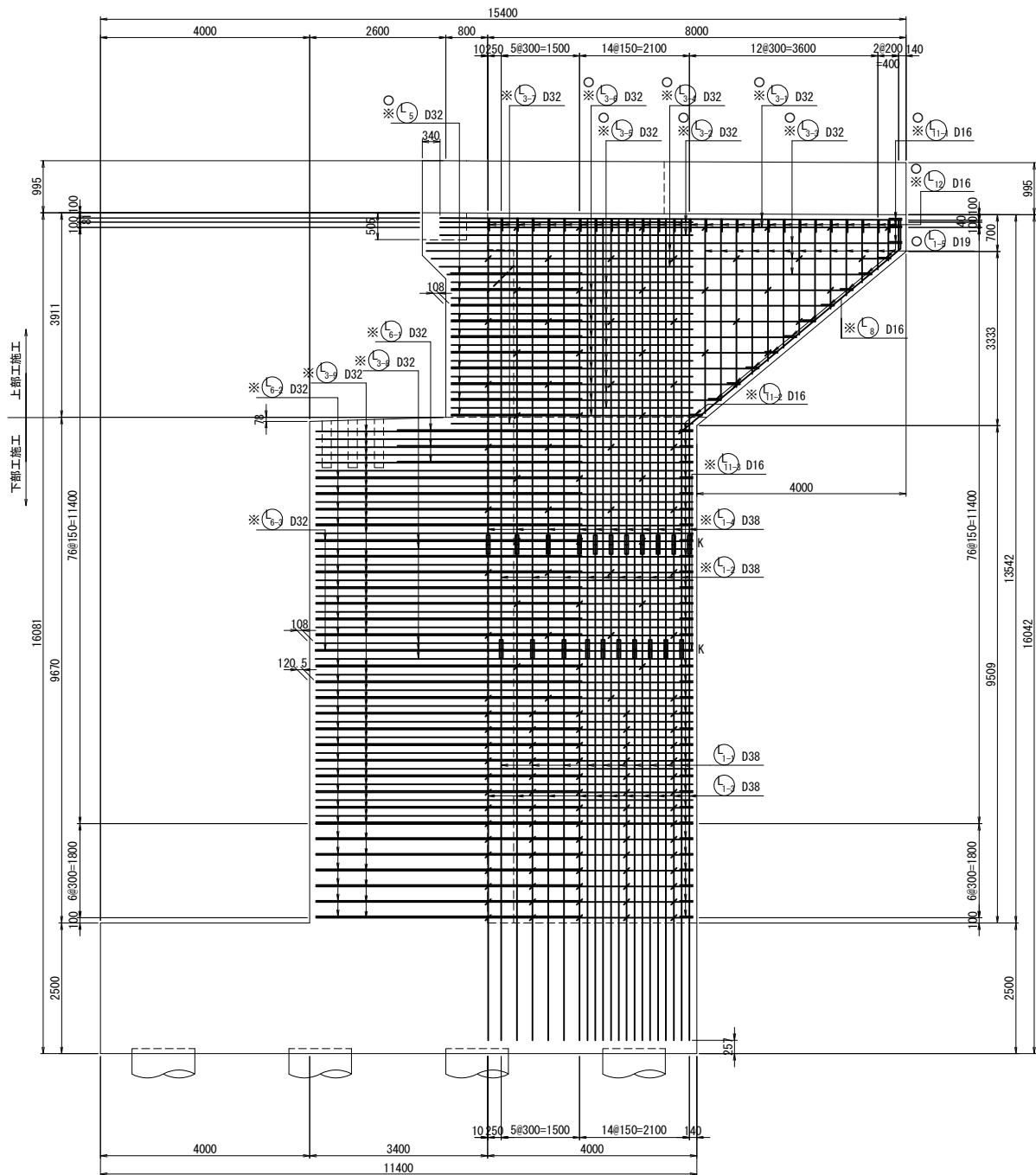
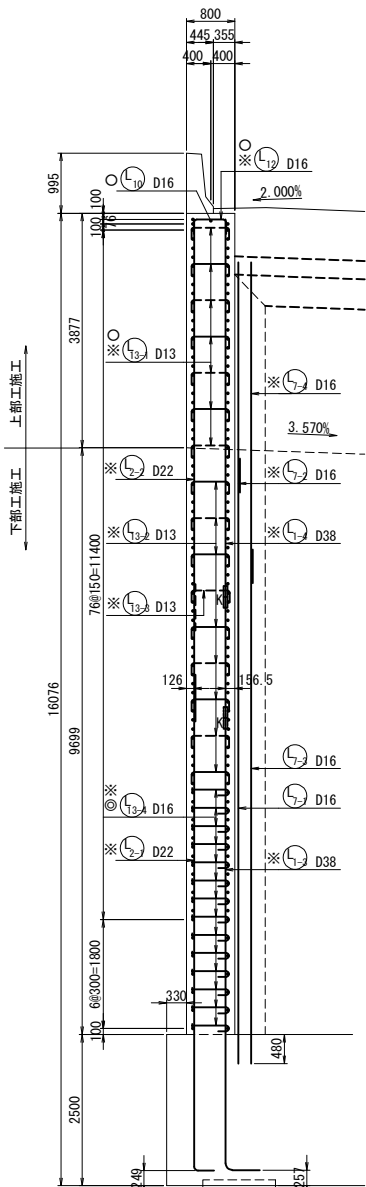
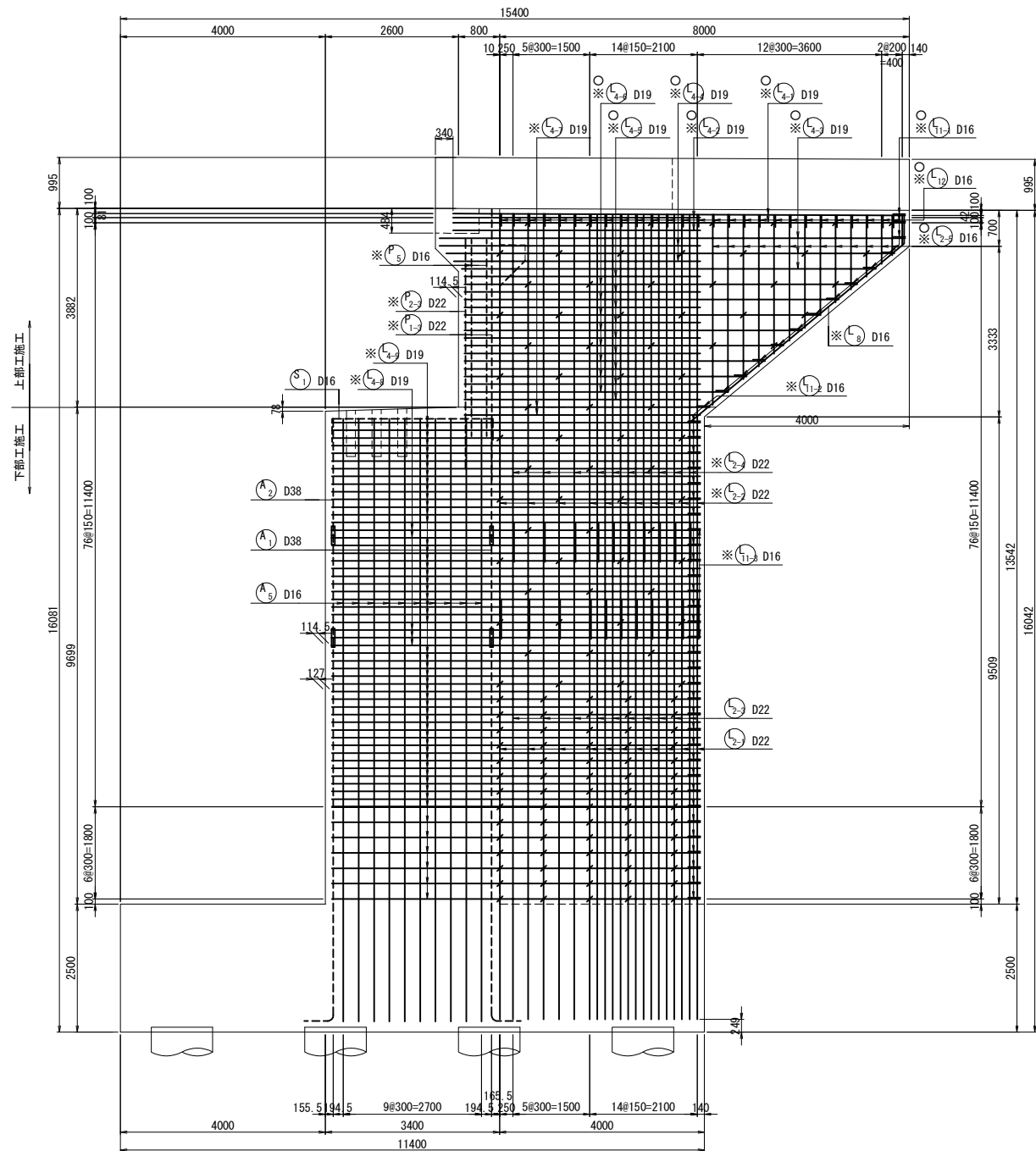
- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
 注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
 注3) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
 注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
 注5) 印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下郷工事			
図面の種類	中トマム鶴川橋 A2橋台配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

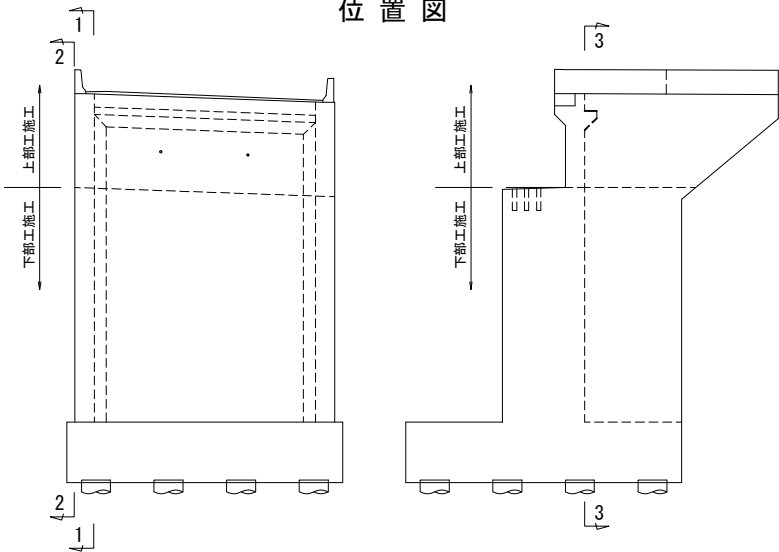
1 - 1
外側

3 - 3

2 - 2
内側

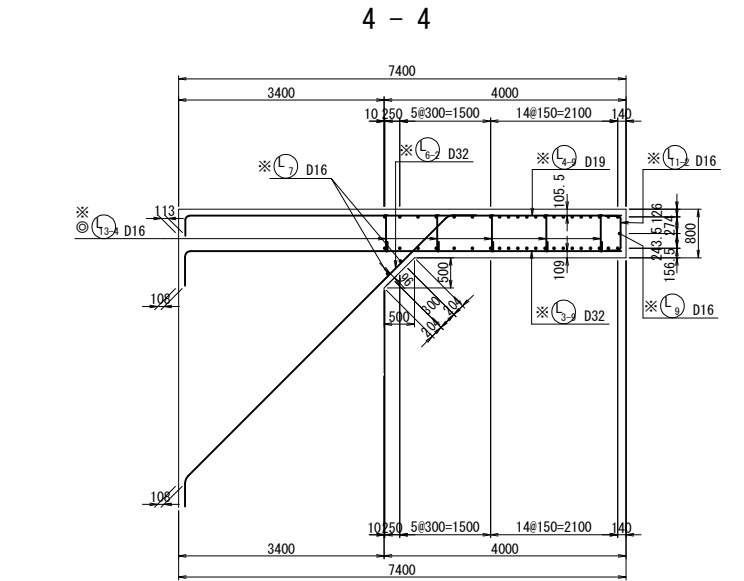
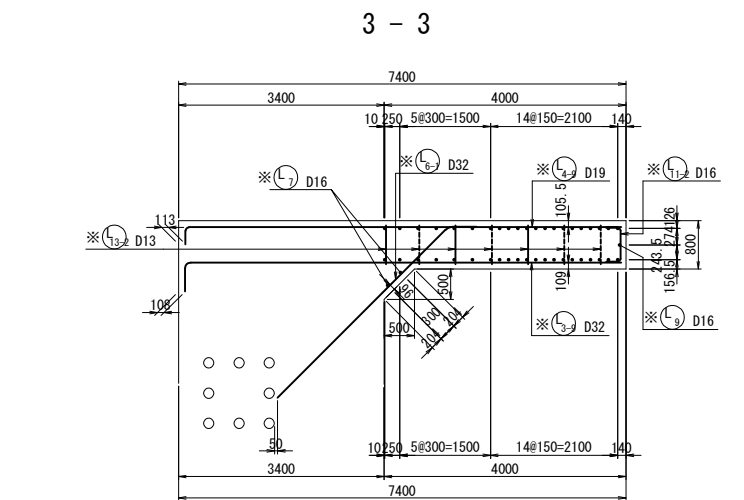
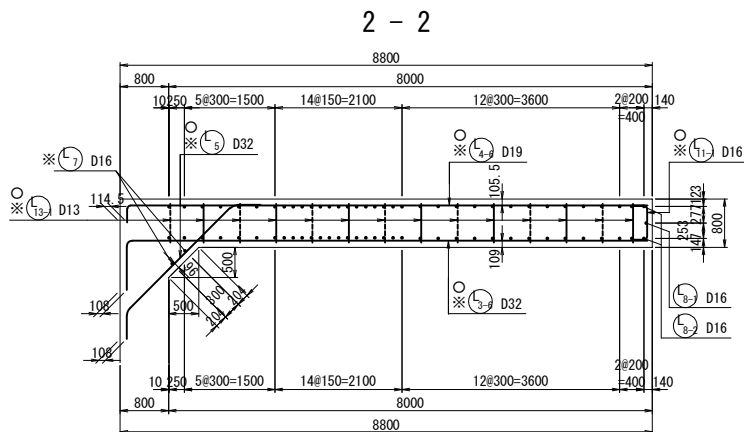
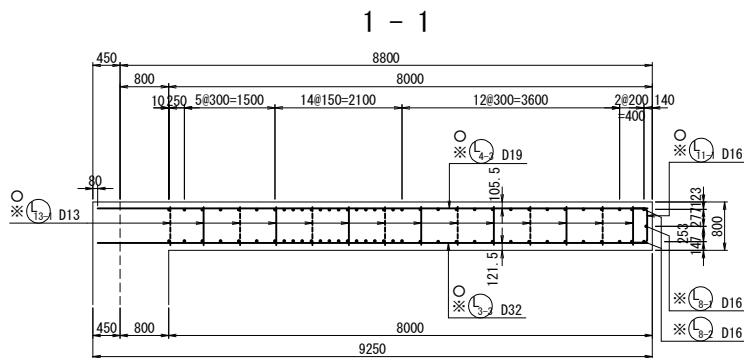


位置図

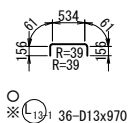
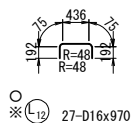
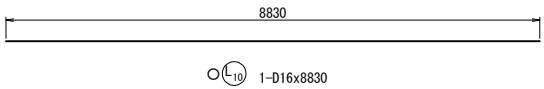
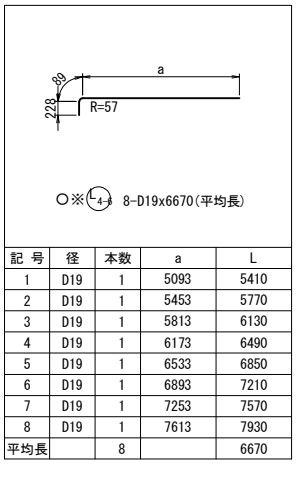
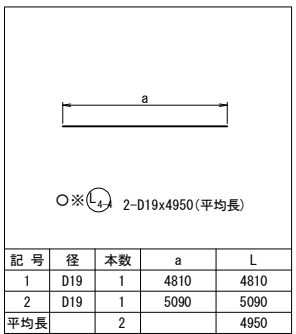
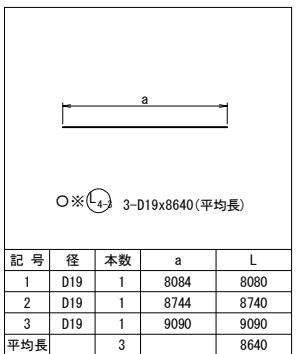
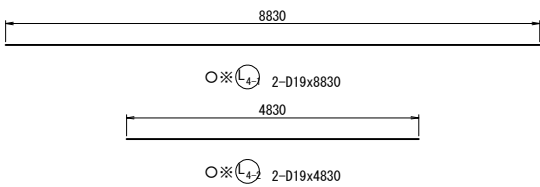
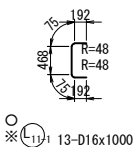
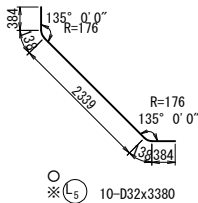
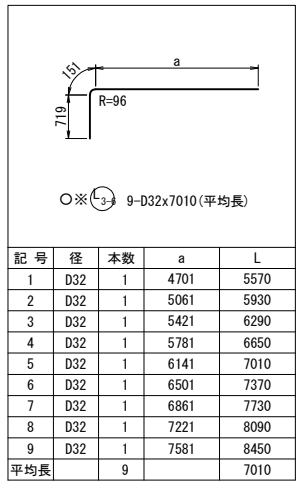
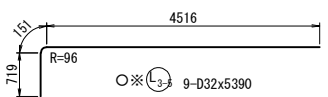
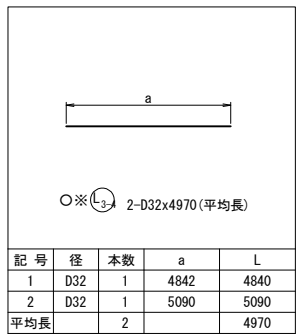
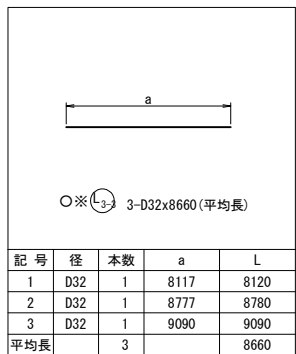
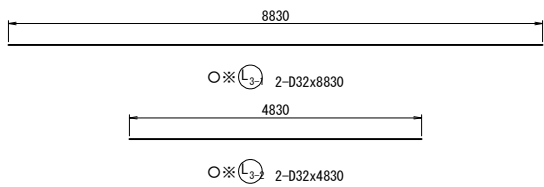


注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

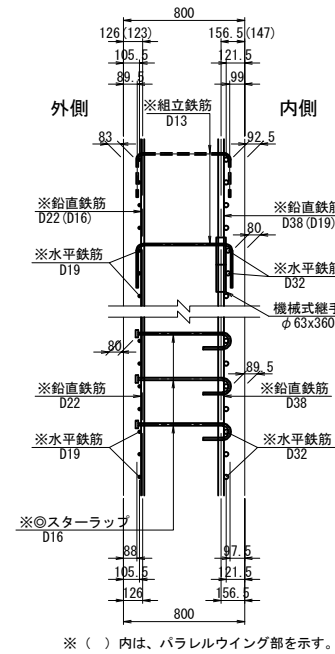
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台配筋図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



上部工施工鉄筋

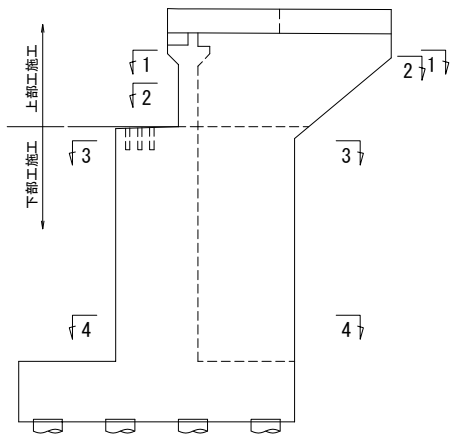


左側ウイングかぶり詳細図 S=1:50



※ () 内は、パラレルウイング部を示す。

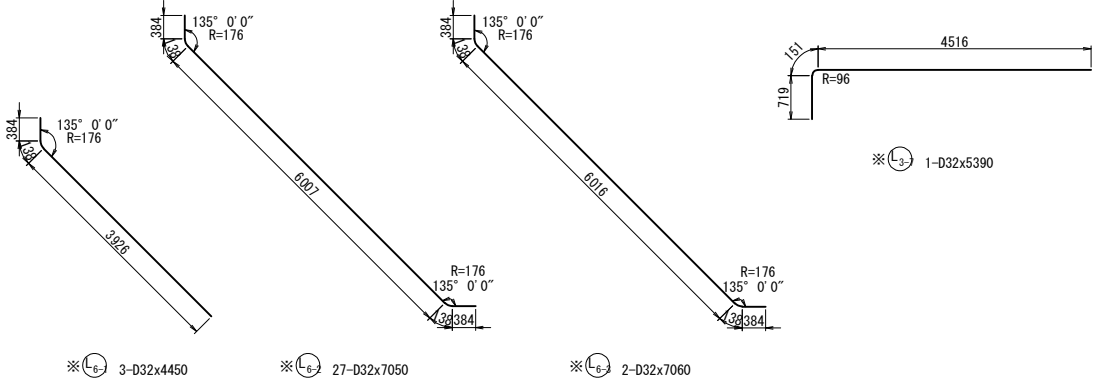
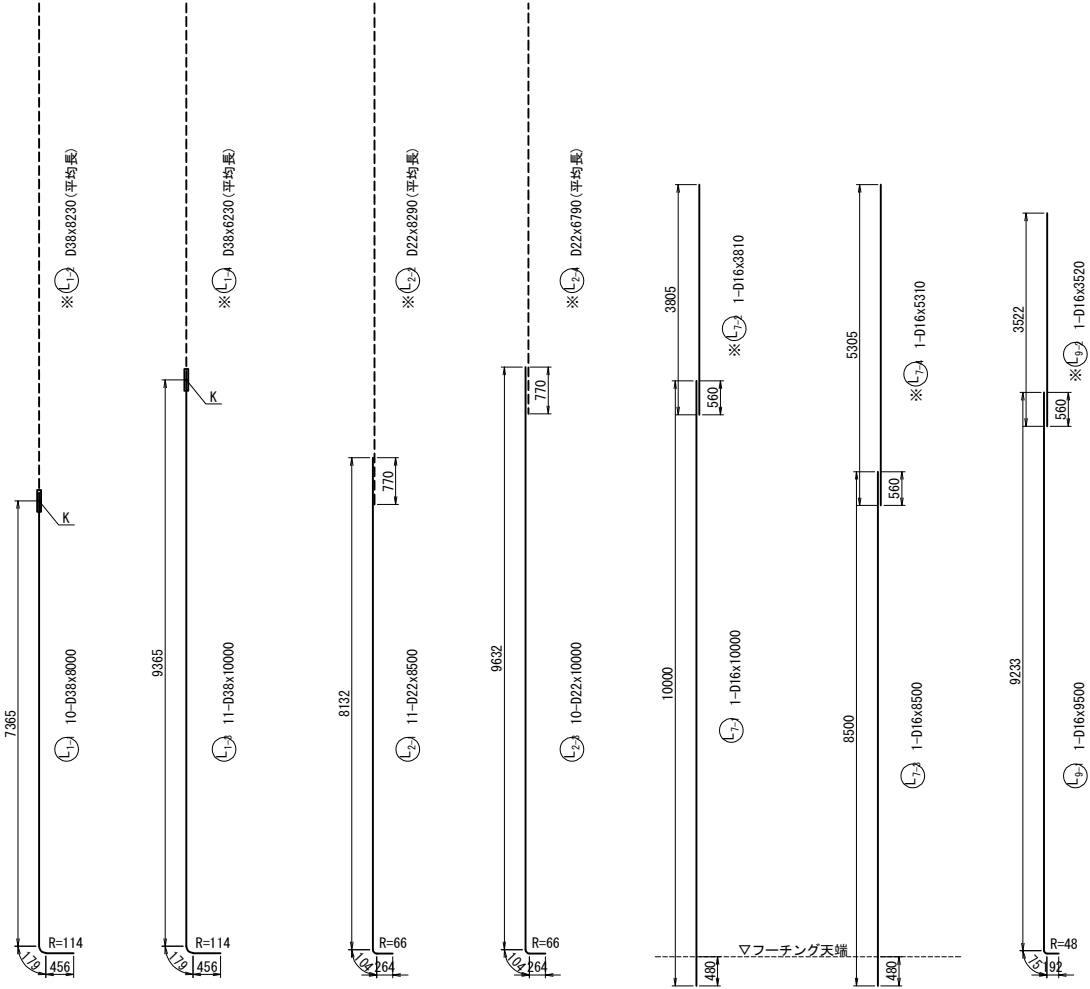
位置図



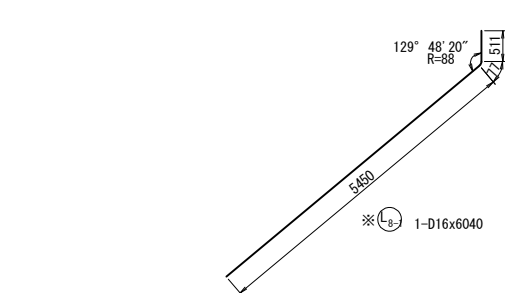
- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷲川橋 A2橋台配筋図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

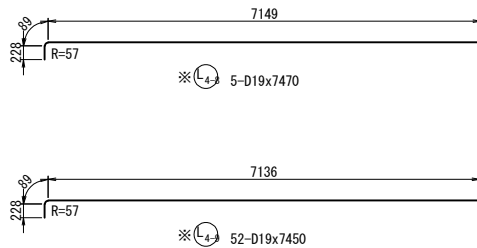
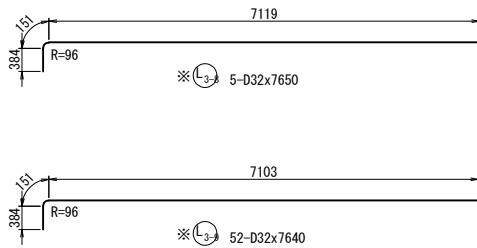
下部工施工鉄筋



記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	8224	8220
※(L ₁₋₂)	D38	1	8226	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8227	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8228	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8229	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8231	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8232	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8234	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8236	8240
※(L ₁₋₂)	D38	1	8239	8240
平均長		10		8230



記号	径	本数	a	L
※(L ₈₋₂)	D16	1	5378	6000
※(L ₈₋₂)	D16	1	5428	6050
平均長		2		6030



記号	径	本数	a	L
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	8224	8220
※(L ₁₋₂)	D38	1	8226	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8227	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8228	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8229	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8231	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8232	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8234	8230
※(L ₁₋₂)	D38	1	8236	8240
※(L ₁₋₂)	D38	1	8239	8240
平均長		10		8230

記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

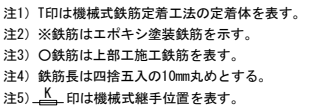
記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

記号	径	本数	a	L
※(L ₁₋₂)	D38	1	6224	6220
※(L ₁₋₂)	D38	1	6225	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6226	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6227	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6228	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6229	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6230	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6231	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6233	6230
※(L ₁₋₂)	D38	1	6235	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6238	6240
※(L ₁₋₂)	D38	1	6240	6240
平均長		11		6230

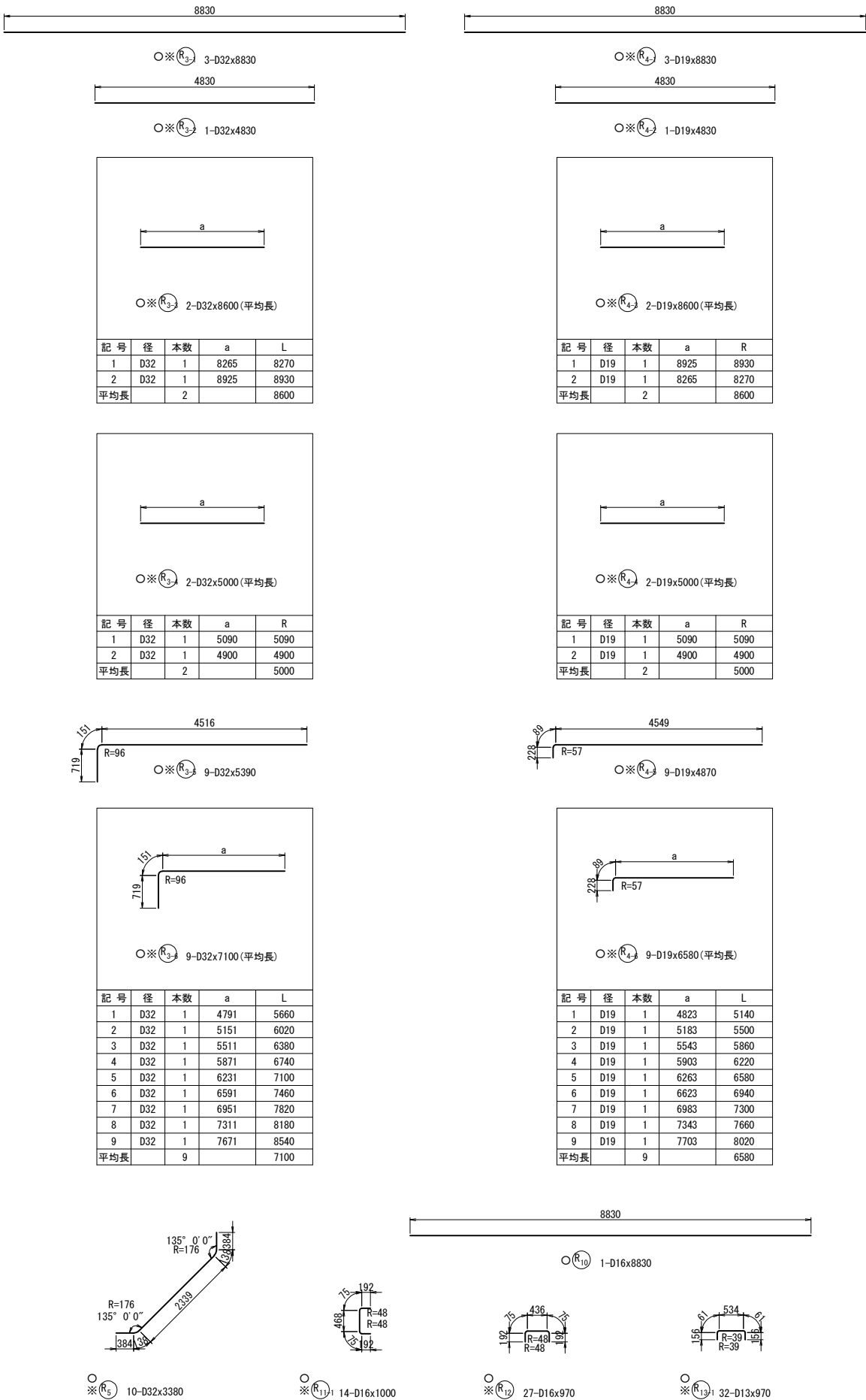
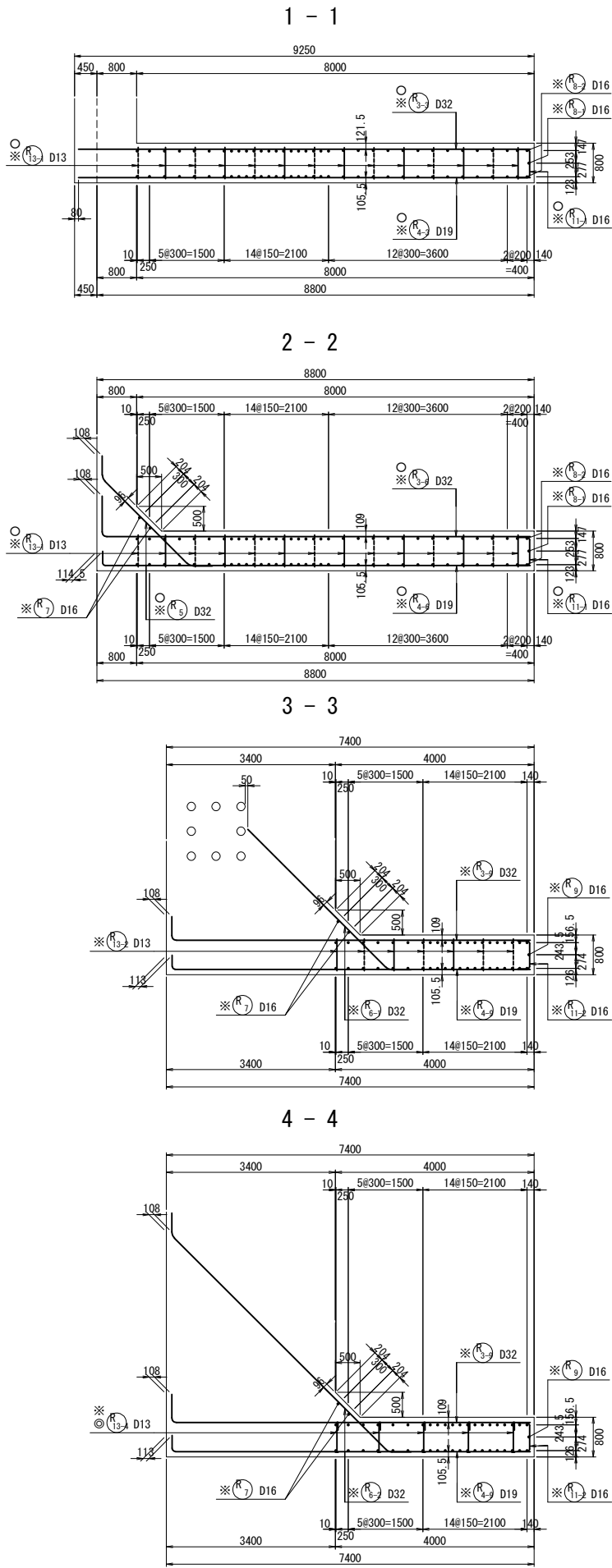
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A2橋台配筋図(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

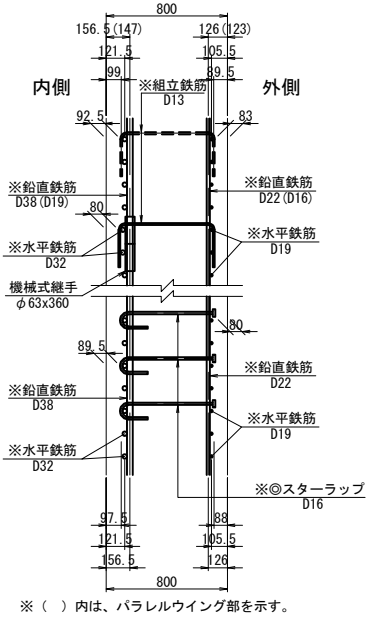


道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム越川橋 A2橋台配筋図(その10)			
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

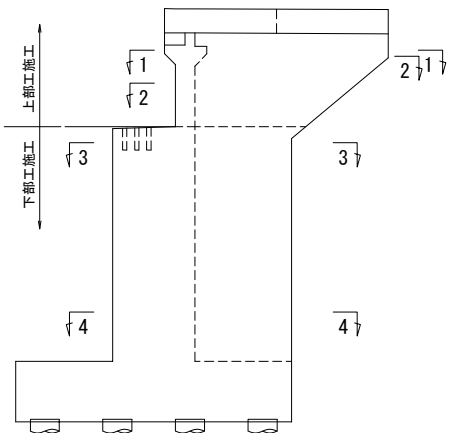
上部工施工鉄筋



右側ウイングかぶり詳細図



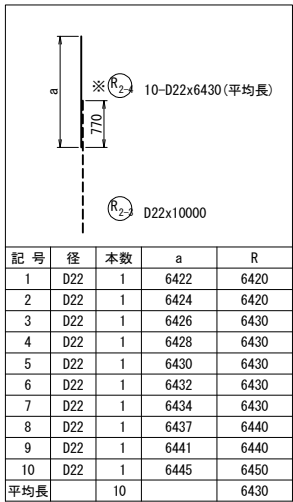
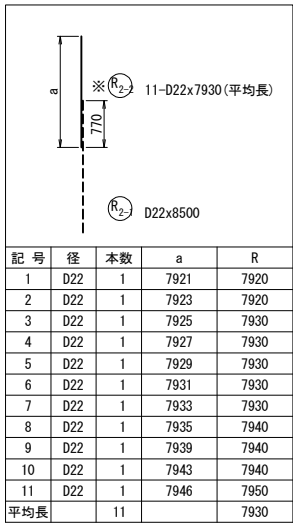
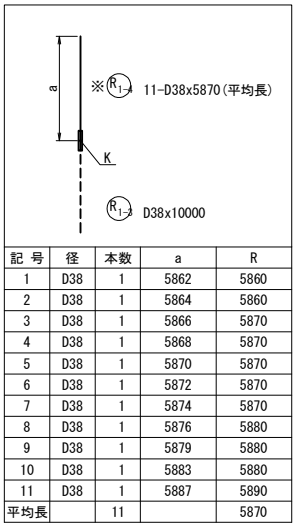
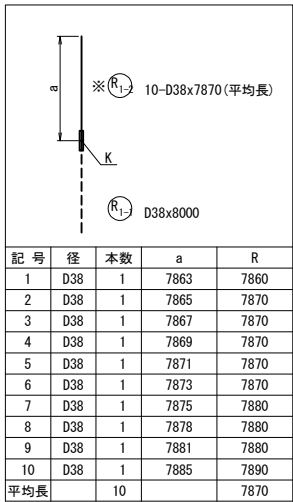
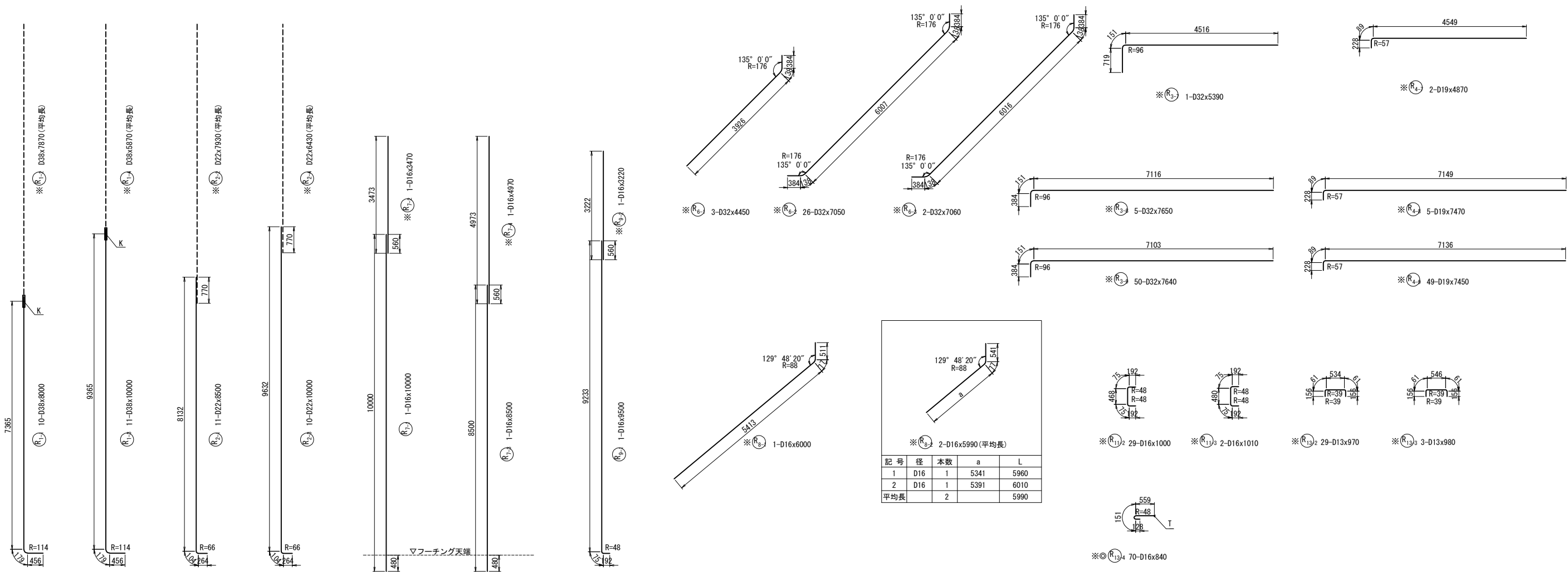
位置図



- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	43 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

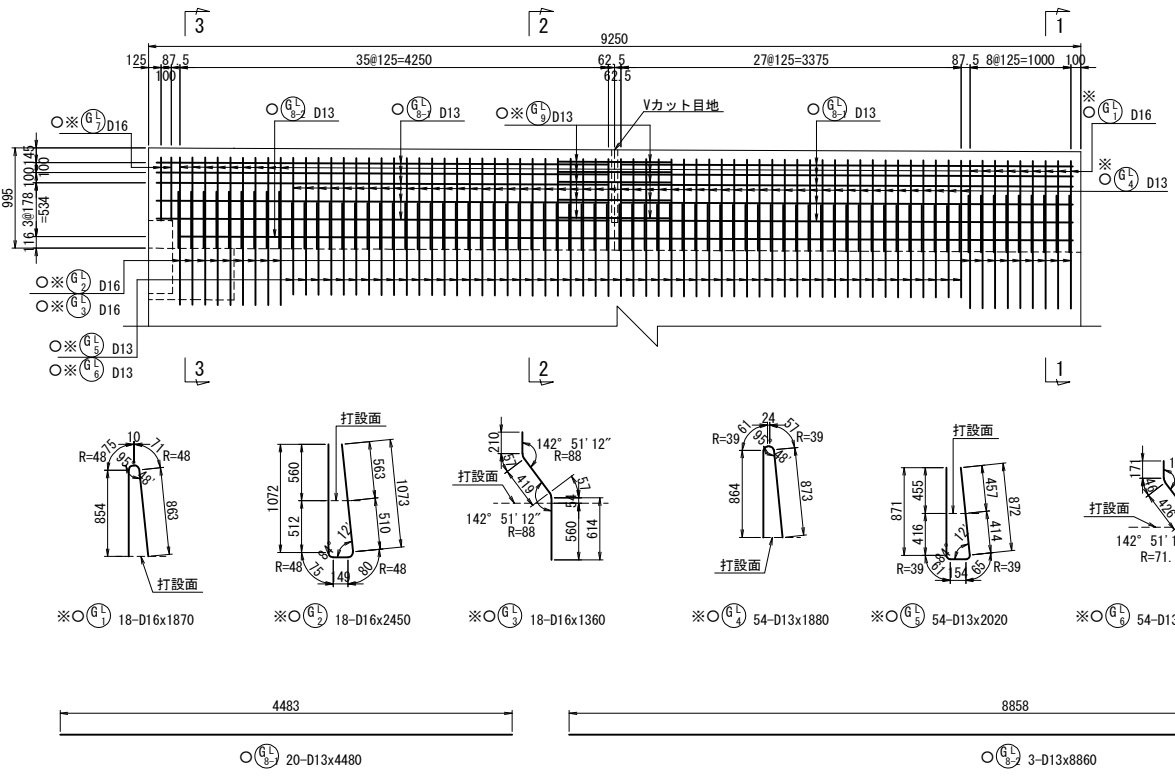
下部工施工鉄筋



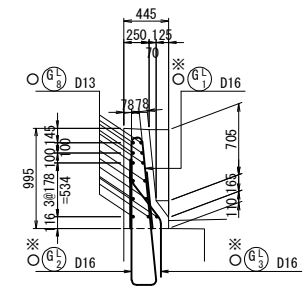
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鵺川橋 A2橋台配筋図(その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

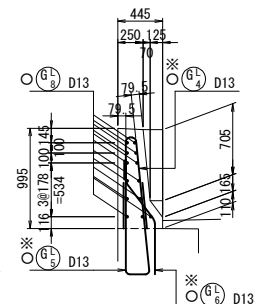
左壁欄側面展開図



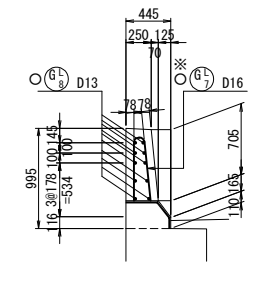
1 - 1



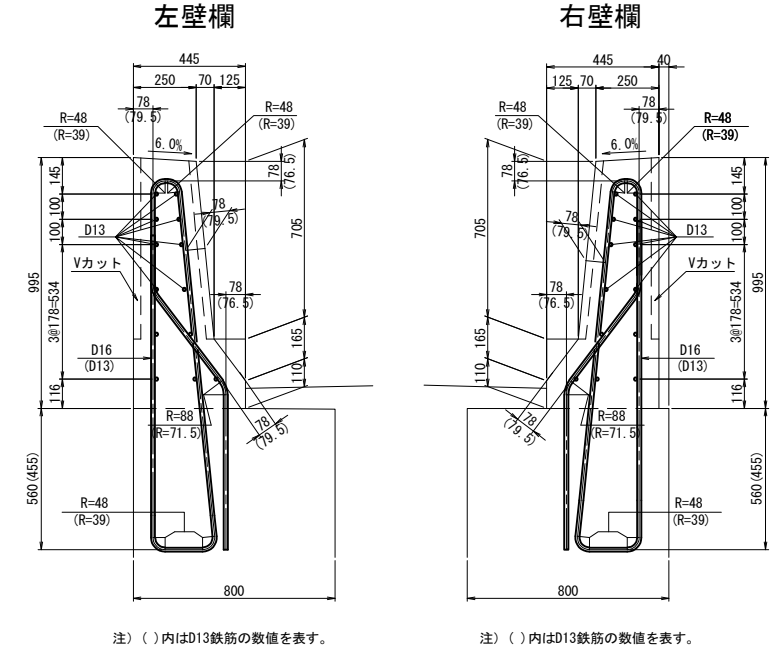
2 - 2



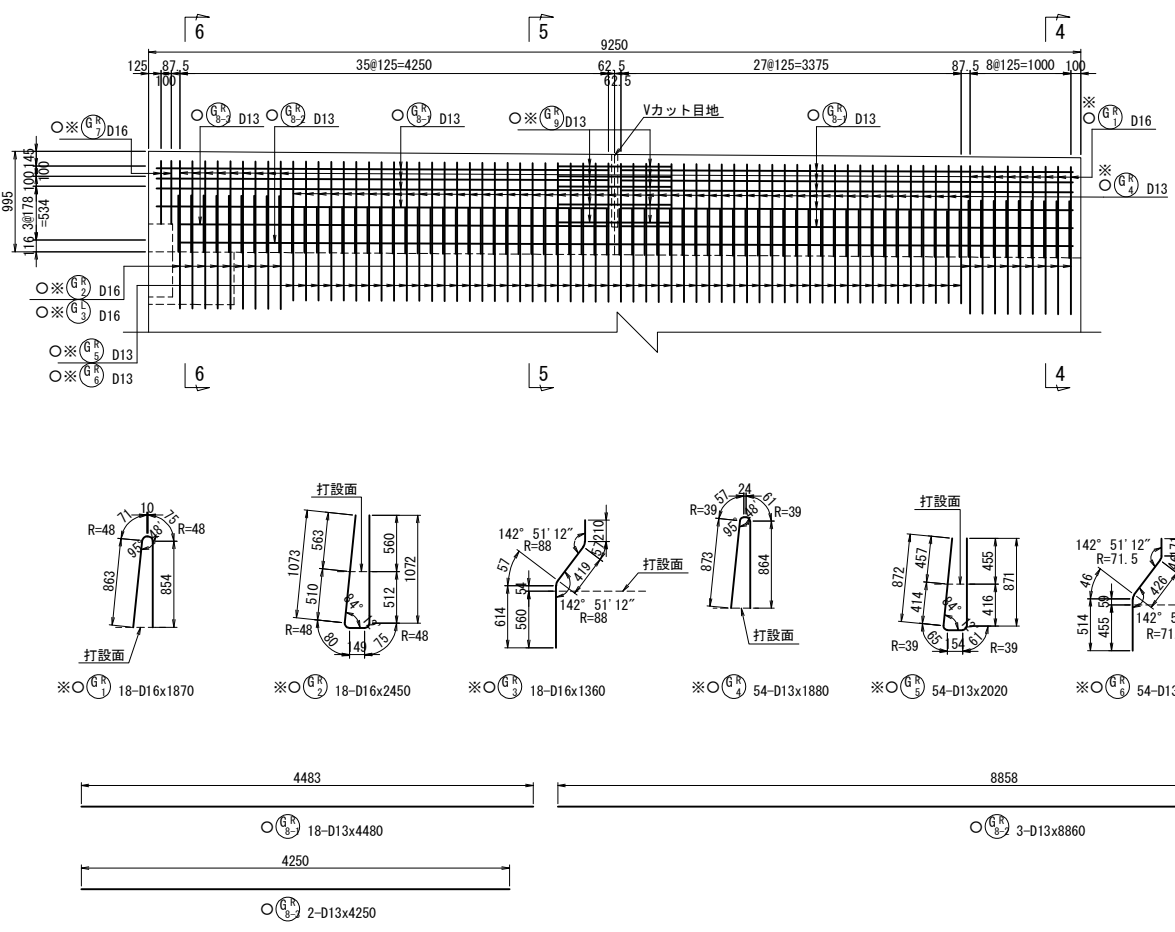
3 - 3



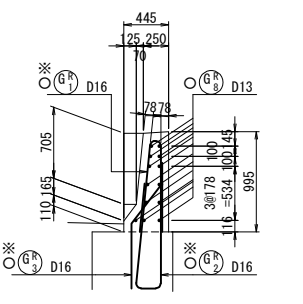
壁高欄かぶり詳細図 S=1:30



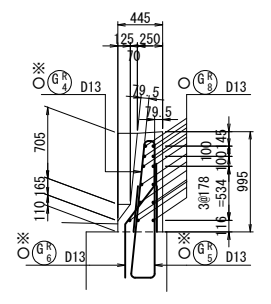
右壁欄側面展開図



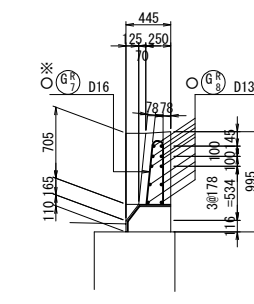
4 - 4



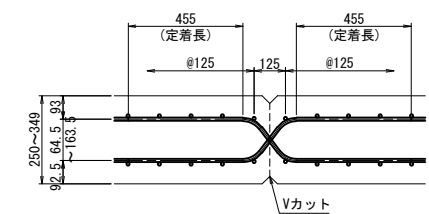
5 - 5



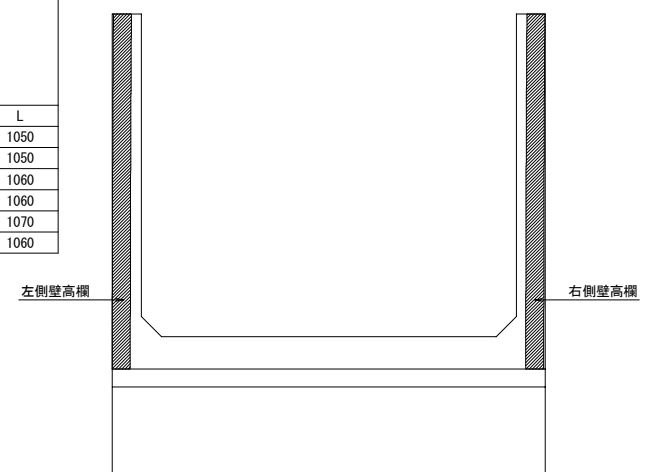
6 - 6



Vカット詳細図 S=1:30



位置図



○※(G₃) 10-D13x1060 (平均長)

記号	径	本数	a1	a2	a3	θ	L
1	D13	2	430	40	106	148° 2' 9"	1050
2	D13	2	427	44	108	144° 51' 16"	1050
3	D13	2	425	48	109	141° 54' 13"	1060
4	D13	2	420	53	114	137° 8' 19"	1060
5	D13	2	417	59	121	133° 0' 35"	1070
平均長		10					1060

- 注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トナム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トナム鷗川橋 A2橋台配筋図(その13)		
縮尺	図示	図面番号	45 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その14)

鉄筋質量表

(下部工施工、エポキシ樹脂塗装鉄筋)

種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
※ P1-1	D22	1920	47	3.04	5.84	274	↑ B
※ P1-3	D22	5360	24	3.04	16.3	391	↑
※ P2-1	D22	1600	24	3.04	4.86	117	↑ B
※ P2-3	D22	4400	12	3.04	13.4	161	↑
※ P5	D16	3840	2	1.56	5.99	12	↑
※ P6	D16	3850	2	1.56	6.01	12	↑
967 kg							
※ A3-1	D22	11190	60	3.04	34.0	2040	↷
※ A3-2	D22	11200	1	3.04	34.0	34	↷
※ A3-3	D22	5730	3	3.04	17.4	52	↷ (平均長)
※ A4-1	D22	11190	60	3.04	34.0	2040	↷
※ A4-2	D22	11200	1	3.04	34.0	34	↷
※ A4-3	D22	5730	3	3.04	17.4	52	↷ (平均長)
※ ◎ A7	D22	3500	213	3.04	10.6	2258	↷ (213) C
※ ◎ A8	D22	3520	7	3.04	10.7	75	↷ (7) C
6585 kg							
※ S2	D16	11680	12	1.56	18.2	218	↷
※ ◎ S3	D16	3410	63	1.56	5.32	335	↷ (63) C
553 kg							
※ H1	D16	3260	24	1.56	5.09	122	↷
※ H2	D16	3260	24	1.56	5.09	122	↷
※ H3	D16	4180	4	1.56	6.52	26	↷
270 kg							
※ L1-2	D38	8230	10	8.95	73.7	737	↓ (平均長) B
※ L1-4	D38	6230	11	8.95	55.8	614	↓ (平均長) B
※ L2-2	D22	8290	11	3.04	25.2	277	↑ (平均長)
※ L2-4	D22	6790	10	3.04	20.6	206	↑ (平均長)
※ L3-7	D32	5390	1	6.23	33.6	34	↷
※ L3-8	D32	7650	5	6.23	47.7	239	↷
※ L3-9	D32	7640	52	6.23	47.6	2475	↷
※ L4-7	D19	4960	2	2.25	11.2	22	↷ (平均長)
※ L4-8	D19	7470	5	2.25	16.8	84	↷
※ L4-9	D19	7450	52	2.25	16.8	874	↷
※ L6-1	D32	4450	3	6.23	27.7	83	↘
※ L6-2	D32	7050	27	6.23	43.9	1185	↘
※ L6-3	D32	7060	2	6.23	44.0	88	↘
※ L7-2	D16	3810	1	1.56	5.94	6	↑
※ L7-4	D16	5310	1	1.56	8.28	8	↑
※ L8-1	D16	6040	1	1.56	9.42	9	↘
※ L8-2	D16	6030	2	1.56	9.41	19	↘ (平均長)
※ L9-2	D16	3520	1	1.56	5.49	5	↑
※ L11-2	D16	1000	31	1.56	1.56	48	↑
※ L11-3	D16	1010	2	1.56	1.58	3	↑
※ L13-2	D13	970	32	0.995	0.965	31	↷
※ L13-3	D13	980	3	0.995	0.975	3	↷
※ ◎ L13-4	D16	840	70	1.56	1.31	92	↷ (70) C
7142 kg							
※ R1-2	D38	7870	10	8.95	70.4	704	↓ (平均長) B
※ R1-4	D38	5870	11	8.95	52.5	578	↓ (平均長) B
※ R2-2	D22	7930	11	3.04	24.1	265	↑ (平均長)
※ R2-4	D22	6430	10	3.04	19.5	195	↑ (平均長)
※ R3-7	D32	5390	1	6.23	33.6	34	↷
※ R3-8	D32	7650	5	6.23	47.7	239	↷
※ R3-9	D32	7640	50	6.23	47.6	2380	↷
※ R4-7	D19	4870	2	2.25	11.0	22	↷
※ R4-8	D19	7470	5	2.25	16.8	84	↷
※ R4-9	D19	7450	49	2.25	16.8	823	↷
※ R6-1	D32	4450	3	6.23	27.7	83	↘
※ R6-2	D32	7050	26	6.23	43.9	1141	↘
※ R6-3	D32	7060	2	6.23	44.0	88	↑
※ R7-2	D16	3470	1	1.56	5.41	5	↑
※ R7-4	D16	4970	1	1.56	7.75	8	↑
※ R8-1	D16	6000	1	1.56	9.36	9	↘ (平均長)
※ R8-2	D16	5990	2	1.56	9.34	19	↘ (平均長)
※ R9-2	D16	3220	1	1.56	5.02	5	↑
※ R11-2	D16	1000	29	1.56	1.56	45	↑
※ R11-3	D16	1010	2	1.56	1.58	3	↑
※ R13-2	D13	970	29	0.995	0.965	28	↷
※ R13-3	D13	980	3	0.995	0.975	3	↷
※ ◎ R13-4	D16	840	70	1.56	1.31	92	↷ (70) C
6853 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A		鉄筋B		鉄筋C		合計	(機械定着) (機械定着)
D38		-		2633 kg		2633 kg	
D32		8069 kg		-		8069 kg	
D22		5747 kg		391 kg		2333 kg	8471 kg (220)
D19		1909 kg		-		1909 kg	
D16		704 kg		-		519 kg	1223 kg (203)
D13		65 kg		-		65 kg	
合 計		16494 kg		3024 kg		2852 kg	22370 kg (423)

鉄筋質量表

(下部工施工、普通鉄筋)

種別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
A1-1	D38	10000	35	8.95	89.5	3133	↑ [35] B
A1-2	D38	2080	35	8.95	18.6	651	↓ (平均長) B
A1-3	D38	8000	34	8.95	71.6	2434	↑ [34] B
A1-4	D38	4080	34	8.95	36.5	1241	↓ (平均長) B
A2-1	D38	10000	22	8.95	89.5	1969	↑ [22] B
A2-2	D38	2080	22	8.95	18.6	409	↓ (平均長) B
A2-3	D38	8000	22	8.95	71.6	1575	↑ [22] B
A2-4	D38	4090	22	8.95	36.6	805	↓ (平均長) B
A5	D16	11980	10	1.56	18.7	187	↓
A6	D16	11600	10	1.56	18.1	181	↓
12585 kg							
S1	D16	4260	63	1.56	6.65	419	↷
419 kg							
F1	D38	9240	77	8.95	82.7	6368	↷
F2	D35	7220	46	7.51	54.2	2493	↷
F3	D38	5730	46	8.95	51.3	2360	↷
F4	D35	7610	86	7.51	57.2	4919	↷
F5	D32	11240	28	6.23	70.0	1960	↷
F6	D22	11240	16	3.04	34.2	547	↷
F7	D32	11240	16	6.23	70.0	1120	↷
F8	D29	11240	17	5.04	56.6	962	↷
F9	D19	11740	20	2.25	26.4	528	↷
F10	D19	11220	20	2.25	25.2	504	↷
F11	D16	2640	66	1.56	4.12	272	↑
F12	D16	3110	22	1.56	4.85	107	↑
F13	D16	2430	70	1.56	3.79	265	↷ (70) C
F14	D25	2570	60	3.98	10.2	612	↷ (60) C
23017 kg							
L1-1	D38	8000	10	8.95	71.6	716	↑ [10] B
L1-3	D38	10000	11	8.95	89.5	985	↑ [11] B
L2-1	D22	8500	11	3.04	25.8	284	↑
L2-3	D22	10000	10	3.04	30.4	304	↑
L7-1	D16	10000	1	1.56	15.6	16	↑
L7-3	D16	8500	1	1.56	13.3	13	↑
L9-1	D16	9500	1	1.56	14.8	15	↑
2333 kg							
R1-1	D38	8000	10	8.95	71.6	716	↑ [10] B
R1-3	D38	10000	11	8.95	89.5	985	↑ [11] B
R2-1	D22	8500	11	3.04	25.8	284	↑
R2-3	D22	10000	10	3.04	30.4	304	↑
R7-1	D16	10000	1	1.56	15.6	16	↑
R7-3	D16	8500	1	1.56	13.3	13	↑
R9-1	D16	9500	1	1.56	14.8	15	↑
2333 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
鉄筋A		鉄筋B		鉄筋C		合計	(機械式継手) (機械定着)
D38		8728 kg		15619 kg		-	24347 kg [155]
D35		7412 kg		-		-	7412 kg
D32		3080 kg		-		-	3080 kg
D29		962 kg		-		-	962 kg
D25		-		-		612 kg	612 kg (60)
D22		1723 kg		-		-	1723 kg
D19		1032 kg		-		-	1032 kg
D16		1254 kg		-		265 kg	1519 kg (70)
合 計		24191 kg		15619 kg		877 kg	40687 kg [155] (130)

注1) ↑印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) K印は機械式継手位置を表す。
注6) ()内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) []内は機械継手継手箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵜川橋 A2橋台配筋図(その14)		
縮 尺	-	図面番号	46 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋集計表

種 別		普通鉄筋			エポキシ樹脂塗装鉄筋		
		下部工施工			下部工施工		
		躯体	底版	小計	躯体	底版	小計
A (SD345)	D13	-	-	-	65	-	65
	D16	875	379	1254	704	-	704
	D19	-	1032	1032	1909	-	1909
	∟	1176	547	1723	5747	-	5747
	D25	-	-	-	-	-	-
	計	2051	1958	4009	8360	-	8360
	D29	-	962	962	-	-	-
	∟	-	3080	3080	8069	-	8069
	D32	-	4042	4042	8069	-	8069
	計	-	7412	7412	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D38	-	8728	8728	-	-	-
	D41	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-
	Aの合計	2051	22140	24191	16494	-	16494
B (SD345)	D13	-	-	-	-	-	-
	D16	-	-	-	-	-	-
	D19	-	-	-	-	-	-
	∟	-	-	-	391	-	391
	D25	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	391	-	391
	D29	-	-	-	-	-	-
	∟	-	-	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D38	15619	-	15619	2633	-	2633
	D41	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-
	Bの合計	15619	-	15619	3024	-	3024
C (SD345)	D13	-	-	-	-	-	-
	D16	-	265	265	519	-	519
	D19	-	-	-	-	-	-
	∟	-	-	-	2333	-	2333
	D25	-	612	612	-	-	-
	計	-	877	877	2852	-	2852
	D29	-	-	-	-	-	-
	∟	-	-	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D38	-	-	-	-	-	-
	D41	-	-	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-	-	-
	Cの合計	-	877	877	2852	-	2852
合 計 (SD345)		17670	23017	40687	22370	-	22370

機械式継手箇所数 (普通鉄筋)

鉄筋径	下部工施工
D16	-
D19	-
D22	-
D25	-
D29	-
D32	-
D35	-
D38	155
D41	-
D51	-
合 計	155

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇 所 数				
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m
D16			70		
D25			60		
合計					130
D16 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)	140			63	
D22 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)				220	
合計 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)					423

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋
せん断補強筋

鋭角フック

半円形フック

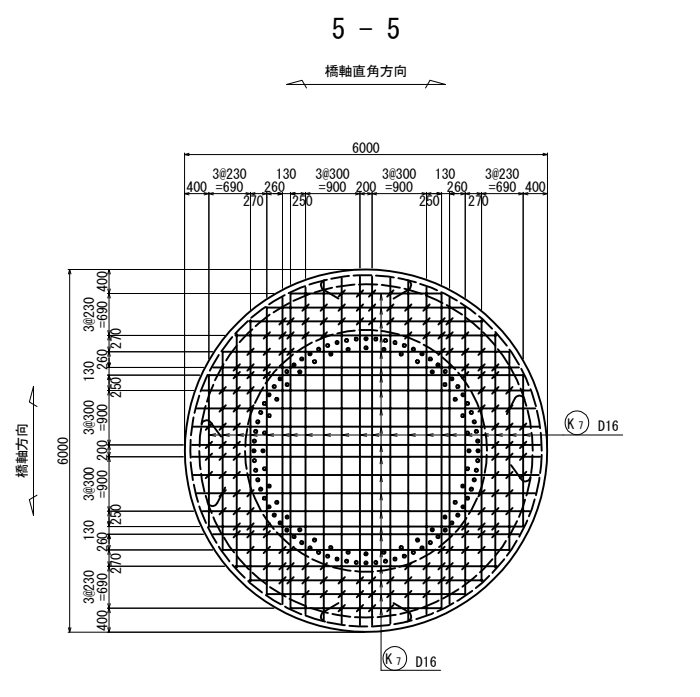
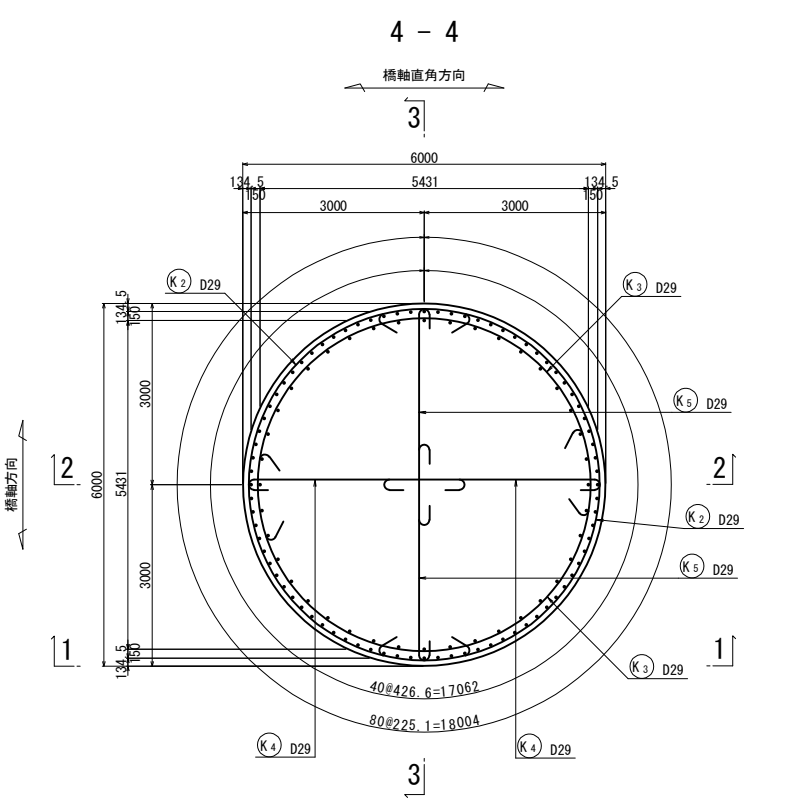
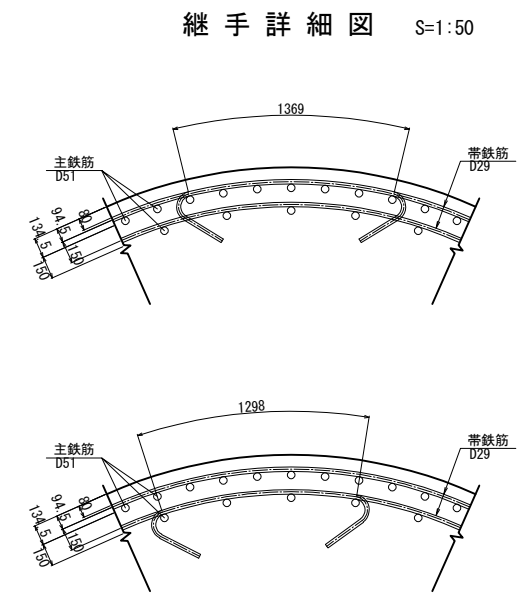
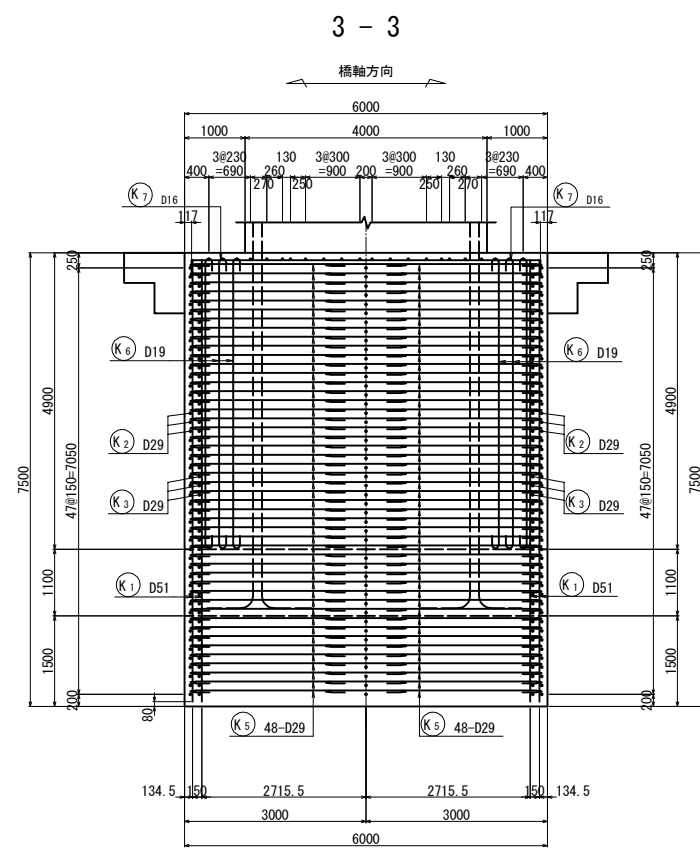
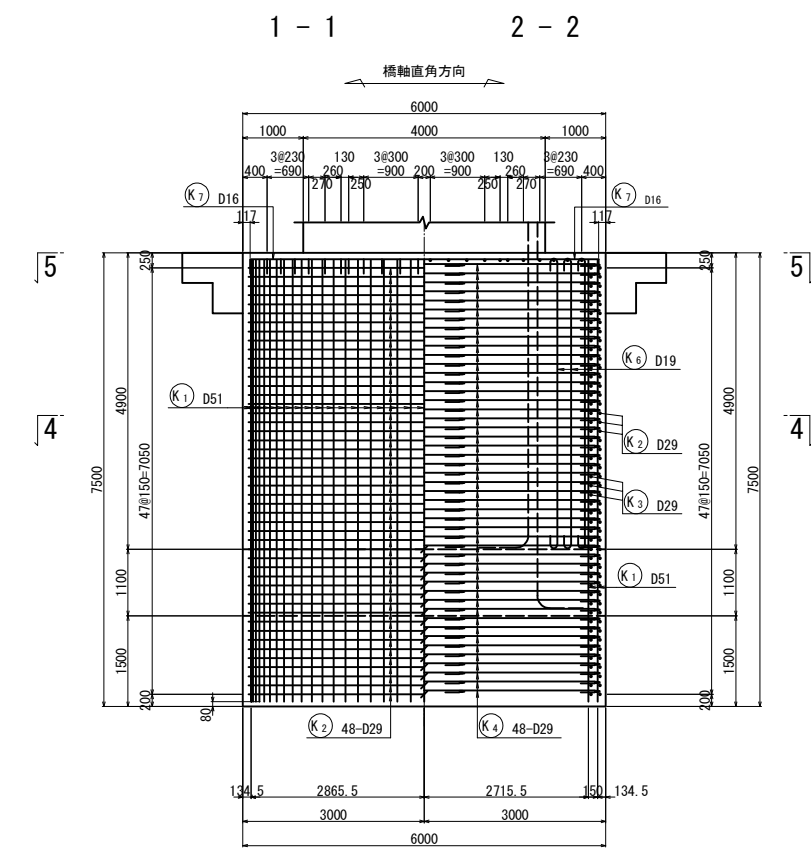
直角フック

▲L=2L-a

径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ		$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3		
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4		
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5		
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5		
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6		
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7		
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8		
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8		
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9		
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10		
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12		

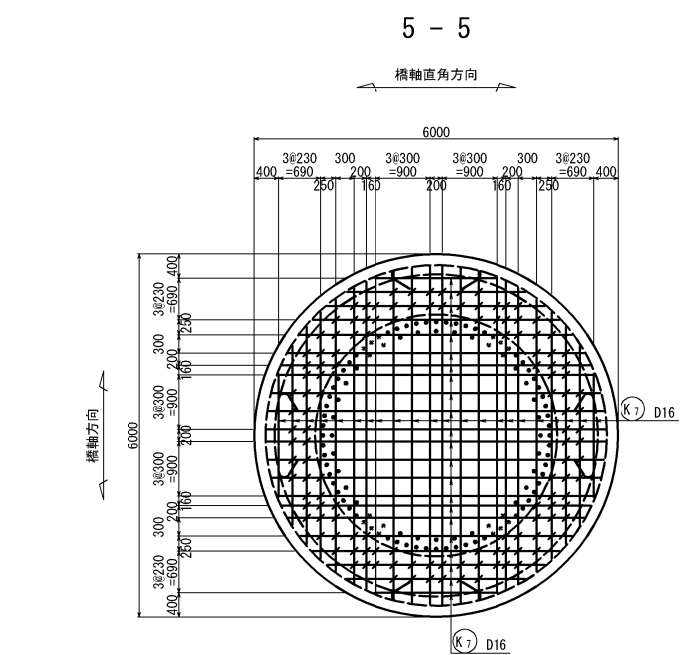
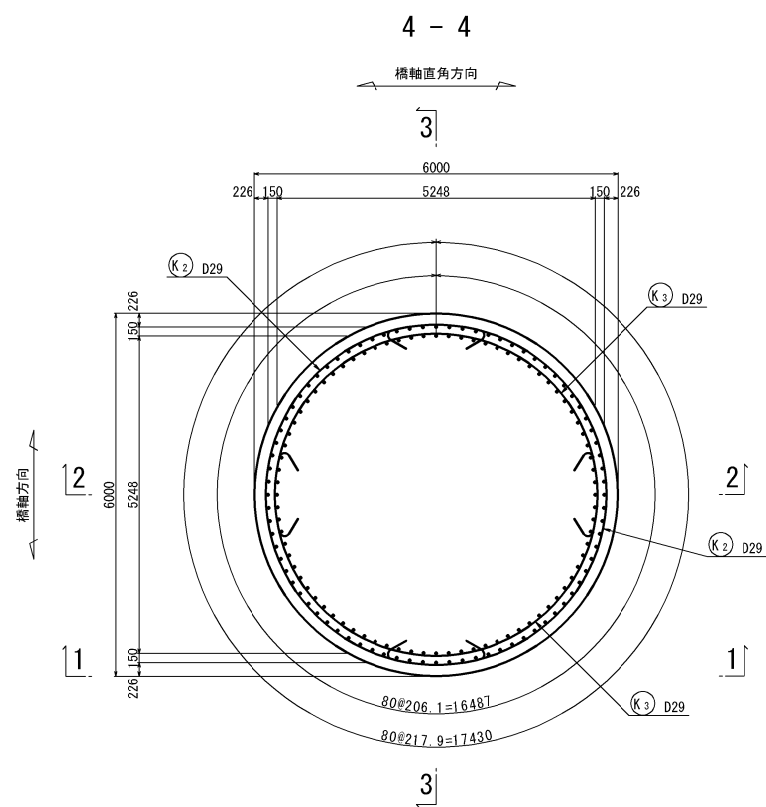
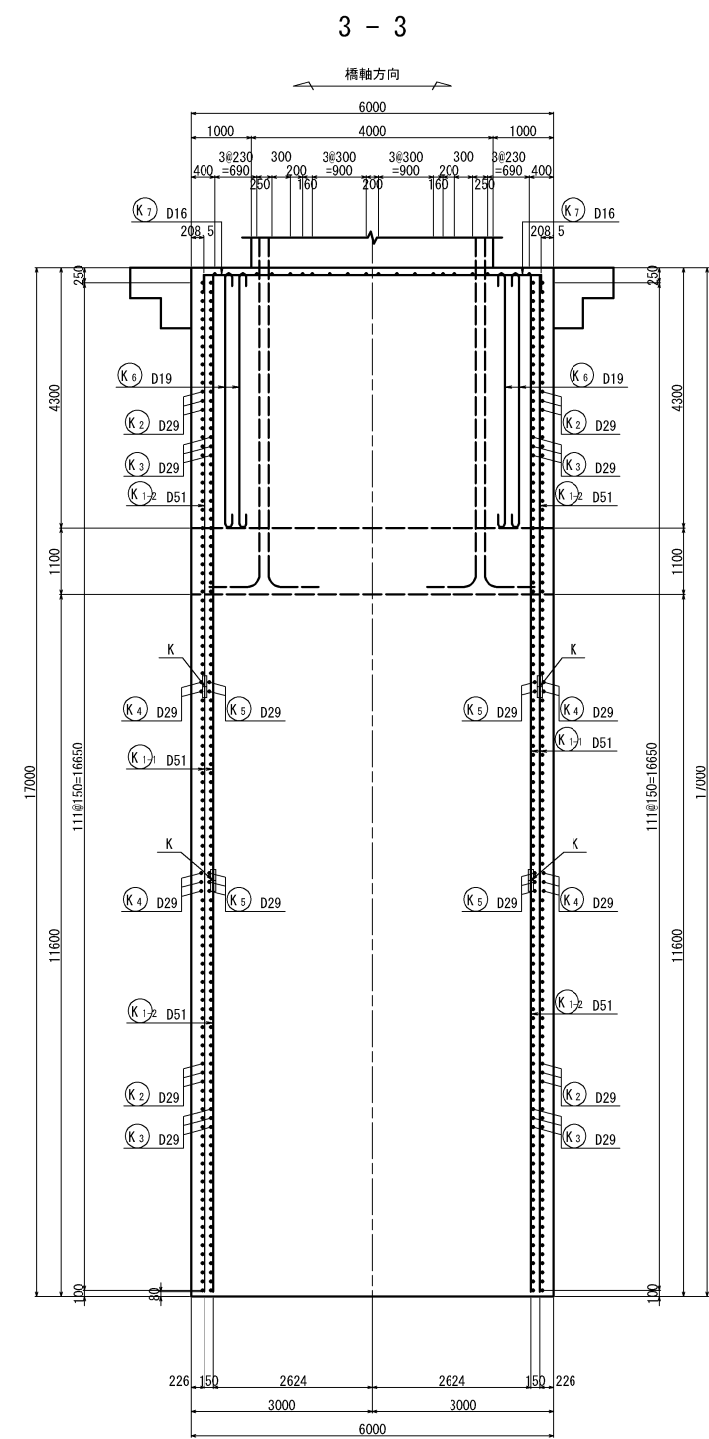
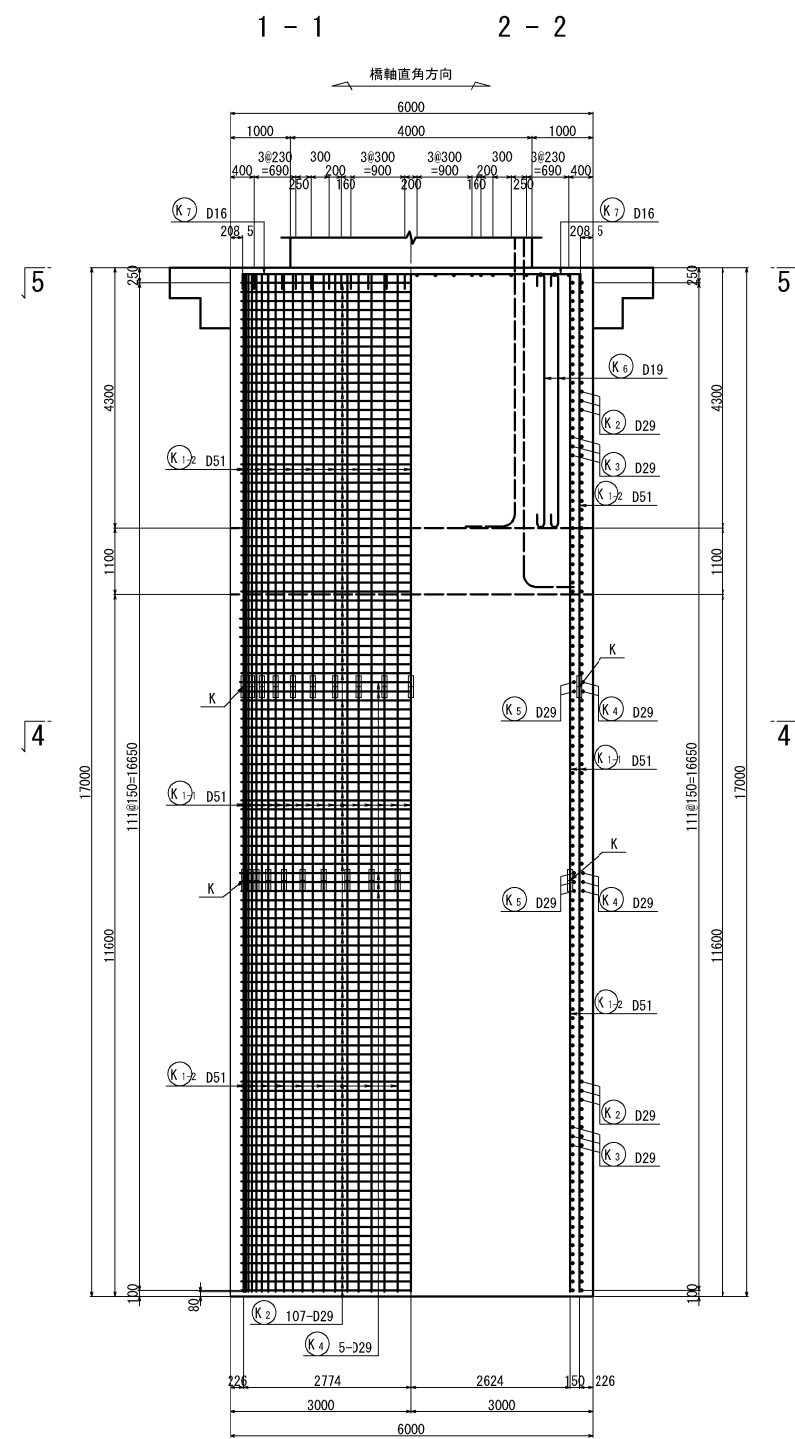
注1) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注2) ※鉄筋はエポキシ塗装鉄筋を示す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) 印は機械式継手位置を表す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷲川橋 A2橋台配筋図(その15)		
	縮 尺	-	図面番号 47 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



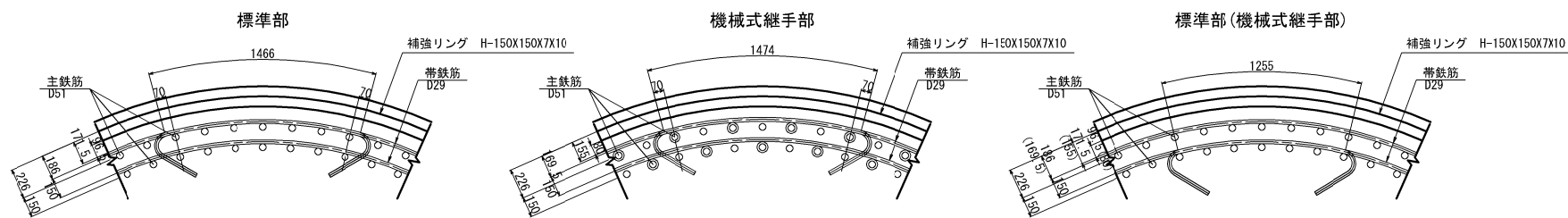
注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	P1橋脚深礎杭配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



継手詳細図

S=1:50



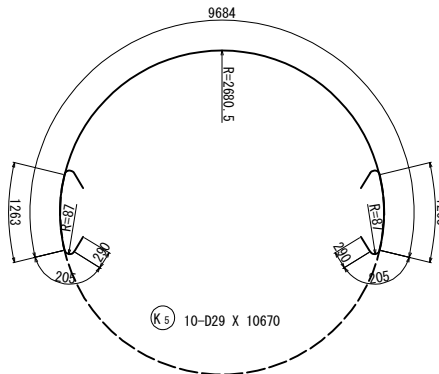
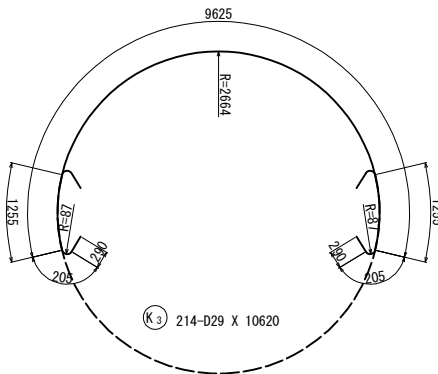
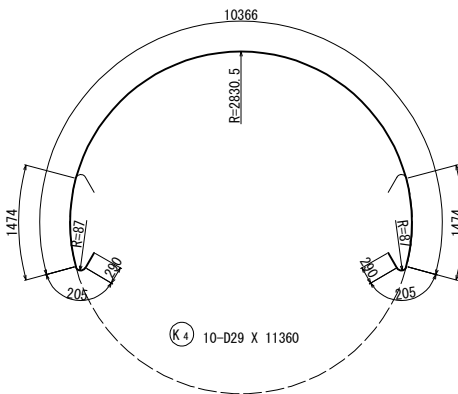
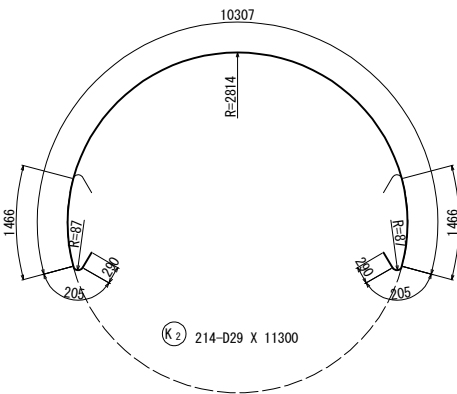
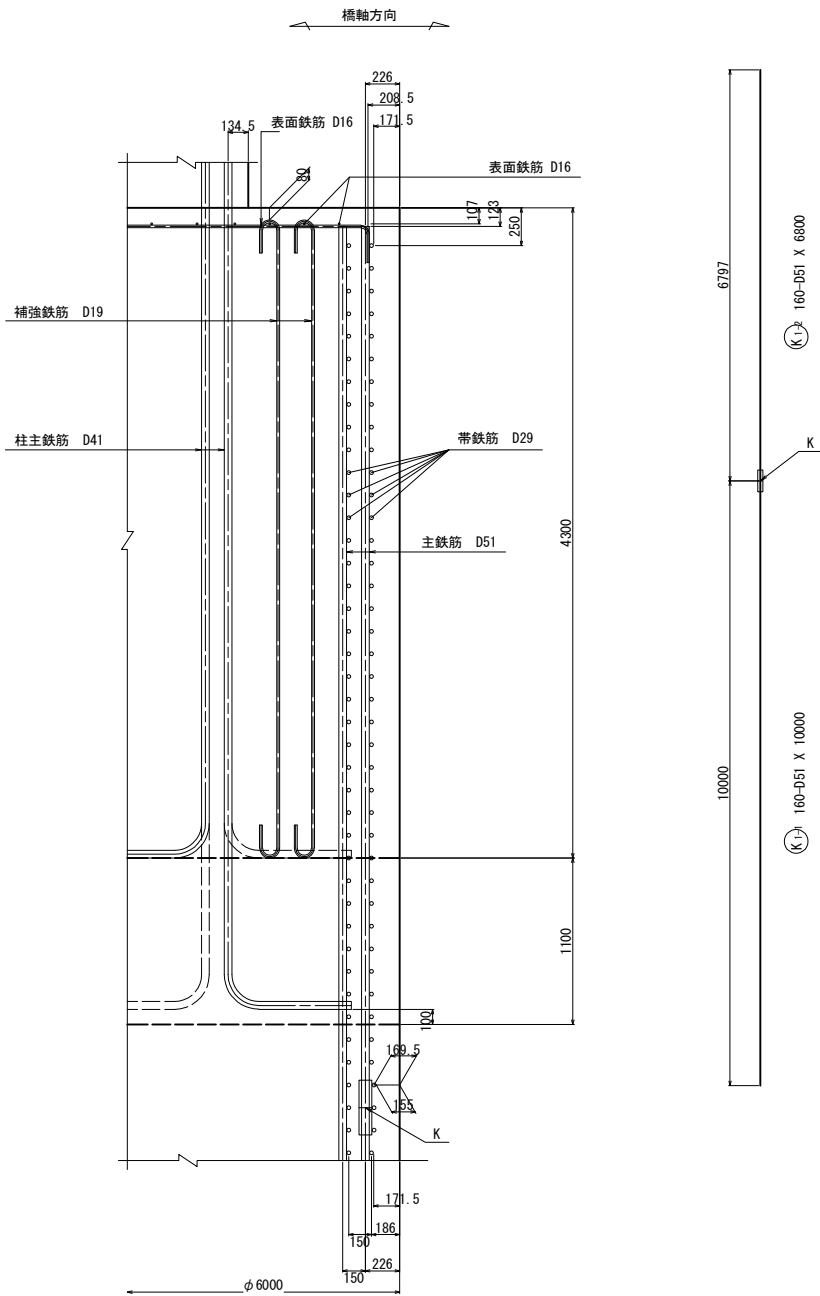
注) 1. 帯鉄筋の継手位置は、各々90°程度ずらして配置する。
2. ()内数値は機械式継手のφ84(D51)による数値を表す。

注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注2) K印は機械式継手位置を表す。

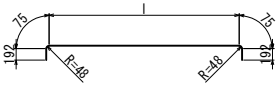
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
中トマム鵠川橋 P2橋脚深礎杭配筋図(その1)				
図面の種類	縮 尺	図 示	図面番号	50 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社			
事務所名	帯広工事事務所			

杭基礎天端補強筋部詳細図

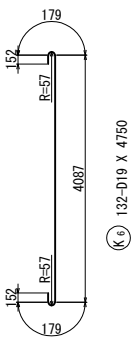
S=1:50



変化鉄筋表



種 別	径	本数	l	L
K 7-1	D16	4	1936	2470
- 2	D16	4	2854	3390
- 3	D16	4	3489	4020
- 4	D16	4	3976	4510
- 5	D16	4	4393	4930
- 6	D16	4	4780	5310
- 7	D16	4	4982	5520
- 8	D16	4	5116	5650
- 9	D16	4	5309	5840
-10	D16	4	5429	5960
-11	D16	4	5483	6020
平均長		44		4870

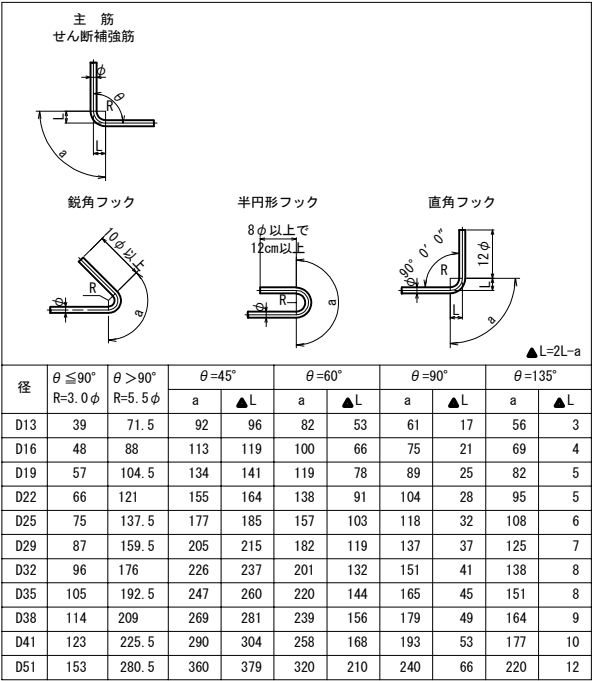


鉄筋質量表

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
K 1-1	D51	10000	160	15. 9	159	25440	↑ B
K 1-2	D51	6800	160	"	108	17280	κ↓ (160) B
K 2	D29	11300	214	5. 04	57. 0	12198	⌒
K 3	D29	10620	214	"	53. 5	11449	⌒
K 4	D29	11360	10	"	57. 3	573	⌒
K 5	D29	10670	10	"	53. 8	538	⌒
K 6	D19	4750	132	2. 25	10. 7	1412	
K 7	D16	4870	44	1. 56	7. 60	334	⌒ (平均長)
69224 kg							
鉄筋質量 (SD345)							
		A	B	(機械継手箇所)		A+B	
合 計	D51	-	42720 kg	(160)		42720 kg	
	D29	24758 kg	-			24758 kg	
	D19	1412 kg	-			1412 kg	
	D16	334 kg	-			334 kg	
総質量		26504 kg	42720 kg	(160)		69224 kg	

注1) K は機械式継手を表わし、()内は機械式継手箇所数を示す。

鉄筋加工寸法表 (SD345)



機械式継手箇所数

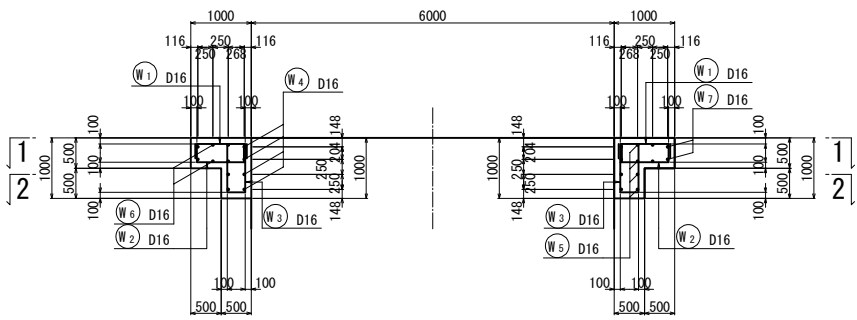
鉄筋径	箇所数
	下部工施工
D29	-
D32	-
D35	-
D38	-
D41	-
D51	160
合 計	160

注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

注2) K 印は機械式継手位置を表す。

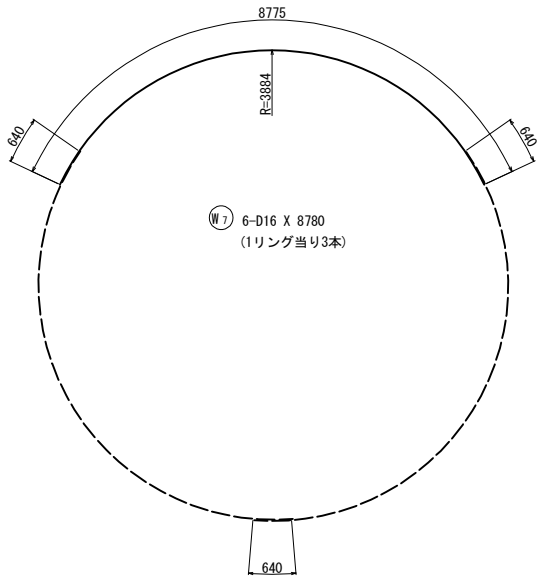
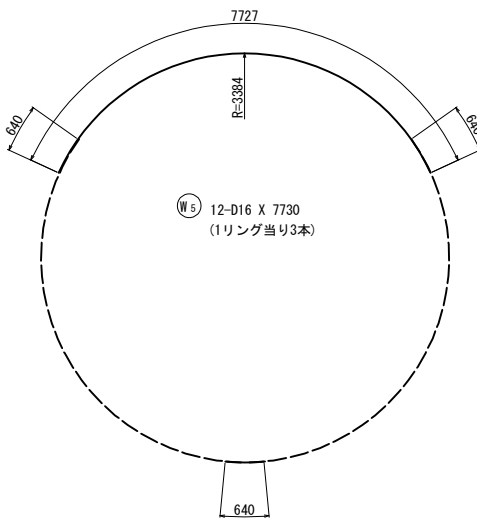
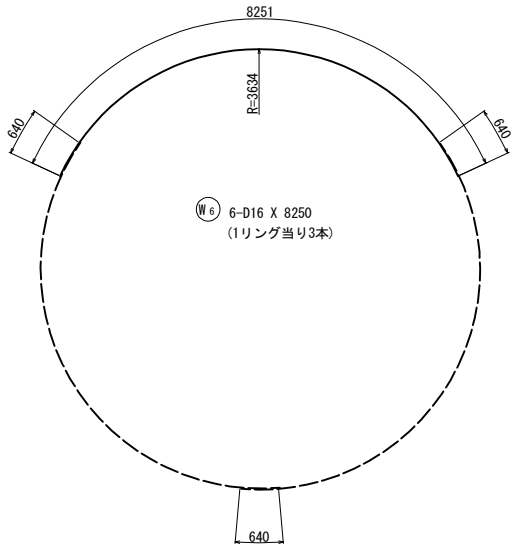
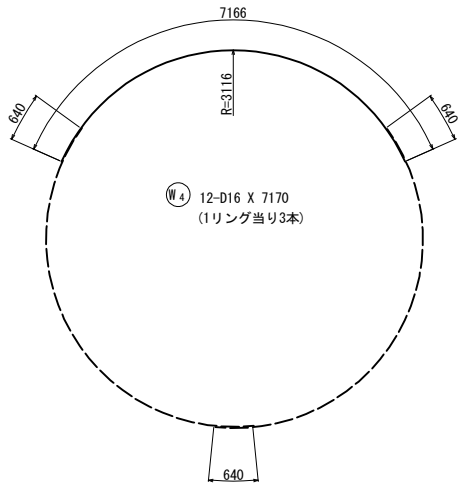
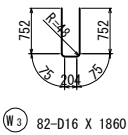
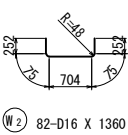
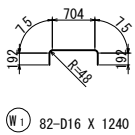
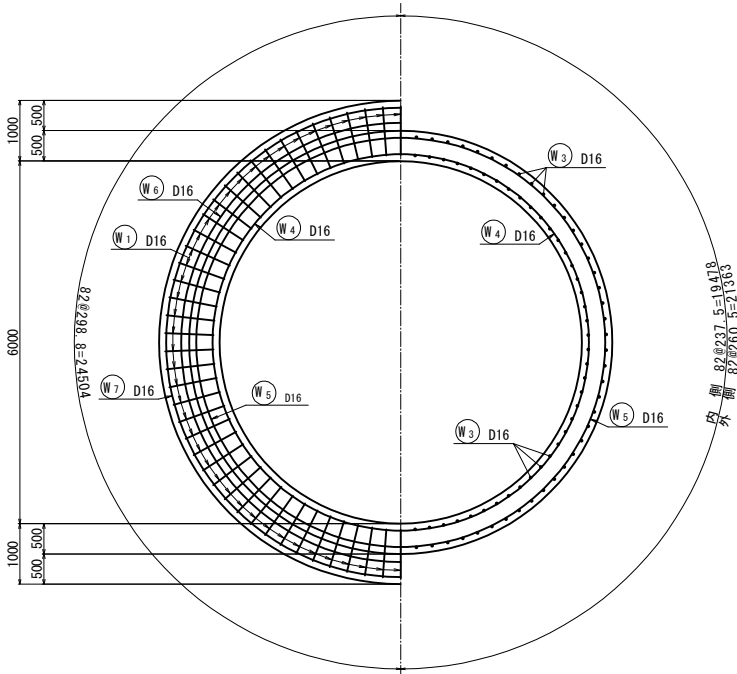
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鵲川橋 P2橋脚深礎杭配筋図(その2)			
	縮 尺	図 示	図面番号	51 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

断面図



1 - 1

2 - 2



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
W1	D16	1240	82	1.56	1.93	158	
W2	D16	1360	82	1.56	2.12	174	
W3	D16	1860	82	1.56	2.90	238	
W4	D16	7170	12	1.56	11.2	134	
W5	D16	7730	12	1.56	12.1	145	
W6	D16	8250	6	1.56	12.9	77	
W7	D16	8780	6	1.56	13.7	82	
						1008 kg	
鉄筋質量 (SD345)							
				A	B	A+B	
合 計 D16				1008 kg	-	1008 kg	
総質量				1008 kg	-	1008 kg	

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主筋
せん断補強筋

鋭角フック

半円形フック

直角フック

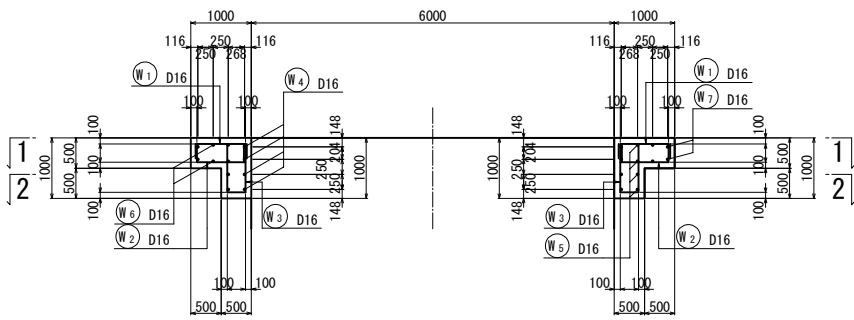
▲L=2L-a

径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta=45^\circ$		$\theta=60^\circ$		$\theta=90^\circ$		$\theta=135^\circ$	
			a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

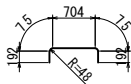
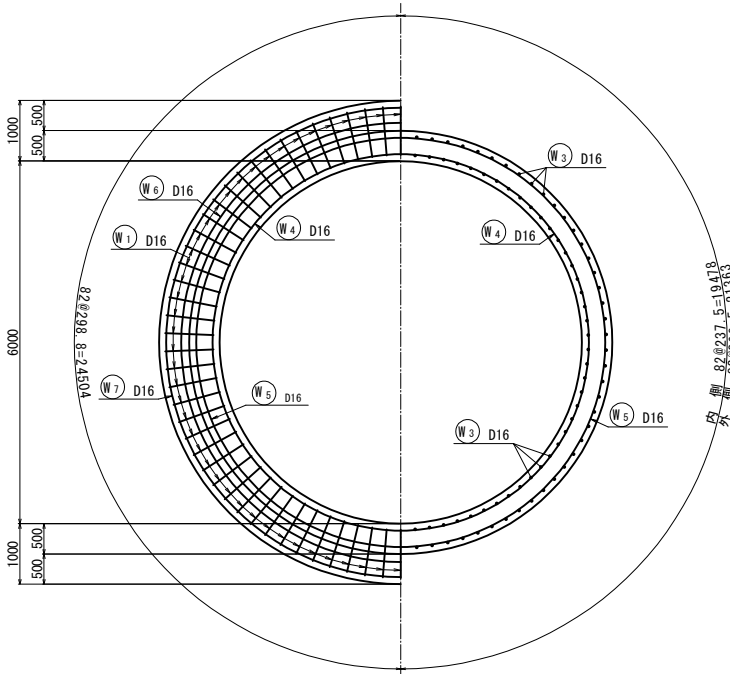
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
中トマム鵜川橋 P1橋脚ガイドウォール配筋図			
図面の種類	縮 尺	1:125	図面番号 52 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

断面図

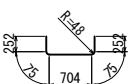


1 - 1

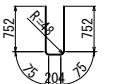
2 - 2



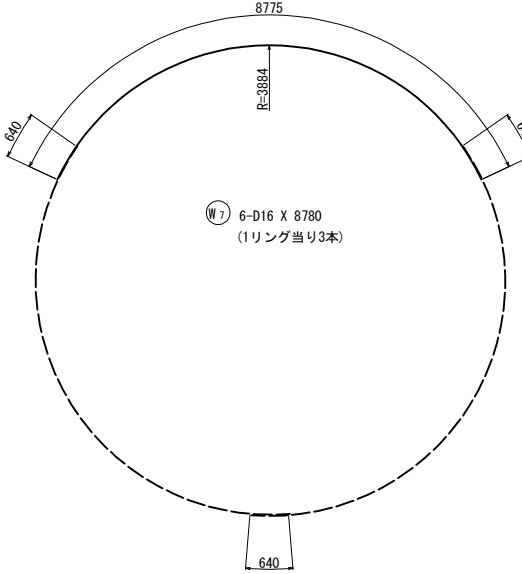
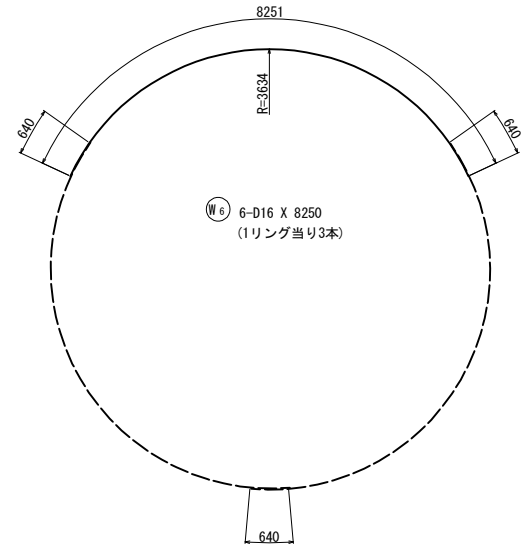
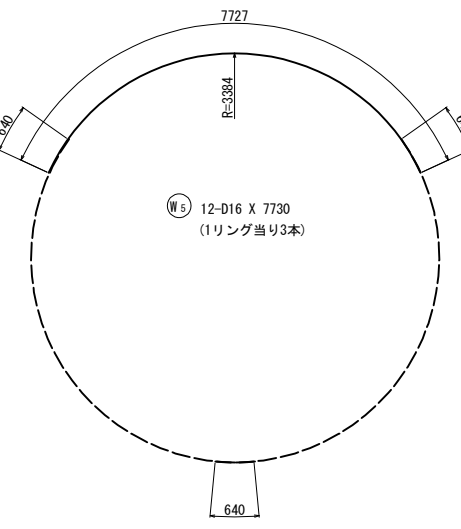
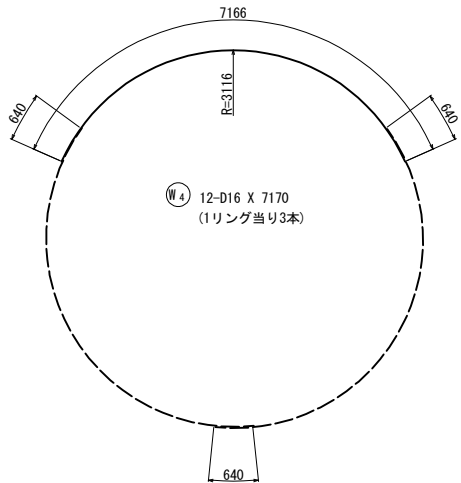
W1 82-D16 X 1240



W2 82-D16 X 1360



W3 82-D16 X 1860



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
W1	D16	1240	82	1.56	1.93	158	
W2	D16	1360	82	1.56	2.12	174	
W3	D16	1860	82	1.56	2.90	238	
W4	D16	7170	12	1.56	11.2	134	
W5	D16	7730	12	1.56	12.1	145	
W6	D16	8250	6	1.56	12.9	77	
W7	D16	8780	6	1.56	13.7	82	
						1008 kg	
鉄筋質量 (SD345)							
				A	B	A+B	
合計 D16				1008 kg	-	1008 kg	
総質量				1008 kg	-	1008 kg	

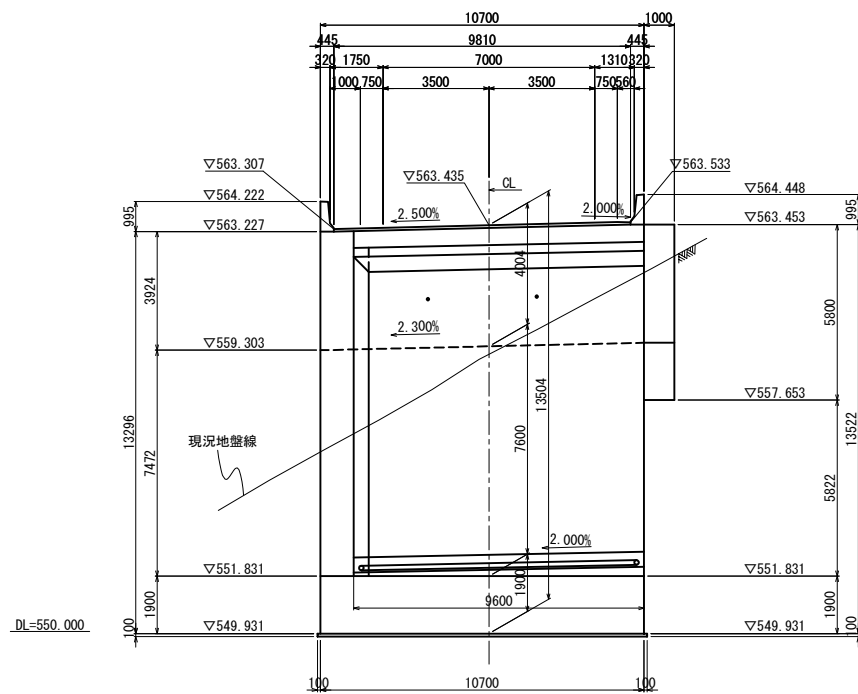
鉄筋加工寸法表 (SD345)

主筋 せん断補強筋									
鋭角フック									
半円形フック									
直角フック									
▲L=2L-a									
径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°
	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a	▲L	a
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220

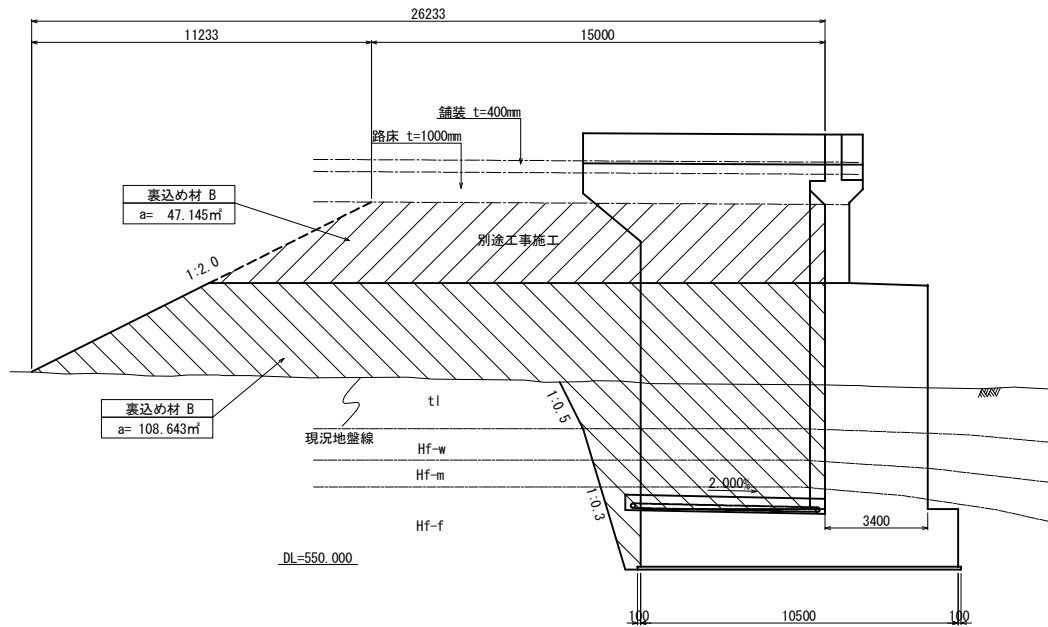
注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
中トマム鵜川橋 P2橋脚ガイドウォール配筋図			
図面の種類	縮尺	1:125	図面番号 53 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

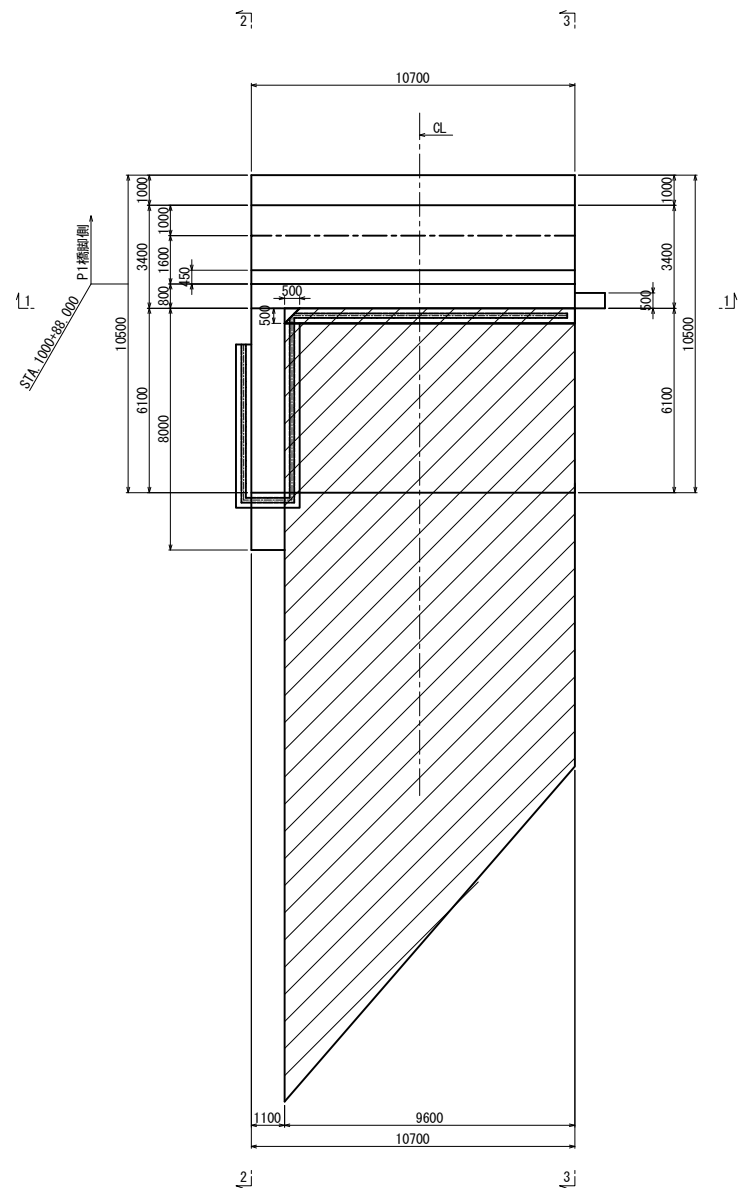
背面図
1-1



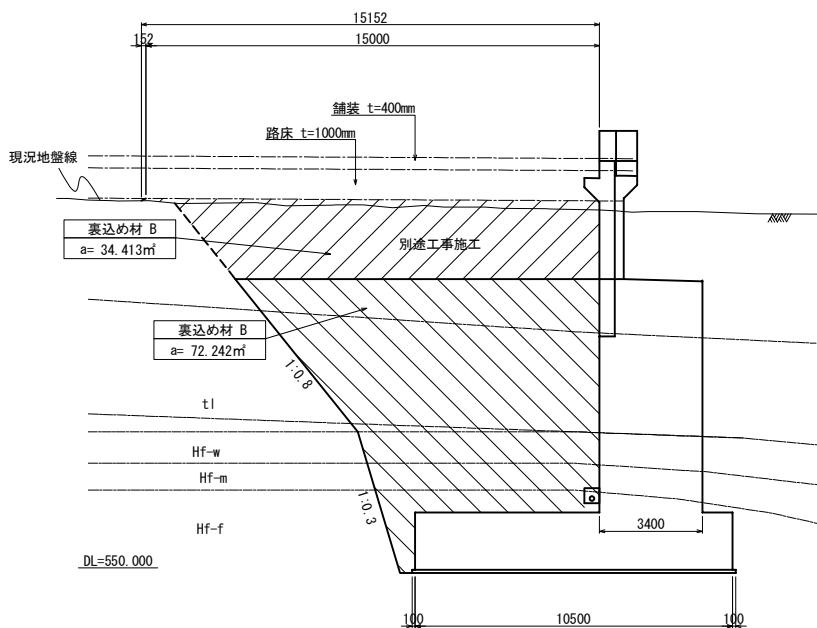
左側ウイング側面図
2-2



平面図



右側ウイング側面図
3-3

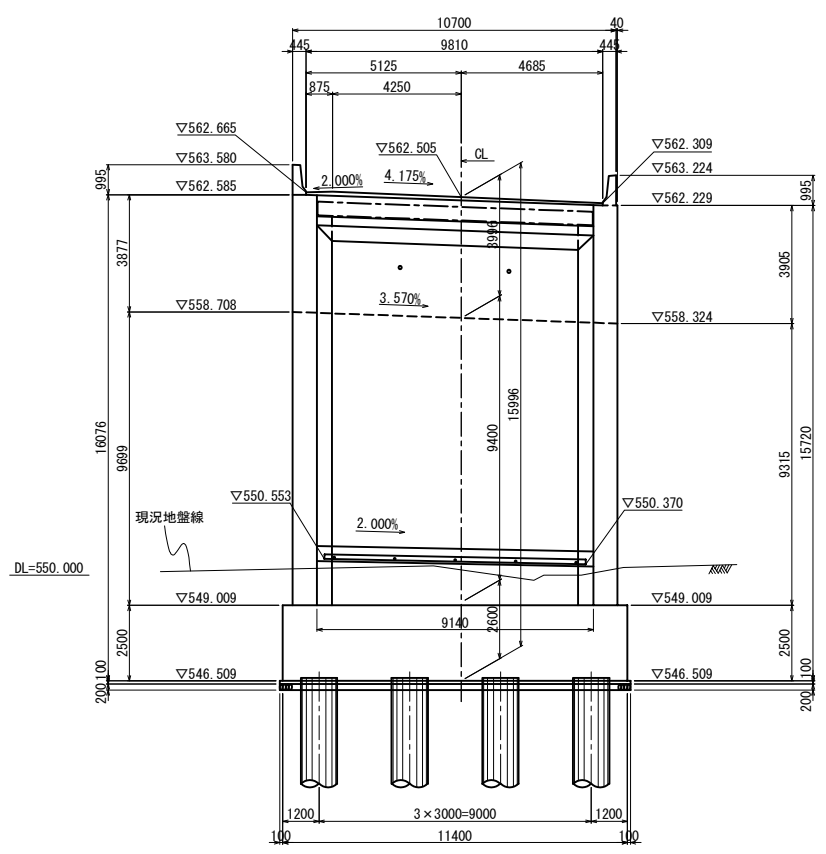


材料表

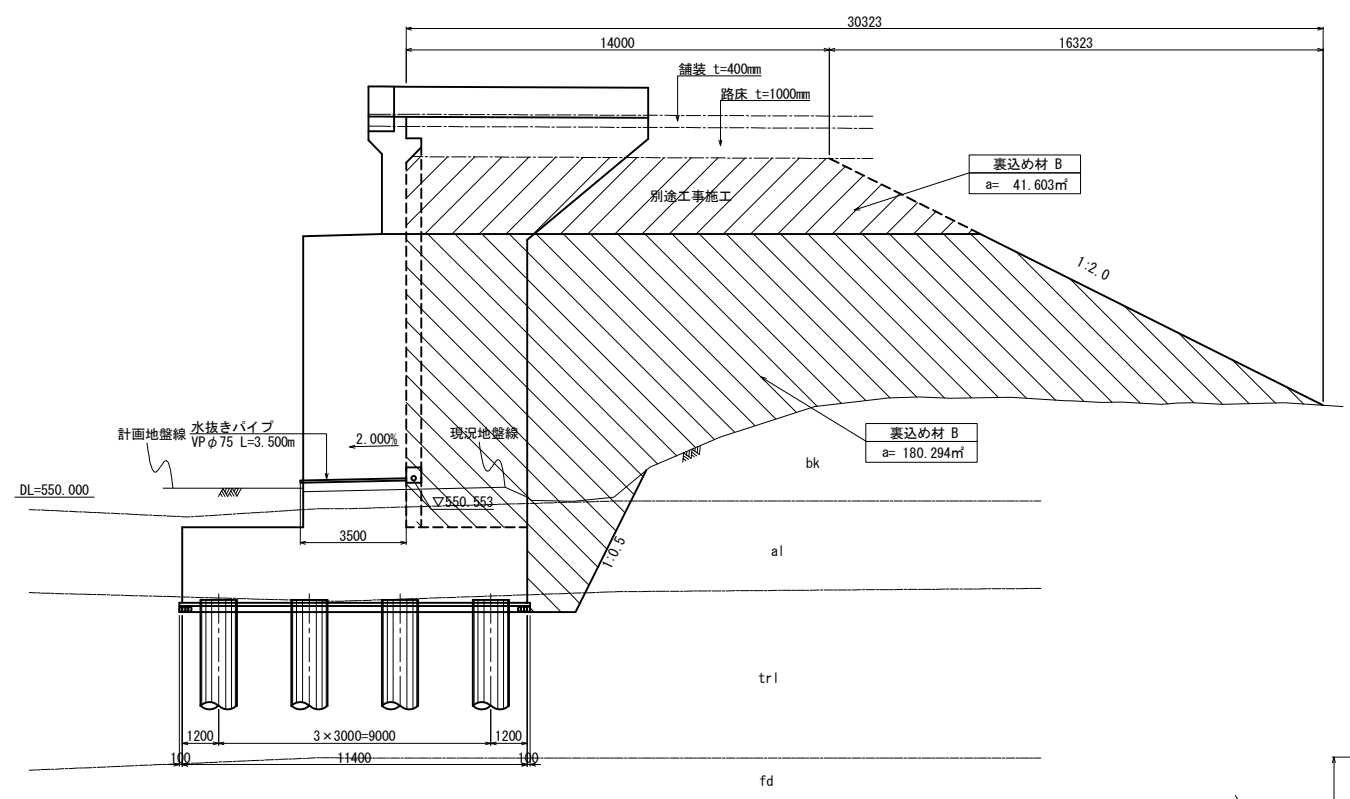
項目	種別	単位	数量	摘要
構造物裏込め工	裏込め工B	m ³	867.3	

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鷗川橋 A1橋台裏込め工詳細図			
	縮尺	図示	図面番号	55 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

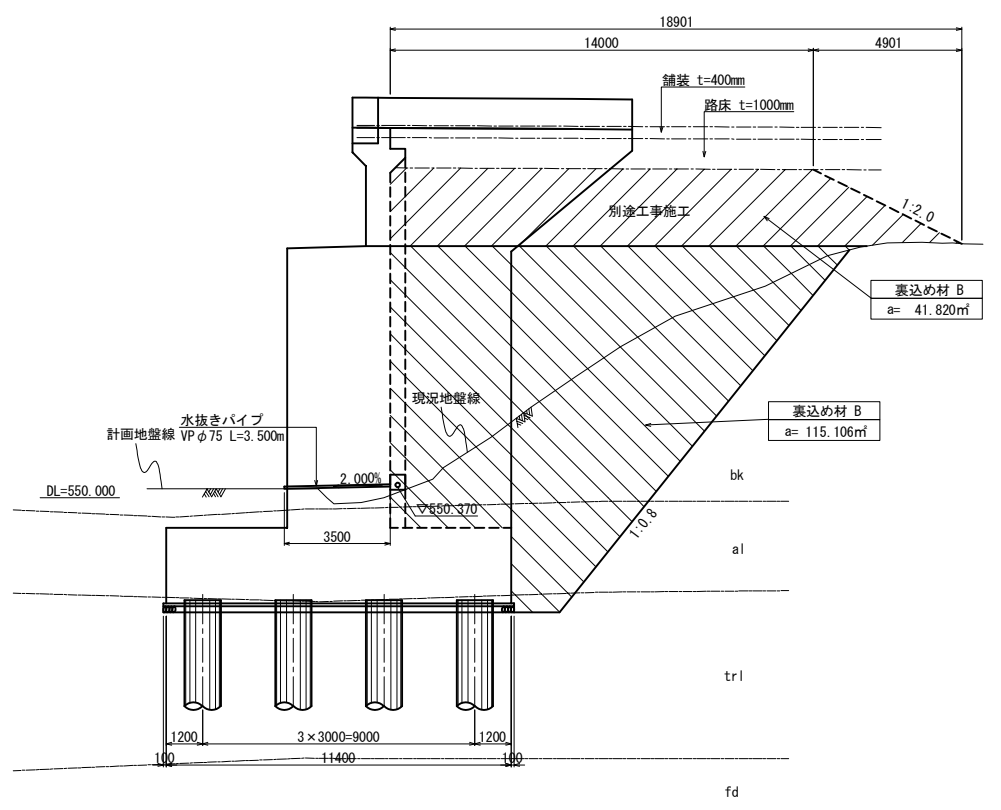
背面図
1-1



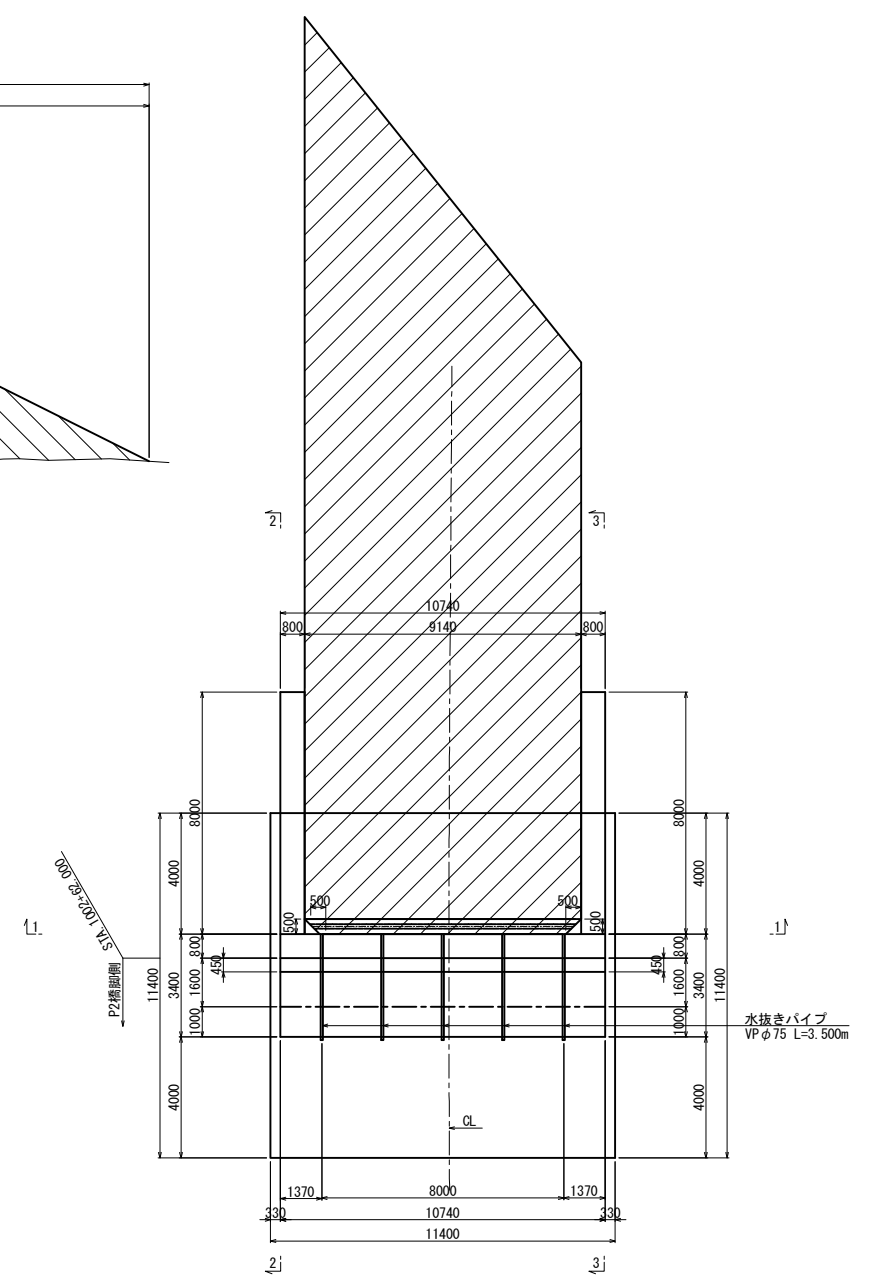
左側ウイング側面図
2-2



右側ウイング側面図
3-3



平面図

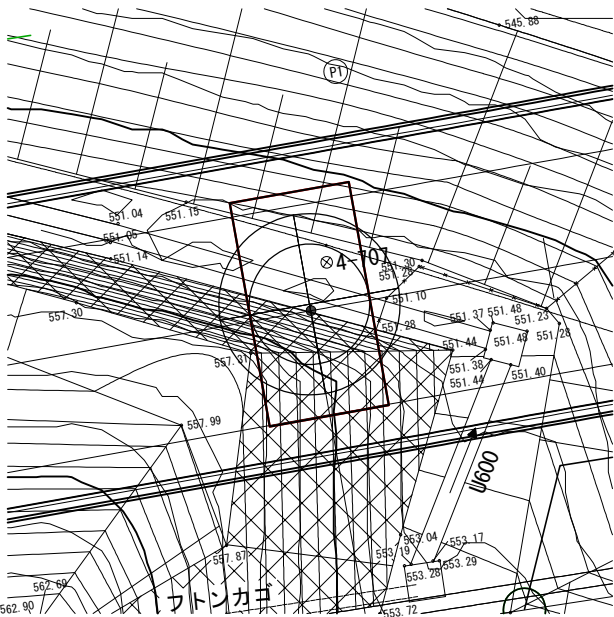


材料表

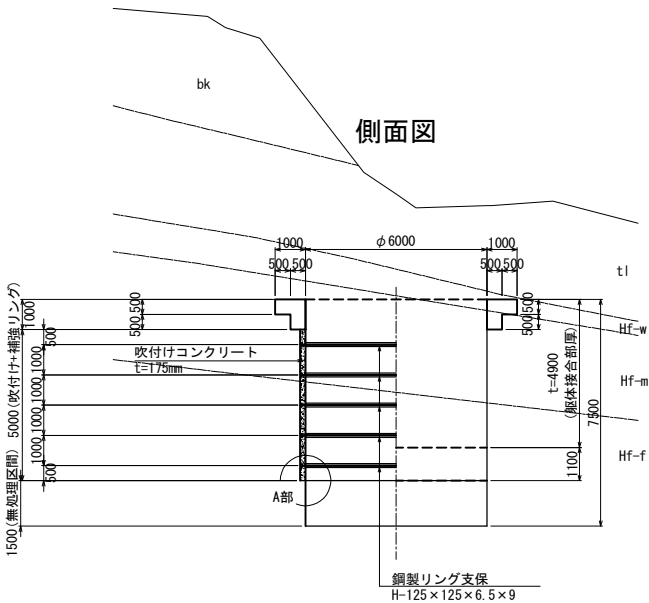
項目	種別	単位	数量	摘要
構造物裏込め工	裏込め工B	m ³	1348.8	
水抜きパイプ	VPφ75	m	17.5	

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋 A2橋台裏込め工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	56 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

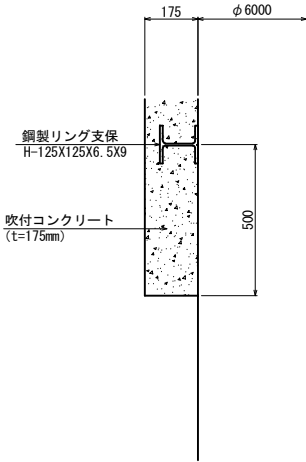
平面図



側面図



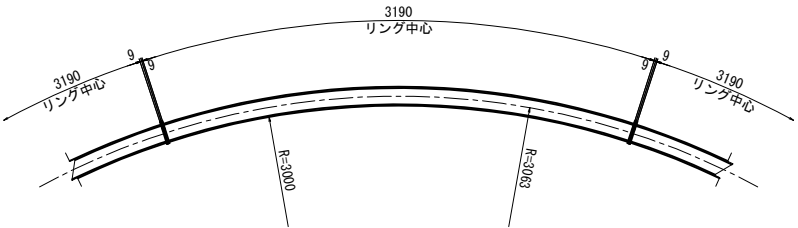
A 部 詳 細 図 S=1:25



鋼製リング支保詳細図

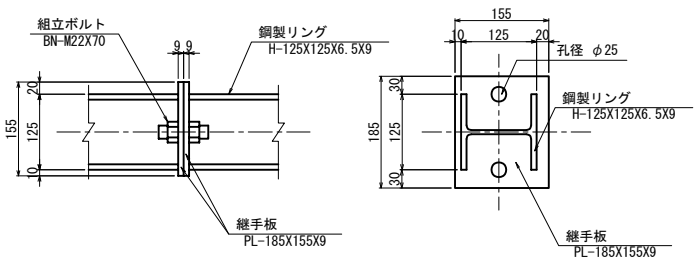
S=1:50

(H-125×125×6.5×9)

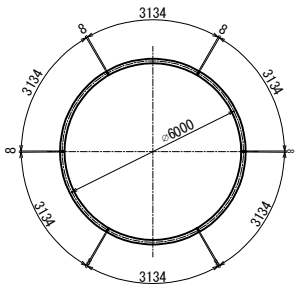


鋼製リング支保継手詳細図

S=1:12.5

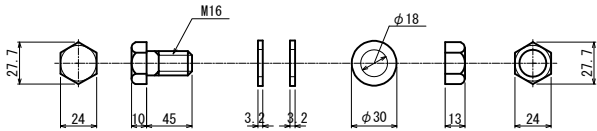


1-1
(鋼製リング支保構成図)



ボルト・ナット

S=1:5

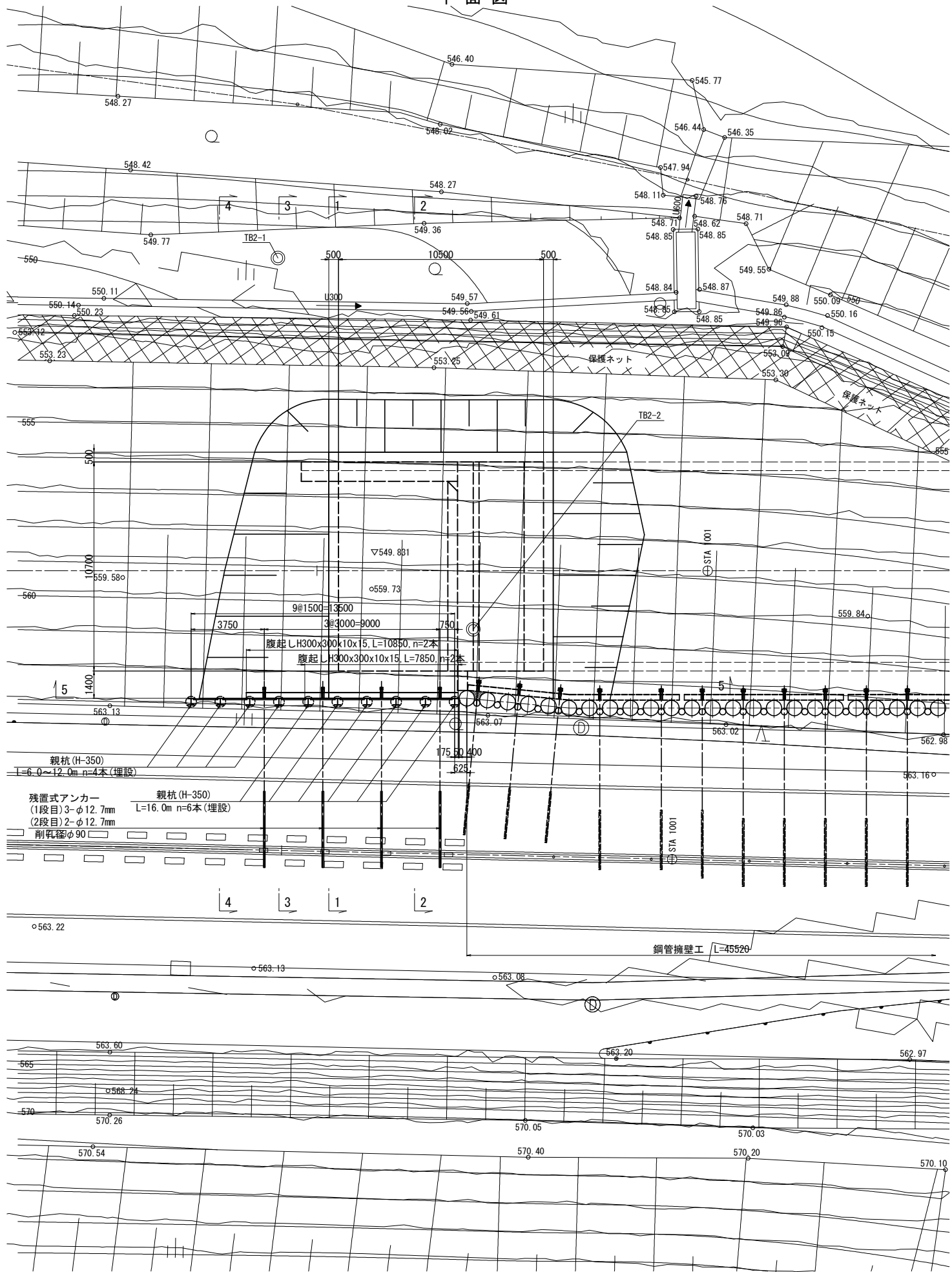


材料表

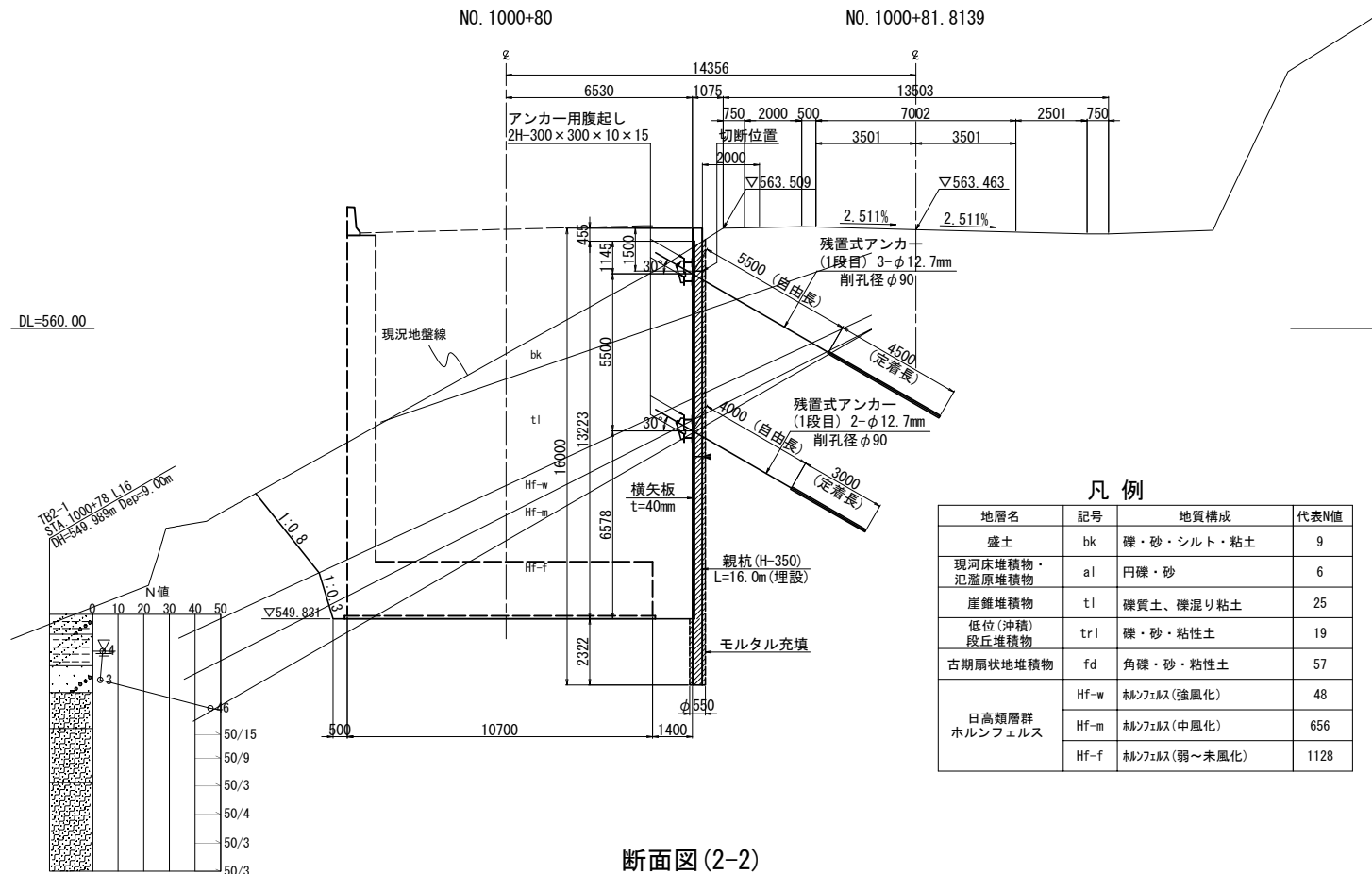
品 名		単 位	数 量			備 考	
杭 径 φ		m	φ 6.00				
杭 長 L		m	7.50				
吹付コンクリート		t=175mm	π X (6.00+0.175) X 5.00 = 97.0 m ²				
鋼製リング支保		Φ6000,t=125mm	基	5			442.2kg/基
品 名	サイズ (mm)	数 量	単位質量 (kg)	質量 (kg)	備 考		
鋼製リング	H-125X125X6.5X9	30基	73.7	2211			
継 手 板	PL-185X155X9	60枚	2.03	122			
ボルト・ナット	M22X70	60個	-	-			
合 計			2333 kg				

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鷗川橋 P1橋脚深礎杭土留め工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	57 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

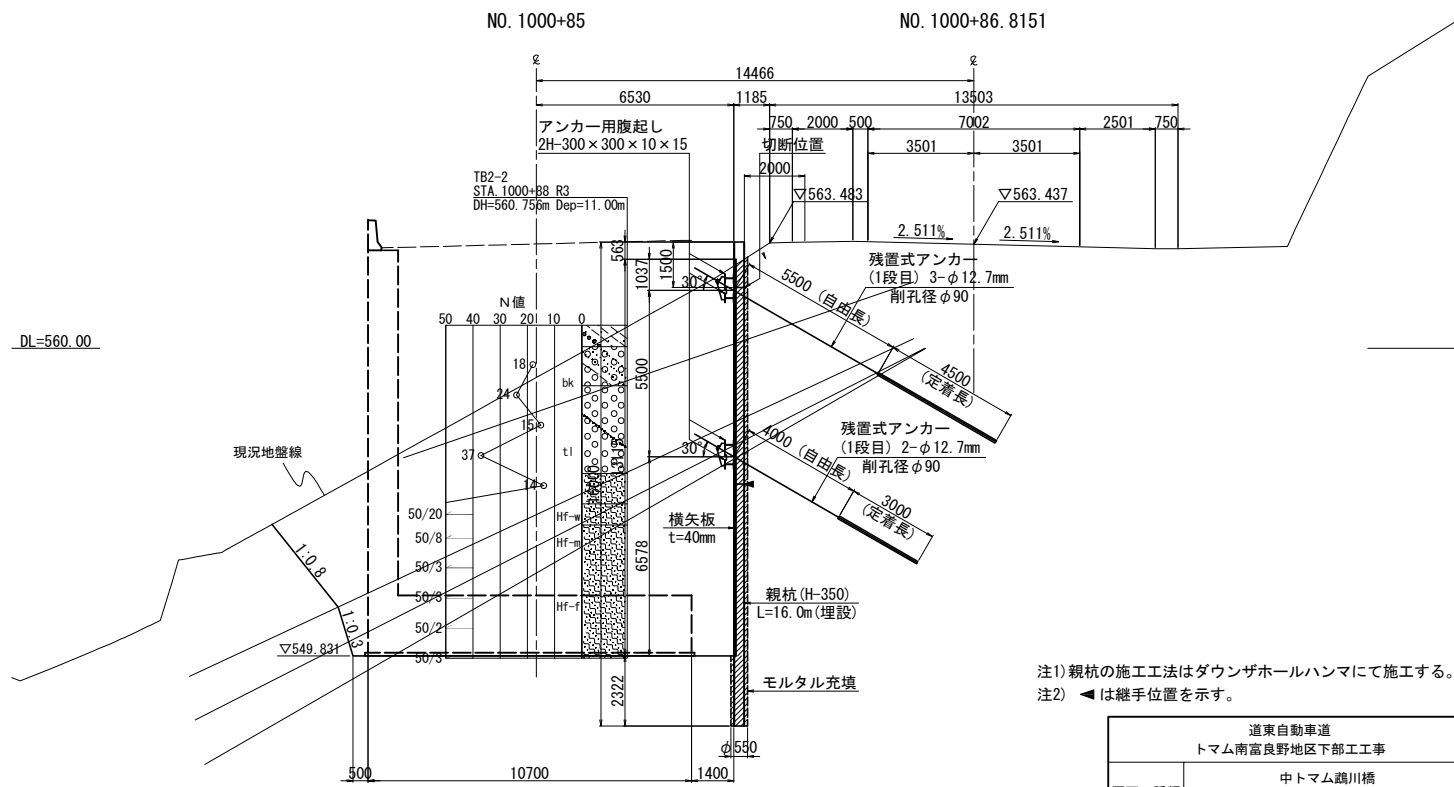
平面図



断面図(1-1)

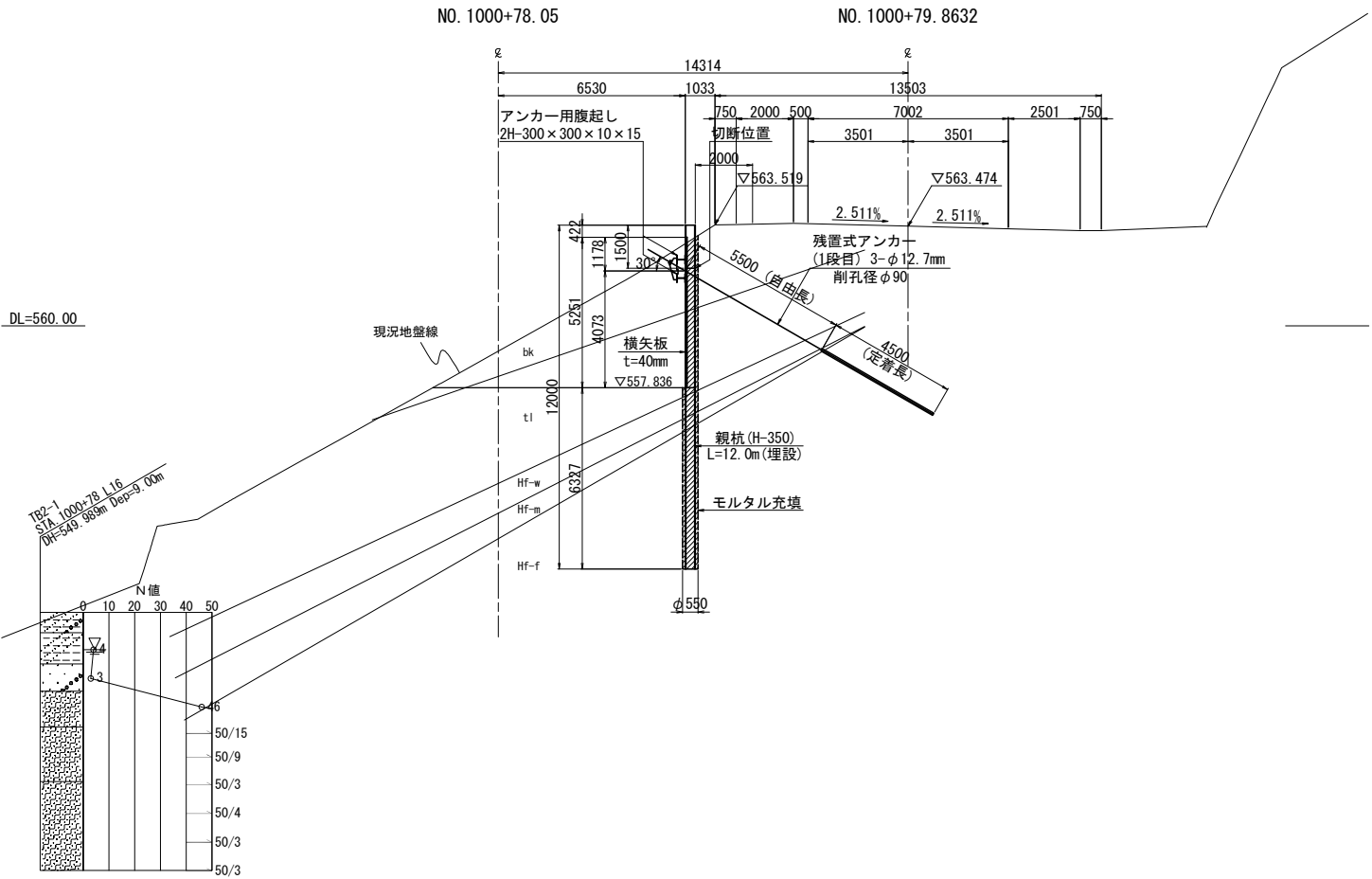


断面図(2-2)

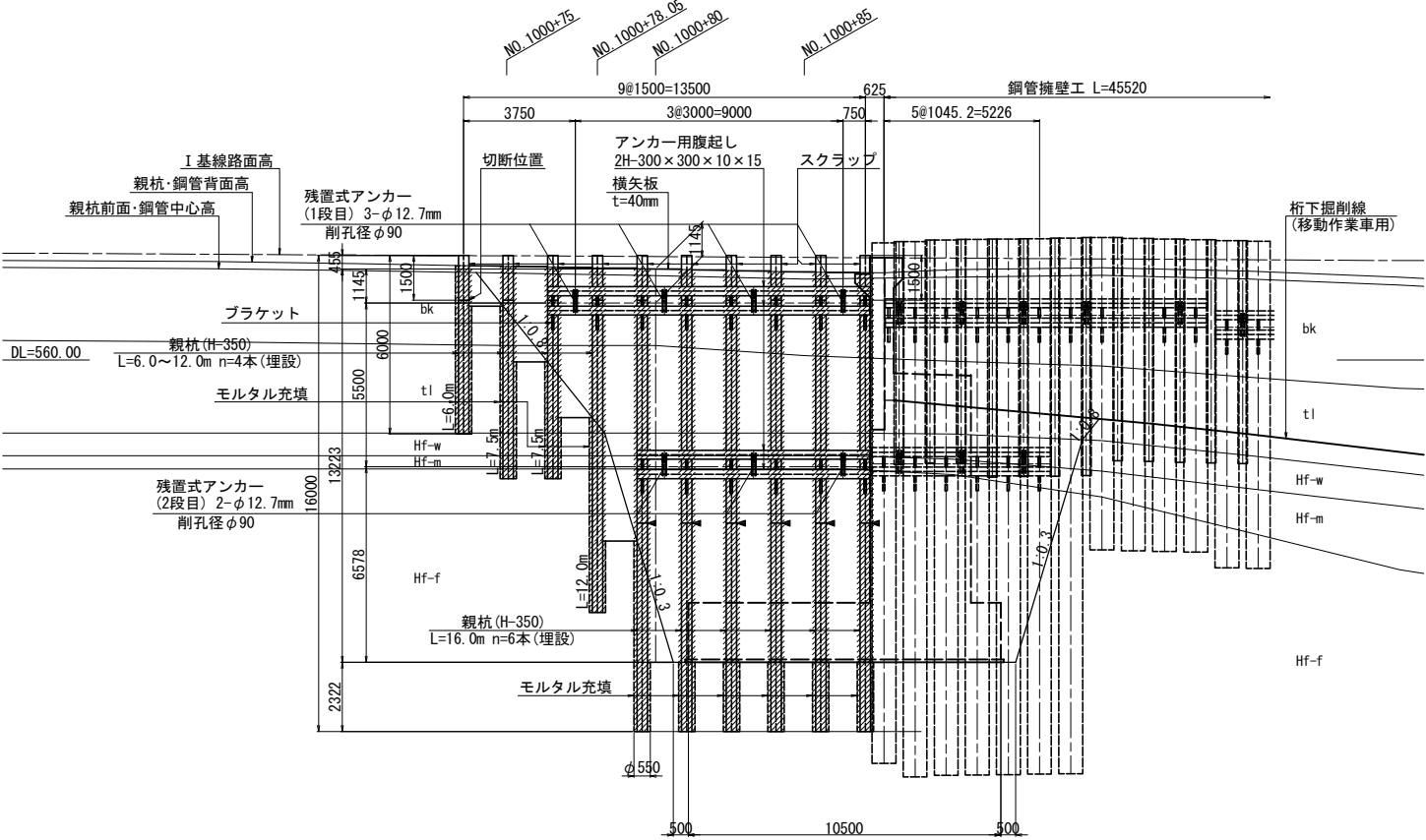


道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷲川橋 A1橋台仮設土留め工詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	59 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

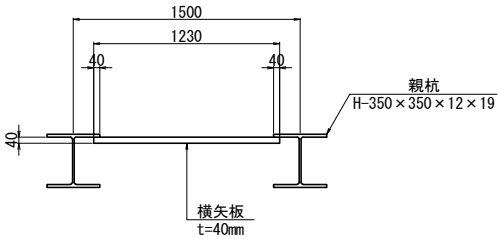
断面図(3-3)



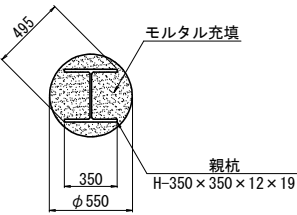
断面図(5-5)



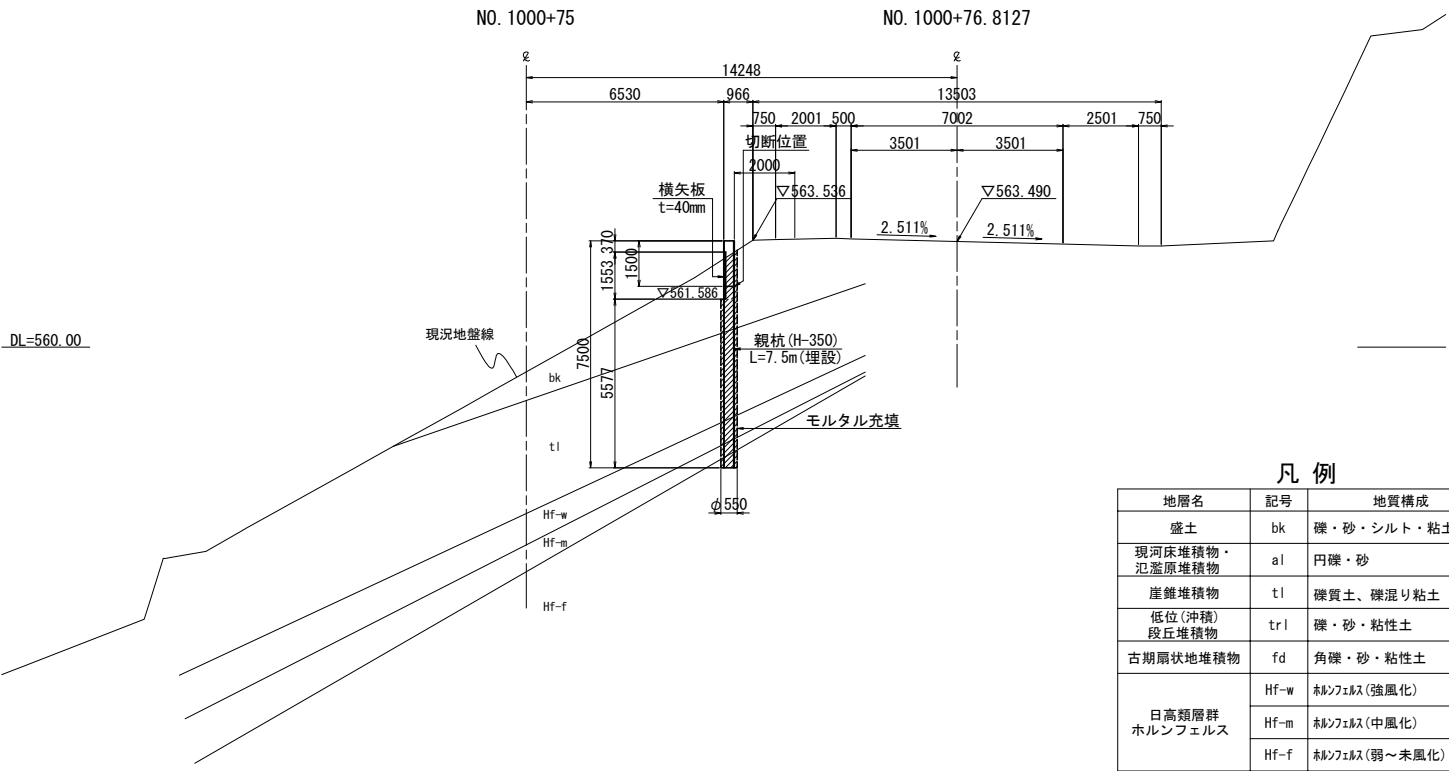
横矢板取付け断面図 S = 1:50



支持杭削孔図



断面図(4-4)



断面図(1-1) 部材リスト

親杭	H-350x350x12x19		
腹起	2H-300x300x10x15		1段目
	2H-300x300x10x15		2段目
グラウンドアンカー	PC鋼より線 φ12.7mm 3本、打設角度30度、設置間隔 @3.00m		1段目
	削孔径 φ90、定着長 L=4.5m、設計アンカー力 270kN		
	PC鋼より線 φ12.7mm 2本、打設角度30度、設置間隔 @3.00m		2段目
	削孔径 φ90、定着長 L=3.00m、設計アンカー力 10kN		

削孔延長計

No.	本数	土砂B	土砂E	軟岩A	硬岩B	削孔長
1	1	2.7m	3.0m	—	—	5.7m
2	2	2.7m	2.9m	1.2m	0.3m	7.1m
3	1	2.6m	2.9m	1.2m	4.9m	11.6m
4	6	2.8m	2.7m	1.2m	8.8m	15.5m

削孔延長計

残置式アンカー (n=5本)	粘性土・砂質土	m	8.0
	砂レキ質土	m	11.2
削孔工 (φ90)	軟岩	m	3.5
	硬岩	m	40.1
	合計	m	62.8

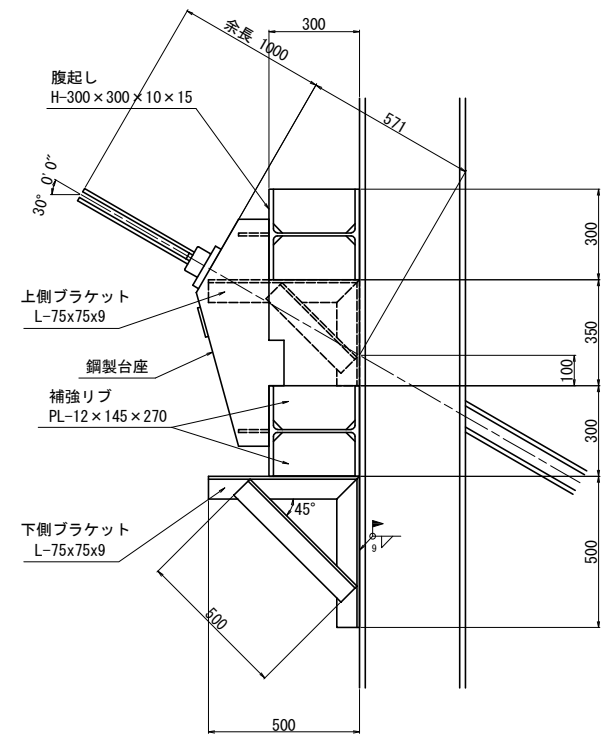
凡例

地層名	記号	地質構成	代表N値
盛土	bk	礫・砂・シルト・粘土	9
現河床堆積物・氾濫原堆積物	al	円礫・砂	6
崖錐堆積物	tl	礫質土・礫混り粘土	25
低位(沖積)段丘堆積物	trl	礫・砂・粘性土	19
古期扇状地堆積物	fd	角礫・砂・粘性土	57
日高類層群ホルンフェルス	Hf-w	ホルンフェルス(強風化)	48
	Hf-m	ホルンフェルス(中風化)	656
	Hf-f	ホルンフェルス(弱～未風化)	1128

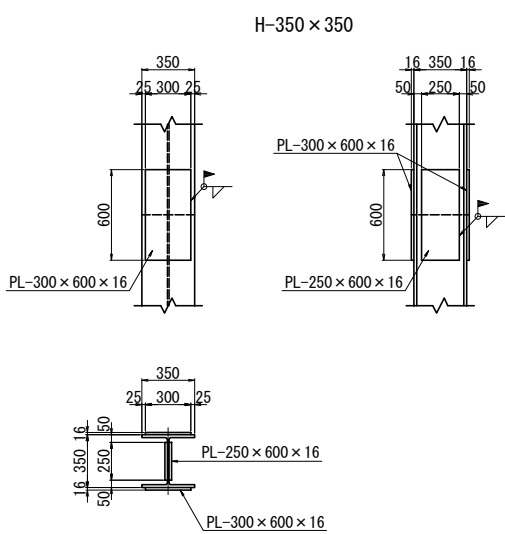
注1) 親杭の施工工法はダウンザホールハンマにて施工する。
注2) ◀は継手位置を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鵠川橋 A1橋台仮設土留め工詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	60 / 70	
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

アンカー取付部詳細図 S = 1:25



親杭継手工(参考図) S = 1:50

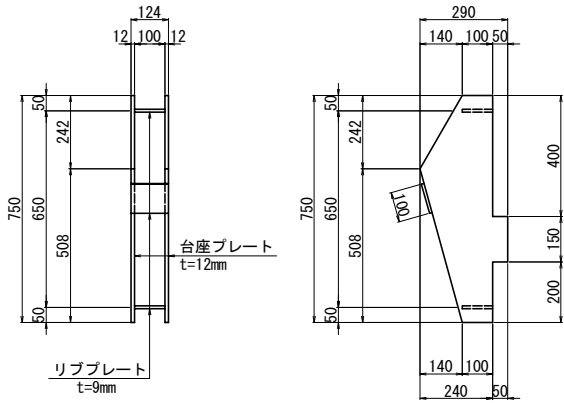


注) 親杭継手工は、12mを超える親杭に使用する。

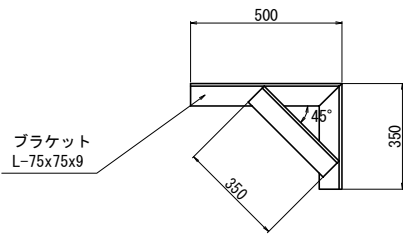
材料表

種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当り (kg)	数量 (枚)	質量計 (kg)	材質	摘要
親杭(購入材)								
親杭	H-350×350×12×19	9.0+7.0	135.0	2 160.0	6	12 960	SS400	埋 設
〃	〃	12.0	135.0	1 620.0	1	1 620	〃	〃
〃	〃	7.5	135.0	1 012.5	2	2 025	〃	〃
〃	〃	6.0	135.0	810.0	1	810	〃	〃
				合計	10	17 415		
親杭継手工(参考)								
親杭	PL-300×16	0.60	37.7	22.6	12	271	SM490A	H-350
〃	PL-250×16	0.60	31.4	18.8	12	226	〃	〃
				合計		497		
支保工								
種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当 (kg)	数量 (枚)	質量計 (kg)	材質	摘要
腹起し	H-300×300×10×15	10.85	93.0	1 009.1	2	2 018	SS400	リース材
〃	〃	7.85	93.0	730.1	2	1 460	〃	〃
				合計	4	3 478		
グラウンドアンカー工								
種別	断面 (mm)	自由長 (m)	定着長 (m)	全長 (m)	数量 (枚)	総延長 (m)	材質	摘要
アンカー材	3×φ12.7mm	5.5	4.5	10.0	4	40.0	PC鋼より線	残置式
	2×φ12.7mm	4.0	3.0	7.0	3	21.0	〃	〃
				合計	7	61.0		
鋼製台座								
種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当 (kg)	数量 (枚)	質量計 (kg)	材質	摘要
鋼製台座	t=12mm			28.0	7	196	SS400	全損
上側ブ ラケット	L-75×75×9			11.0	14	154	〃	〃
下側ブ ラケット	L-75×75×9			15.0	14	210	〃	〃
補強リブ	PL-145×12	0.270	13.7	3.7	56	207	〃	〃
				合計		767		
横矢板(からまつ同等品以上) t=40mm						104.1	m2	
種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当 (kg)	数量 (枚)	質量計 (kg)	材質	摘要
ガス切断	H-350×350×12×19				10箇所			
スクラップ	H-350×350×12×19	1.5	135.0	202.5	10	2 025	SS400	

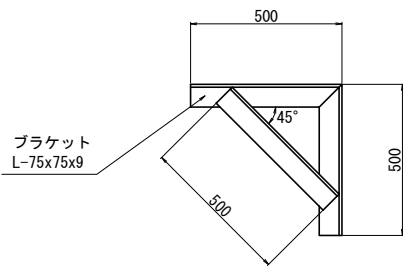
台座



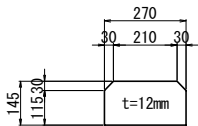
上側ブラケット



下側ブラケット



補強リブ



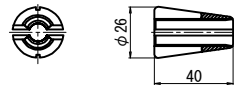
※補強リブは台座1箇所1に8ヶ使用する。

注1) 親杭の施工工法はダウンザホールハンマにて施工する。

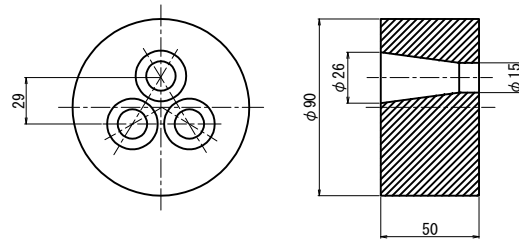
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鵲川橋		
	A1橋台仮設土留め工詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	61 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

中トマム鷗川橋 A1橋台仮設土留め工詳細図(その4) S=1:250
(残置式アンカー参考図 3×φ12.7mm)

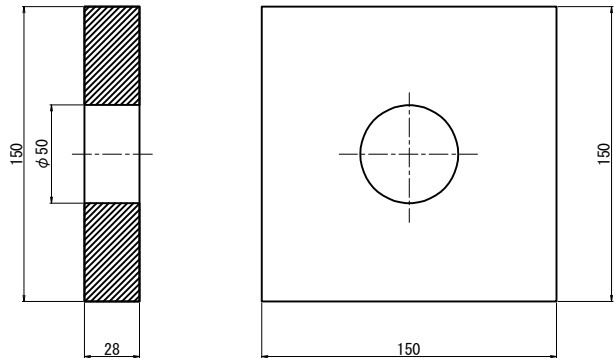
くさび S=1:3



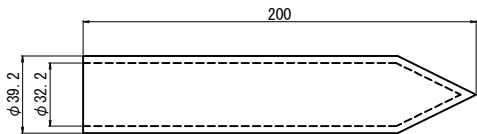
アンカーヘッド (E5-3) S=1:3



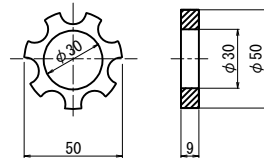
支圧板 (E5-3N) S=1:3



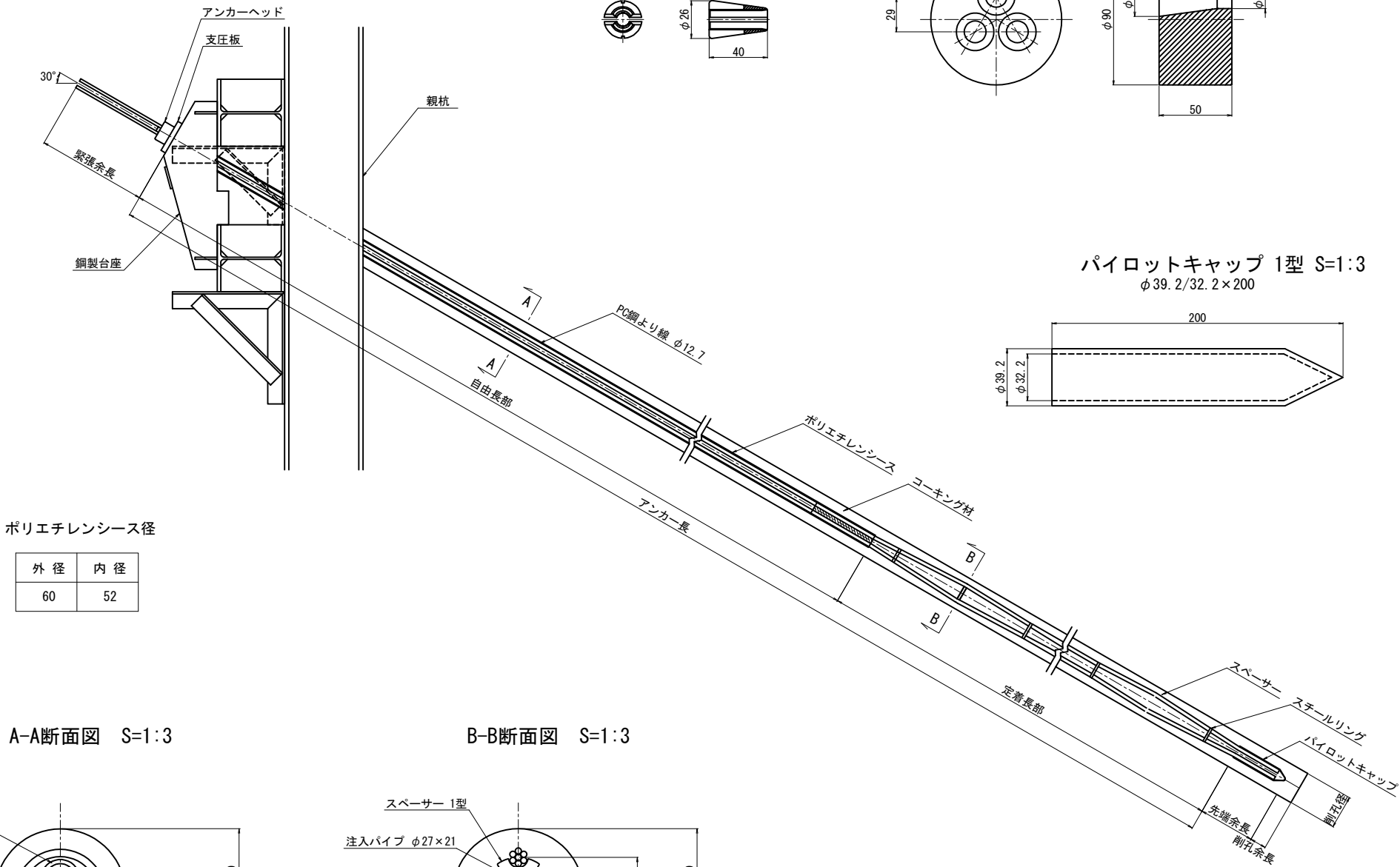
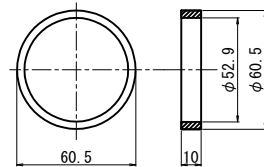
パイロットキャップ 1型 S=1:3
φ39.2/32.2×200



スペーサー 1型 S=1:3
φ50×9



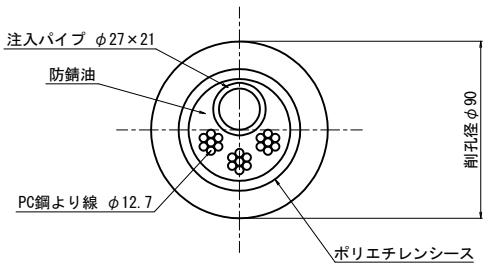
スチールリング 2型 S=1:3
φ60.5×10



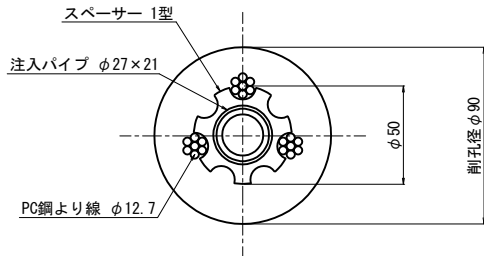
ポリエチレンシース径

外径	内径
60	52

A-A断面図 S=1:3



B-B断面図 S=1:3



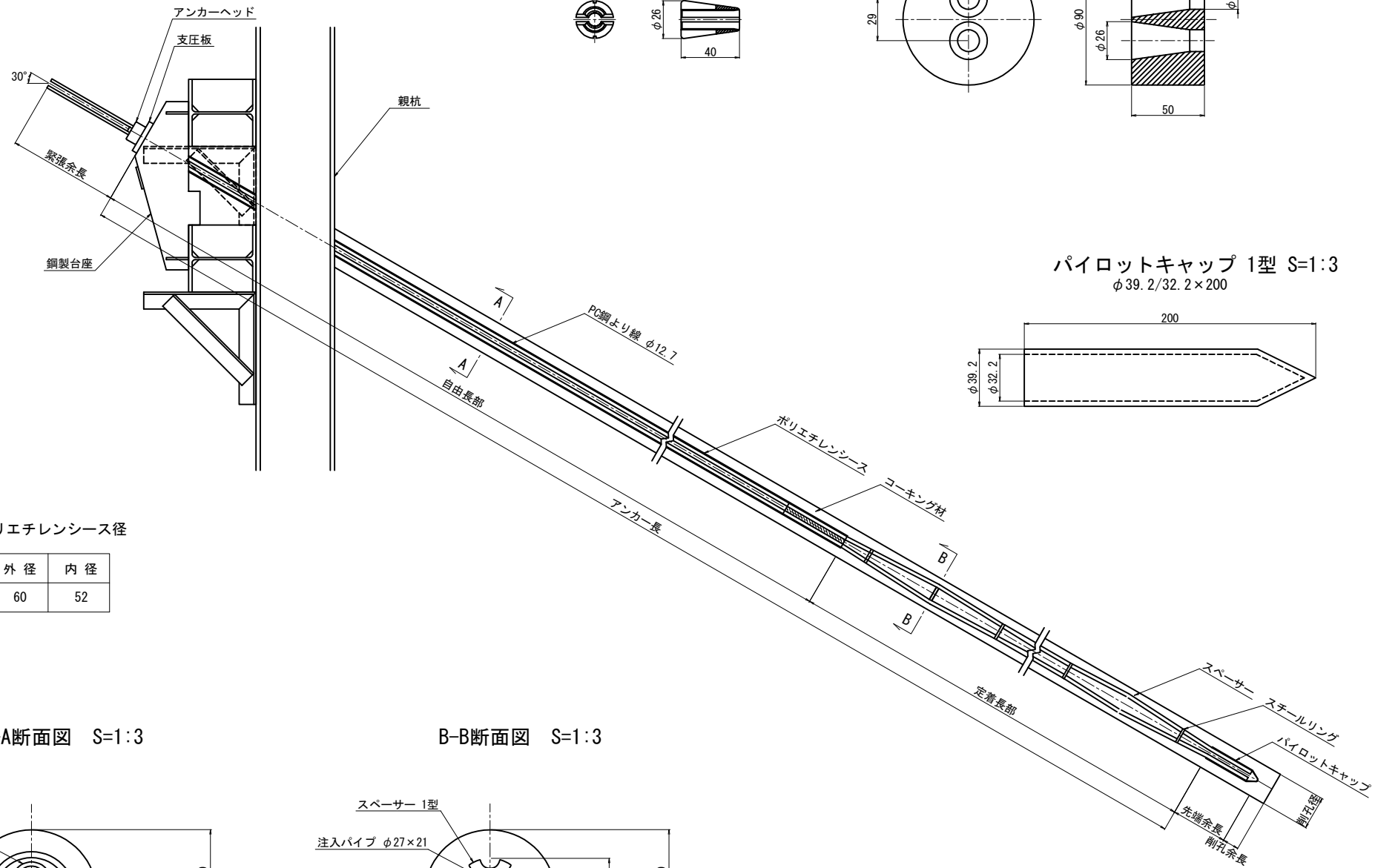
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鷗川橋 A1橋台仮設土留め工詳細図(その4)			
	縮尺	図示	図面番号	62 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

中トマム鷗川橋 A1橋台仮設土留め工詳細図(その5) S=1:250
(残置式アンカー参考図 2×φ12.7mm)

くさび S=1:3

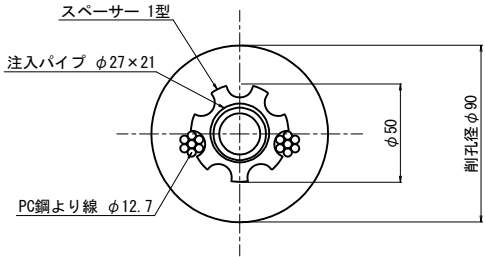
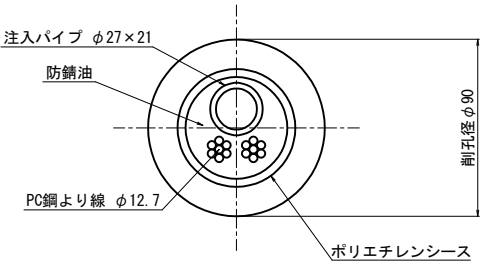
アンカーヘッド (E5-2) S=1:3

支圧板 (E5-2N) S=1:3

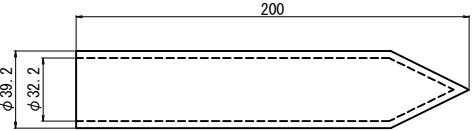


A-A断面図 S=1:3

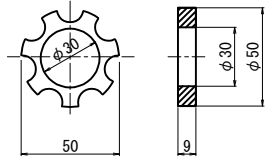
B-B断面図 S=1:3



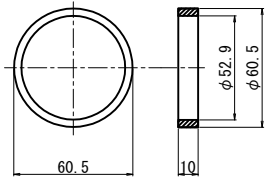
パイロットキャップ 1型 S=1:3
φ39.2/φ32.2×200



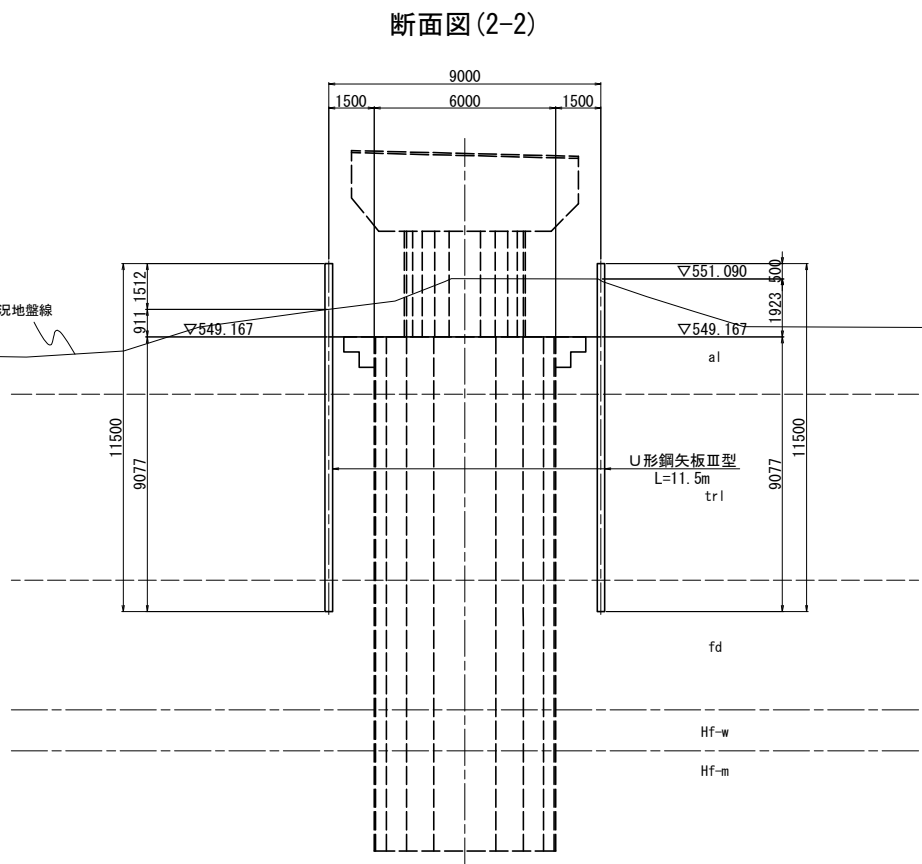
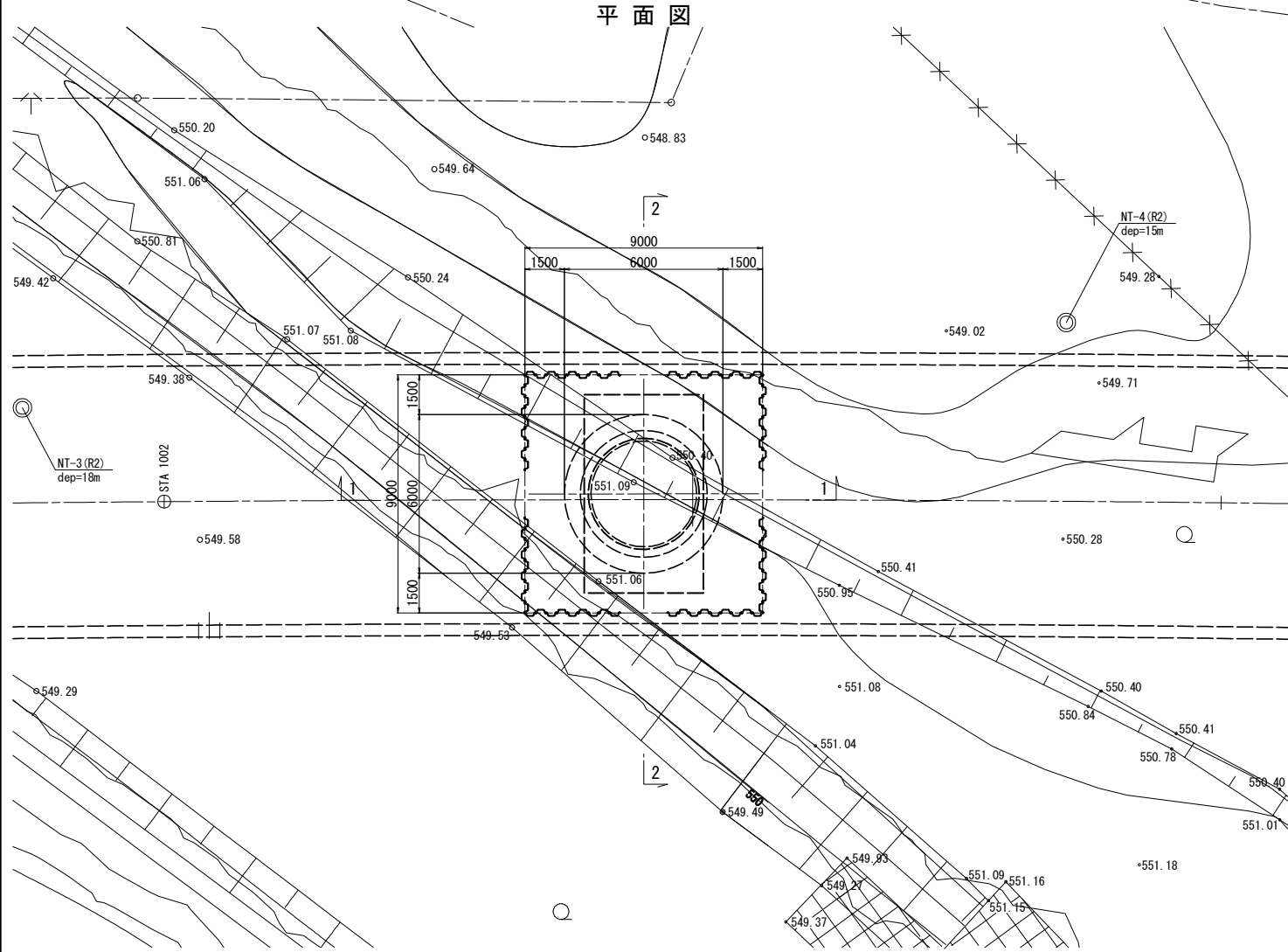
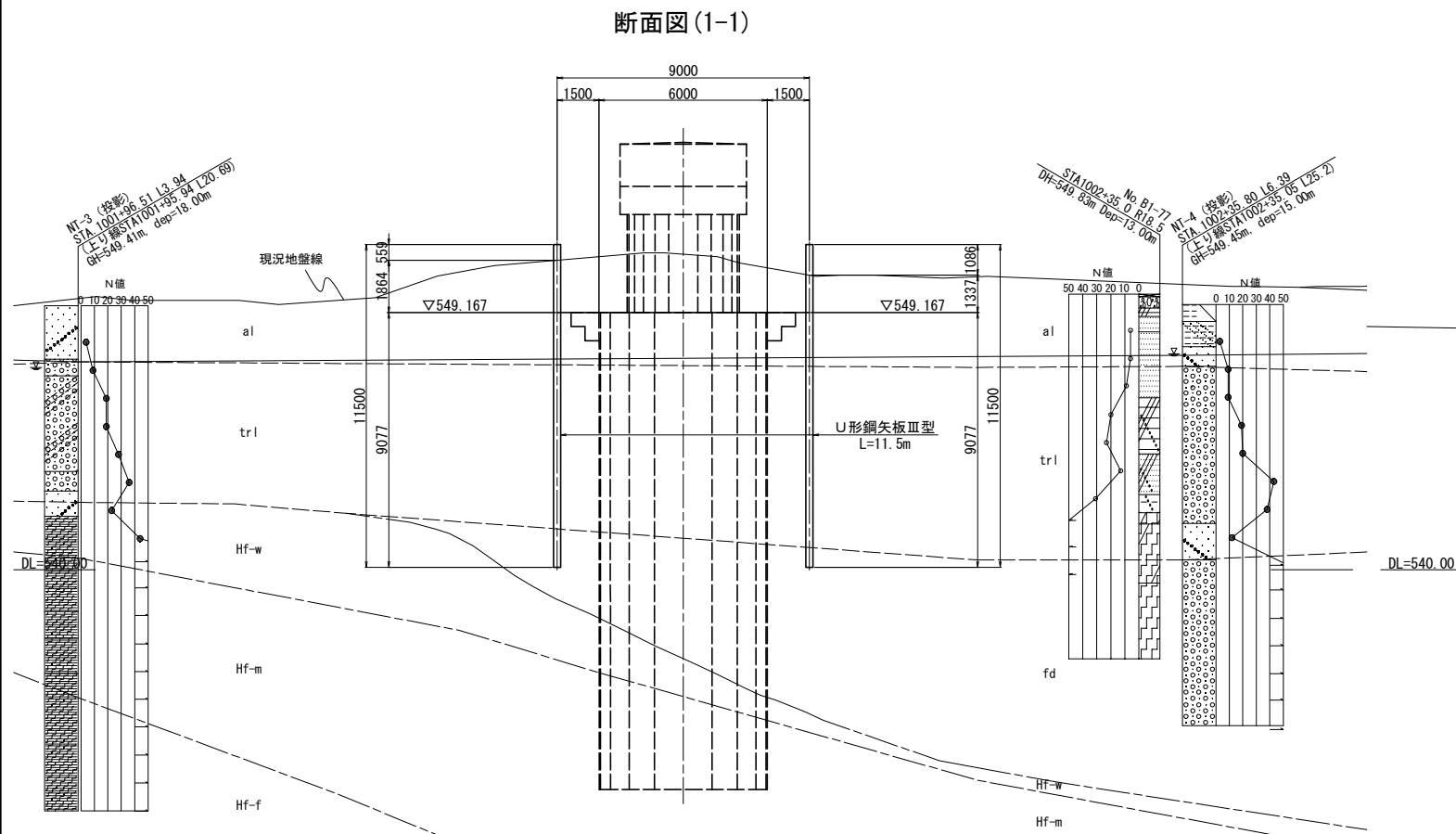
スパース 1型 S=1:3
φ50×9



スチールリング 2型 S=1:3
φ60.5×10



道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	中トマム鷗川橋			
	A1橋台仮設土留め工詳細図(その5)			
縮尺	図示	図面番号	63 / 70	
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



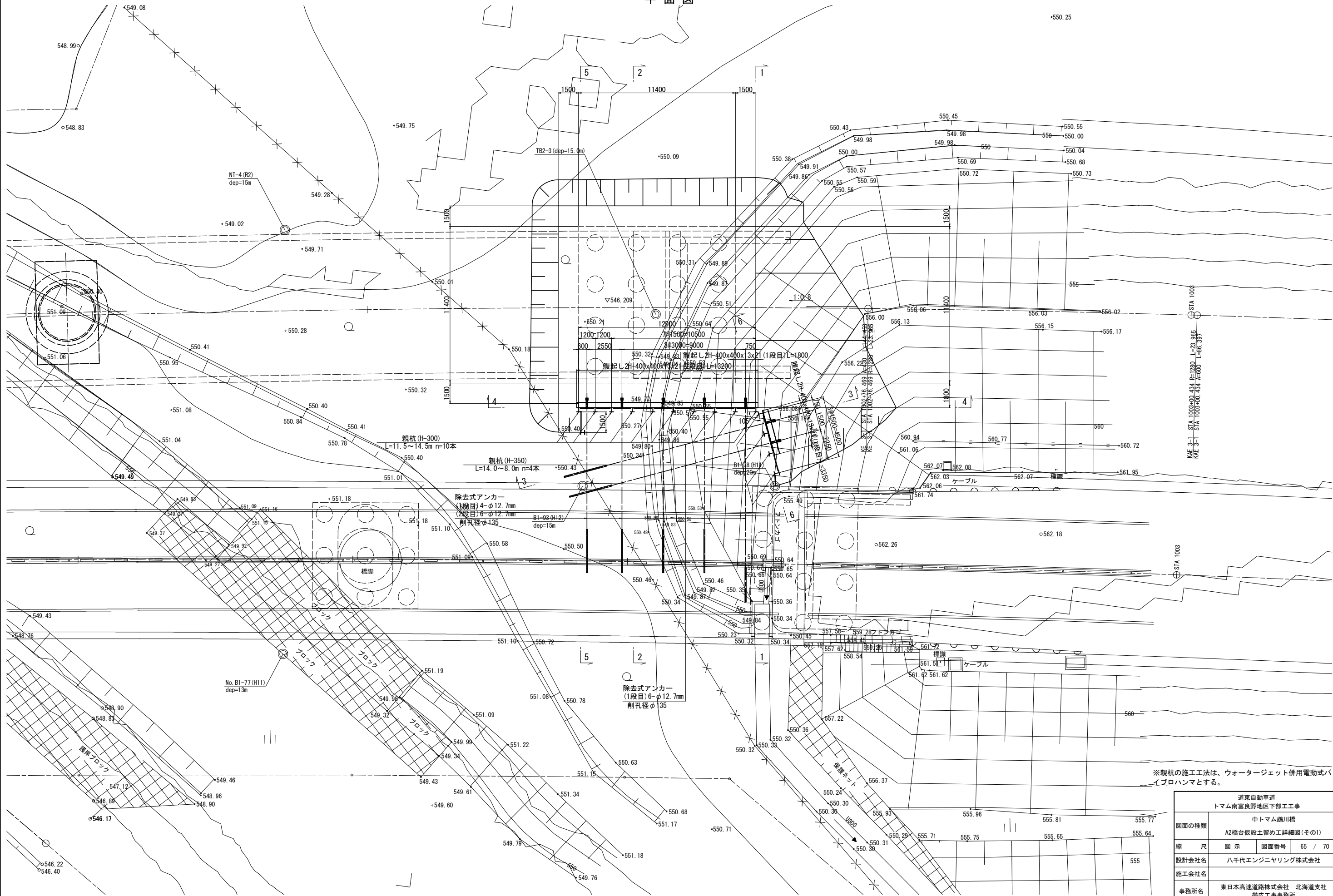
材料表

種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当り (kg)	数量	質量計 (kg)	材質	摘要
鋼矢板(リース材)								
鋼矢板	Ⅲ型	11.5	60.0	690.0	92	63 480	SY295	
				合計	92	63 480		

※ 鋼矢板の施工工法は、ウォータージェット併用電動式パイプロハンマとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷓川橋 P2橋脚仮設土留め工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	64 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

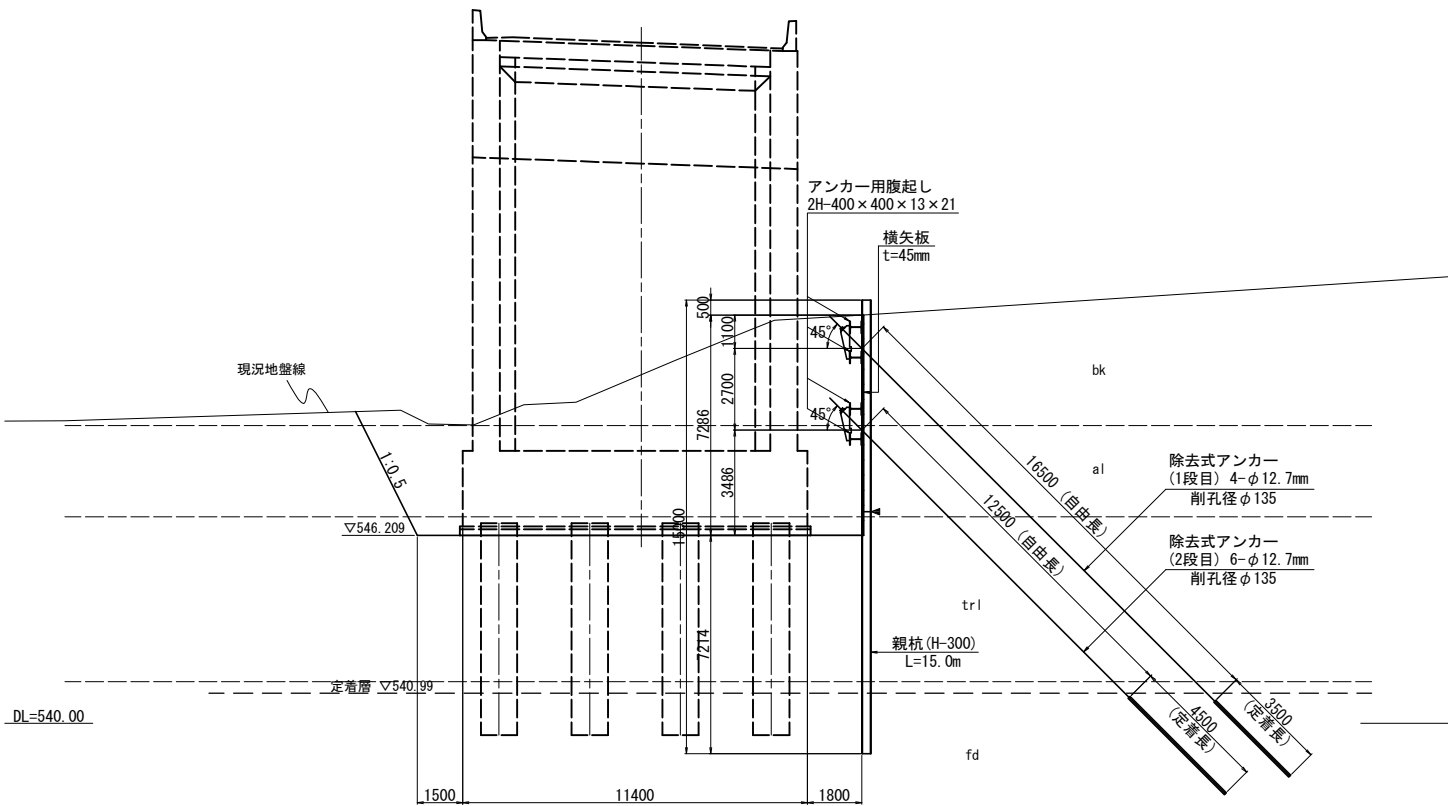
平面図



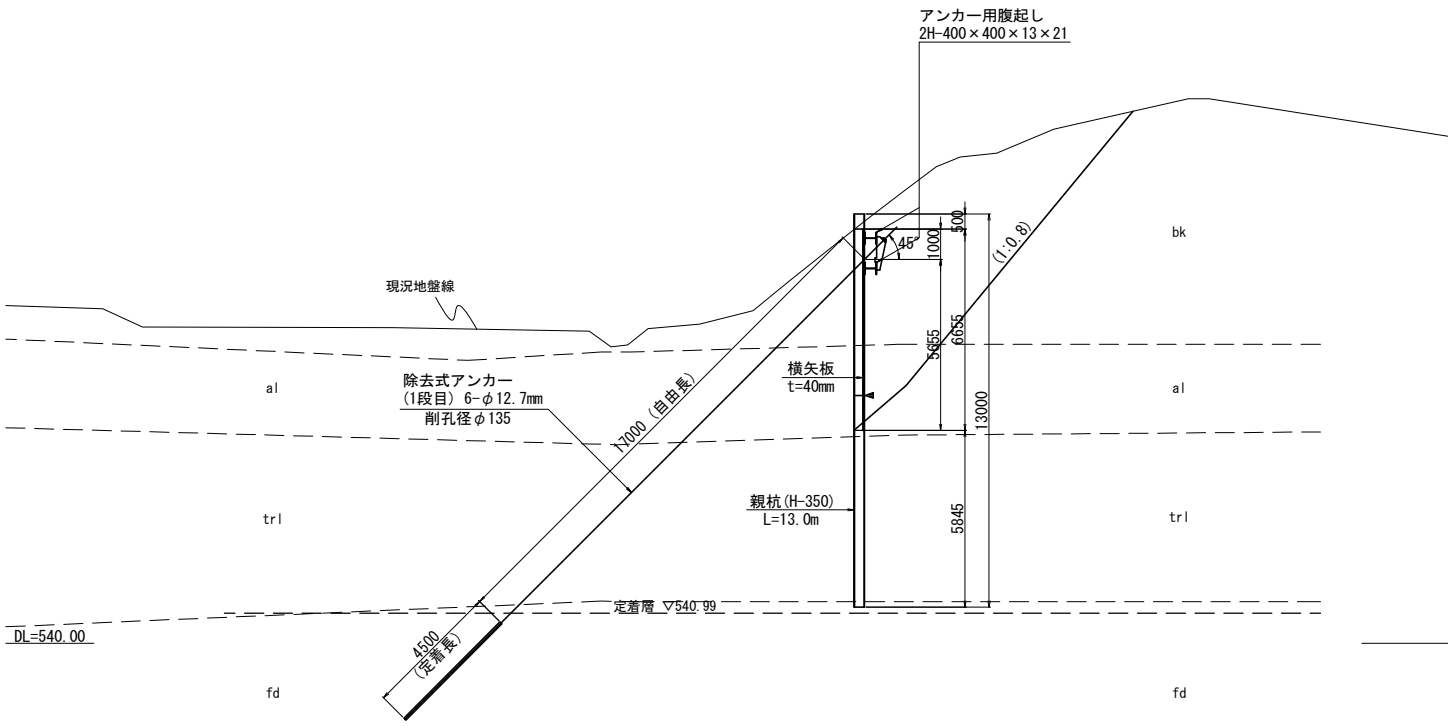
※親杭の施工工法は、ウォータージェット併用電動式バ イプロハンマとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類		中トマム鷓川橋 A2橋台仮設土留め工詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	65 / 70	
設計会社名		八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

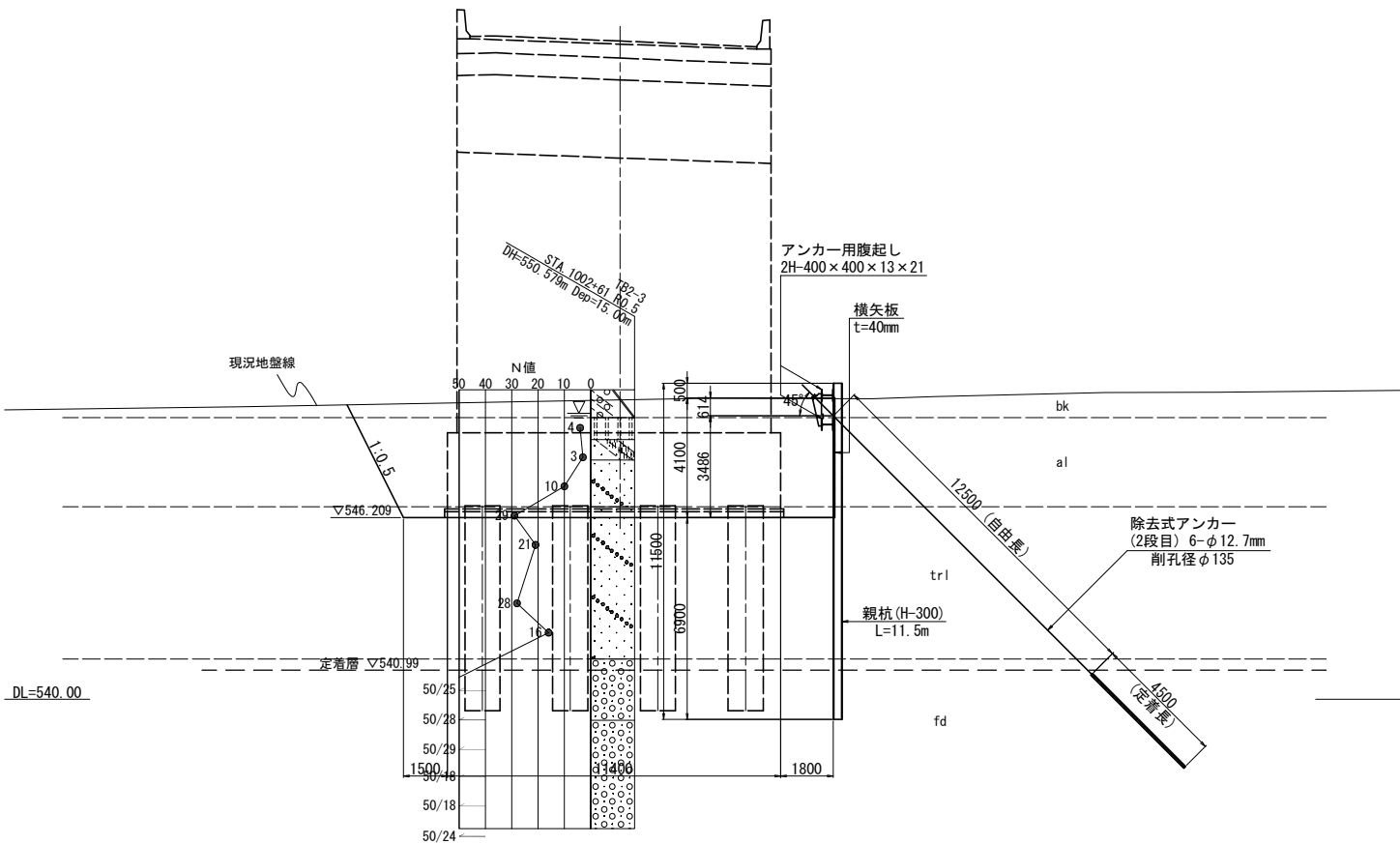
断面図(1-1)



断面図(3-3)



断面図(2-2)



凡例

地層名	記号	地質構成	代表N値
盛土	bk	礫・砂・シルト・粘土	9
現河床堆積物・氾濫原堆積物	al	円礫・砂	6
崖錐堆積物	trl	礫質土、礫混り粘土	25
低位(沖積)段丘堆積物	trl	礫・砂・粘性土	19
古期扇状地堆積物	fd	角礫・砂・粘性土	57
日高類層群 ホルンフェルス	Hf-w	礫質土(強風化)	48
	Hf-m	礫質土(中風化)	656
	Hf-f	礫質土(弱～未風化)	1128

断面図(1-1) 部材リスト

親杭	H-300x300x10x15	
腹起	2H-400x400x13x21	1段目
	2H-400x400x13x21	2段目
グラウンドアンカー	PC鋼より線 φ12.7mm 4本、打設角度45度、設置間隔 @1.50m 削孔径 φ135、定着長 L=3.50m、設計アンカー力 400kN	1段目
	PC鋼より線 φ12.7mm 6本、打設角度45度、設置間隔 @3.00m 削孔径 φ135、定着長 L=4.50m、設計アンカー力 550kN	2段目

断面図(3-3) 部材リスト

親杭	H-350x350x12x19	
腹起	2H-400x400x13x21	1段目
グラウンドアンカー	PC鋼より線 φ12.7mm 6本、打設角度45度、設置間隔 @1.50m 削孔径 φ135、定着長 L=4.50m、設計アンカー力 560kN	1段目

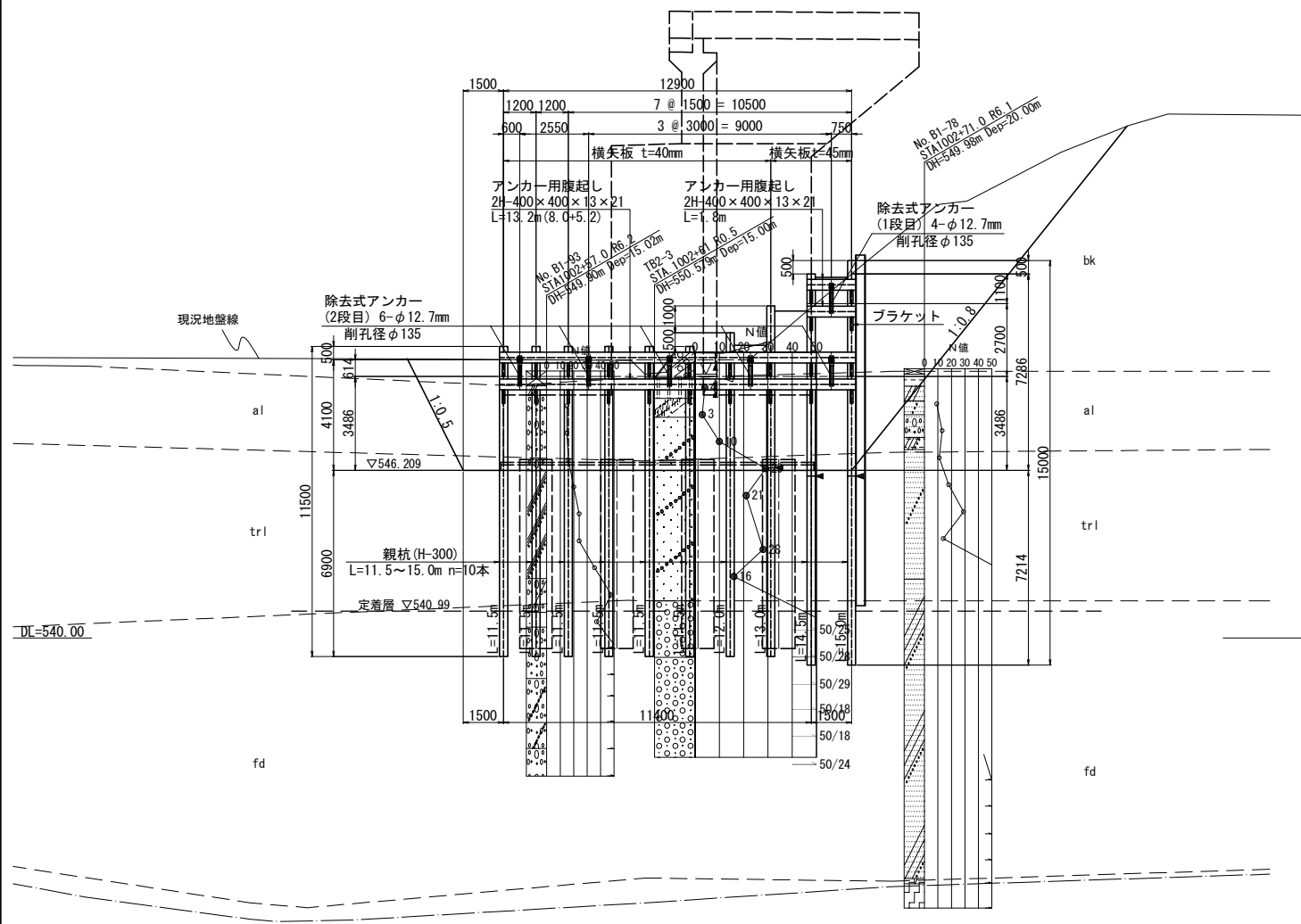
削孔延長計

除去式アンカー (n=8本) 削孔工 (φ135)	粘性土・砂質土	m	46.6
	砂レキ質土	m	101.4
	軟岩	m	0.0
	硬岩	m	0.0
	合計	m	148.0

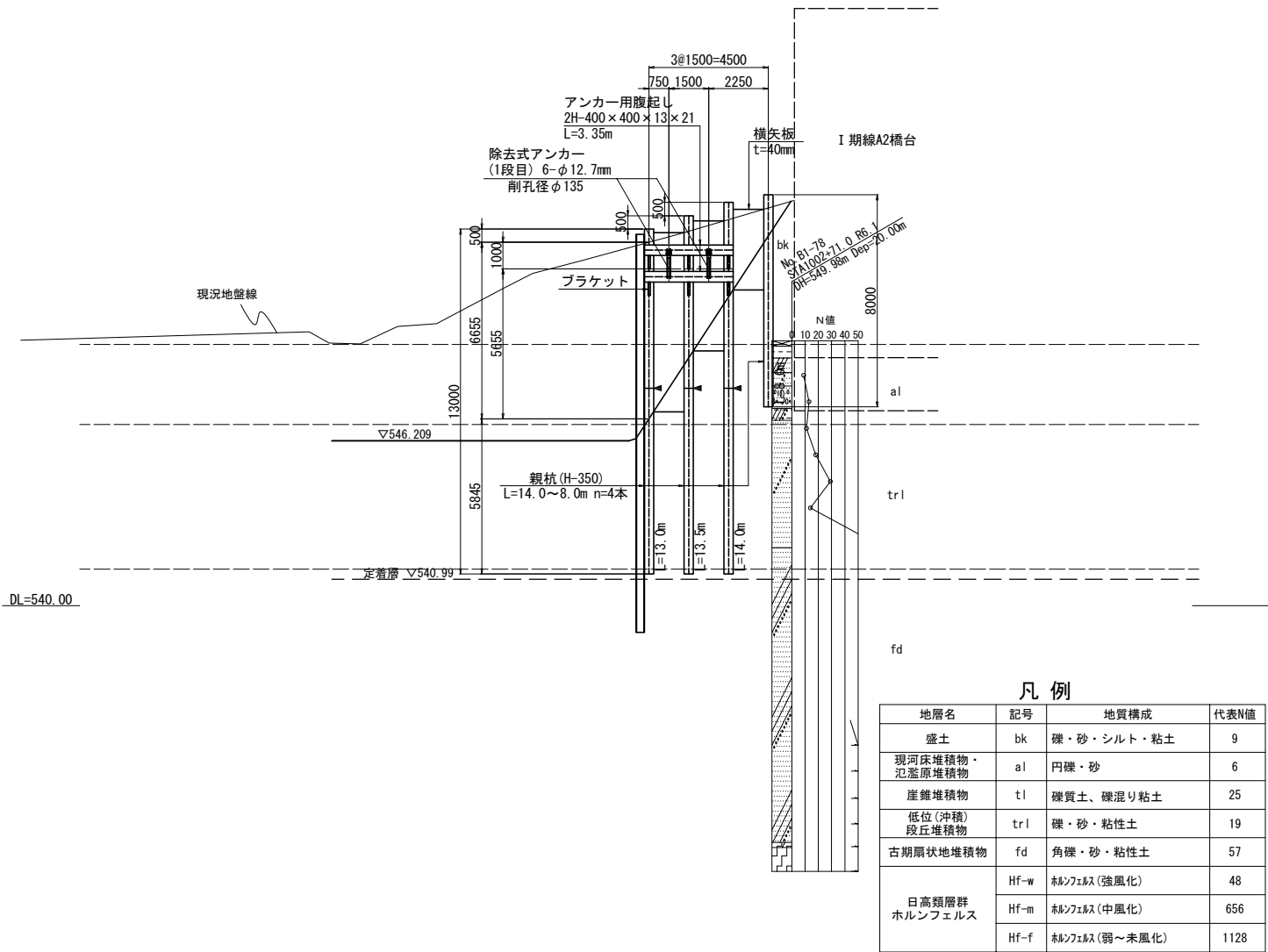
※親杭の施工工法は、ウォータージェット併用電動式バイプロハンマとする。
※ ◀ は継手位置を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台仮設土留め工詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	66 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

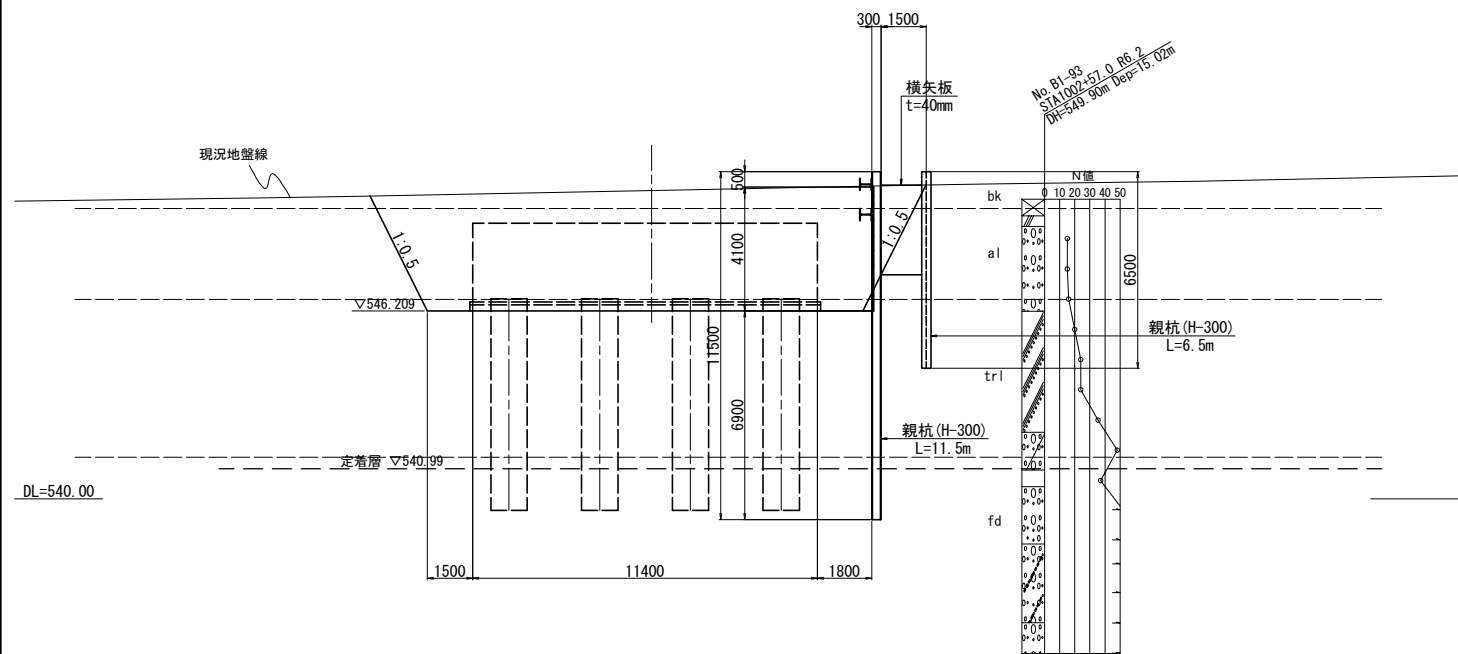
断面図(4-4)



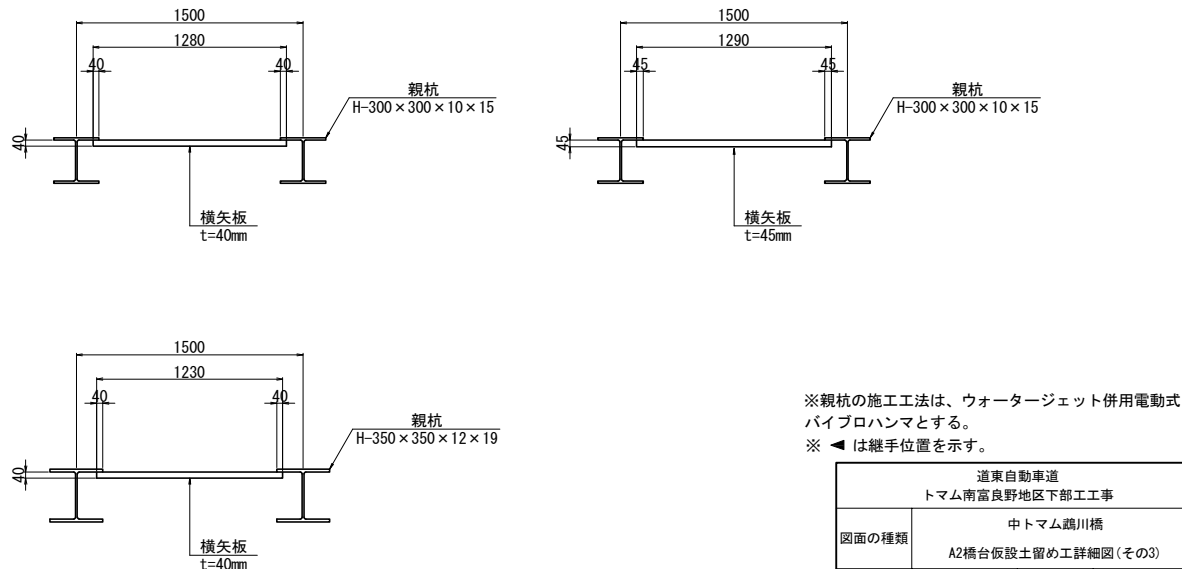
断面図(6-6)



断面図(5-5)

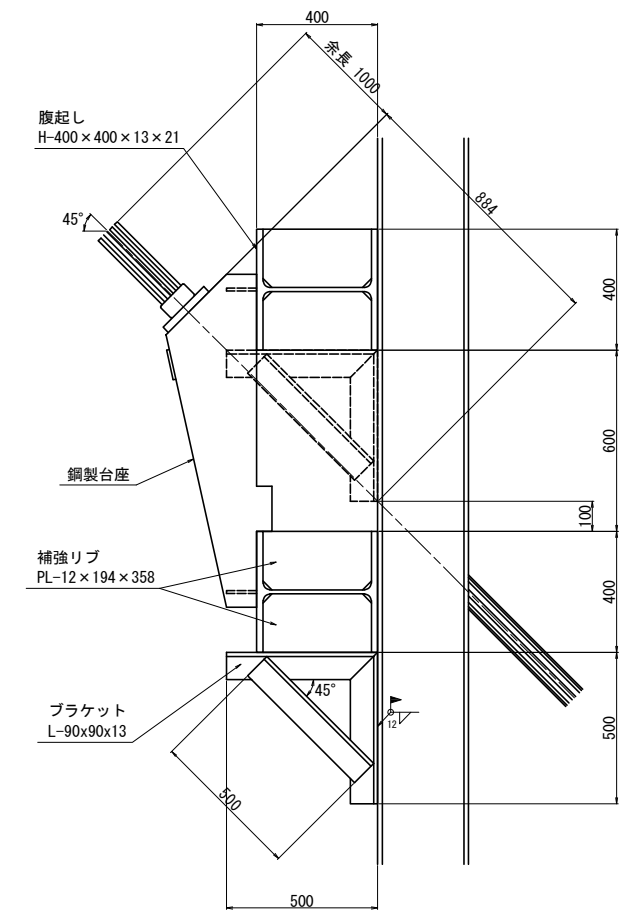


横矢板取付け断面図 S = 1:50

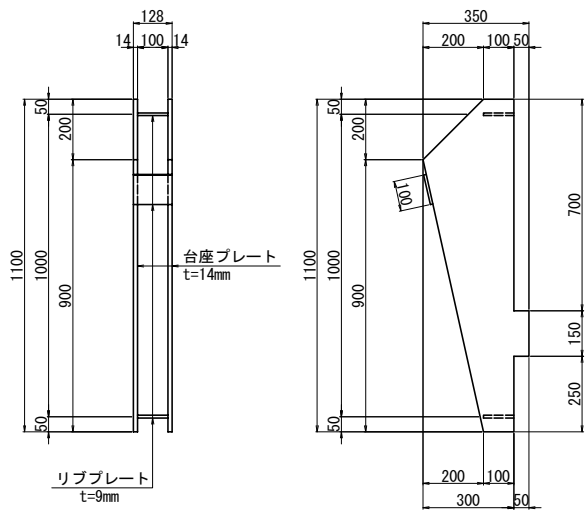


道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台仮設土留め工詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	67 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

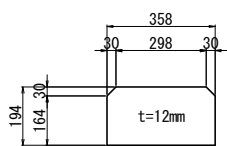
アンカー取付部詳細図 S = 1:25



台座

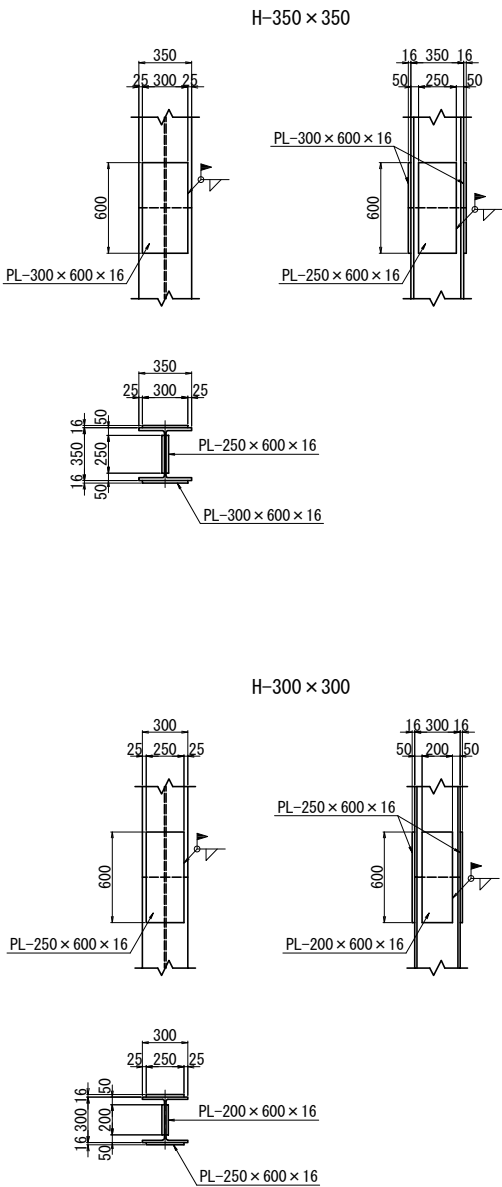


補強リブ



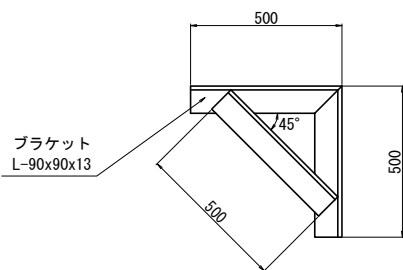
※補強リブは台座1箇所1に8ヶ使用する。

親杭継手工(参考図) S = 1:50



注) 親杭継手工は、12mを超える親杭に使用する。

ブラケット



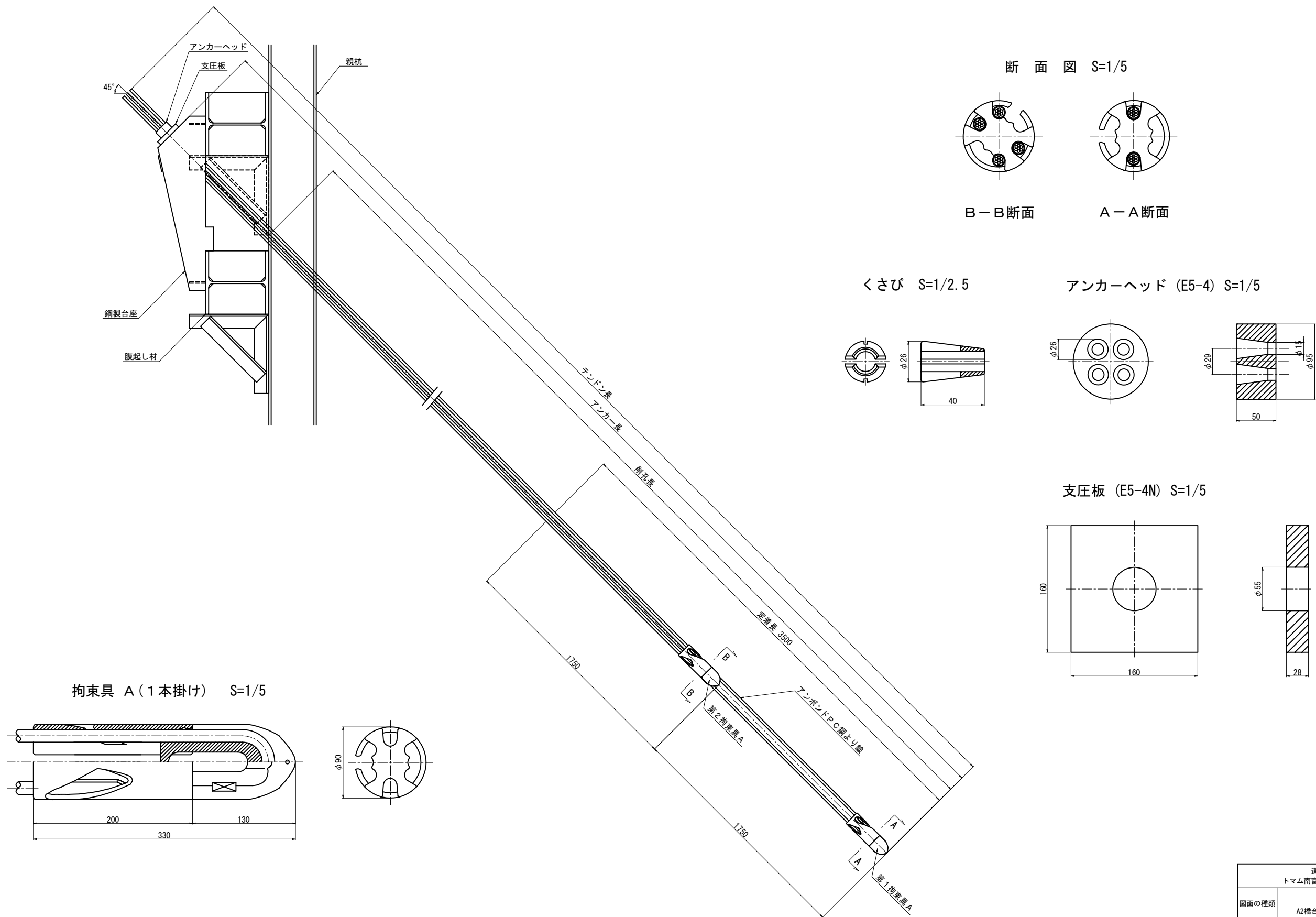
材料表

種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当り (kg)	数量	質量計 (kg)	材質	摘要
親杭(リース材)								
親杭	H-350×350×12×19	7.0+7.0	135.0	1 890.0	1	1 890	SS400	
〃	〃	7.0+6.5	135.0	1 822.5	1	1 823	〃	
〃	〃	7.0+6.0	135.0	1 755.0	1	1 755	〃	
〃	〃	8.0	135.0	1 080.0	1	1 080	〃	
〃	H-300×300×10×15	8.0+7.0	93.0	1 395.0	1	1 395	〃	
〃	〃	7.5+7.0	93.0	1 348.5	1	1 349	〃	
〃	〃	6.0+7.0	93.0	1 209.0	1	1 209	〃	
〃	〃	12.0	93.0	1 116.0	1	1 116	〃	
〃	〃	11.5	93.0	1 069.5	6	6 417	〃	
〃	〃	6.5	93.0	604.5	1	605	〃	
				合計	15	18 639		
親杭継手工(参考)								
親杭	PL-300×16	0.60	37.7	22.6	6	136	SM490A	H-350
〃	PL-250×16	0.60	31.4	18.8	6	113	〃	H-350
〃	PL-250×16	0.60	31.4	18.8	6	113	〃	H-300
〃	PL-200×16	0.60	25.1	15.1	6	91	〃	H-300
				合計		453		
支保工								
種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当 (kg)	数量	質量計 (kg)	材質	摘要
腹越し	H-400×400×13×21	8.0+5.2	172.0	2 270.4	2	4 541	SS400	リース材
〃	〃	1.80	172.0	309.6	2	619	〃	〃
〃	〃	3.35	172.0	576.2	2	1 152	〃	〃
				合計	6	6 312		
グラウンドアンカー工								
種別	断面 (mm)	自由長 (m)	定着長 (m)	全長 (m)	数量	総延長 (m)	材質	摘要
アンカー材	4×φ12.7mm	16.5	3.5	20.0	1	20.0	PC鋼より線	除去式
	6×φ12.7mm	12.5	4.5	17.0	5	85.0	〃	〃
	6×φ12.7mm	17.0	4.5	21.5	2	43.0	〃	〃
				合計	8	148.0		
鋼製台座								
種別	断面 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	一部材当 (kg)	数量	質量計 (kg)	材質	摘要
鋼製台座	t=14mm			52.0	8	416	SS400	全損
ブラケット	L-90×90×13			27.0	30	810	〃	〃
補強リブ	PL-194×12	0.358	18.3	6.6	64	422	〃	〃
				合計		1 648		
横矢板(からまつ同等品以上) t=45mm					16.9	m2		
横矢板(からまつ同等品以上) t=40mm					57.3	m2		

※親杭の施工工法は、ウォータージェット併用電動式パイプロハンマとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷲川橋		
	A2橋台仮設土留め工詳細図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	68 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

中トマム鷗川橋 A2橋台仮設土留め工詳細図(その6) S = 1:250
(除去式アンカー参考図 4×φ12.7mm)



道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	中トマム鷗川橋		
	A2橋台仮設土留め工詳細図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	70 / 70
設計会社名	八千代エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		